

令和7年度 第3回静岡市生涯学習推進審議会（第9期第3回）

日時：令和8年3月13日（金）13時30分～

会場：葵生涯学習センター 3階 31集会室

次 第

1 開 会

2 生涯学習推進課長挨拶

3 議事

（1）協議事項

第3次生涯学習推進大綱の中間見直しについて 資料1

（2）報告事項

ア 来年度の審議会スケジュールについて 資料2

イ 生涯学習施設の運用改善について 資料3

ウ 令和7年度優良公民館表彰について 資料4

4 事務連絡

5 閉 会

1. 前期推進計画期間での主な目的

- 第2次大綱から第3次大綱への転換時期において、コロナ禍により生涯学習施設における主催・共催講座参加人数は大幅に減少し、学んだことを地域や社会での活動に活かしている市民の割合も減少していたため、従来の参加者層だけでなく幅広い層に対する社会ニーズを適切に捉えることに加え、ポストコロナ社会に対応したデジタルツールの活用など多様な学習形態に対応した事業構成にし、利用の少ない現役層にとって魅力を感じられ、使いやすい施設運用に取り組む必要があった。
- このことにより、第3次大綱は第2次大綱の理念や基本的指針は継承し、社会人の学び直し（リカレント教育・リスキリング等）を方針の主軸とし、各施策の柱にリーディングプロジェクトを位置づけて展開していく計画となっている。

2. 現状・分析

(1) 市民意識調査の結果 **資料1-2**のとおり

(2) 成果指標 **資料1-3**のとおり

ア.現行の成果指標の伸び率から年度ごとの数値を割り出して考えると目標達成は困難である。

イ.3つの指標において、30代40代の数値がH30から右肩下がりである。

ウ.少子高齢化により無作為抽出の市民意識調査の対象者が年代により人数の差が大きい。

エ.指標となっている生涯学習をしている・仕事に活かしている・地域活動に活かしている主な年齢層は40～60代の方たちである。

オ.今後も総人口や生産年齢人口は減少していく予想である。

(3) 大綱掲載事業が約200事業もあるが、生涯学習の推進に直接寄与するものは少なく、成果指標への反映が分かりづらい。また、成果指標自体も頭打ちの傾向がみられる。

3. 第5次静岡市総合計画 資料1－4

- (1) 人口減少の加速により地域経済の縮小や生活関連産業の衰退、雇用の縮小など、日常生活への直接的な影響が起こる。特に若年層の流出や高齢化は地域の活力を損ない、市民一人ひとりの暮らしの質や幸福度の低下につながるおそれがある。
- (2) フォアキャスティング型の市政運営からバックキャスティング型の考え方へ転換し、「アウトプット」に重点を置くのではなく、市民にどのような幸せや暮らしの豊かさがもたらせられるかという「アウトカム」を重視。
- (3) 多種多様な課題の解決のためには、行政の力だけでなく、市民・地域社会・企業・行政など社会全体の力による「共働・共創」が不可欠。行政は、社会の力がうまく働き、共働・共創の輪が広がるよう下支えし、結果が出るよう伴走することが必要。

4. ご意見をいただきたいポイント

- (1) ライフステージごとの学びを通じて、若年層への生涯学習機会を提供し、若いころから学びに携わっていくよう働きかける必要があるのではないか（次ページ参照）。
- (2) 生涯学習自体を実際に地域に活かすところまで行政主体で発展させるには限界があるか。
- (3) 4次総合計画が終わり5次総合計画として生まれ変わるため、整合性を図っている大綱への影響を検討する必要があるのではないか。

ア.人口減少・若年層の減少に対して生涯学習を通してできる施策の展開が必要か。

イ.協働・共創のまちづくりによる安心と幸せが感じられる社会の実現、市民一人ひとりが幸せを実感する（ウェルビーイングが高い状態）にはどのような施策の展開が必要か。

ウ.現在の30代40代の方たちが50代以降も学びに消極的な傾向にあった場合や、生産年齢人口が減少した場合、将来の指標を大きく左右する可能性があるのではないか。

エ.成果指標について、単に「生涯学習をした人」ではなく、生涯学習による成果に焦点を絞り「生涯学習を通じて自分の人生が豊かになった」などのウェルビーイングに関するアウトカム指標を取り入れる必要があるか。

【参考】公共施設におけるライフステージ別の講座提供

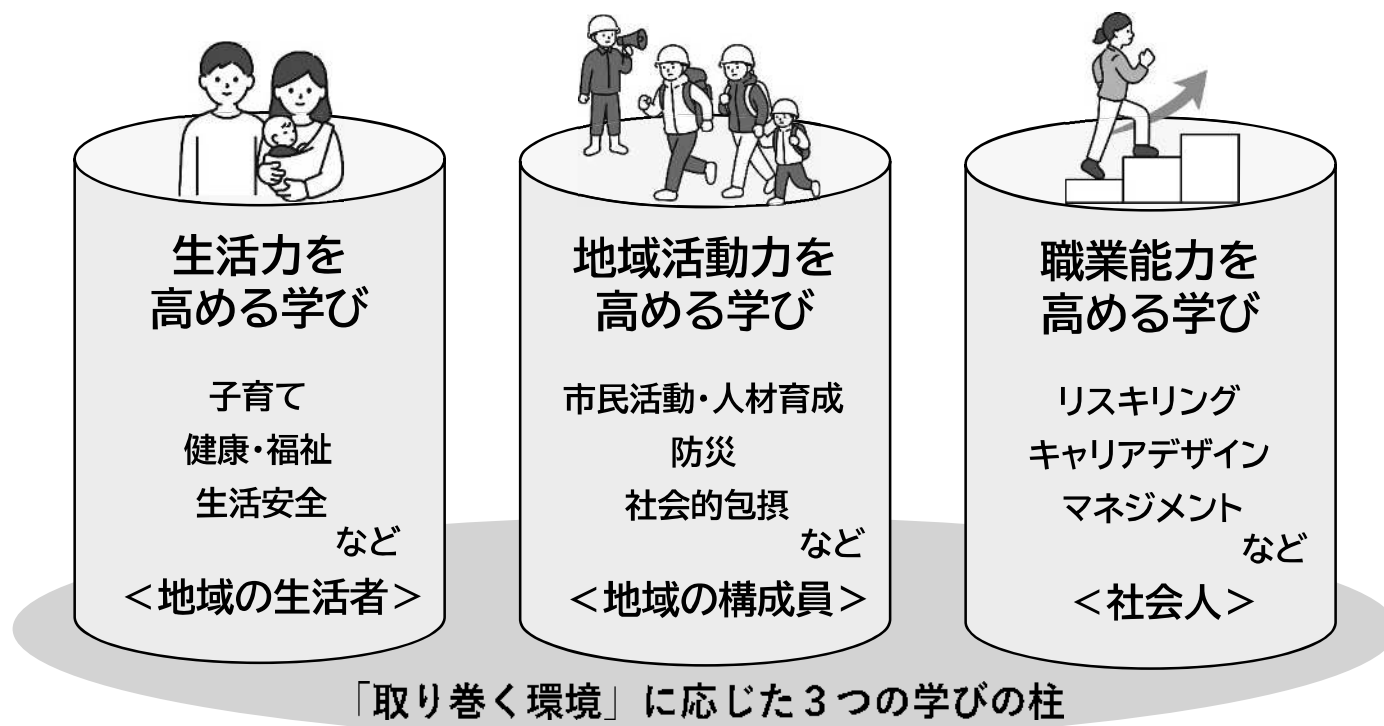
「ライフステージ」と「取り巻く環境」に応じた講座を提供していく必要があるのではないか？

近年、仕事と育児の両立やキャリアの複線化、リスクリング、健康・介護課題の早期顕在化、行政手続のオンライン化など、私たちを取り巻く環境は大きく、速く変化しています。それによって、ライフステージごとに直面する生活課題が複雑化してきており、講座受講後に学んだことを日々の困りごとの解決に活かせることがより重要になっています。

そこで、市民が人生の節目（ライフステージ）ごとの生活課題を解決できる力（知識・スキル・つながり）を育むことができる講座へと内容を見直していきたいと考えています。

生活課題は「私生活における課題」「地域生活における課題」「職業生活における課題」の3つに大きく分けられます。

このため、地域の生活者としての「生活力を高める学び」、地域の構成員としての「地域活動力を高める学び」、社会人としての「職業能力を高める学び」の3つの学びを柱として、ライフステージに応じて必要な力（知識・スキル・つながり）を学び、役立てることができる講座プログラムを提供していくことを想定しています。



【参考_追加】 公共施設におけるライフステージ別の講座提供

＼ライフステージと講座イメージ

<年齢の想定>

幼児 : 0～ 5歳
 小学生 : 6～12歳
 中学生 : 13～15歳
 高校生 : 16～18歳
 大学生 : 19～22歳
 青年 : 19～35歳
 壮年 : 36～64歳
 高齢者 : 65歳以上

学びの柱	生活力を高める学び (子育て、健康・福祉、生活安全など)	地域活動力を高める学び (市民活動・人材育成、防災、社会的包摂など)	職業能力を高める学び (リスティング、キャリアデザイン、マネジメントなど)
ライフステージ	講座イメージ		
幼 児	読み聞かせ、親子あそび	市民ボランティア 自治会の担い手 デジタル相談員 地域防災 災害ボランティア 男女共同参画 多様性の理解 多文化共生	
小学生	親子のデジタルリテラシー		
中学生	地域クラブ活動		
高校生	インターネット上の人権侵害		アントレプレナーシップ
大学生	生活の自立 消費者トラブル 家庭教育		就活、起業
青年	税金・保険の仕組み		DX推進、デザイン思考
壮年	家庭教育、介護の仕組み		経営・マーケティング キャリアチェンジ
高齢者	デジタル行政手続き フレイル予防		セカンドキャリア

＼これまでの考え方

生涯学習施設では、提供する内容に偏りのないよう、市独自の分野を設定し、n～p以外の全分野の講座を実施してきました。

分野総称	個別分野群
a 人権・共生	憲法、人権、多様性の尊重、男女共同参画、DV、多文化共生、社会的包摂
b 政治・時事	政治、宗教、経済、国際関係、戦争体験、時事問題
c 情報・通信	情報リテラシー、メディアリテラシー、知的財産、デジタルデバイドの解消
d 職業・労働	職業能力の向上、キャリア観の形成、就労支援、労働問題、農林漁業体験
e 科学・技術	科学、技術、伝統工芸
f 環境・自然	環境問題、自然保護、自然体験、資源エネルギー問題
g 健康・医療	健康づくり、医療、介護、こころの健康
h 防犯・防災	防災、減災、被災時の対応、救命救急、防犯まちづくり、交通安全
i 子育て・教育	子育て、教育、読書、読み聞かせ
j 食育・食の安全	食育、地産地消、地域食材、食の安全
k 生活設計	消費者問題、年金、金融、保険、税金、生活設計、ライフプラン
l 郷土・地域	郷土理解、地域理解、地域産業、地域交流、お茶のまち、コミュニティデザイン
m 人材の育成	まちづくりの主役(原動力)となる人材の育成
n 教養・趣味	教養の向上・趣味等
o 体育・レク	体育・レクリエーション
p その他	その他

令和7年度
静岡市
スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査
報 告 書

令和8年2月
静 岡 市

目次

1 スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査

I 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査項目	1
(3) 調査の設計	1
(4) 発送・回収状況	1
II 調査結果	2
属性	2
運動やスポーツの実施について	4
運動・スポーツをささえる活動について	36
スポーツの観戦について	41
静岡市のホームタウンチームについて	43
公共スポーツ施設について	45
学校体育施設について	48
スポーツに関して静岡市に求めるものについて	49
生涯学習の実施について	51
生涯学習活動の学習成果について	58
生涯学習の場の提供について	67
地域とのかかわりについて	73
生涯学習施設のあり方について	81

2 スポーツ活動に関するアンケート調査

I 調査概要	83
(1) 調査の目的	83
(2) 調査項目	83
(3) 調査の設計	83
(4) 発送・回収状況	83
II 調査結果	84
属性	84
運動やスポーツをすることについて	85
スポーツをみることについて	103
静岡市のホームタウンチームについて	105

3 生涯学習に関するアンケート調査

I 調査概要	107
(1) 調査の目的	107
(2) 調査項目	107
(3) 調査の設計	107
(4) 発送・回収状況	107
II 調査結果	108
属性	108
生涯学習の実施について	111
地域貢献活動について	113
生涯学習の場の提供について	115
生涯学習施設のあり方について	120

資料編

I 調査票（スポーツ活動・生涯学習）	123
II 調査票（スポーツ活動）	143
III 調査票（生涯学習）	153

1 スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査

I 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、「第2期静岡市スポーツ推進計画」及び「第3次静岡市生涯学習推進大綱」の改定の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ・回答者の属性
- ・運動やスポーツの実施について
- ・運動・スポーツをささえる活動について
- ・スポーツの観戦について
- ・静岡市のホームタウンチームについて
- ・公共スポーツ施設について
- ・学校体育施設について
- ・スポーツに関して静岡市に求めるものについて
- ・生涯学習の実施について
- ・生涯学習活動の学習成果について
- ・生涯学習の場の提供について
- ・地域とのかかわりについて
- ・生涯学習施設のあり方について
- ・自由意見

(3) 調査の設計

- ・調査対象：16歳以上の市民3,000人
- ・調査方法：調査票については無作為抽出による郵送配布、回答については自記式郵送回答、またはWeb回答
- ・調査期間：令和7年10月6日～令和7年10月27日

(4) 発送・回収状況

対象者数	郵送回答数	Web回答数	有効回収数	有効回収率
3,000人	962人	566人	1,528人	50.9%

*有効回収数：回収票から全く回答がないもの(白票)を除いた数

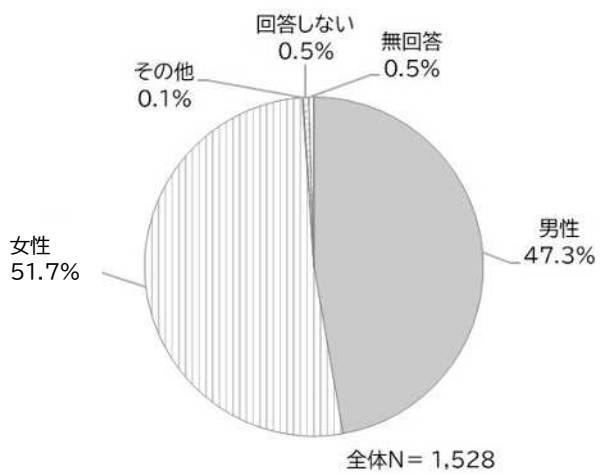
◎ 報告書を見る際の注意事項

- (1)回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してある。
- (2)百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (3)1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4)グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合がある。
- (5)グラフにおいて、0.0%を非表示としている場合がある。
- (6)本調査の比較対象として、「スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査」(静岡市 令和3年)、「スポーツの実施状況等に関する世論調査」(スポーツ庁 令和6年)、「生涯学習に関する世論調査」(内閣府大臣官房政府広報室 令和4年)から引用した設問を含めた。前回比較にあたり、本調査にのみ設けられている選択肢や、比較対象の調査にのみ設けられている選択肢は、グラフにおいては該当箇所を空白にして掲載している。

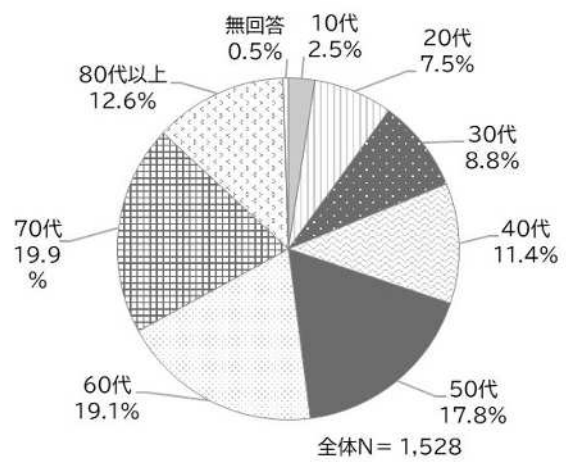
Ⅱ 調査結果

■ 属性 ■

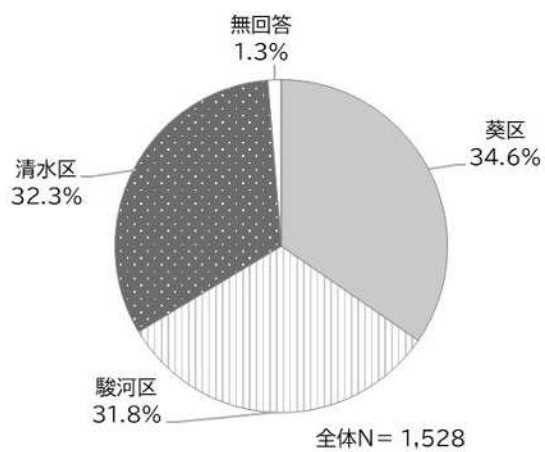
1 性別



2 年代

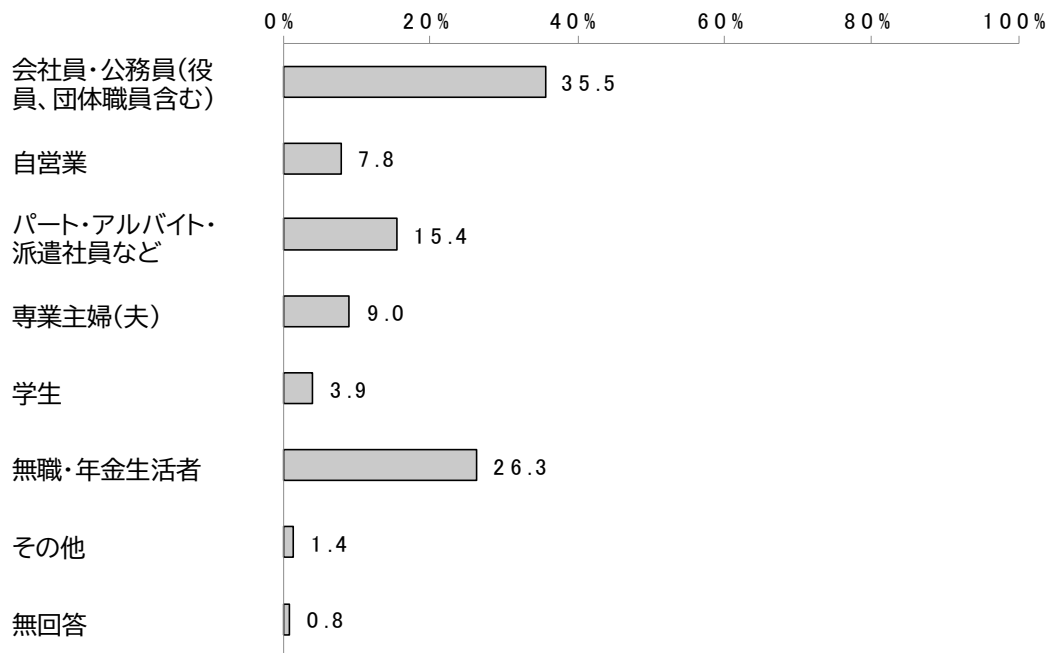


3 居住区



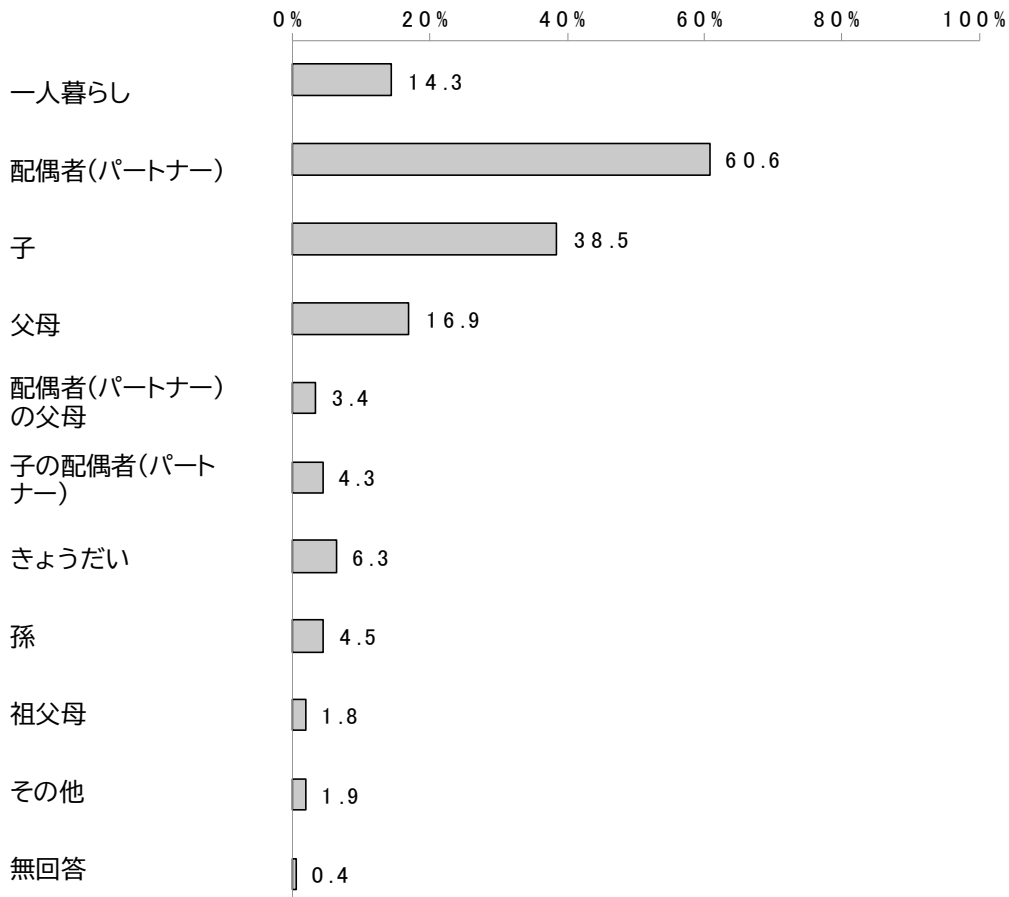
4 職業

N = 1,528



5 同居中の家族構成（複数回答）

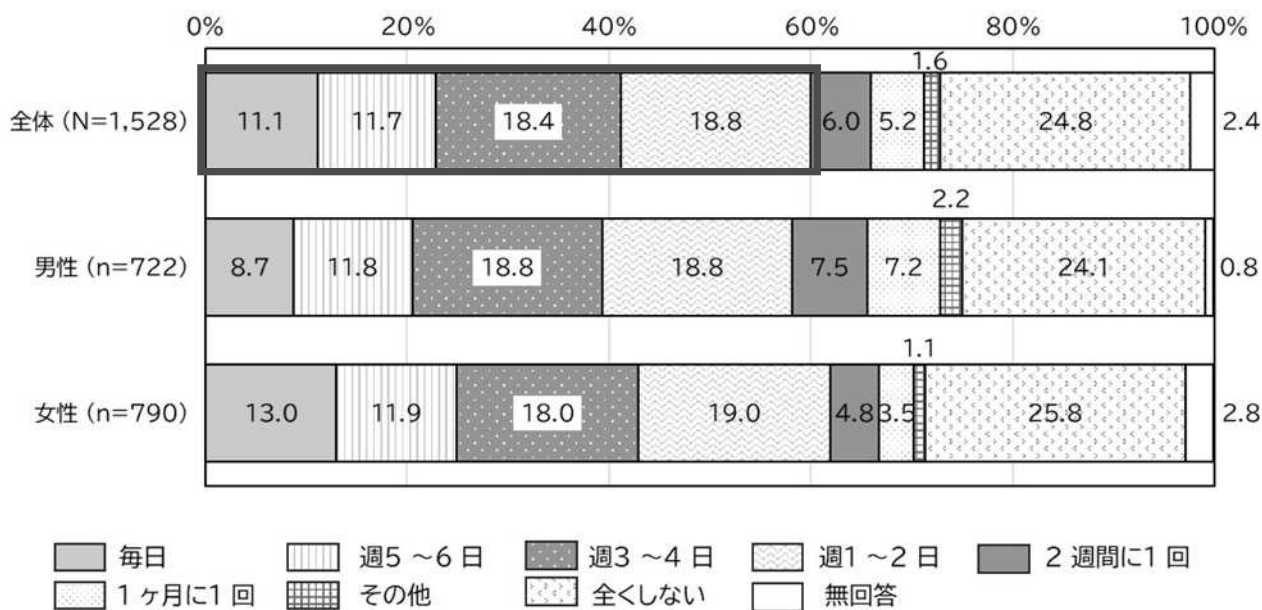
N = 1,528



■ 運動やスポーツの実施について ■

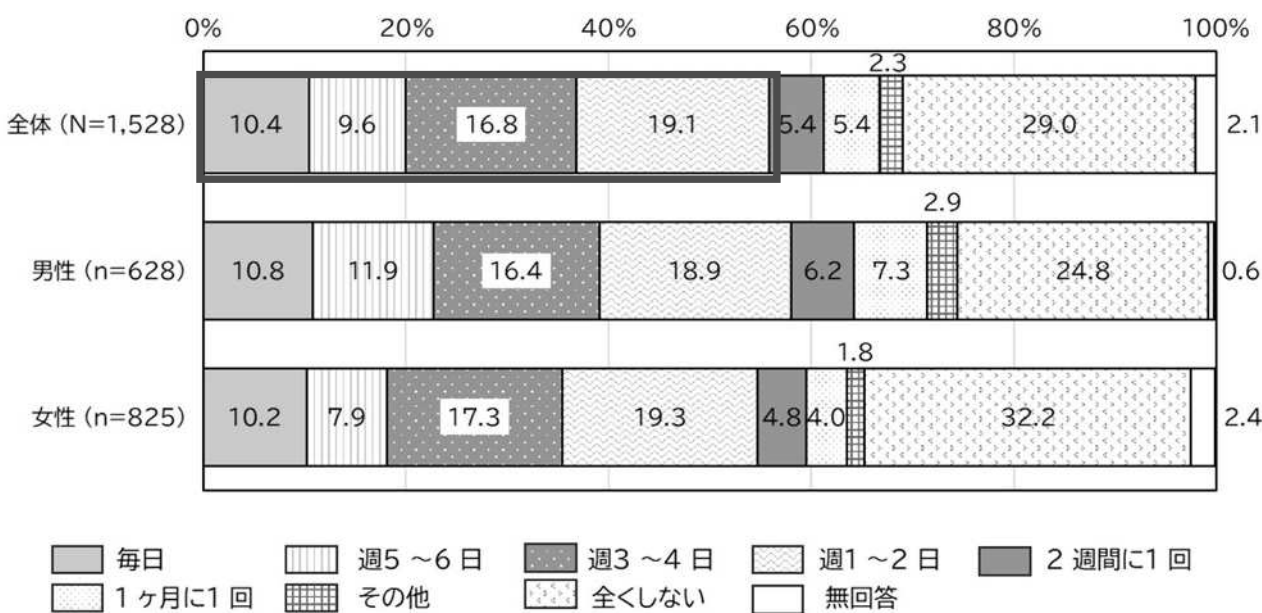
問1 この1年間において、運動・スポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。(〇は1つ)

今回



週1日以上の実施が60.0%

前回(令和3年)



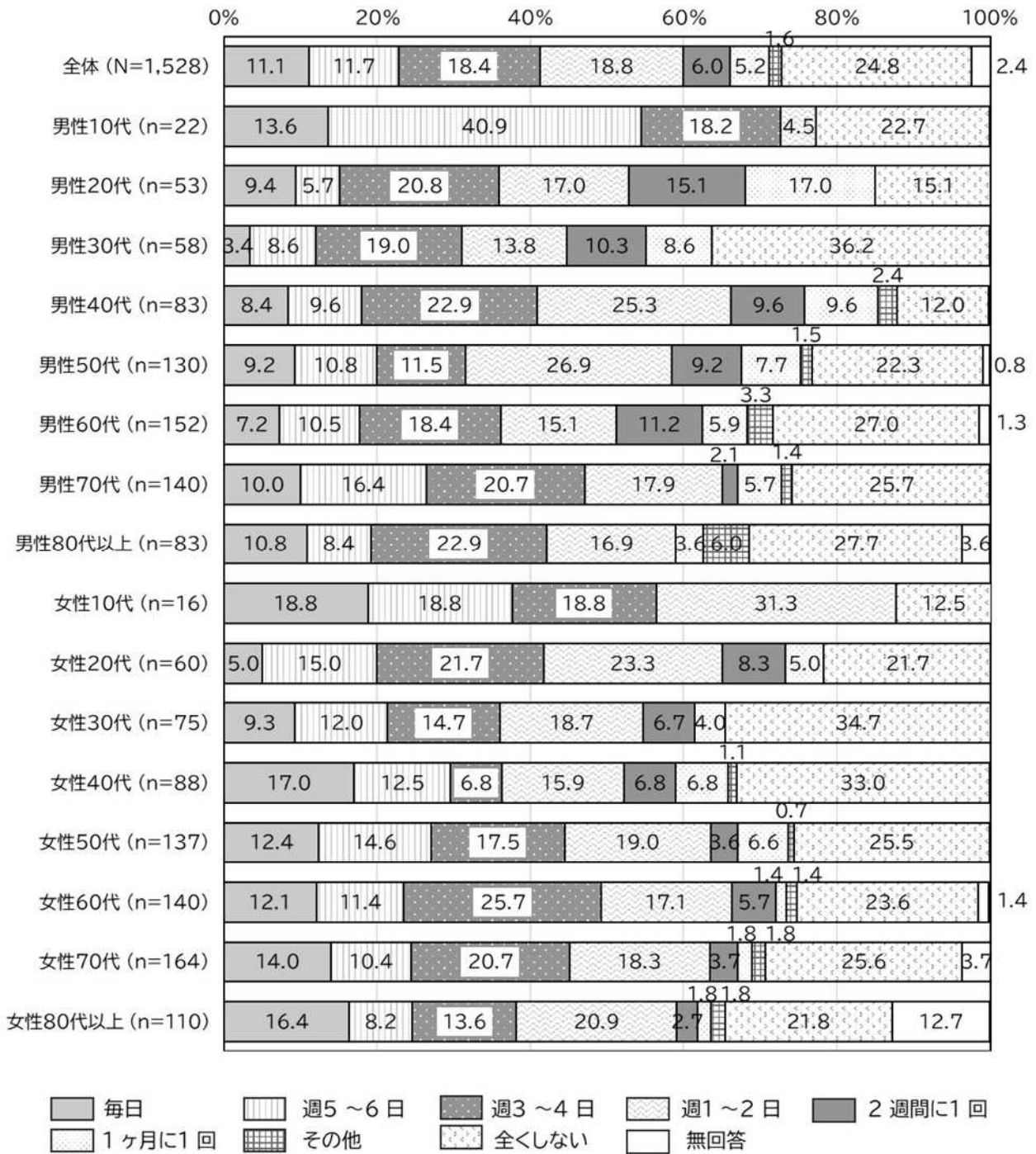
週1日以上の実施が55.9%

この1年間の運動・スポーツの頻度では、「全くしない」(24.8%)が最も高く、次いで「週1～2日」(18.8%)、「週3～4日」(18.4%)となった。

性別でみると、「全くしない」は女性の割合が男性に比べて高かった。

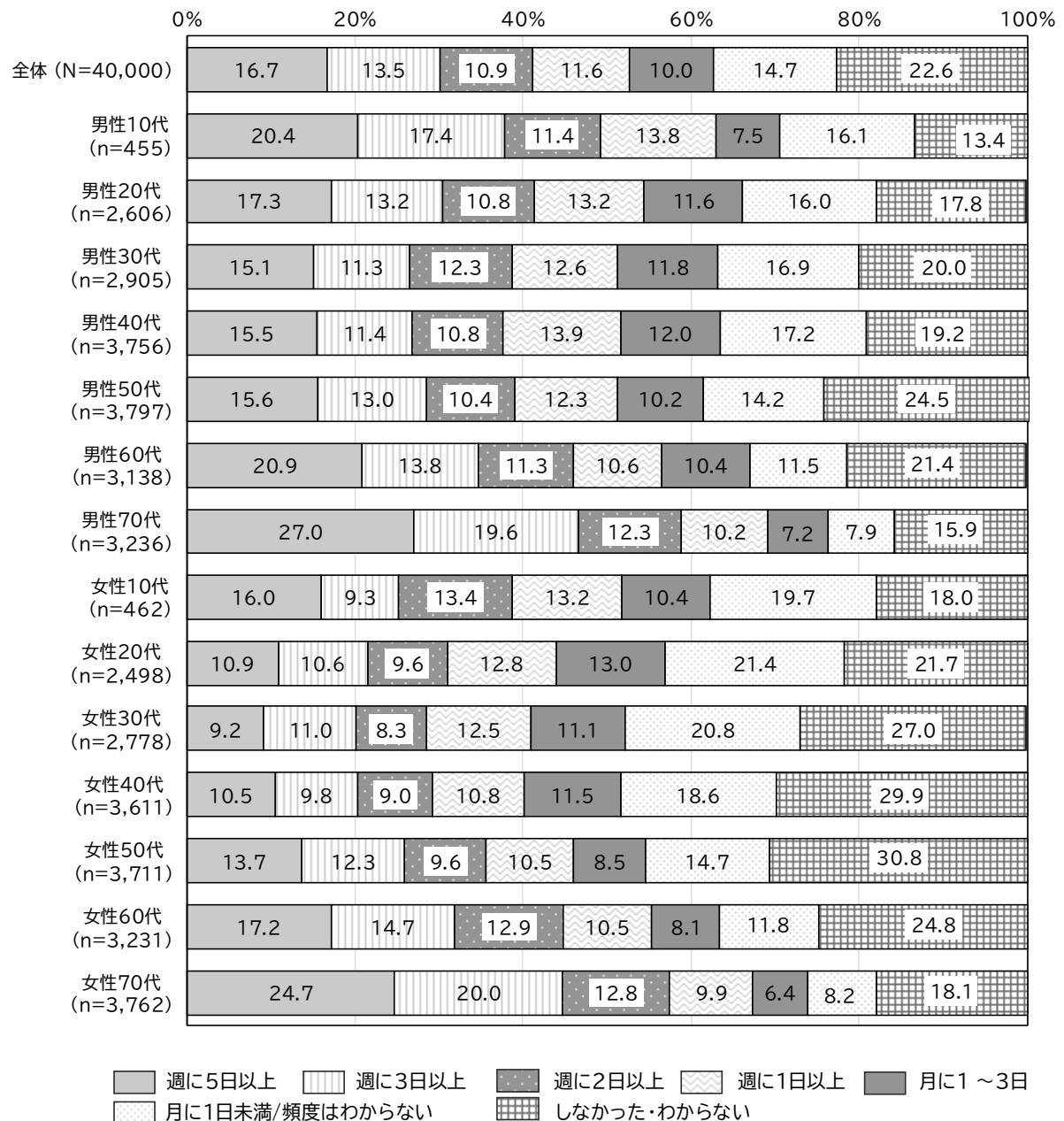
前回調査と比較すると、「週1日以上」(60.0%)が4.1ポイント高くなった。「週3日以上」(41.2%)が4.4ポイント高くなった。

《 性年代別 》



この1年間の運動・スポーツの頻度を性年代別でみると、週1日以上の実施率は「10代女性」(87.7%)が最も高く、「30代男性」(44.8%)が最も低かった。また「全くしない」は、男女とも30代が他の年代に比べ高かった。

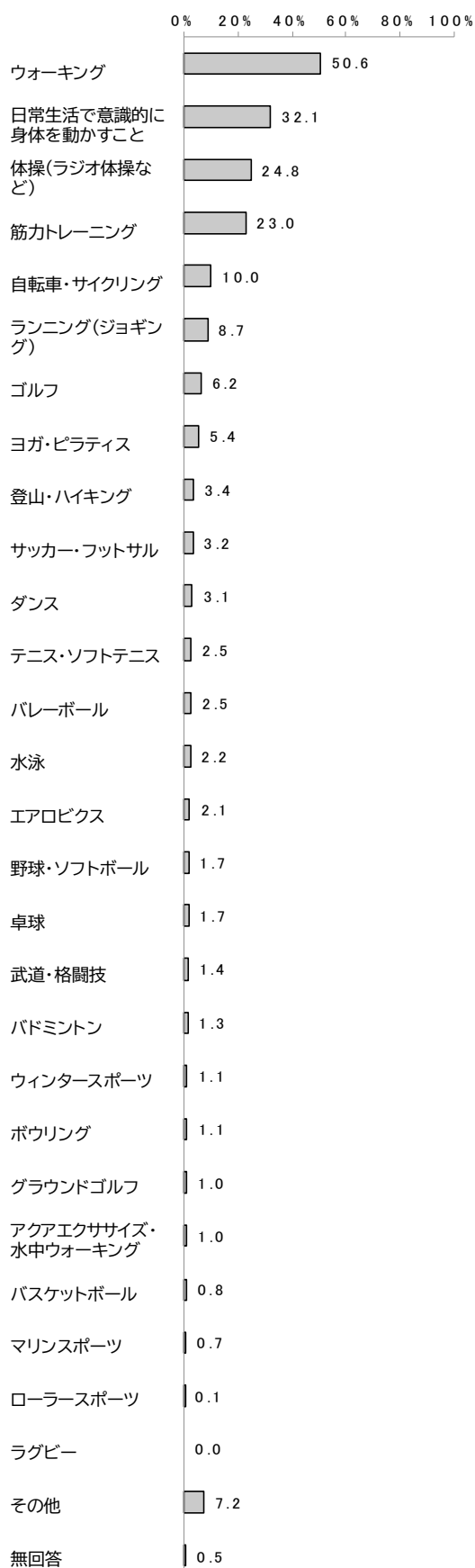
【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」



問1-1～問1-4は、問1で「1～7」（運動・スポーツを行った）と回答した方にお聞きします。
問1-1 あなたが普段行っている運動・スポーツは何ですか。（〇はいくつでも）

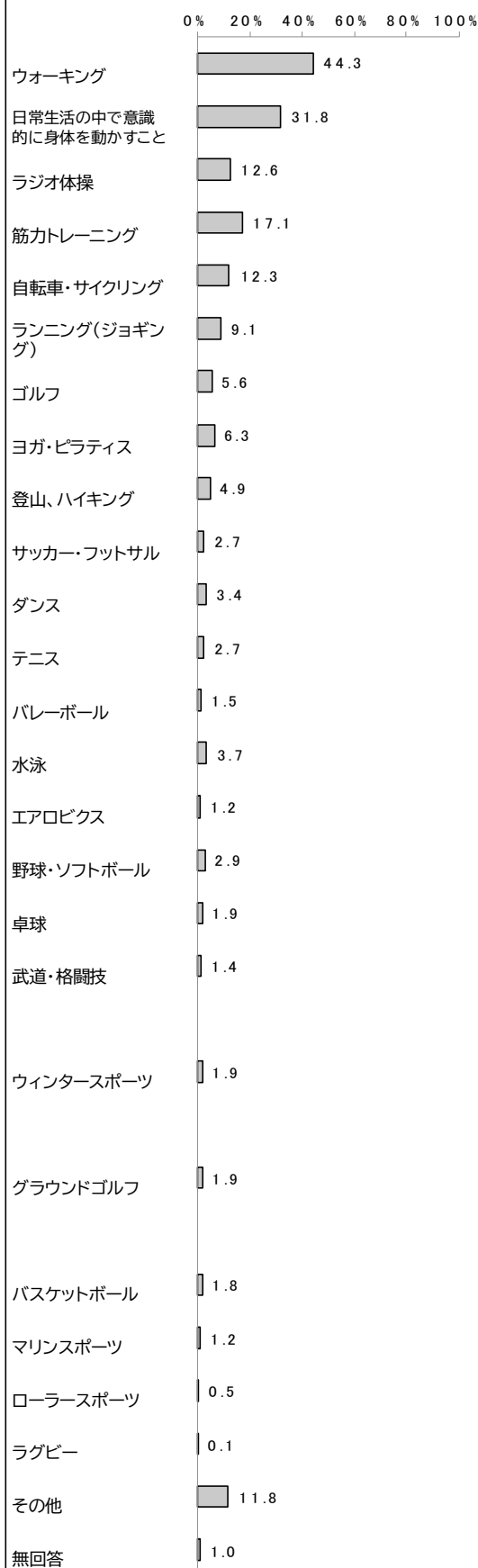
今回

N = 1,113



前回(令和3年)

N = 1,008

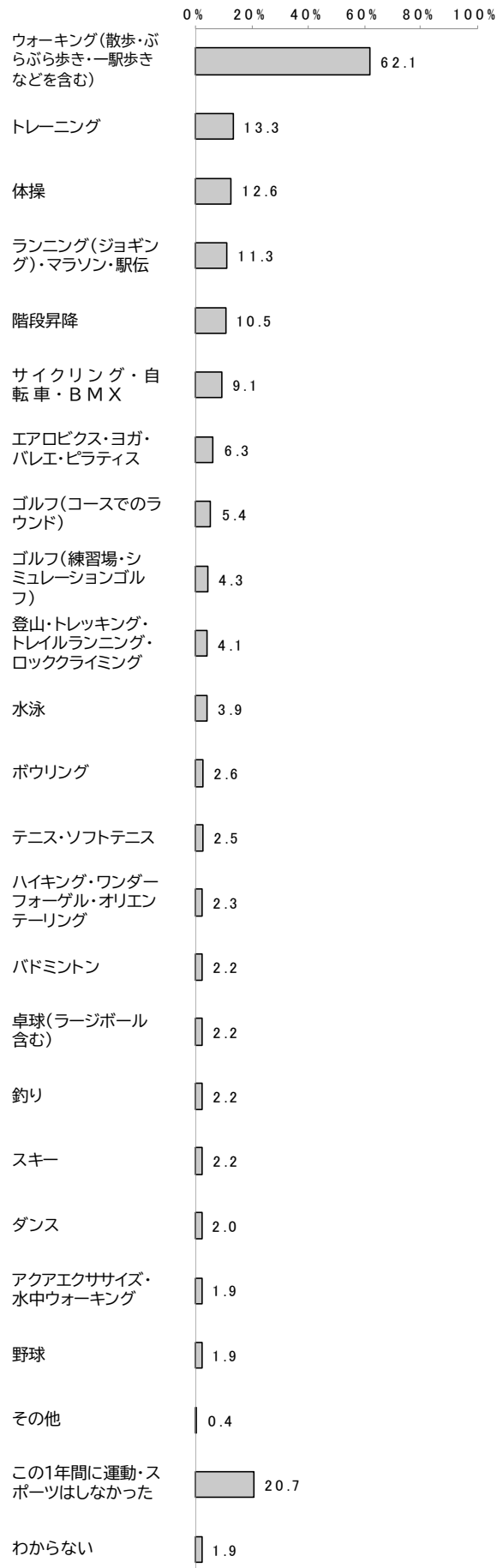


普段行っている運動・スポーツでは、「ウォーキング」(50.6%)が最も高く、次いで「日常生活で意識的に身体を動かすこと(徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など)」(32.1%)、「体操(ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど)」(24.8%)となった。

前回調査と比較すると、「ウォーキング」(50.6%)が6.3ポイント、「筋力トレーニング」(23.0%)が5.9ポイント高くなった。

【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」

N =40,000



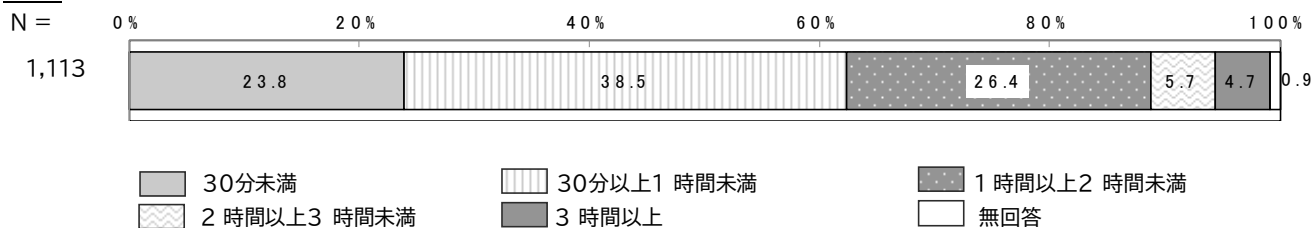
《性年代別》

単位: %																														
全体 (N=1,113)	50.6	32.1	24.8	23.0	10.0	8.7	6.2	5.4	3.4	3.2	3.1	2.5	2.5	2.2	2.1	1.7	1.7	1.4	1.3	1.1	1.1	1.0	1.0	0.8	0.7	0.1	0.0	7.2	0.5	
男性10代 (n=17)	0.0	47.1	0.0	41.2	11.8	35.3	0.0	0.0	5.9	17.6	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	11.8	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0
男性20代 (n=45)	37.8	13.3	0.0	44.4	15.6	15.6	6.7	0.0	4.4	13.3	2.2	0.0	8.9	0.0	0.0	4.4	2.2	4.4	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0
男性30代 (n=37)	48.6	29.7	13.5	54.1	13.5	21.6	21.6	0.0	0.0	16.2	0.0	2.7	5.4	2.7	0.0	5.4	2.7	0.0	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	0.0
男性40代 (n=73)	43.8	15.1	11.0	30.1	15.1	23.3	5.5	0.0	5.5	9.6	1.4	4.1	1.4	5.5	2.7	2.7	0.0	1.4	0.0	2.7	0.0	0.0	1.4	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	1.4
男性50代 (n=100)	47.0	17.0	11.0	34.0	7.0	18.0	18.0	4.0	6.0	8.0	0.0	2.0	2.0	4.0	2.0	4.0	3.0	0.0	1.0	2.0	1.0	0.0	2.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
男性60代 (n=109)	51.4	35.8	13.8	20.2	10.1	14.7	15.6	0.9	4.6	3.7	0.0	5.5	1.8	1.8	0.9	2.8	0.0	2.8	1.8	2.8	0.9	0.0	0.9	0.0	1.8	0.9	0.0	0.0	3.7	0.0
男性70代 (n=104)	62.5	18.3	22.1	19.2	14.4	1.9	11.5	0.0	6.7	1.0	3.8	2.9	1.0	2.9	1.9	1.9	3.8	3.8	0.0	0.0	1.9	2.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0
男性80代以上 (n=57)	57.9	28.1	29.8	14.0	7.0	1.8	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	1.8	0.0	1.8	3.5	1.8	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	1.8
女性10代 (n=14)	50.0	42.9	50.0	28.6	28.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
女性20代 (n=47)	46.8	40.4	21.3	25.5	10.6	10.6	0.0	0.0	17.0	2.1	2.1	6.4	0.0	6.4	0.0	0.0	6.4	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
女性30代 (n=49)	51.0	46.9	32.7	28.6	2.0	0.0	2.0	12.2	0.0	0.0	2.0	6.1	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0
女性40代 (n=59)	54.2	50.8	39.0	22.0	8.5	8.5	1.7	10.2	3.4	0.0	1.7	1.7	6.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	0.0
女性50代 (n=102)	51.0	49.0	33.3	14.7	5.9	5.9	0.0	10.8	5.9	0.0	5.9	2.0	2.0	2.9	3.9	1.0	0.0	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	10.8	0.0
女性60代 (n=105)	53.3	35.2	37.1	21.9	7.6	1.9	1.0	16.2	1.0	0.0	5.7	2.9	1.0	3.8	5.7	0.0	1.9	1.0	0.0	1.9	0.0	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
女性70代 (n=116)	52.6	34.5	33.6	12.1	6.9	0.0	0.9	4.3	1.7	0.0	4.3	0.0	1.7	1.7	4.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.9	1.7	2.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	0.9
女性80代以上 (n=72)	50.0	30.6	38.9	8.3	15.3	1.4	0.0	2.8	1.4	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1	1.4
	ウォーキング																													
		日常生	動的	体操																										
		活で	こと	(ラ																										
		意		ジ																										
		識																												

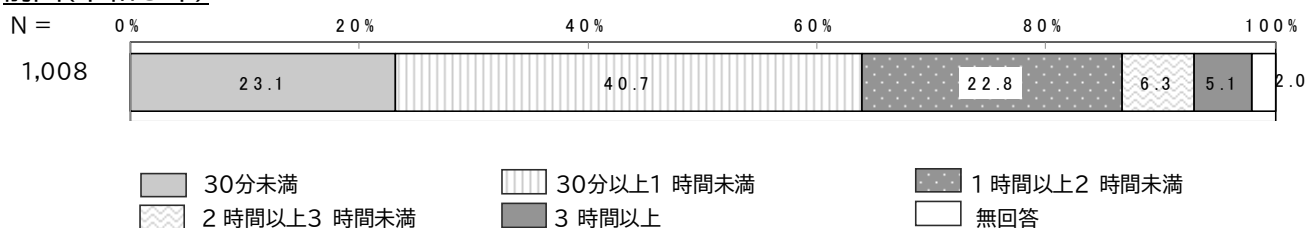
普段行っている運動・スポーツを性年代別でみると、男性10代は、「日常生活で意識的に身体を動かすこと」が、男性20代・30代は、「筋力トレーニング」が最も高かった。女性10代は、「ウォーキング」と「体操(ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど)」(50.0%)が同率で最も高かった。

問1-2 運動・スポーツを1回につき、行っている時間はどのくらいですか。
 ※複数の運動・スポーツを行っている方は、合計時間でお答えください。(〇は1つ)

今回



前回(令和3年)



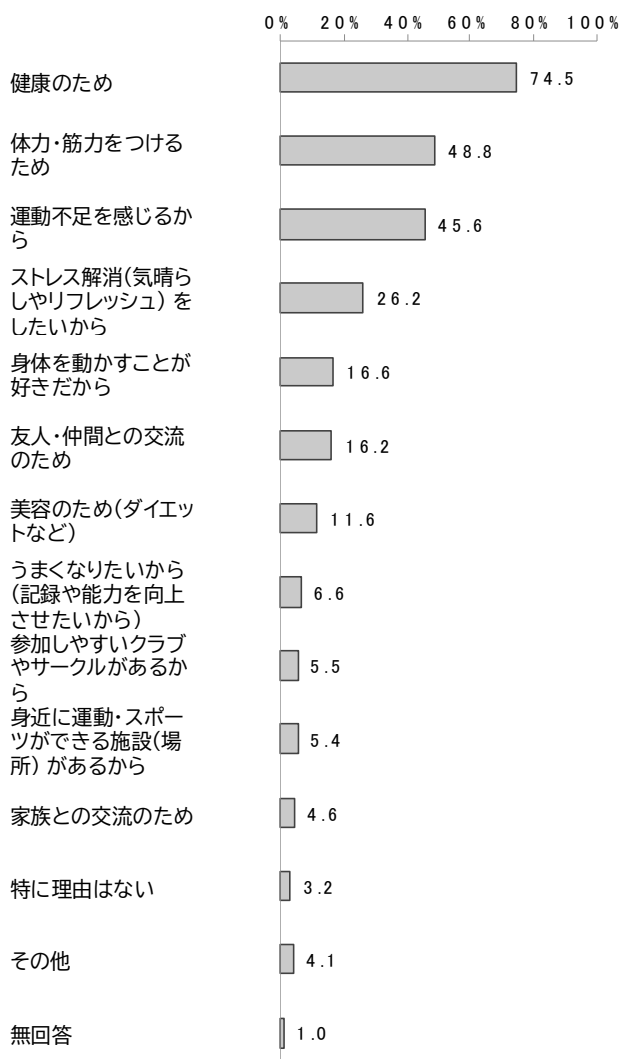
1回あたりの運動・スポーツの時間では、「30分以上1時間未満」(38.5%)が最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」(26.4%)、「30分未満」(23.8%)となった。

前回調査と比較すると、「1時間以上2時間未満」(26.4%)が3.6ポイント高くなった。

問1-3 運動・スポーツを行う理由(目的)は何ですか。(〇はいくつでも)

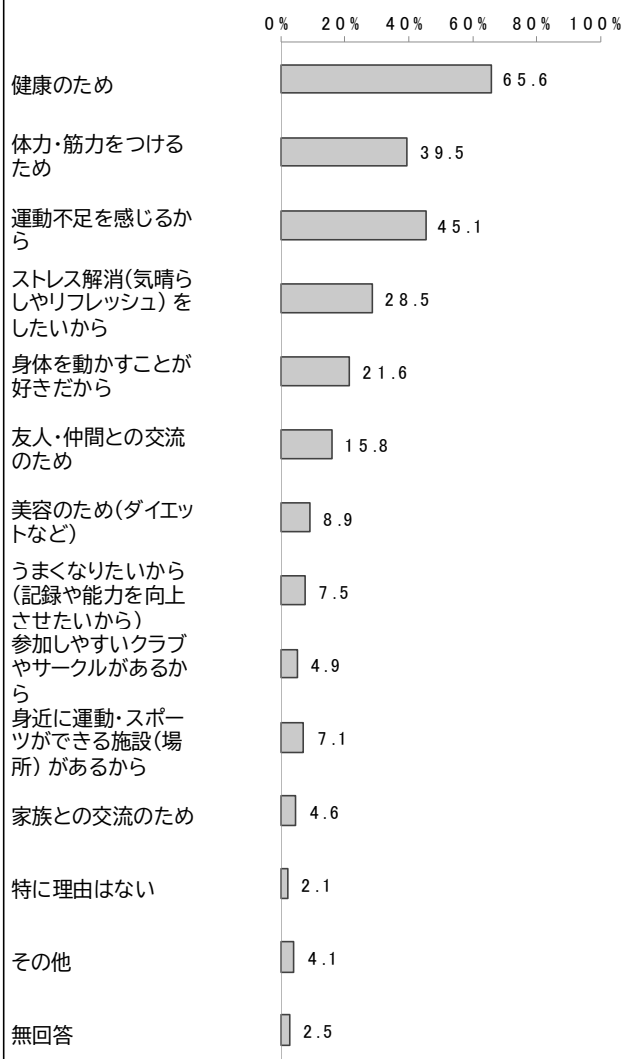
今回

N = 1,113



前回(令和3年)

N = 1,008



運動・スポーツを行う理由(目的)では、「健康のため」(74.5%)が最も高く、次いで「体力・筋力をつけるため」(48.8%)、「運動不足を感じるから」(45.6%)となった。

前回調査と比較すると、「体力・筋力をつけるため」(48.8%)が9.3ポイント高くなった。

《 性年代別 》

単位：％

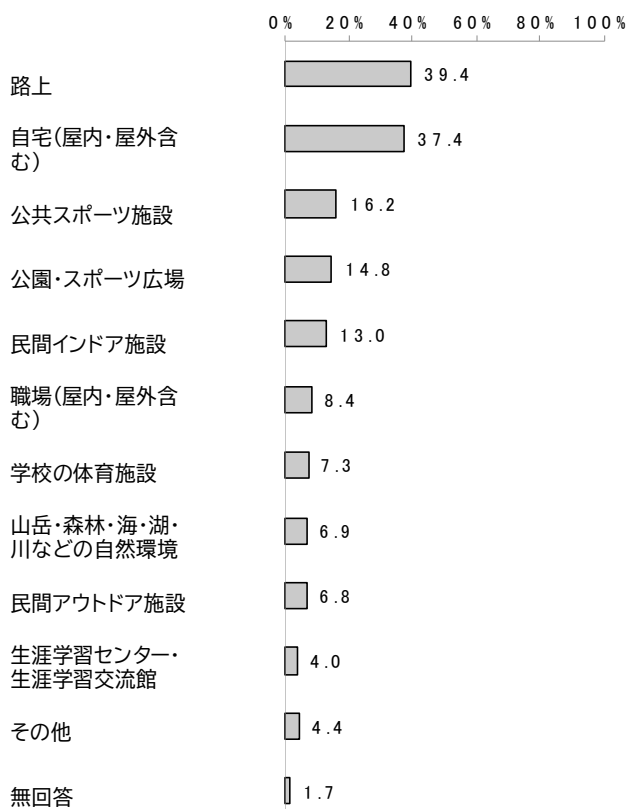
全体 (N=1,113)	74.5	45.6	48.8	26.2	16.6	16.2	11.6	6.6	5.4	5.5	4.6	3.2	4.1	1.0	
男性10代 (n=17)	23.5	29.4	58.8	29.4	47.1	35.3	0.0	23.5	0.0	11.8	0.0	0.0	11.8	0.0	
男性20代 (n=45)	51.1	42.2	48.9	33.3	31.1	26.7	11.1	8.9	6.7	15.6	0.0	6.7	0.0	0.0	
男性30代 (n=37)	78.4	29.7	54.1	27.0	29.7	18.9	8.1	8.1	0.0	2.7	2.7	2.7	2.7	0.0	
男性40代 (n=73)	72.6	46.6	56.2	27.4	21.9	15.1	5.5	8.2	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	0.0	
男性50代 (n=100)	75.0	43.0	53.0	37.0	22.0	21.0	9.0	20.0	5.0	6.0	5.0	1.0	2.0	0.0	
男性60代 (n=109)	72.5	47.7	43.1	28.4	16.5	14.7	6.4	13.8	5.5	4.6	0.9	4.6	5.5	1.8	
男性70代 (n=104)	81.7	42.3	47.1	15.4	15.4	23.1	1.0	1.9	11.5	5.8	1.9	4.8	3.8	1.0	
男性80代以上 (n=57)	86.0	38.6	42.1	12.3	19.3	15.8	0.0	0.0	3.5	1.8	0.0	0.0	3.5	5.3	
女性10代 (n=14)	35.7	21.4	28.6	28.6	21.4	21.4	35.7	21.4	14.3	21.4	7.1	14.3	14.3	0.0	
女性20代 (n=47)	44.7	40.4	34.0	36.2	10.6	8.5	40.4	4.3	0.0	8.5	2.1	8.5	2.1	2.1	
女性30代 (n=49)	57.1	44.9	30.6	34.7	18.4	4.1	38.8	0.0	0.0	2.0	20.4	2.0	2.0	0.0	
女性40代 (n=59)	78.0	61.0	49.2	30.5	11.9	8.5	33.9	3.4	3.4	5.1	16.9	1.7	5.1	0.0	
女性50代 (n=102)	77.5	44.1	52.0	27.5	12.7	9.8	17.6	2.0	2.0	2.9	8.8	1.0	9.8	0.0	
女性60代 (n=105)	84.8	53.3	57.1	26.7	12.4	11.4	12.4	7.6	6.7	5.7	5.7	1.9	2.9	1.0	
女性70代 (n=116)	80.2	50.9	50.9	19.8	8.6	19.0	4.3	2.6	8.6	4.3	0.0	1.7	1.7	2.6	
女性80代以上 (n=72)	91.7	50.0	51.4	19.4	11.1	22.2	1.4	0.0	6.9	5.6	1.4	4.2	4.2	0.0	
	健康のため	運動不足を感じるから	体力・筋力をつけるため	リストレス解消（気持ちいいから）	身体を動かすことが好きだから	友人・仲間との交流のため	美容のため（ダイエットなど）	うまくなりたいから（記録）	うまくなりたいから（記録）	身近に運動施設（場所）があるから	参加しやすいクラブやサークルがあるから	家族との交流のため	特に理由はない	その他	無回答

運動・スポーツを行う理由(目的)を性年代別でみると、男性10代は、「体力・筋力をつけるため」(58.8%)が最も高かった。「美容のため(ダイエットなど)」は、女性10代・20代・30代・40代でいずれも30%を超えた。

問1-4 運動・スポーツを行う施設や場所はどこですか。(〇はいくつでも)

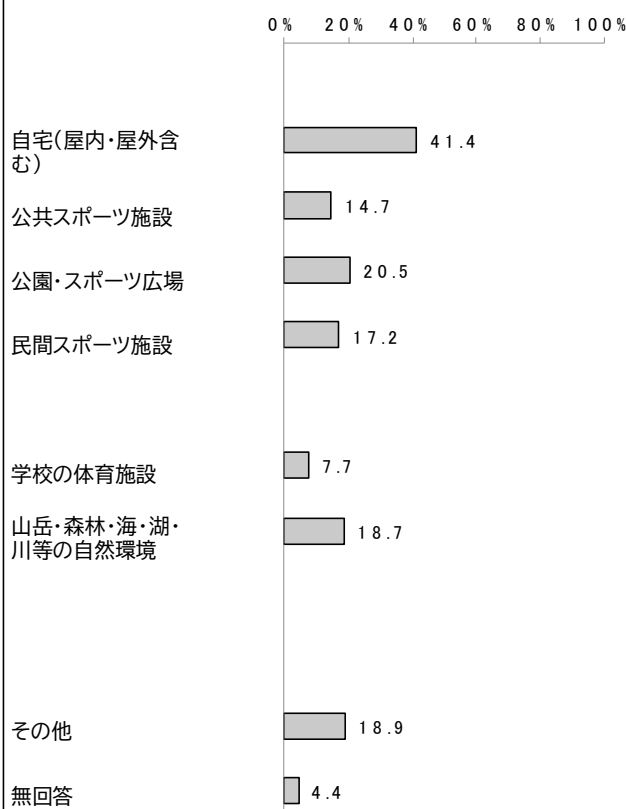
今回

N = 1,113



【参考】前回(令和3年)

N = 1,008



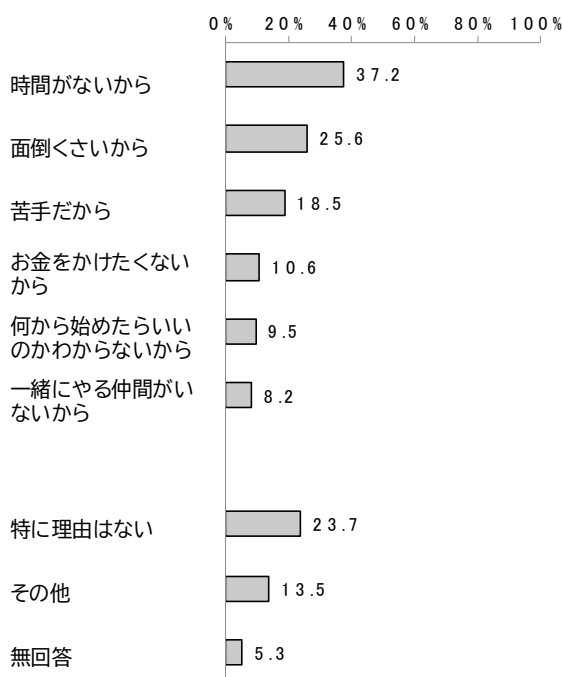
運動・スポーツを行う施設や場所では、「路上」(39.4%)が最も高く、次いで「自宅(屋内・屋外含む)」(37.4%)、「公共スポーツ施設」(16.2%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問1-5は、問1で「8 全くしない」と回答した方にお聞きします。
 問1-5 運動・スポーツを行わない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

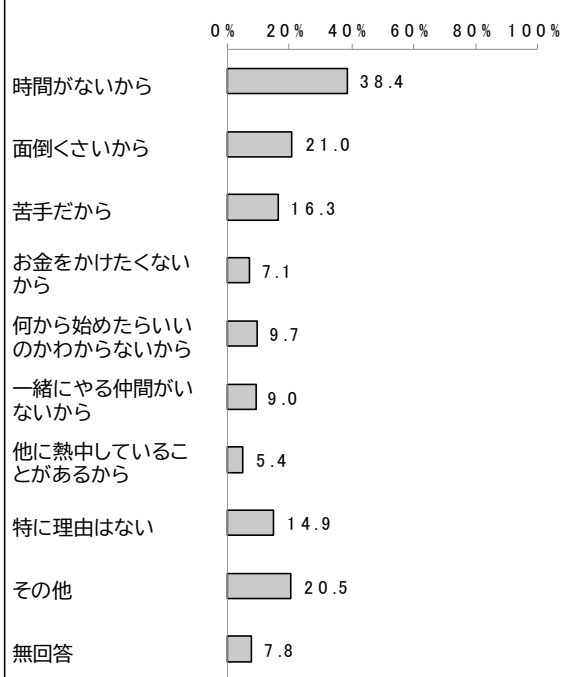
今回

N = 379



前回(令和3年)

N = 424

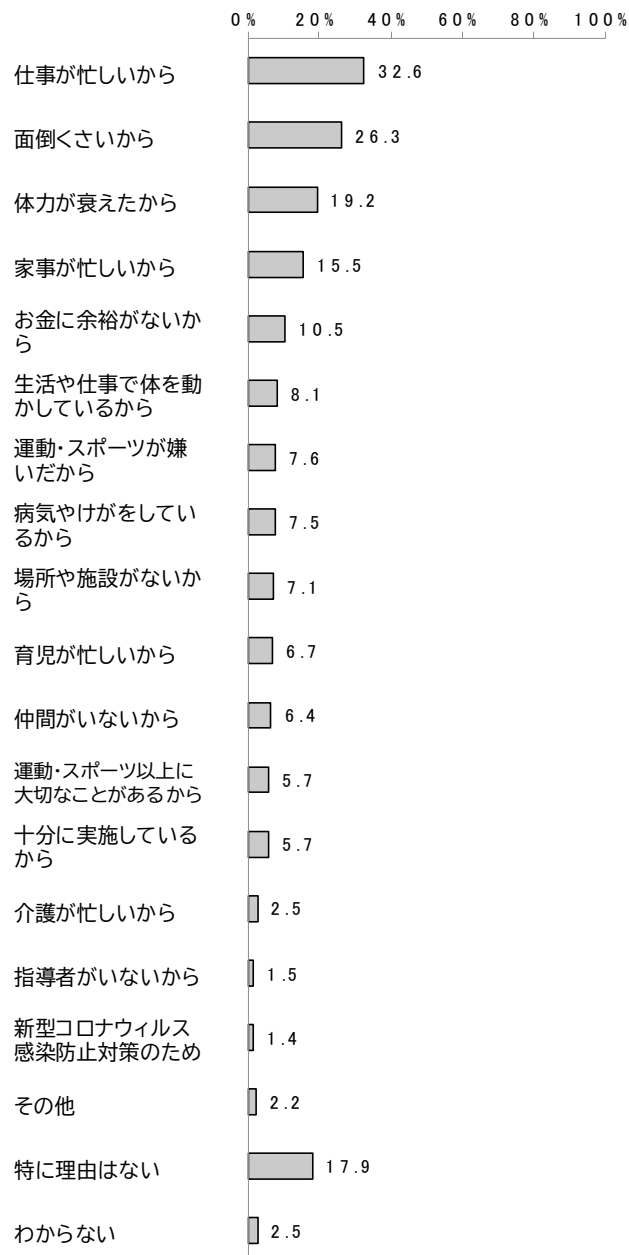


運動・スポーツを行わない理由では、「時間がないから(仕事・家事・育児・勉強などで忙しい)」(37.2%)が最も高く、次いで「面倒くさいから」(25.6%)、「苦手(好きではない)だから」(18.5%)となった。

前回調査と比較すると、「特に理由はない」(23.7%)が8.8ポイント高く、「その他」(13.5%)が6.5ポイント低くなった。

【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」

N = 31,137



《 性年代別 》

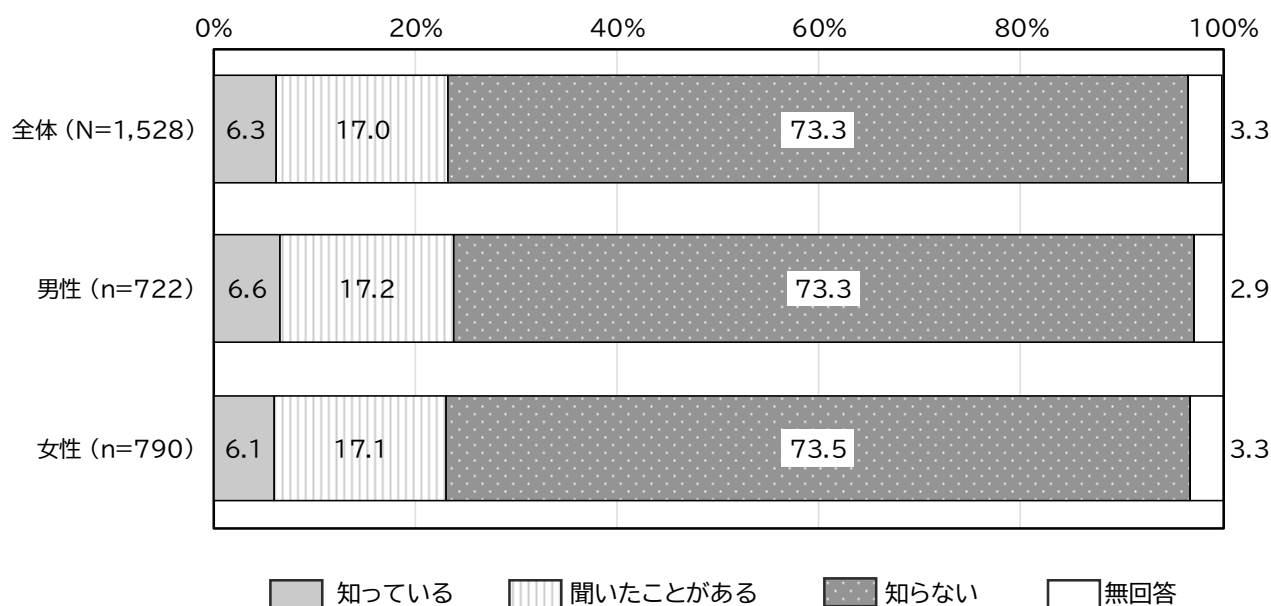
単位: %

全体 (N=379)	37.2	25.6	18.5	10.6	9.5	8.2	23.7	13.5	5.3
男性10代 (n=5)	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
男性20代 (n=8)	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
男性30代 (n=21)	57.1	33.3	19.0	23.8	14.3	14.3	14.3	4.8	4.8
男性40代 (n=10)	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0
男性50代 (n=29)	41.4	24.1	13.8	0.0	0.0	3.4	27.6	3.4	3.4
男性60代 (n=41)	34.1	24.4	4.9	4.9	7.3	14.6	31.7	12.2	0.0
男性70代 (n=36)	19.4	13.9	5.6	5.6	5.6	5.6	33.3	33.3	5.6
男性80代以上 (n=23)	8.7	13.0	4.3	0.0	0.0	4.3	52.2	39.1	4.3
女性10代 (n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
女性20代 (n=13)	46.2	23.1	7.7	7.7	23.1	30.8	23.1	0.0	0.0
女性30代 (n=26)	73.1	38.5	42.3	26.9	15.4	7.7	7.7	3.8	0.0
女性40代 (n=29)	44.8	44.8	24.1	13.8	20.7	3.4	10.3	0.0	3.4
女性50代 (n=35)	45.7	37.1	34.3	20.0	11.4	11.4	8.6	2.9	14.3
女性60代 (n=33)	54.5	18.2	24.2	12.1	12.1	3.0	9.1	18.2	6.1
女性70代 (n=42)	16.7	19.0	19.0	16.7	11.9	2.4	38.1	16.7	4.8
女性80代以上 (n=24)	8.3	12.5	16.7	0.0	8.3	4.2	37.5	29.2	20.8
	時間 がない から	面倒 くさい から	苦手 だから	お金 を かけ たく ない から	何 から 始 め た ら い い の か	一 緒 に や る 仲 間 が い ない	特 に 理 由 は ない	そ の 他	無 回 答

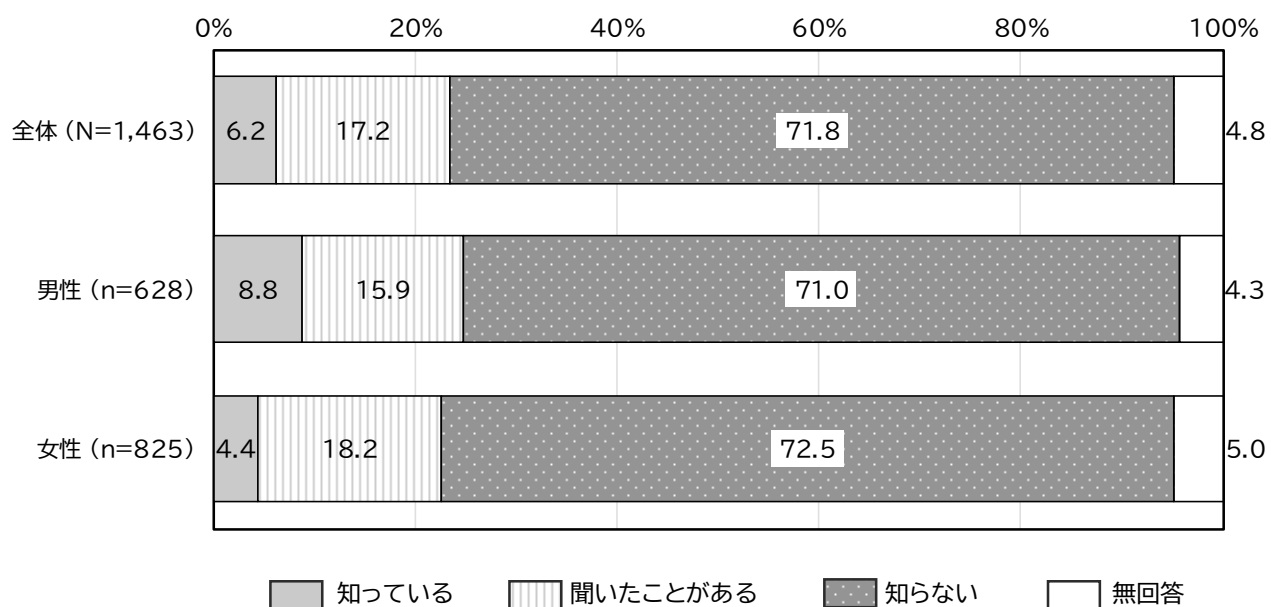
運動・スポーツを行わない理由を性年代別でみると、男性20代は、「面倒くさいから」(50.0%)が最も高かった。

問2 あなたは、「スポーツ・イン・ライフ」という言葉を知っていますか。(〇は1つ)

今回



前回(令和3年)

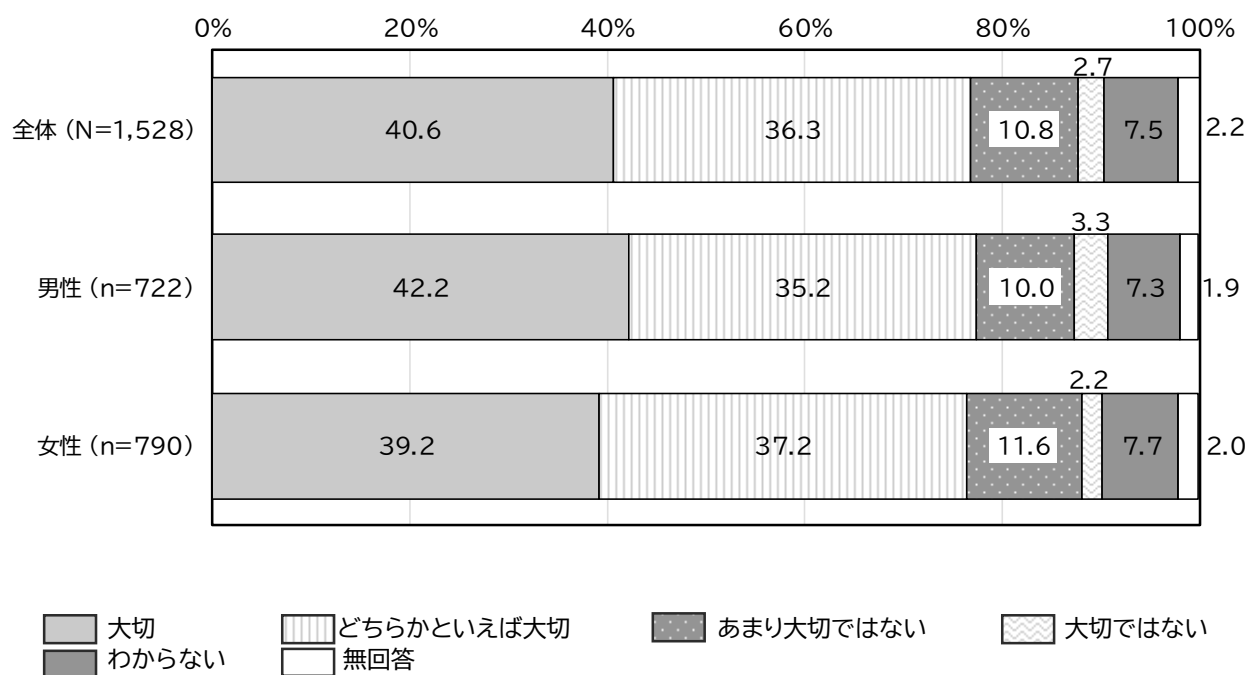


「スポーツ・イン・ライフ」の認知では、「知っている」が6.3%、「聞いたことがある」が17.0%、「知らない」が73.3%となった。

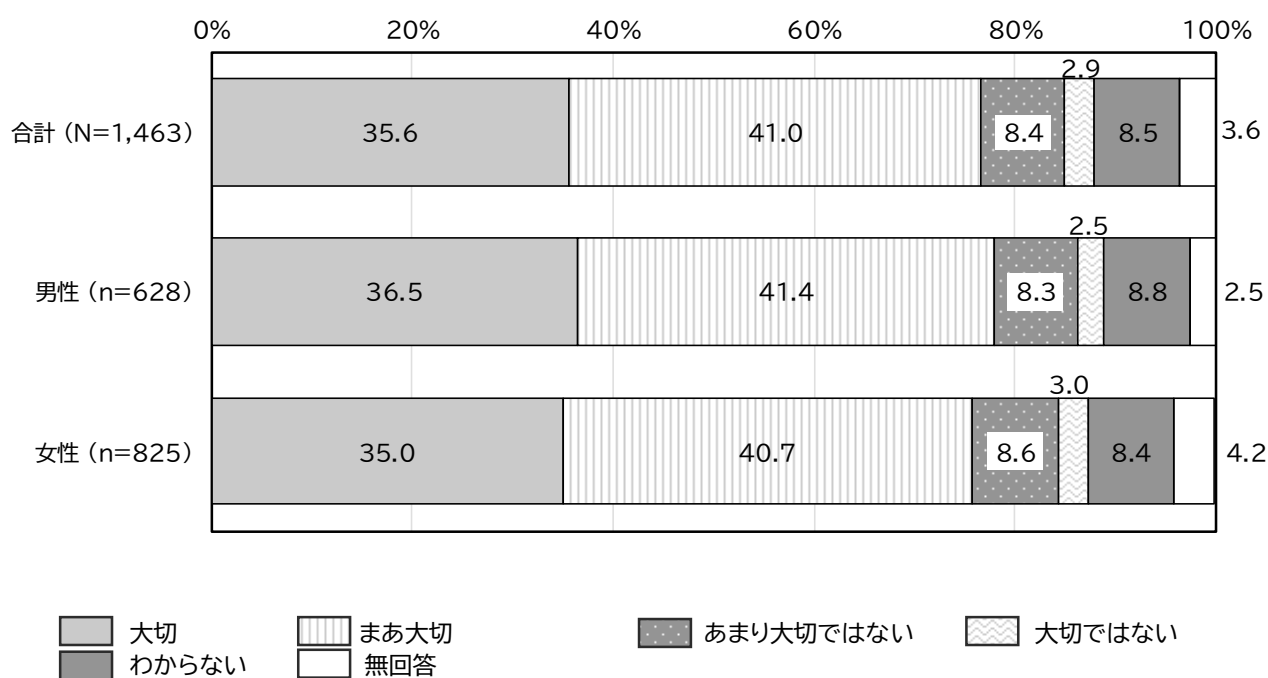
前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問3 あなたの生活において、運動・スポーツは大切なものですか。(〇は1つ)

今回



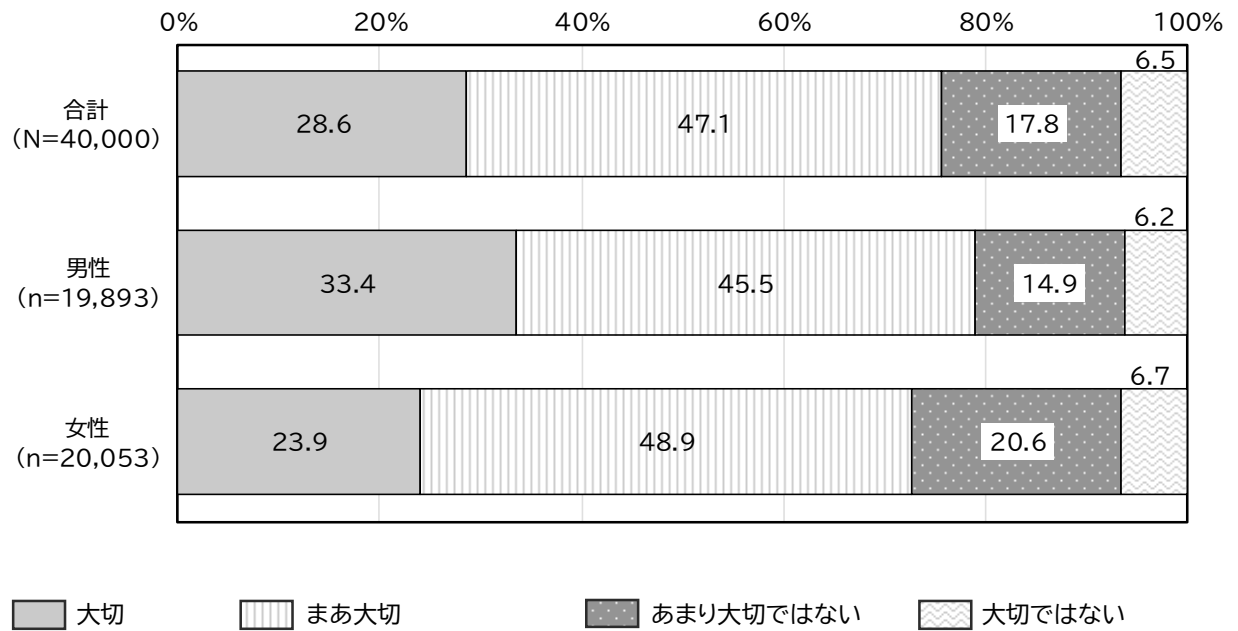
前回(令和3年)



運動・スポーツの大切さでは、「大切」(40.6%)が最も高く、次いで「どちらかといえば大切」(36.3%)、「あまり大切ではない」(10.8%)となった。

前回調査と比較すると、「大切」(40.6%)が5.0ポイント高くなった。

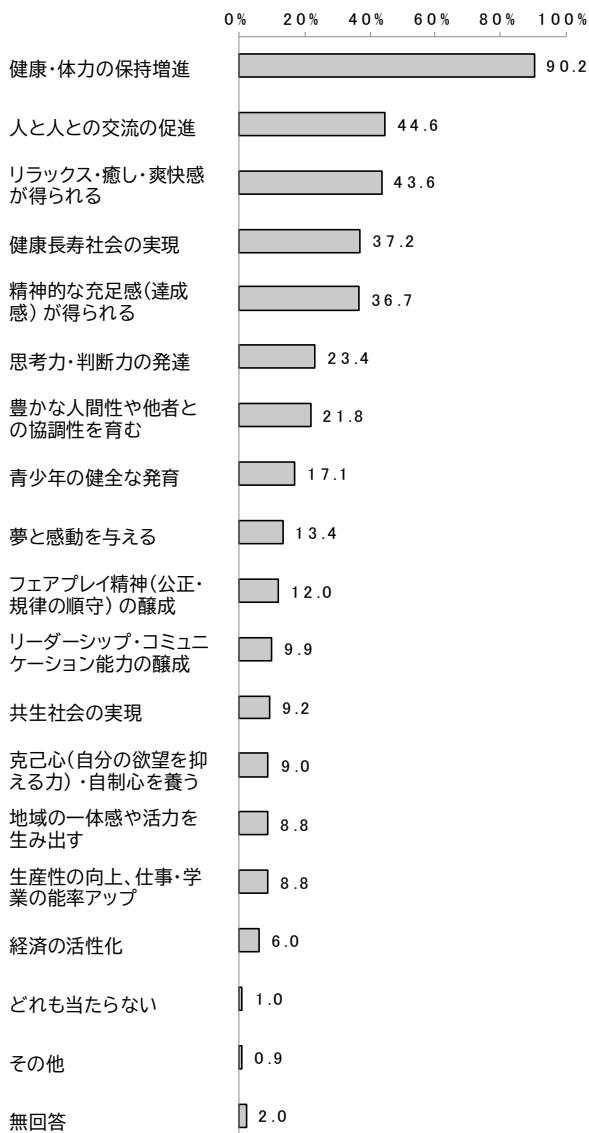
【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」



問4 運動・スポーツは、個人や社会にどのような効果をもたらすと思いますか。
(〇はいくつでも)

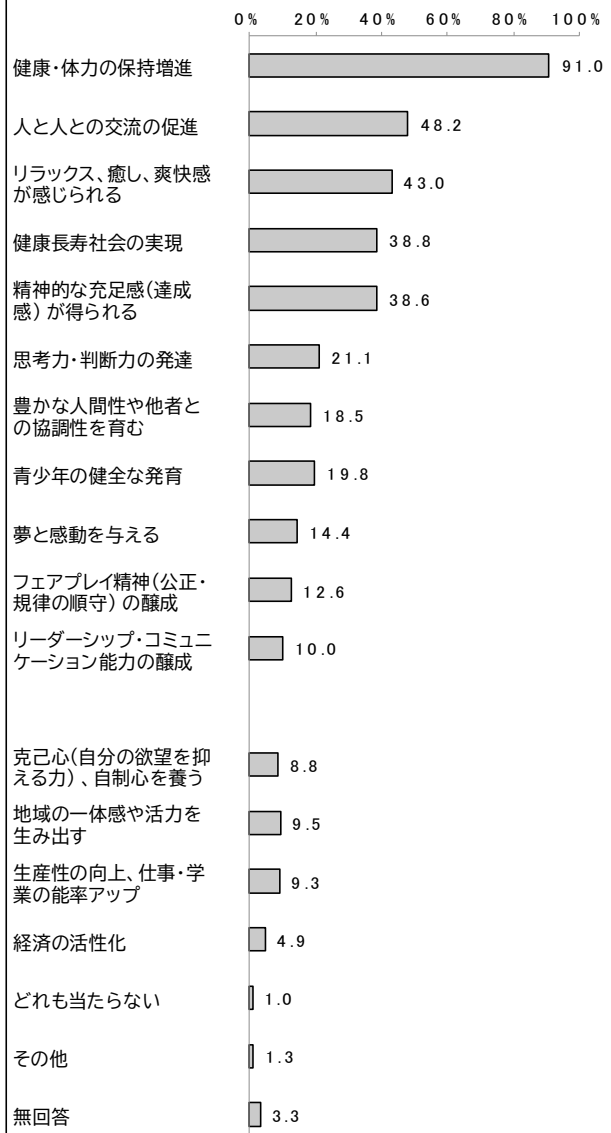
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463

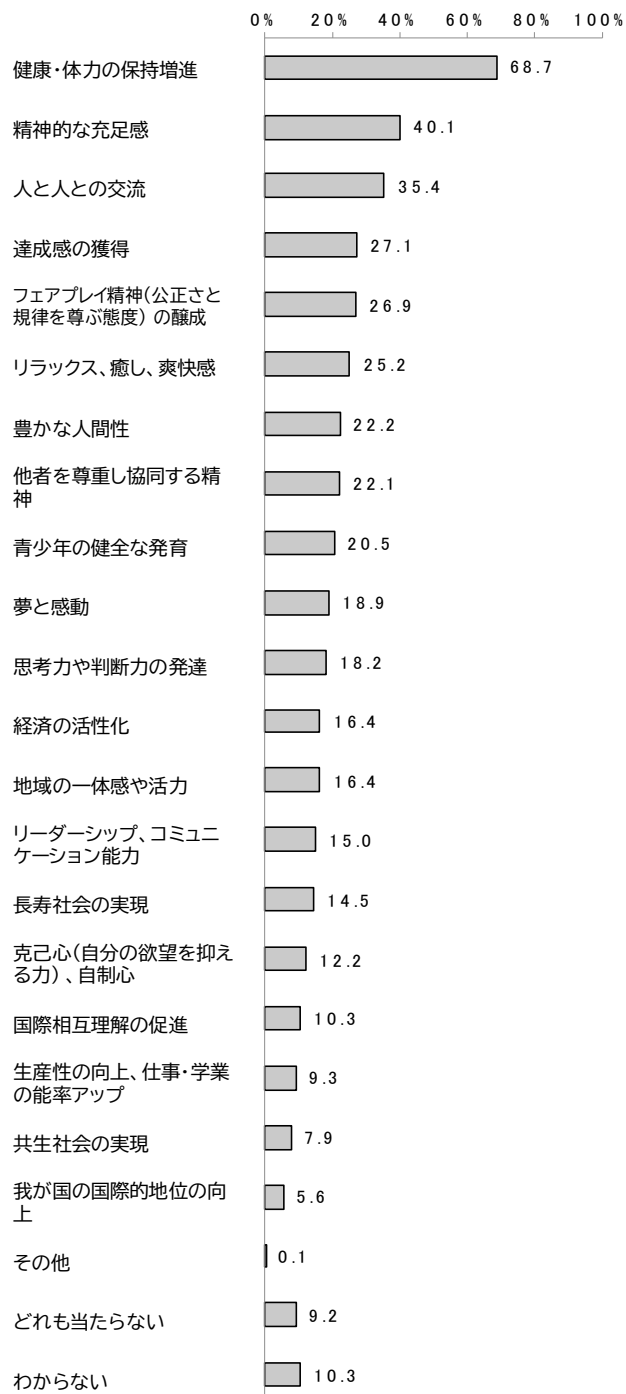


運動・スポーツが個人や社会にもたらす効果では、「健康・体力の保持増進」(90.2%)が最も高く、次いで「人と人との交流の促進」(44.6%)、「リラックス・癒し・爽快感が得られる」(43.6%)となった。

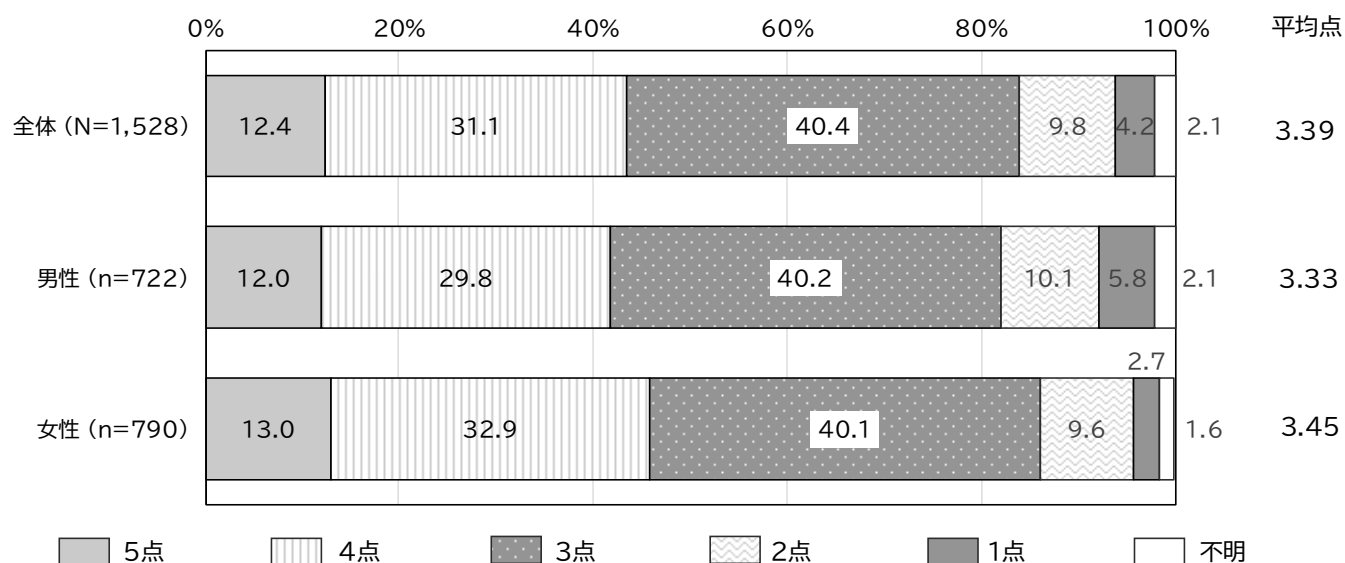
前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」

N = 40,000



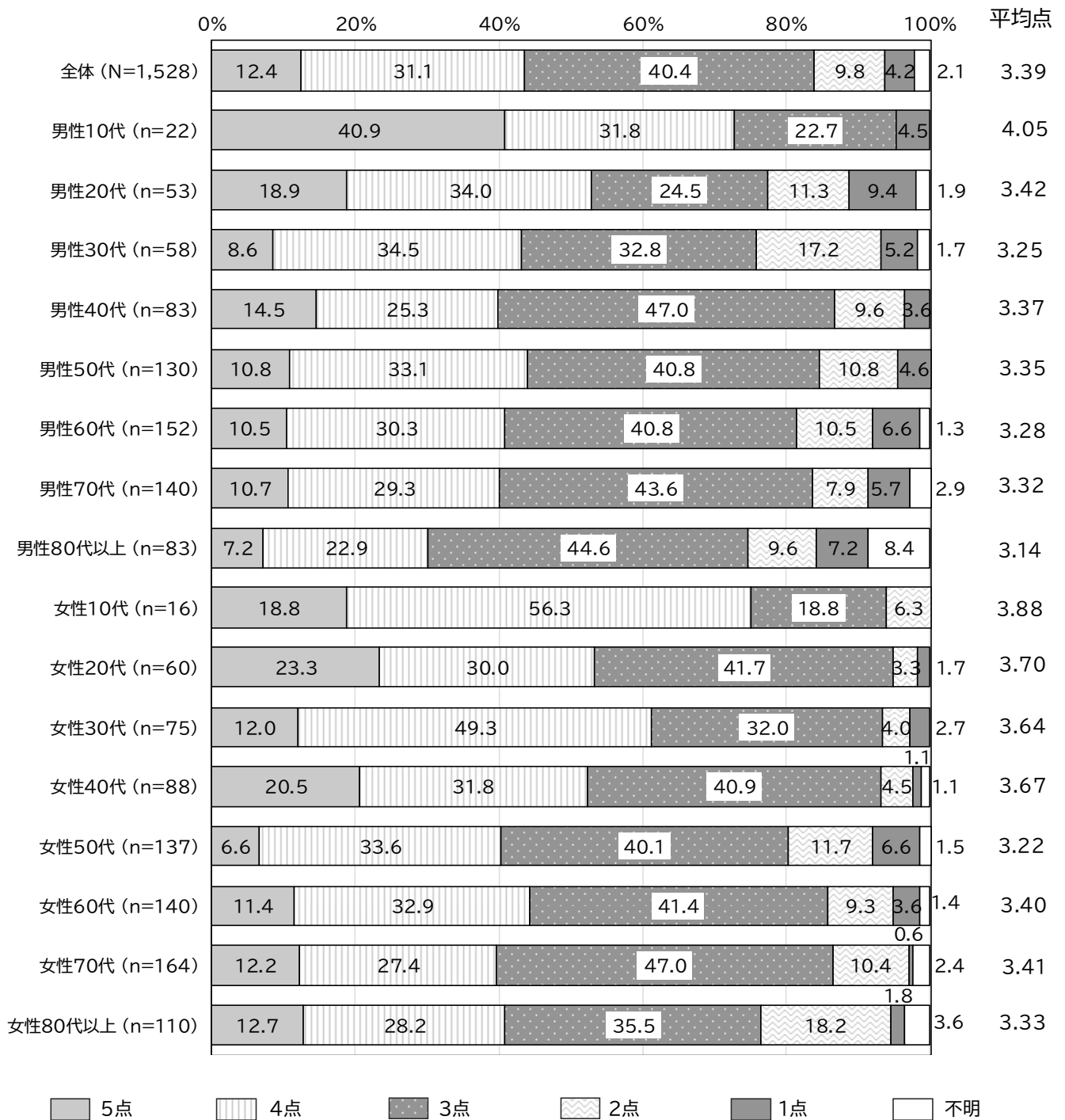
問5 あなたは、日常生活の中で、どの程度、充実感や幸福感がありますか。「十分ある」を5点、「ほとんど（全く）ない」を1点とすると何点くらいになると思いますか。
あてはまる点数に○をつけてください。（○は1つ）



日常生活の中での充実感や幸福感では、「3点」(40.4%)が最も高く、次いで「4点」(31.1%)、「5点」(12.4%)となった。平均点は3.39点であった。

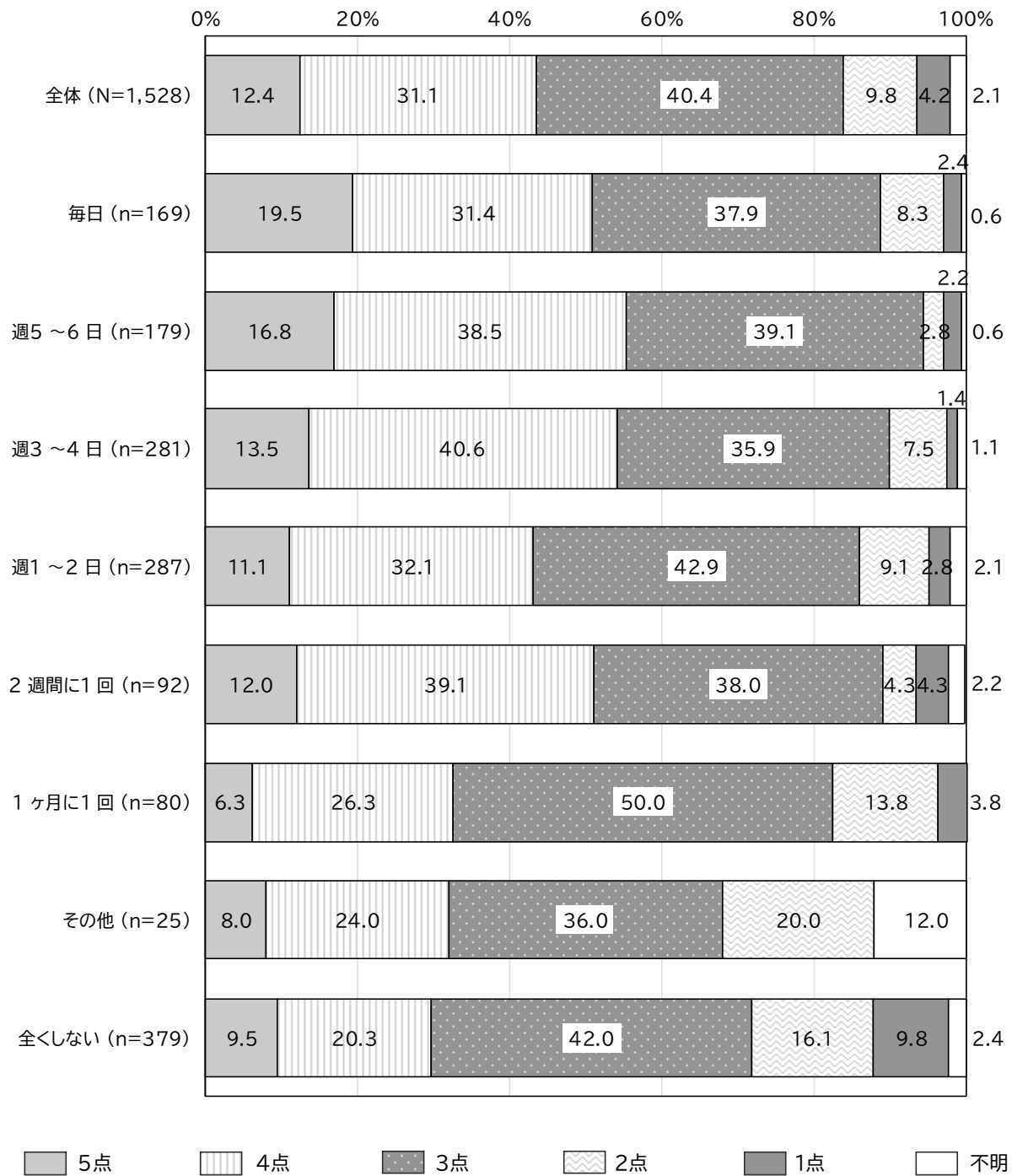
性別でみると、女性の平均点が男性に比べて高かった。

《 性年代別 》



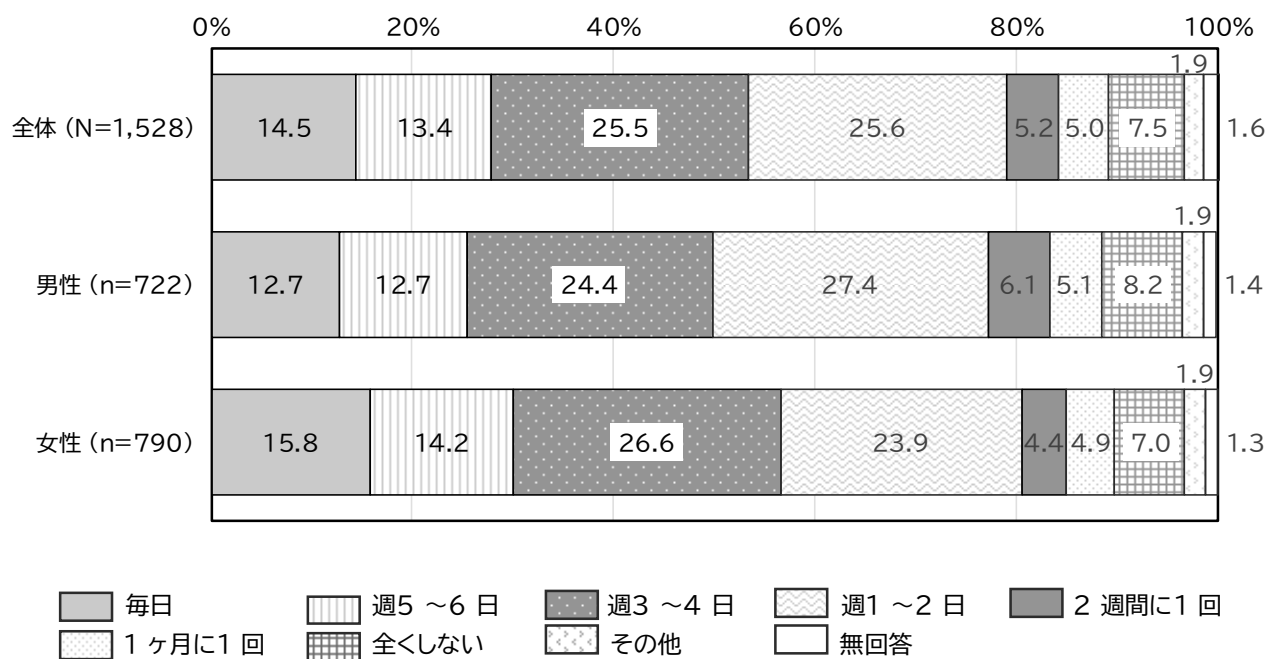
日常生活の中での充実感や幸福感を性年代別でみると、男性10代の平均点が最も高かった。

《 この1年間における運動・スポーツ実施頻度別 》



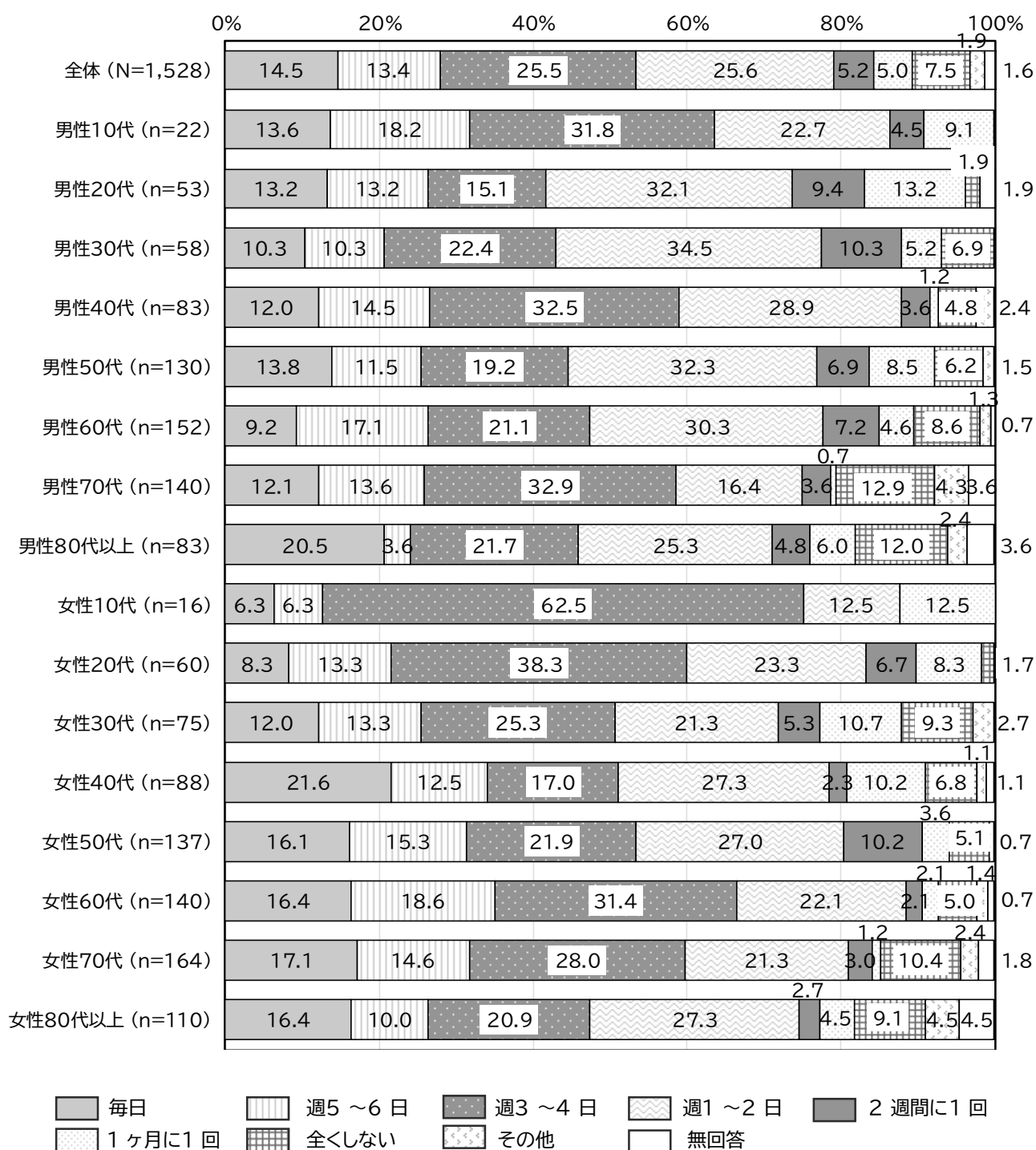
日常生活の中での充実感や幸福感をこの1年間における運動・スポーツ実施頻度別でみると、「5点」とした割合は「毎日」(19.5%)が最も高く、「1点」とした割合は「全くしない」(9.8%)が最も高かった。

問6 あなたは、この先、運動・スポーツをどのくらいの頻度で実施したいと思いますか。
(○は1つ)



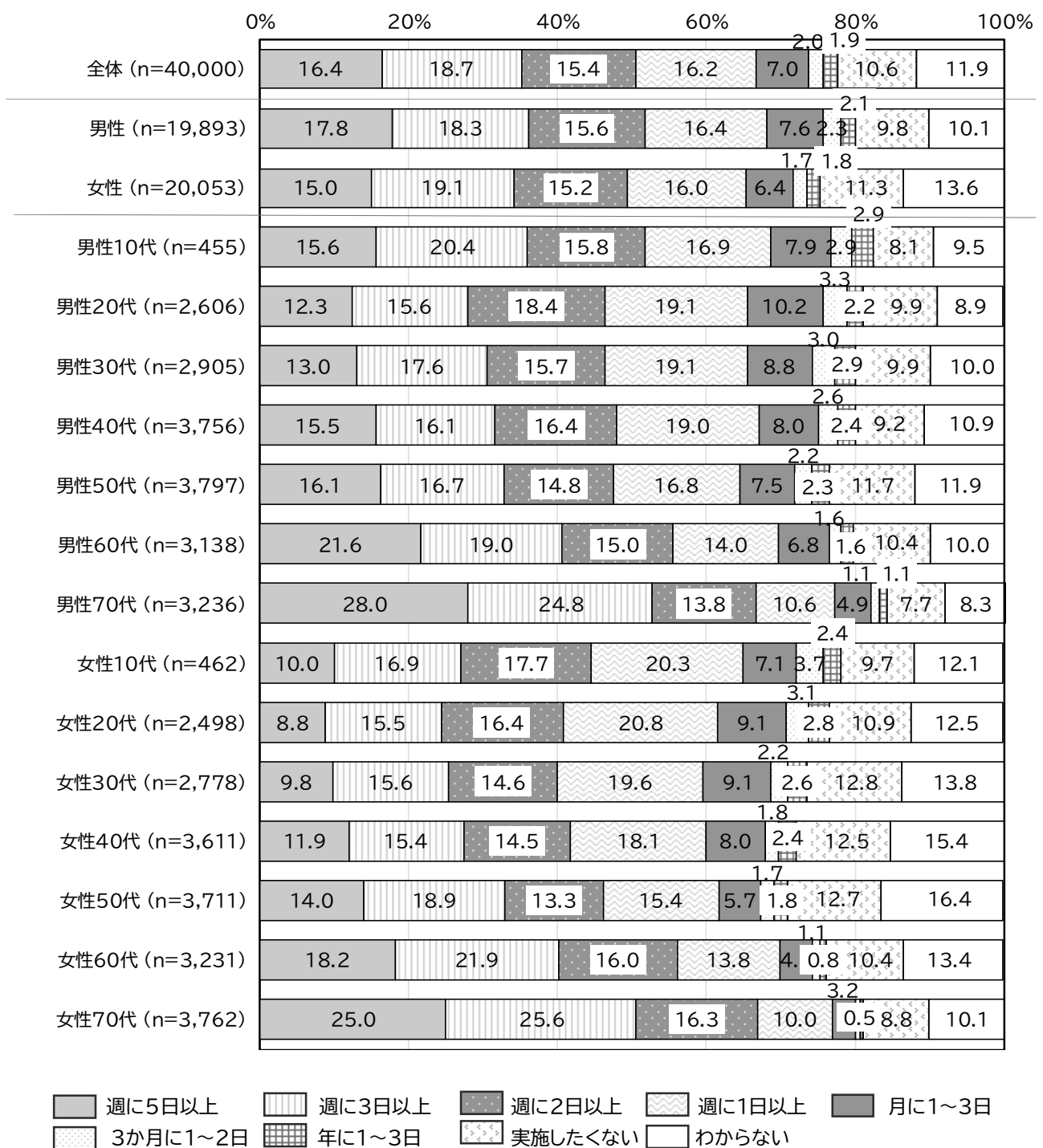
この先の運動・スポーツの希望頻度では、「週1～2日」(25.6%)が最も高く、次いで「週3～4日」(25.5%)、「毎日」(14.5%)となった。

《 性年代別 》



この先の運動・スポーツの希望頻度を性年代別でみると、男性10代・40代・70代、女性10代・20代・30代・60代・70代は「週3～4日」が最も高かった。

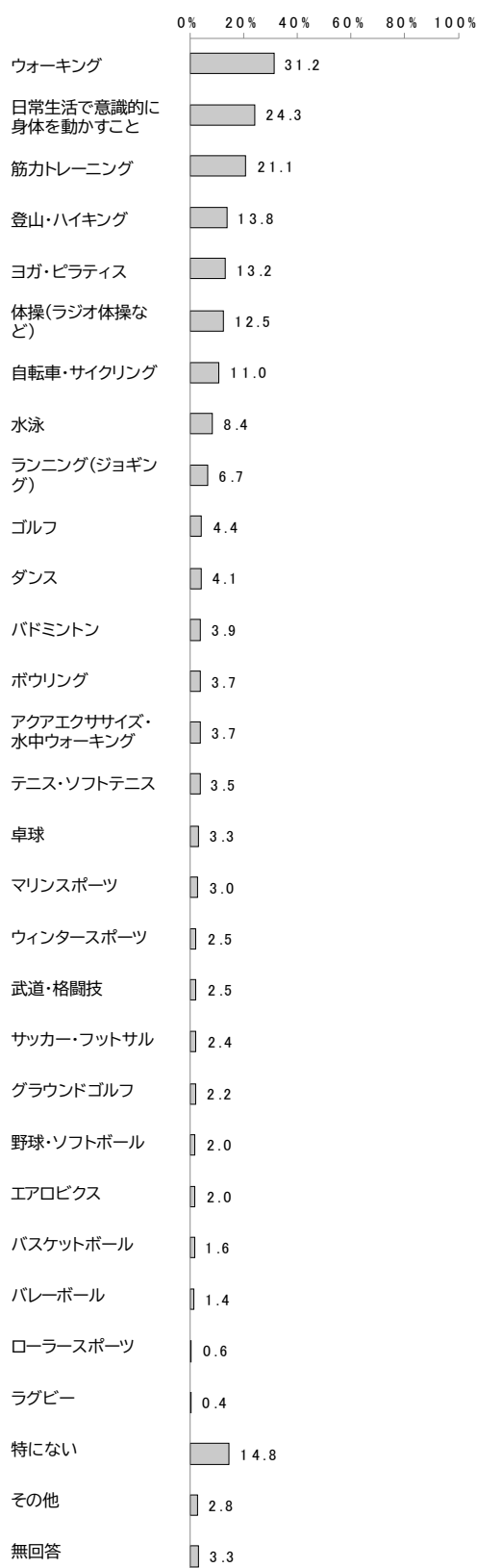
【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」



問7 今後あなたが始めてみたい運動・スポーツは何ですか。(〇はいくつでも)

今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



今後始めてみたい運動・スポーツでは、「ウォーキング」(31.2%)が最も高く、次いで「日常生活で意識的に身体を動かすこと(徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など)」(24.3%)、「筋力トレーニング」(21.1%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

《 性年代別 》

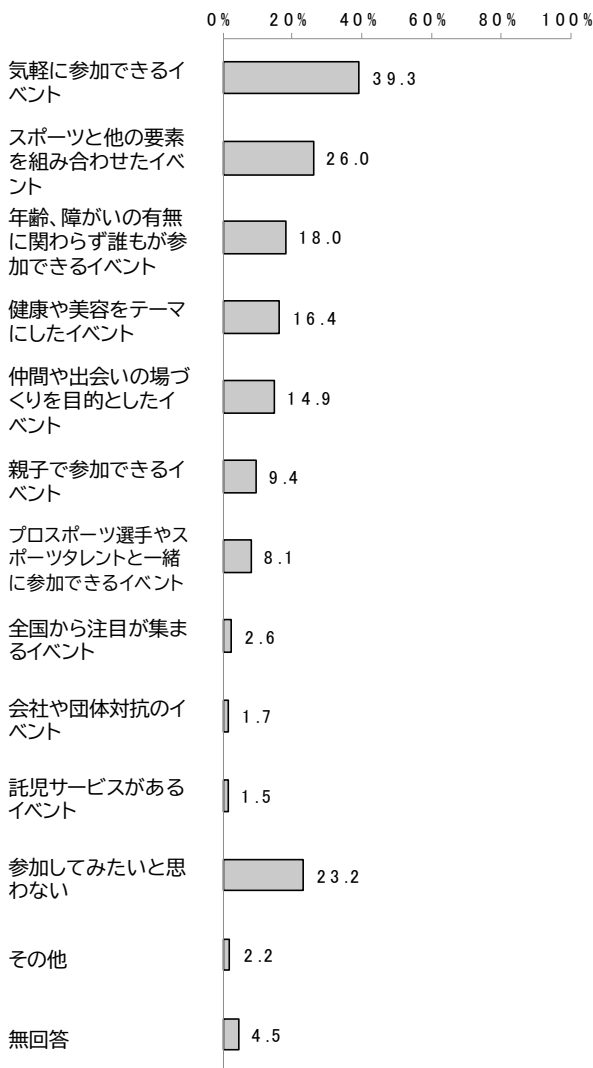
単位: %																														
全体 (N=1,528)	31.2	24.3	21.1	13.8	13.2	12.5	11.0	8.4	6.7	4.4	4.1	3.9	3.7	3.7	3.5	3.3	3.0	2.5	2.5	2.4	2.2	2.0	2.0	1.6	1.4	0.6	0.4	14.8	2.8	3.3
男性10代 (n=22)	18.2	13.6	31.8	13.6	0.0	0.0	18.2	4.5	4.5	9.1	0.0	9.1	13.6	0.0	4.5	0.0	9.1	4.5	4.5	18.2	0.0	4.5	4.5	9.1	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0
男性20代 (n=53)	7.5	5.7	22.6	17.0	0.0	5.7	13.2	7.5	9.4	7.5	3.8	1.9	3.8	0.0	5.7	0.0	13.2	9.4	3.8	13.2	0.0	7.5	1.9	1.9	0.0	1.9	0.0	11.3	3.8	1.9
男性30代 (n=58)	20.7	6.9	25.9	20.7	3.4	3.4	17.2	12.1	12.1	8.6	3.4	3.4	8.6	0.0	6.9	0.0	6.9	10.3	1.7	17.2	0.0	6.9	0.0	12.1	1.7	1.7	5.2	17.2	0.0	0.0
男性40代 (n=83)	18.1	14.5	30.1	19.3	1.2	8.4	19.3	10.8	10.8	8.4	0.0	3.6	2.4	1.2	2.4	3.6	4.8	4.8	6.0	3.6	1.2	7.2	0.0	3.6	2.4	1.2	0.0	18.1	1.2	1.2
男性50代 (n=130)	28.5	13.1	24.6	15.4	10.0	5.4	10.8	6.9	13.8	4.6	2.3	2.3	3.1	4.6	1.5	3.8	3.1	3.8	4.6	3.8	1.5	4.6	1.5	0.8	2.3	1.5	0.8	16.9	1.5	1.5
男性60代 (n=152)	30.3	22.4	21.1	19.1	4.6	11.8	19.1	7.2	7.9	7.2	2.0	2.6	4.6	2.0	7.2	2.6	4.6	2.0	3.9	3.3	4.6	3.3	0.7	1.3	1.3	1.3	0.7	15.8	4.6	2.6
男性70代 (n=140)	33.6	27.1	14.3	10.0	2.9	13.6	11.4	5.0	1.4	9.3	1.4	0.0	7.1	1.4	1.4	5.0	0.7	0.0	3.6	0.0	4.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	3.6	8.6
男性80代以上 (n=83)	41.0	24.1	15.7	3.6	1.2	12.0	12.0	3.6	2.4	1.2	0.0	3.6	3.6	0.0	1.2	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.9	6.0	6.0
女性10代 (n=16)	37.5	25.0	12.5	6.3	18.8	0.0	6.3	18.8	25.0	0.0	18.8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
女性20代 (n=60)	21.7	23.3	20.0	5.0	43.3	10.0	8.3	23.3	8.3	1.7	8.3	8.3	0.0	6.7	5.0	0.0	10.0	6.7	3.3	0.0	0.0	1.7	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	6.7	1.7	0.0
女性30代 (n=75)	25.3	26.7	33.3	16.0	44.0	13.3	2.7	8.0	14.7	4.0	6.7	4.0	2.7	1.3	6.7	1.3	4.0	2.7	1.3	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	1.3	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0
女性40代 (n=88)	34.1	20.5	23.9	17.0	31.8	14.8	14.8	8.0	12.5	3.4	9.1	9.1	5.7	9.1	3.4	2.3	1.1	1.1	4.5	0.0	0.0	1.1	4.5	1.1	3.4	0.0	0.0	6.8	1.1	2.3
女性50代 (n=137)	33.6	21.9	21.9	19.0	27.0	21.2	9.5	8.0	4.4	2.9	6.6	5.8	2.2	6.6	5.1	3.6	2.2	2.2	1.5	0.7	0.7	0.0	5.1	0.7	2.2	0.0	0.0	8.0	4.4	1.5
女性60代 (n=140)	35.7	30.0	26.4	20.7	23.6	14.3	6.4	15.0	4.3	3.6	6.4	4.3	0.7	10.0	3.6	6.4	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	2.9	1.4
女性70代 (n=164)	42.7	40.2	14.6	6.7	4.9	16.5	7.3	5.5	1.2	0.0	4.9	3.0	4.3	1.8	1.8	2.4	0.0	0.0	0.6	0.0	2.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	1.8	4.9
女性80代以上 (n=110)	38.2	37.3	10.9	5.5	2.7	17.3	5.5	4.5	0.9	0.0	1.8	0.0	1.8	3.6	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.8	5.5	6.4
	ウオーキング	日常生活で意識的に身体を動かすこと	筋力トレーニング	登山・ハイキング	ヨガ・ピラティス	体操（ラジオ体操など）	自転車・サイクリング	水泳	ランニング（ジョギング）	ゴルフ	ダンス	バドミントン	ボウリング	ウオーキングササイズ・水中	テニス・ソフトテニス	卓球	マリンスポーツ	ウィンタースポーツ	武道・格闘技	サッカー・フットサル	グラウンドゴルフ	野球・ソフトボール	エアロビクス	バスケットボール	バレーボール	ローラースポーツ	ラグビー	特にない	その他	無回答

今後始めてみたい運動・スポーツを性年代別でみると、男性10代・20代・30代・40代は、「筋力トレーニング」が最も高かった。女性20代・30代は、「ヨガ・ピラティス」が最も高く、いずれも40%を超えた。

問8 あなたは、どのようなスポーツイベントであれば、参加してみたいと思いますか。
(〇はいくつでも)

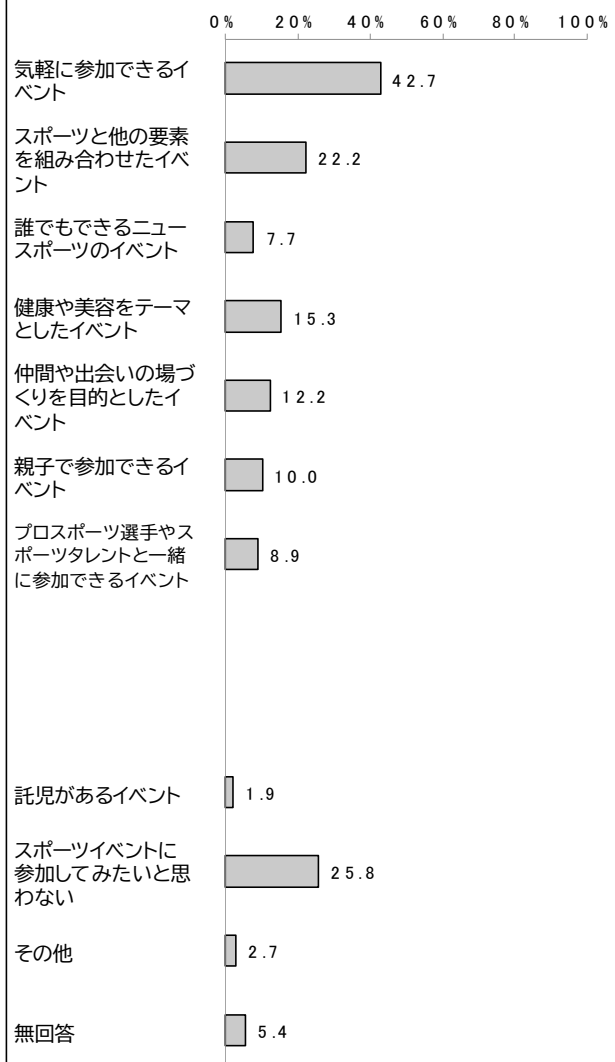
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

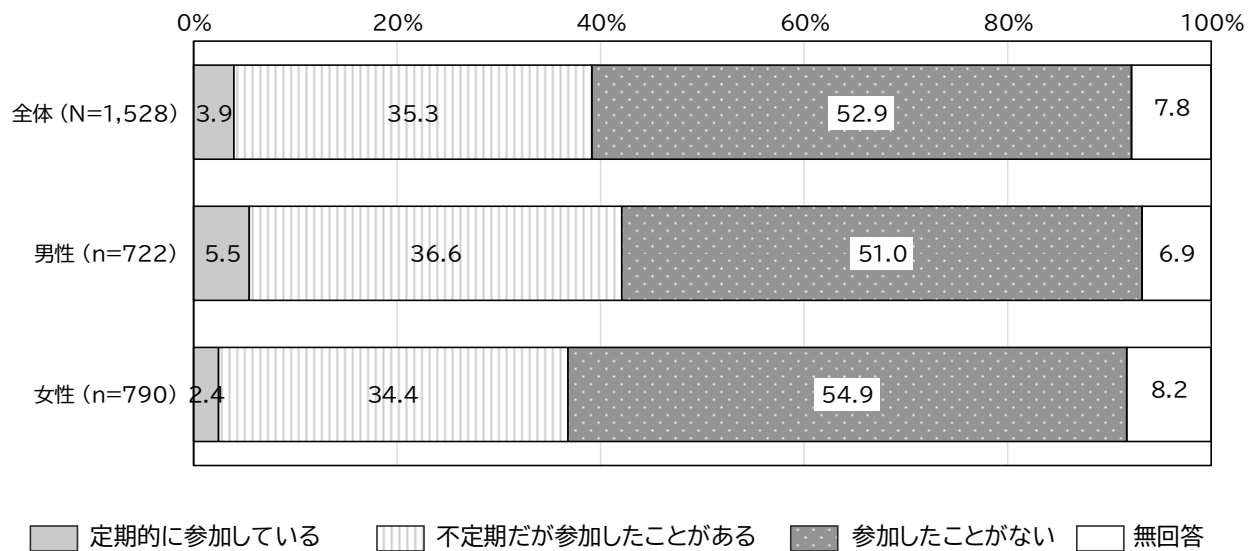
N = 1,463



参加したいと思うスポーツイベントでは、「気軽に参加できるイベント(ウォーキング、ランニングなど)」(39.3%)が最も高く、次いで「スポーツと他の要素(観光・食など)を組み合わせたイベント」(26.0%)、「年齢、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるイベント」(18.0%)となった。また「参加してみたいと思わない」が23.2%となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

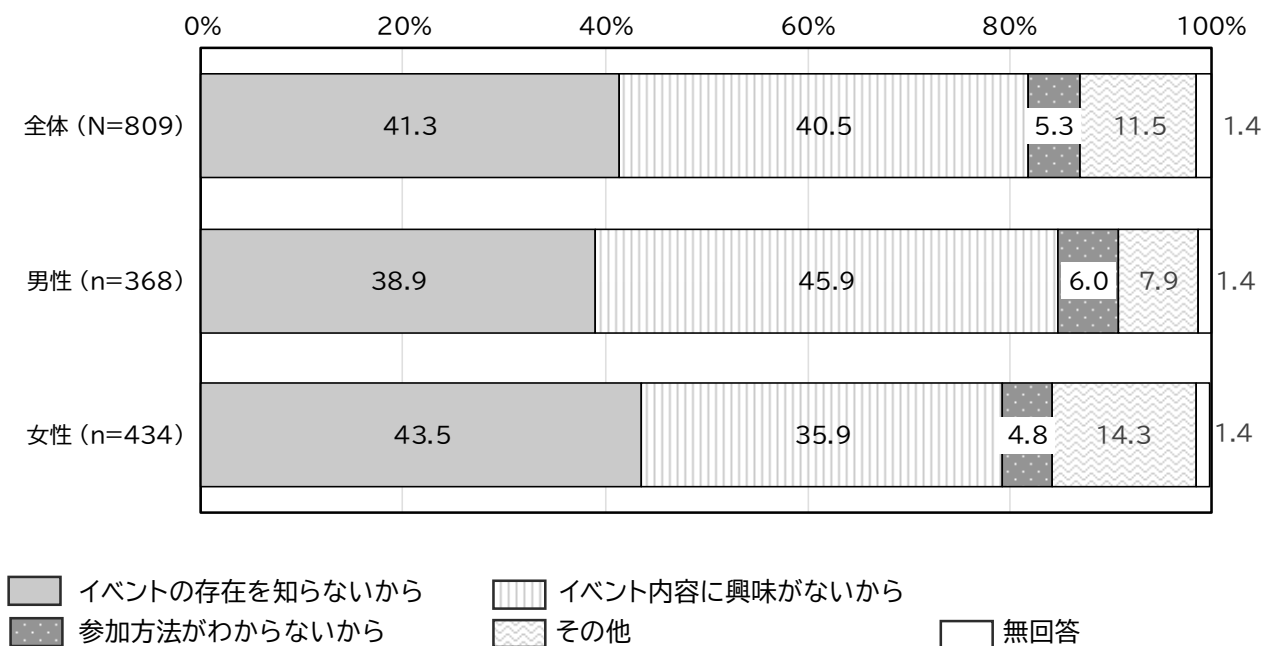
問9 あなたは、これまでお住い（または、勤務先・通学先）の地区・学区のスポーツイベントに参加したことがありますか。（○は1つ）



地区・学区のスポーツイベントへの参加有無では、「定期的に参加している」が3.9%、「不定期だが参加したことがある」が35.3%、「参加したことがない」が52.9%となった。

性別でみると、「定期的に参加している」と「不定期だが参加したことがある」を合わせた参加経験のある人は、男性42.1%、女性36.8%で男性の方が5.3ポイント高かった。

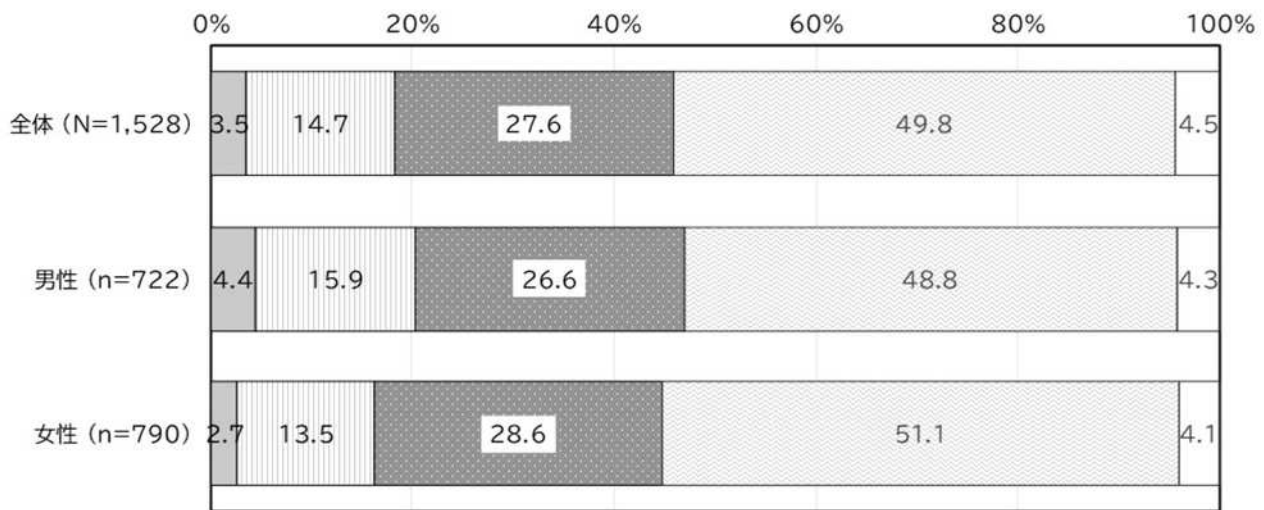
問9-1は、問9で「3」（参加したことがない）と回答した方にお聞きします。
問9-1 参加しない理由は何ですか。（○は1つ）



参加しない理由では、「イベントの存在を知らないから」が41.3%、「イベント内容に興味がないから」が40.5%、「参加方法がわからないから」が5.3%、「その他」が11.5%となった。

性別でみると、男性は、「イベント内容に興味がないから」(45.9%)が最も高かった。

問10 静岡市では、毎年「区民スポーツ（体育）大会」を開催しています。
 あなたは、これまで区民スポーツ（体育）大会に参加したことがありますか。（○は1つ）
 ※区民スポーツ大会は、小・中学校などのグラウンドを会場として開催される学区・地区の
 運動会ではありません。



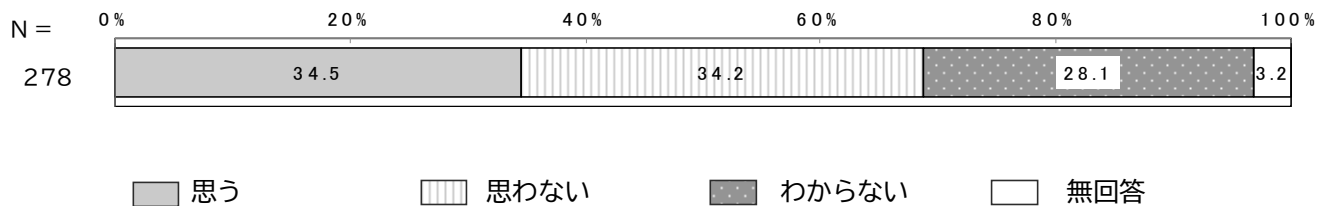
自らの意思で参加したことがある
 頼まれて参加したことがある
 大会を知っているが、参加したことがない
 大会を知らない
 無回答

区民スポーツ(体育)大会への参加有無では、「自らの意思で参加したことがある」が3.5%、「頼まれて参加したことがある」が14.7%、「大会を知っているが、参加したことがない」が27.6%、「大会を知らない」が49.8%となった。

性別でみると、「自らの意思で参加したことがある」と「頼まれて参加したことがある」を合わせた参加経験のある人は、男性20.3%、女性16.2%で男性の方が4.1ポイント高かった。

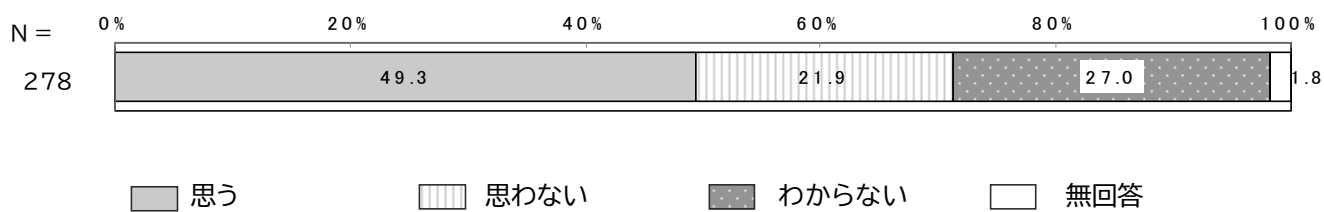
問10-1～問10-2は、問10で「1～2」（参加したことがある）と回答した方にお聞きします。

問10-1 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが市民のスポーツ実施率の向上（週1～2日スポーツを実施する人の増加）につながると思いますか。（○は1つ）



区民スポーツ（体育）大会の開催における市民のスポーツ実施率の向上（週1～2日スポーツを実施する人の増加）では、向上すると「思う」が34.5%、「思わない」が34.2%、「わからない」が28.1%となった。

問10-2 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが学区・地区コミュニティの活性化につながると思いますか。（○は1つ）



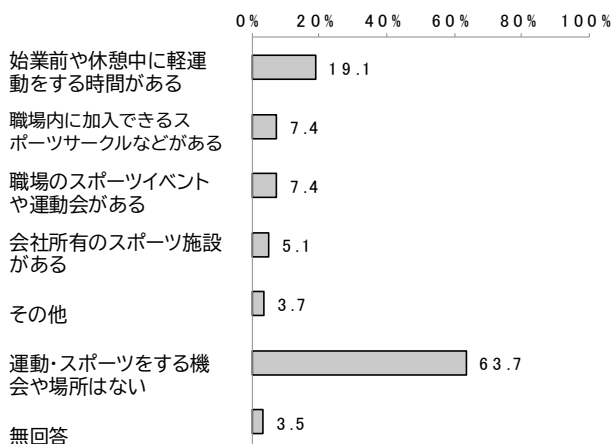
区民スポーツ（体育）大会の開催における学区・地区コミュニティの活性化では、活性化すると「思う」が49.3%、「思わない」が21.9%、「わからない」が27.0%となった。

問11は、P 1の「あなたのことについて」のF 4で「1～3」（就業している）と回答した方にお聞きします。

問11 あなたの職場では、運動・スポーツをする機会や場所がありますか。（〇はいくつでも）

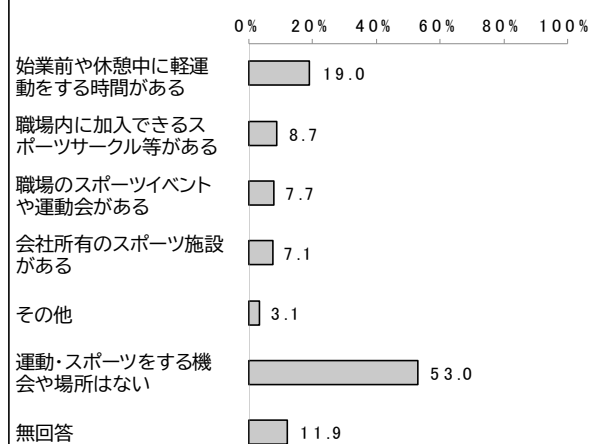
今回

N = 896



前回(令和3年)

N = 779



職場における運動・スポーツの環境では、「始業前や休憩中に軽運動(ラジオ体操など)をする時間がある」(19.1%)が最も高く、次いで「職場内に加入できるスポーツサークルなどがある」(7.4%)、「職場のスポーツイベントや運動会がある」(7.4%)となった。また「運動・スポーツをする機会や場所はない」が63.7%となった。

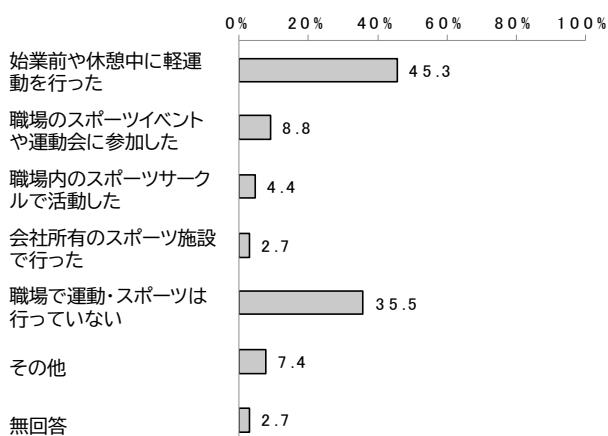
前回調査と比較すると、「運動・スポーツをする機会や場所はない」(63.7%)が10.7ポイント高くなった。

問11-1は、問11で「1～5」（職場に運動・スポーツを行う環境がある）と回答した方にお聞きします。

問11-1 この1年間で、実際に職場で運動・スポーツを行いましたか。（〇はいくつでも）

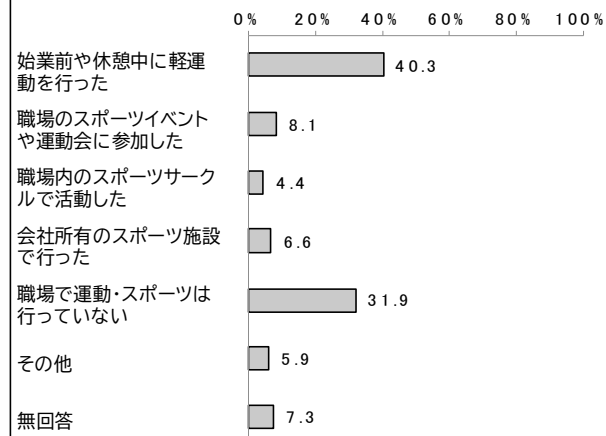
今回

N = 296



前回(令和3年)

N = 273



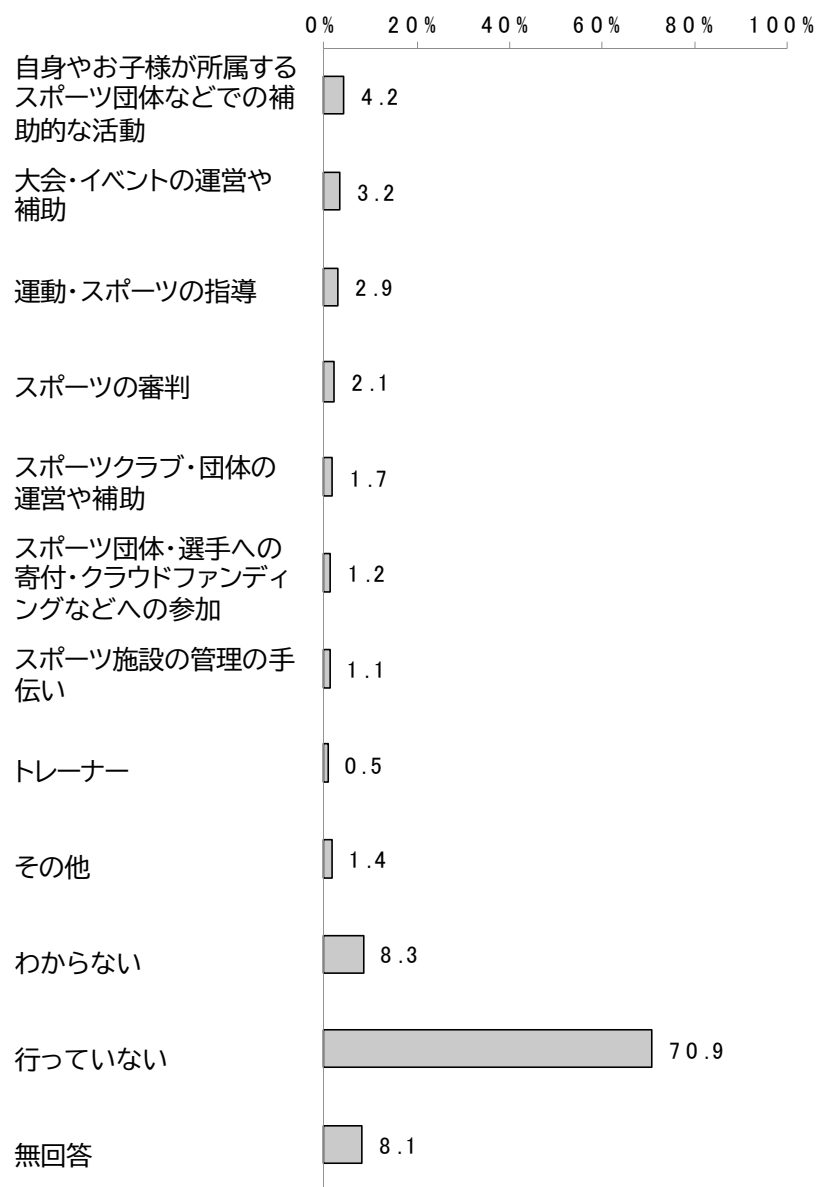
この1年間の職場での運動・スポーツの実施状況では、「始業前や休憩中に軽運動(ラジオ体操など)を行った」(45.3%)が最も高く、次いで「職場のスポーツイベントや運動会に参加した」(8.8%)、「職場内のスポーツサークルで活動した」(4.4%)となった。また「職場で運動・スポーツは行っていない」が35.5%となった。

前回調査と比較すると、「始業前や休憩中に軽運動(ラジオ体操など)を行った」(45.3%)が5.0ポイント高くなった。

■ 運動・スポーツをささえる活動について ■

問12 あなたがこの1年間に行った「運動・スポーツをささえる活動」は何ですか。
(〇はいくつでも)

N = 1,528

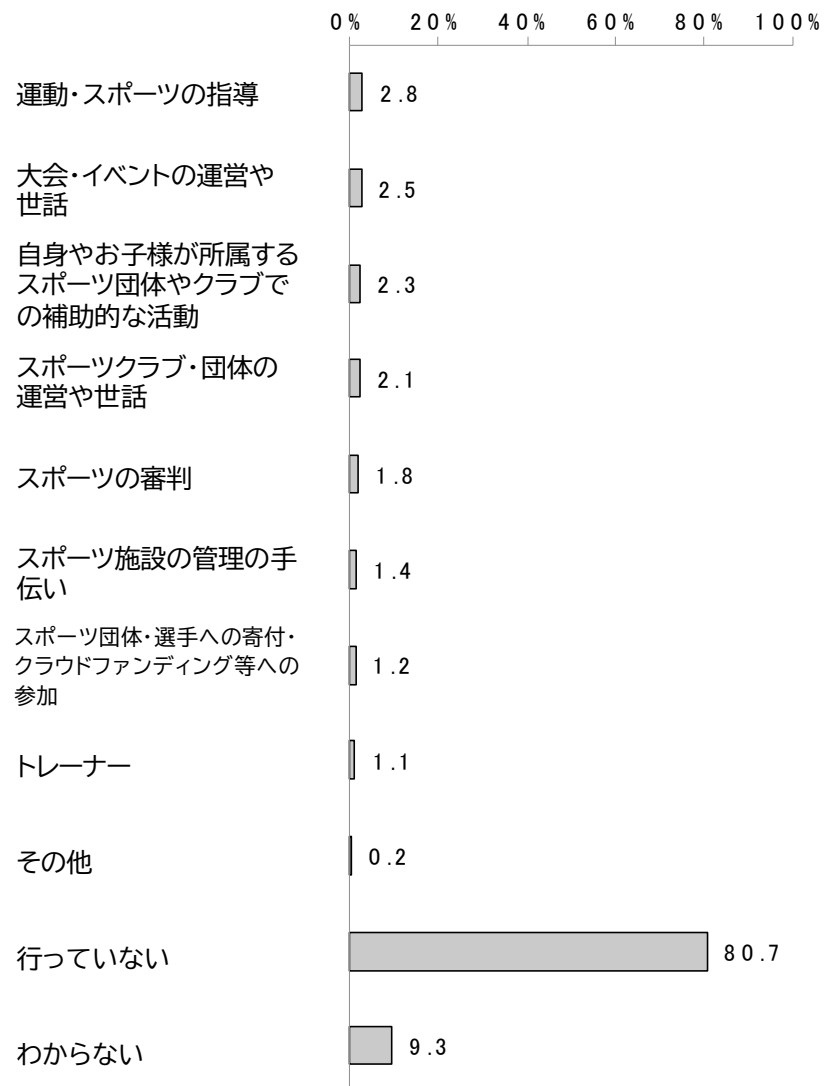


この1年間の運動・スポーツをささえる活動では、「自身やお子様が所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動」(4.2%)が最も高く、次いで「大会・イベントの運営や補助」(3.2%)、「運動・スポーツの指導(コーチ)」(2.9%)となった。また「行っていない」が70.9%となった。

スポーツ庁調査と比較すると、「行っていない」(70.9%)が9.8ポイント低かった。

【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」

N = 40,000



問12-1は、問12で「1～9」（運動・スポーツをささえる活動を行った）と回答した方にお聞きします。

問12-1 あなたがこの1年間で、「運動・スポーツをささえる活動」はどの程度行いましたか。
（〇は1つ）



☐ 日常的・定期的に行った
 ☐ 不定期に行った
 ☐ わからない
 ☐ 無回答

この1年間の運動・スポーツをささえる活動の頻度では、「日常的・定期的に行った」が37.1%、「不定期に行った」が44.6%、「わからない」が14.9%となった。

スポーツ庁調査と比較すると、「わからない」（14.9%）が6.2ポイント高く、「不定期に行った」（44.6%）が6.7ポイント低かった。

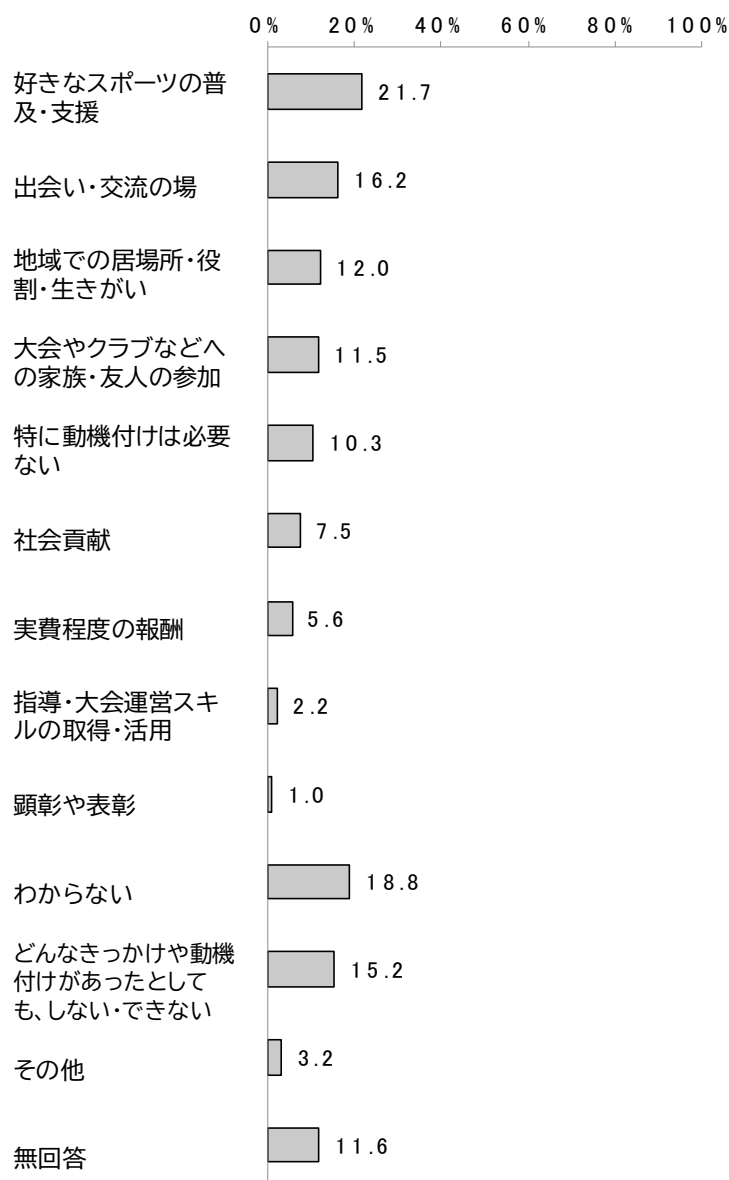
【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査（令和6年）」



☐ 日常的・定期的に行った
 ☐ 不定期に行った
 ☐ わからない

問13 あなたは、どんなきっかけや動機付け（モチベーション）があれば、「運動・スポーツをささえる活動」を行ったり続けたりすると思いますか。（〇はいくつでも）

N = 1,528

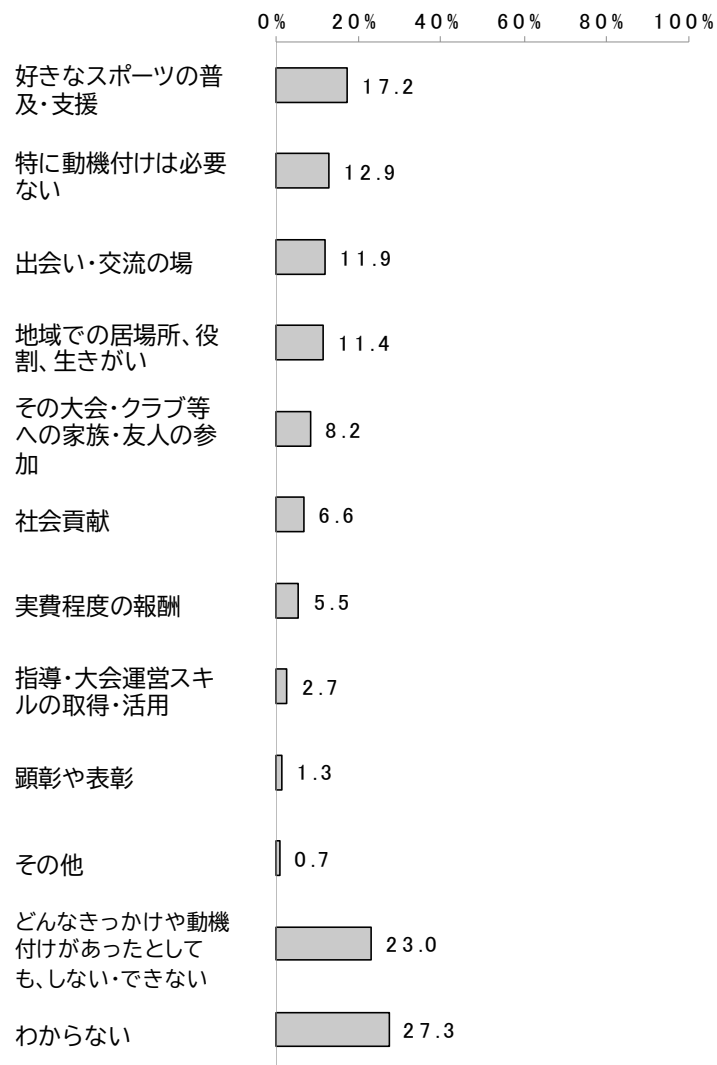


運動・スポーツをささえる活動へのきっかけや動機付けでは、「好きなスポーツの普及・支援」(21.7%)が最も高く、次いで「出会い・交流の場」(16.2%)、「地域での居場所・役割・生きがい」(12.0%)となった。

スポーツ庁調査と比較すると、「わからない」(18.8%)が8.5ポイント、「どんなきっかけや動機付けがあっても、しない・できない」(15.2%)が7.8ポイント低かった。

【参考】スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和6年)」

N =40,000

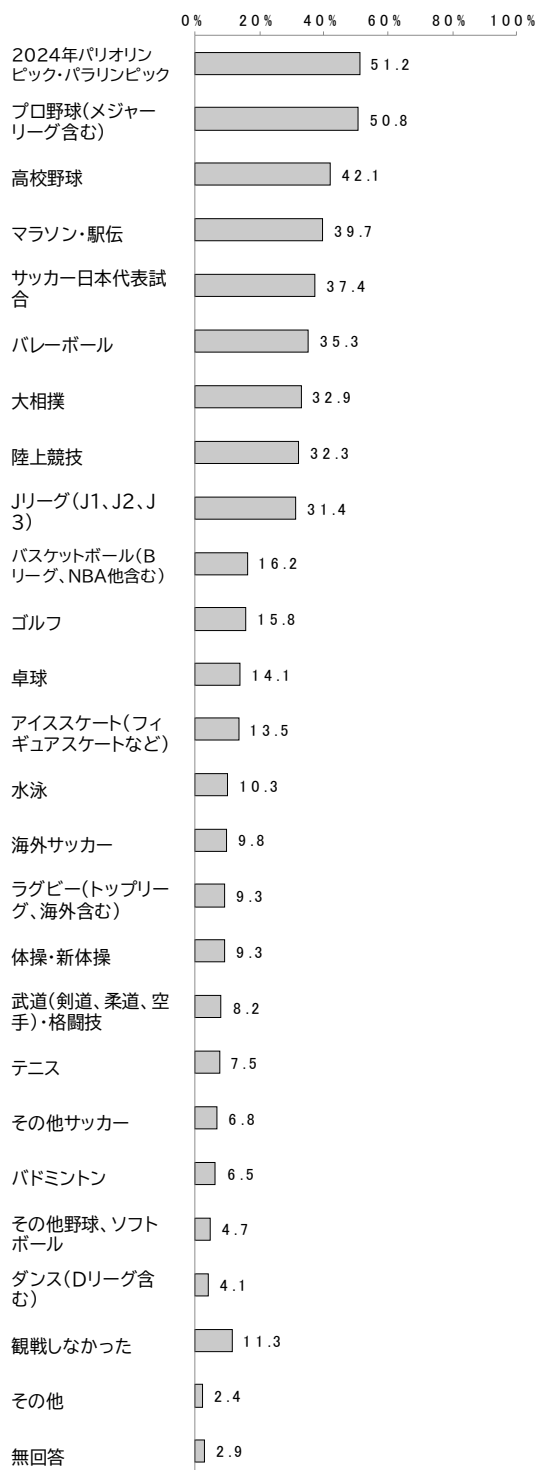


■ スポーツの観戦について ■

問14 あなたがこの1年間に観戦（テレビ・インターネットでの観戦を含む）をしたことのあるスポーツ種目は何ですか。観戦に要した時間は問いません。
ただし、ニュースなどで試合結果を見ることは観戦に含みません。（〇はいくつでも）

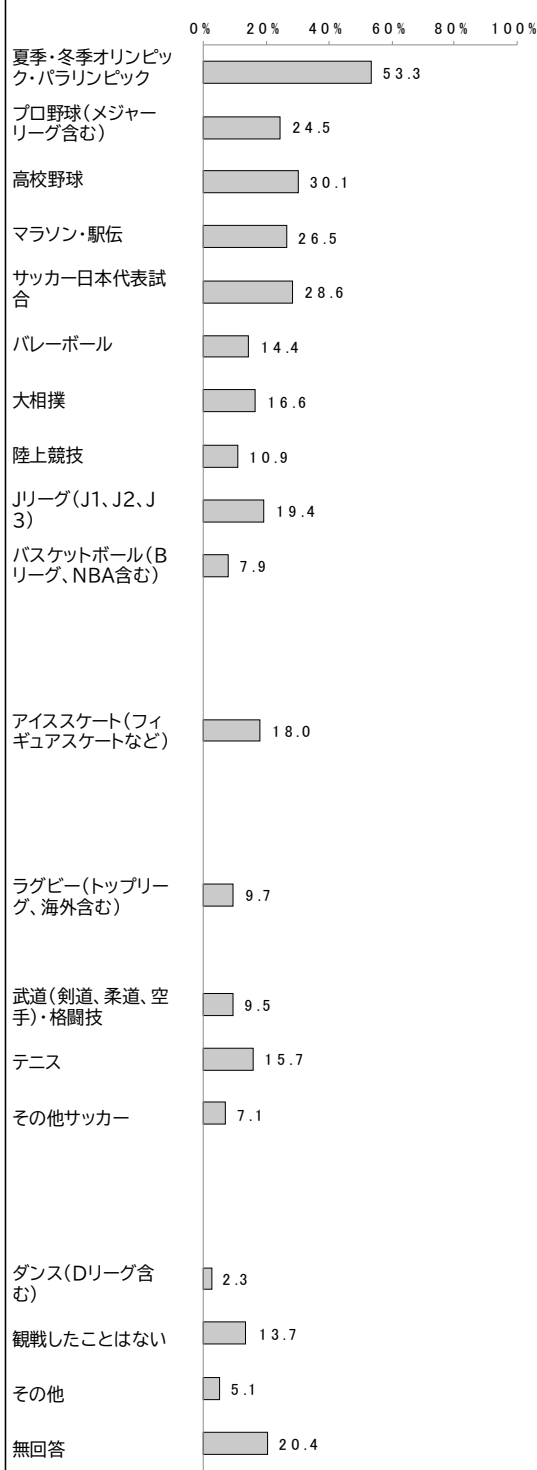
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



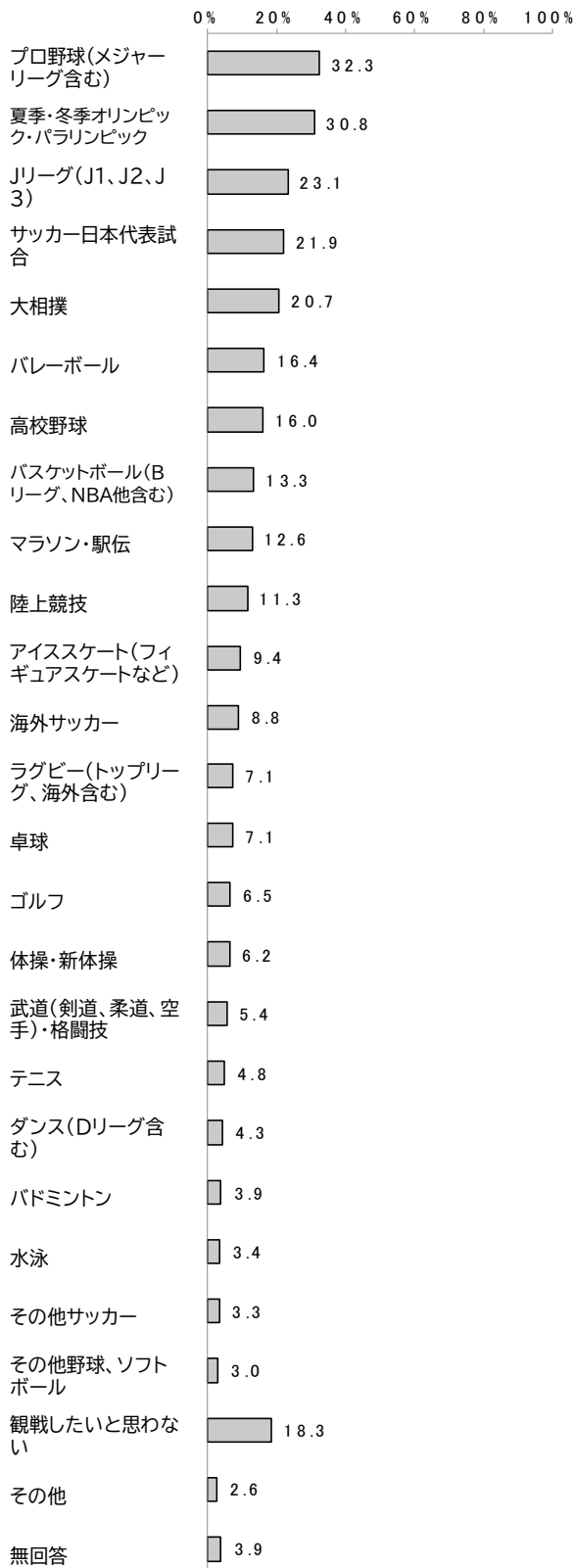
この1年間、観戦をした種目では、「2024年パリオリンピック・パラリンピック」(51.2%)が最も高く、次いで「プロ野球(メジャーリーグ含む)」(50.8%)、「高校野球」(42.1%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問15 今後、競技会場で直接観戦してみたいスポーツ種目は何ですか。(〇はいくつでも)

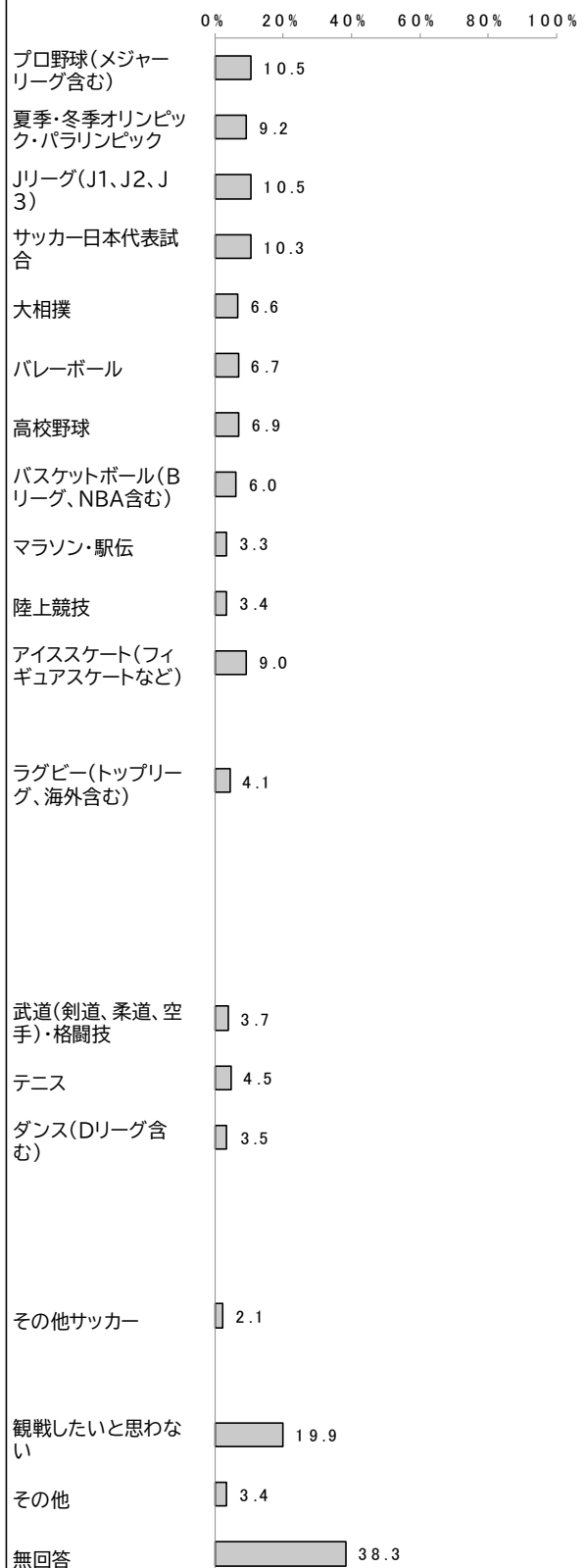
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



今後、競技会場で直接観戦したい種目では、「プロ野球(メジャーリーグ含む)」(32.3%)が最も高く、次いで「夏季・冬季オリンピック・パラリンピック」(30.8%)、「Jリーグ(J1、J2、J3)」(23.1%)となった。

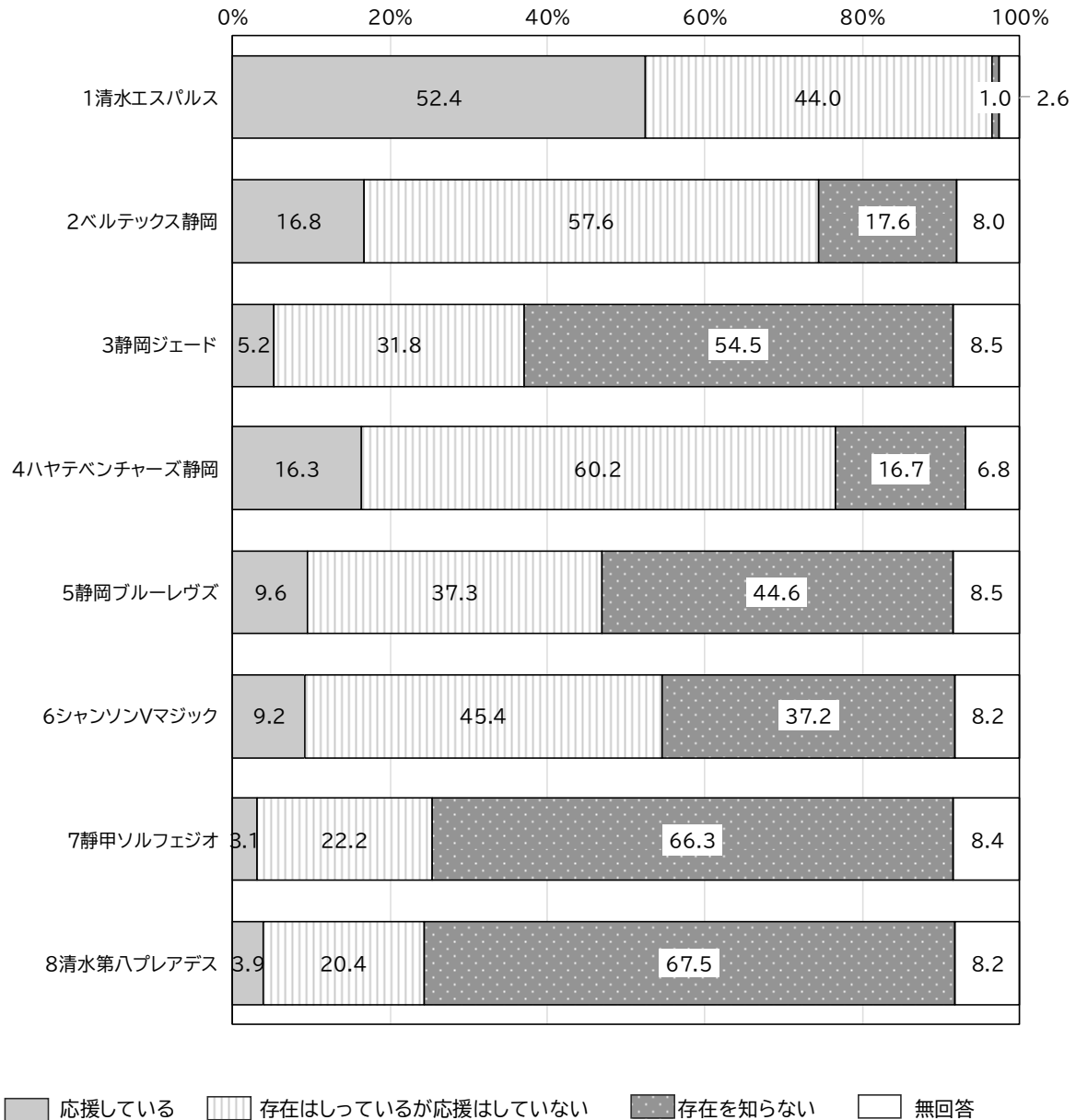
前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

■ 静岡市のホームタウンチームについて ■

問16 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン（本拠地）として活動しています。8チームそれぞれについて、あなたの気持ち・認識を教えてください。（〇は1つずつ）

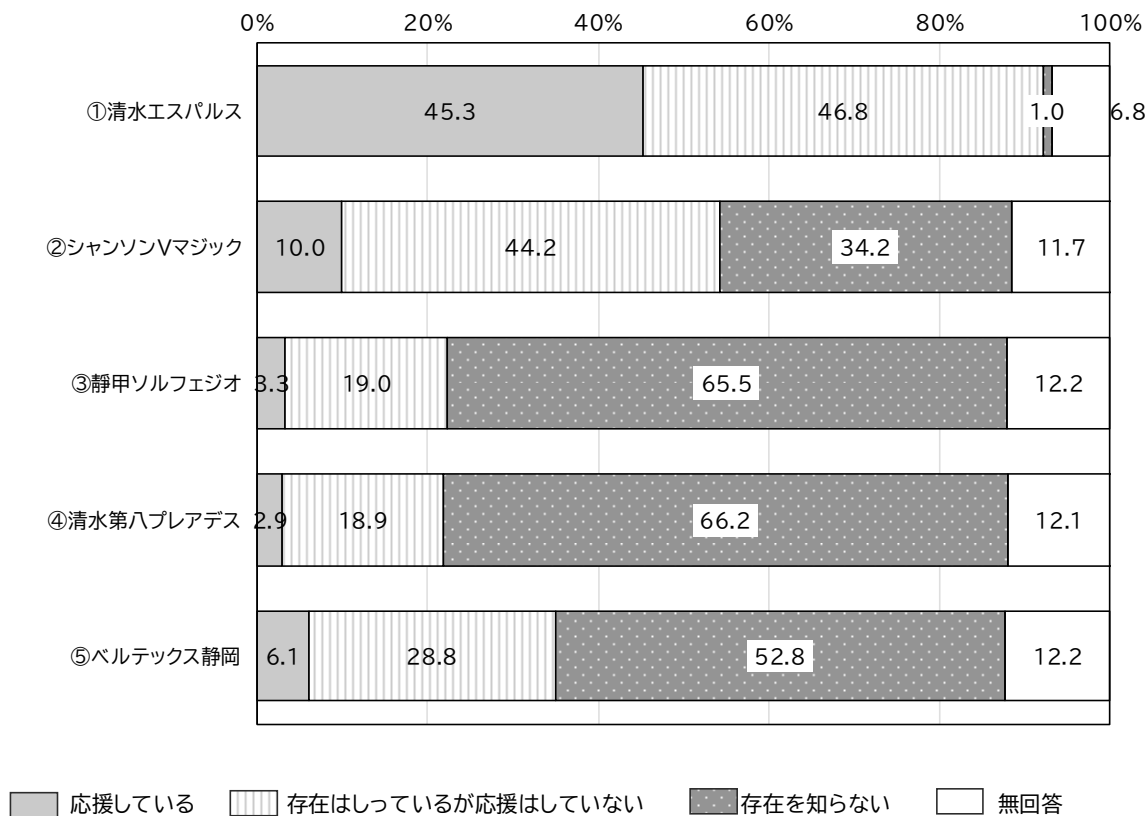
今回

N=1,528



前回(令和3年)

N=1,463

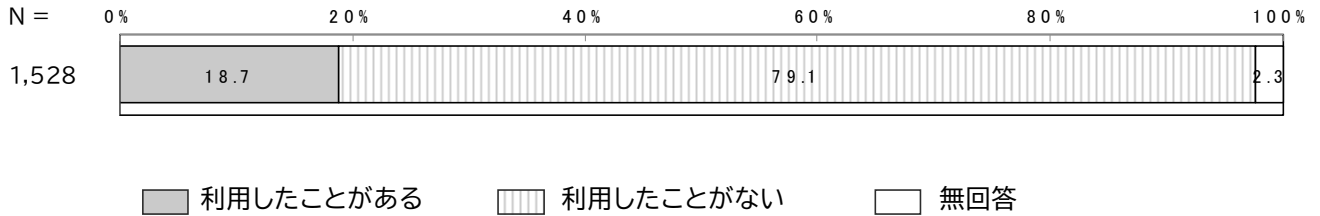


前回調査と比較すると、清水エスパルスを「応援している」(52.4%)が7.1ポイント、ベルテックス静岡を「応援している」(16.8%)が10.7ポイント高くなった。

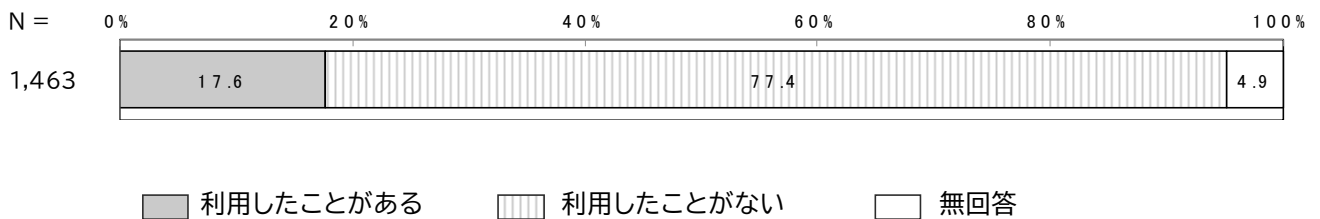
■ 公共スポーツ施設について ■

問17 あなたは、この1年間に、静岡市にある公共スポーツ施設（学校体育施設は除く）を利用したことがありますか。（〇は1つ）

今回



前回(令和3年)



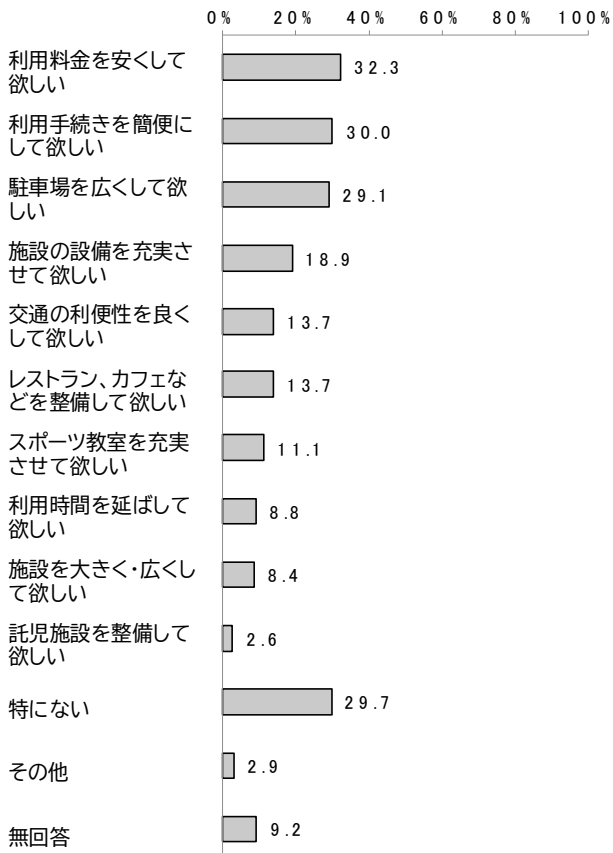
この1年間の静岡市内の公共スポーツ施設の利用有無では、「利用したことがある」が18.7%、「利用したことがない」が79.1%となった。

前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問18 公共スポーツ施設を利用する上で、特に要望することは何ですか。(〇はいくつでも)

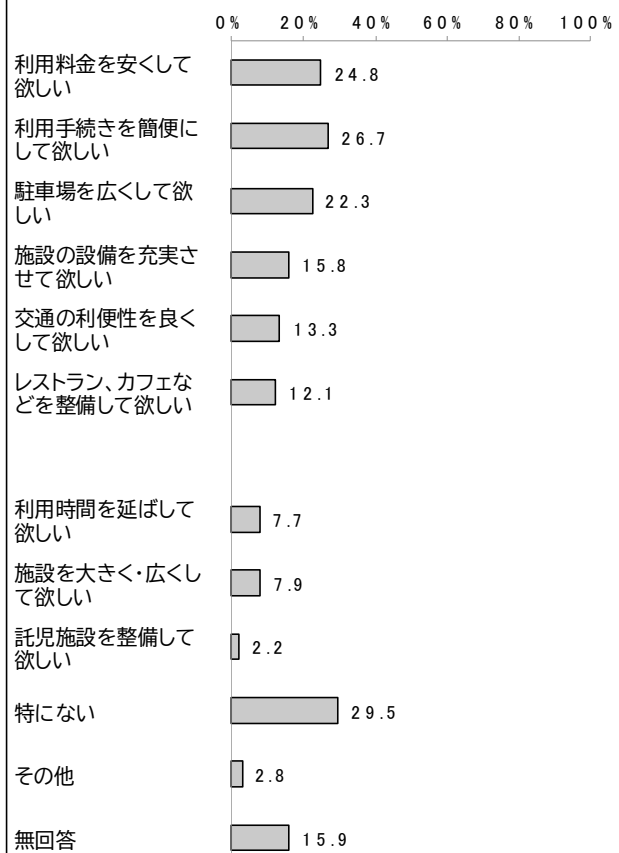
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463



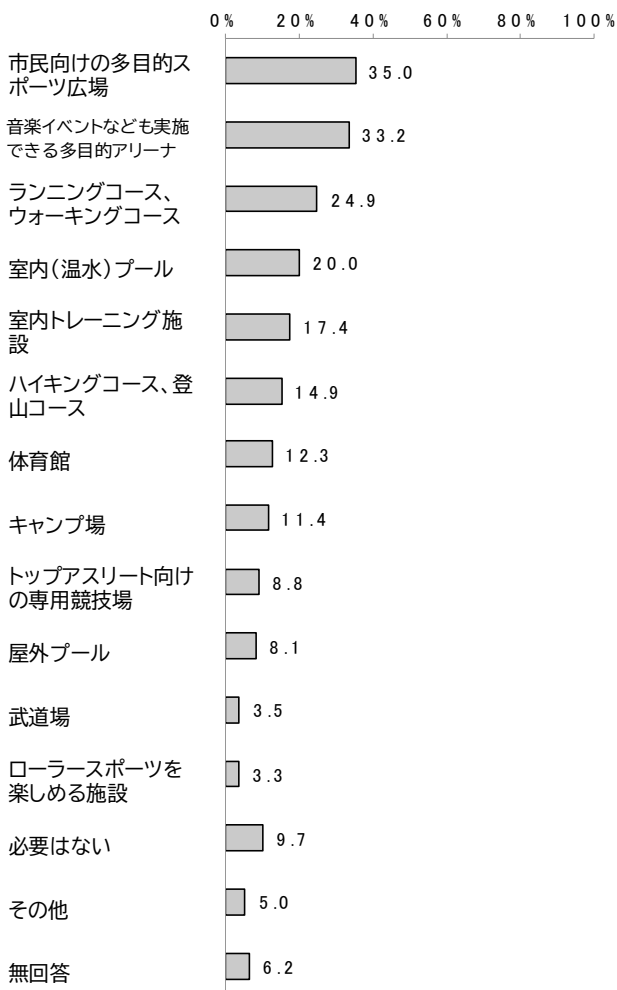
公共スポーツ施設を利用する上での要望では、「利用料金を安くして欲しい」(32.3%)が最も高く、次いで「利用手続きを簡便にして欲しい」(30.0%)、「駐車場を広くして欲しい」(29.1%)となった。また「特にない」が29.7%となった。

前回調査と比較すると、「利用料金を安くして欲しい」(32.3%)が7.5ポイント、「駐車場を広くして欲しい」(29.1%)が6.8ポイント高くなった。

問19 あなたは、今後どのような公共スポーツ施設を静岡市が整備・充実させていくことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

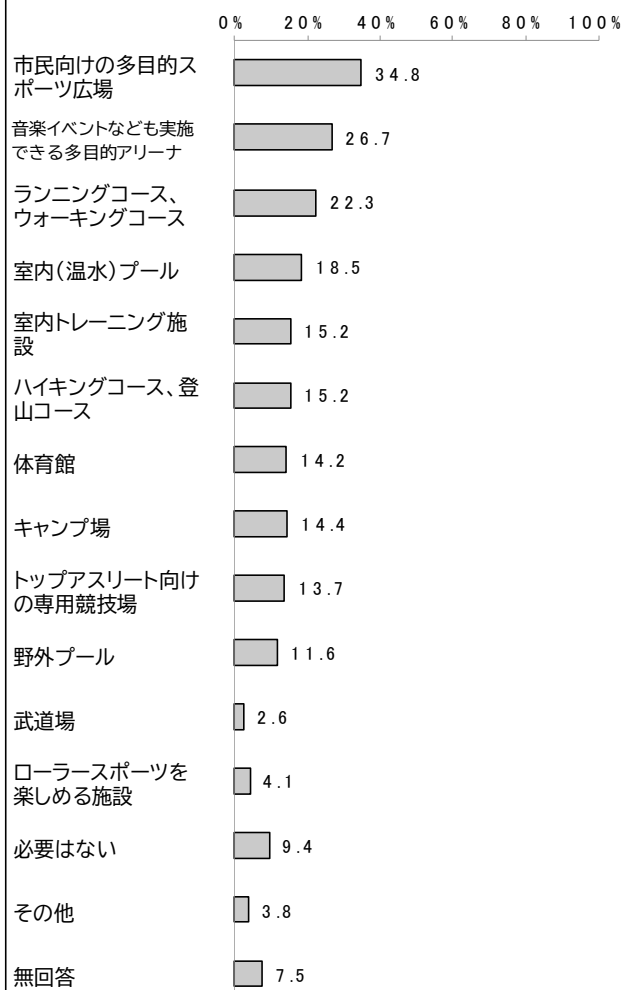
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463



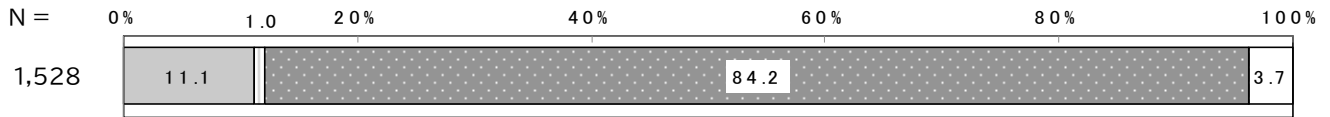
整備・充実が必要だと思う公共スポーツ施設では、「市民向けの多目的スポーツ広場」(35.0%)が最も高く、次いで「音楽イベントなども実施できる多目的アリーナ」(33.2%)、「ランニング(ジョギング)コース、ウォーキングコース」(24.9%)となった。

前回調査と比較すると、「音楽イベントなども実施できる多目的アリーナ」(33.2%)が6.5ポイント高くなった。

■ 学校体育施設について ■

問20 あなたは、この1年間に、静岡市にある学校体育施設（小・中・高の体育館や運動場）をスポーツ活動で利用したことがありますか。（○は1つ）

今回



■ 利用したことがある ■ 利用したいと思ったが、利用できなかった ■ 利用したことがない □ 無回答

前回(令和3年)



■ 利用したことがある ■ 利用したいと思ったが、利用できなかった ■ 利用したことがない □ 無回答

この1年間の静岡市内の学校体育施設の利用有無では、「利用したことがある」が11.1%、「利用したいと思ったが、利用できなかった」が1.0%、「利用したことがない」が84.2%となった。

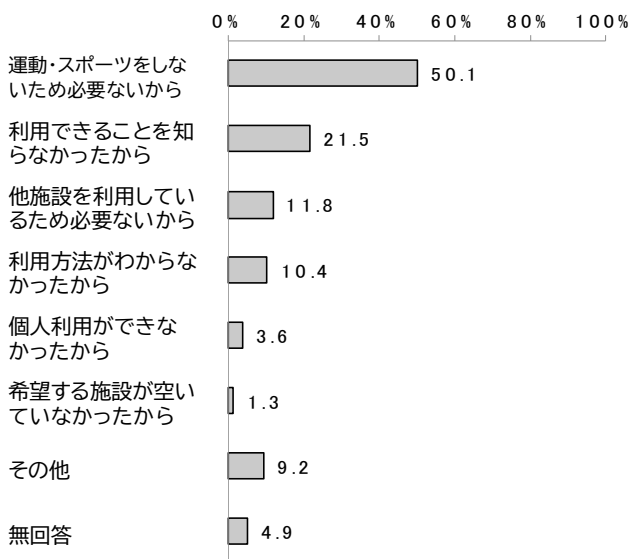
前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問20-1 は、問20で「2 または 3」（利用できなかった、利用したことがない）と回答した方にお聞きします。

問20-1 その理由は何ですか。（○はいくつでも）

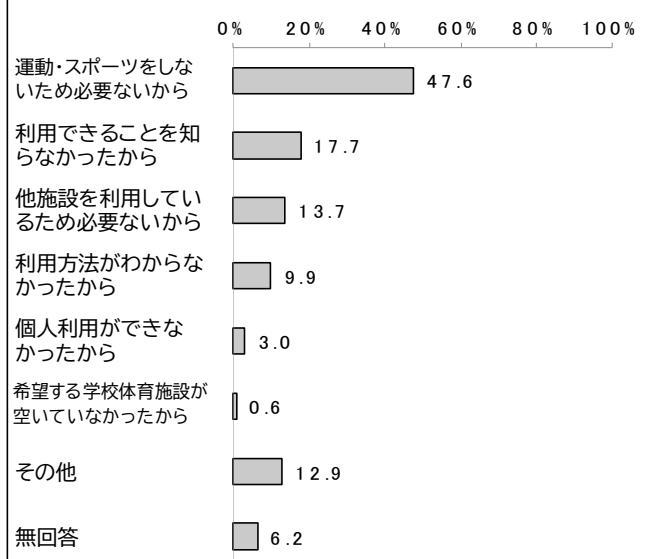
今回

N = 1,302



前回(令和3年)

N = 1,280



利用していない理由では、「運動・スポーツをしないため必要ないから」(50.1%)が最も高く、次いで「利用できることを知らなかったから」(21.5%)、「他施設を利用しているため必要ないから」(11.8%)となった。

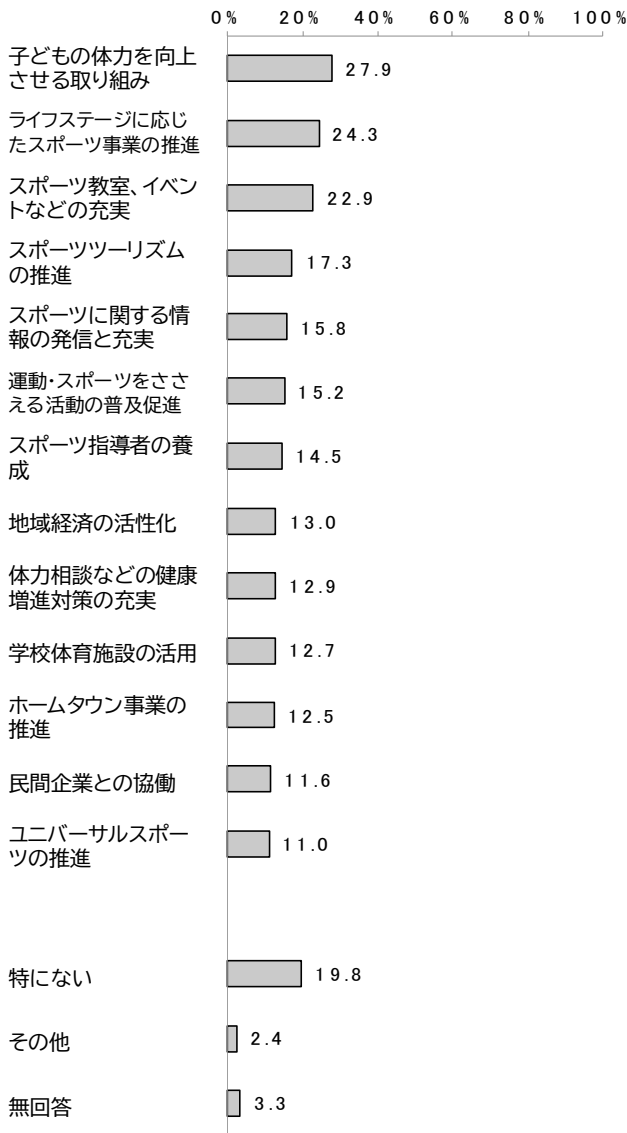
前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

■ スポーツに関して静岡市に求めるものについて ■

問21 あなたは、今後、静岡市のスポーツに対する取り組みにおいて何が重要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

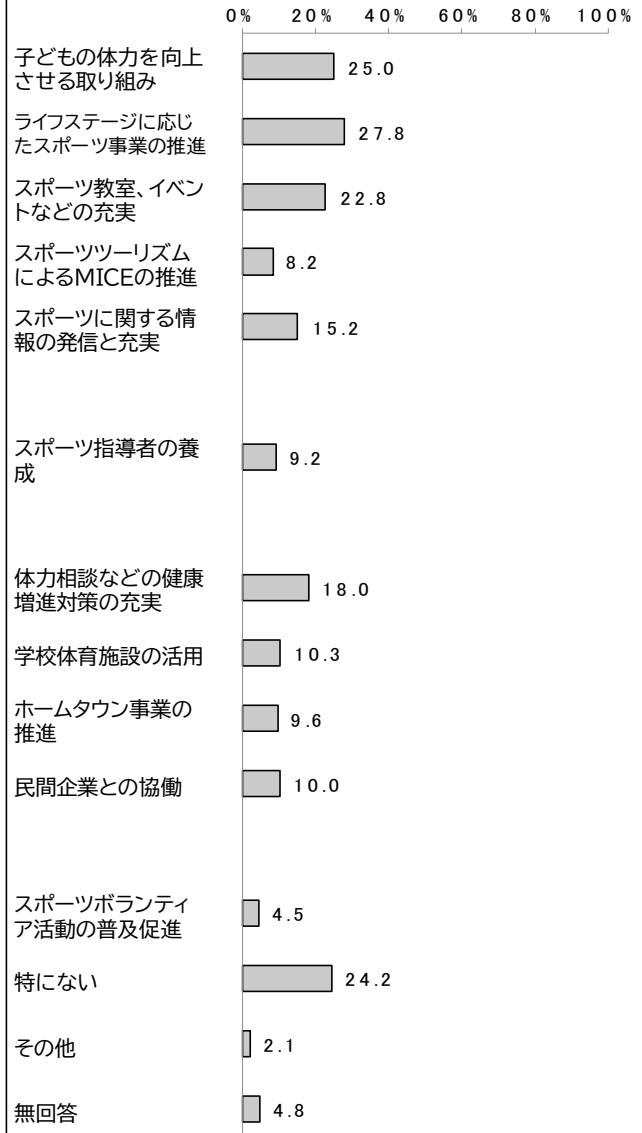
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



今後、静岡市のスポーツに対する重要な取り組みでは、「子どもの体力を向上させる取り組み」(27.9%)が最も高く、次いで「ライフステージに応じたスポーツ事業の推進(女性、障がいがある人、高齢者など)」(24.3%)、「スポーツ教室、イベントなどの充実」(22.9%)となった。また「特にない」が19.8%となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

《 性年代別 》

単位: %

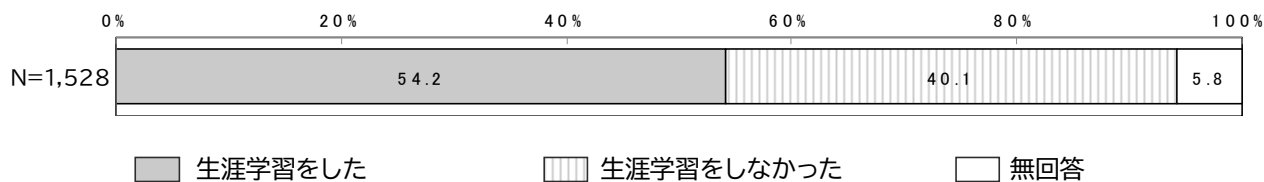
単位：%																	
全体 (N=1,528)	27.9	24.3	22.9	17.3	15.8	15.2	14.5	13.0	12.9	12.7	12.5	11.6	11.0	19.8	2.4	3.3	
男性10代 (n=22)	45.5	0.0	18.2	22.7	13.6	27.3	22.7	36.4	4.5	18.2	9.1	18.2	4.5	22.7	0.0	0.0	
男性20代 (n=53)	24.5	11.3	20.8	32.1	15.1	13.2	5.7	11.3	3.8	22.6	17.0	1.9	3.8	13.2	1.9	0.0	
男性30代 (n=58)	32.8	13.8	20.7	29.3	17.2	25.9	22.4	19.0	8.6	20.7	12.1	24.1	8.6	13.8	3.4	0.0	
男性40代 (n=83)	39.8	9.6	21.7	19.3	18.1	16.9	12.0	22.9	14.5	18.1	24.1	12.0	7.2	16.9	4.8	1.2	
男性50代 (n=130)	26.2	21.5	21.5	23.8	19.2	20.8	13.1	20.0	10.0	13.1	22.3	12.3	7.7	19.2	3.1	0.8	
男性60代 (n=152)	21.7	20.4	23.0	19.1	18.4	19.7	18.4	13.2	12.5	17.1	19.1	16.4	11.8	16.4	1.3	0.7	
男性70代 (n=140)	22.1	17.9	17.9	10.7	12.9	17.1	13.6	10.0	12.9	14.3	10.0	12.1	5.0	26.4	0.7	3.6	
男性80代以上 (n=83)	16.9	21.7	15.7	8.4	6.0	7.2	9.6	9.6	9.6	13.3	3.6	4.8	6.0	39.8	3.6	13.3	
女性10代 (n=16)	31.3	25.0	37.5	18.8	18.8	12.5	12.5	0.0	6.3	18.8	0.0	6.3	12.5	12.5	0.0	0.0	
女性20代 (n=60)	15.0	30.0	23.3	18.3	20.0	16.7	11.7	15.0	8.3	11.7	20.0	16.7	3.3	21.7	1.7	0.0	
女性30代 (n=75)	52.0	24.0	36.0	13.3	14.7	5.3	12.0	8.0	10.7	8.0	9.3	8.0	8.0	14.7	2.7	0.0	
女性40代 (n=88)	47.7	27.3	34.1	23.9	18.2	13.6	13.6	6.8	11.4	11.4	9.1	8.0	12.5	15.9	1.1	0.0	
女性50代 (n=137)	27.0	32.8	29.9	21.2	20.4	16.1	15.3	12.4	18.2	9.5	11.7	17.5	17.5	14.6	2.2	0.0	
女性60代 (n=140)	28.6	41.4	23.6	17.9	15.0	14.3	17.9	15.0	19.3	7.1	17.1	16.4	15.7	12.9	3.6	2.1	
女性70代 (n=164)	24.4	32.3	18.3	9.8	13.4	11.6	15.2	6.7	15.2	10.4	3.7	4.3	16.5	25.6	1.2	6.1	
女性80代以上 (n=110)	22.7	23.6	16.4	9.1	10.9	10.9	10.9	12.7	12.7	9.1	2.7	4.5	15.5	24.5	3.6	14.5	
	取 組 み の 体 力 を 向 上 さ せ る	子 ど も の 体 力 を 向 上 さ せ る	ポ ラ イ フ ス テ ー ジ に 応 じ た ス ポ ー ツ 事 業 の 推 進	ド ス ポ ー ツ 充 実 教 室 、 イ ベ ン ト な の 推 進	ス ポ ー ツ ツ ー リ ズ ム の 推 進	信 ス ポ ー ツ に 関 す る 情 報 の 発 信 と 充 実	運 動 の 普 及 促 進 ス ポ ー ツ を さ さ え る	ス ポ ー ツ 指 導 者 の 養 成	地 域 経 済 の 活 性 化	策 体 力 相 談 な ど の 健 康 増 進 対 策 の 充 実	学 校 体 育 施 設 の 活 用	ホ ー ム タ ウ ン 事 業 の 推 進	民 間 企 業 と の 協 働	進 コ ニ バ ー サ ル ス ポ ー ツ の 推 進	特 に な い	そ の 他	無 回 答

今後、静岡市のスポーツに対する重要な取り組みを性年代別でみると、男性20代は、「スポーツツーリズムの推進」が、女性10代は、「スポーツ教室、イベントなどの充実」が、女性20代・50代・60代・70代は、「ライフステージに応じたスポーツ事業の推進」が最も高かった。

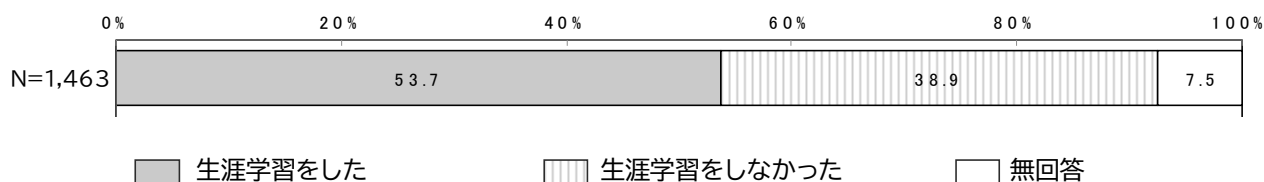
■ 生涯学習の実施について ■

問22 あなたはこの1年間に、どのような場で生涯学習をしましたか。(〇はいくつでも)

今回



前回(令和3年)

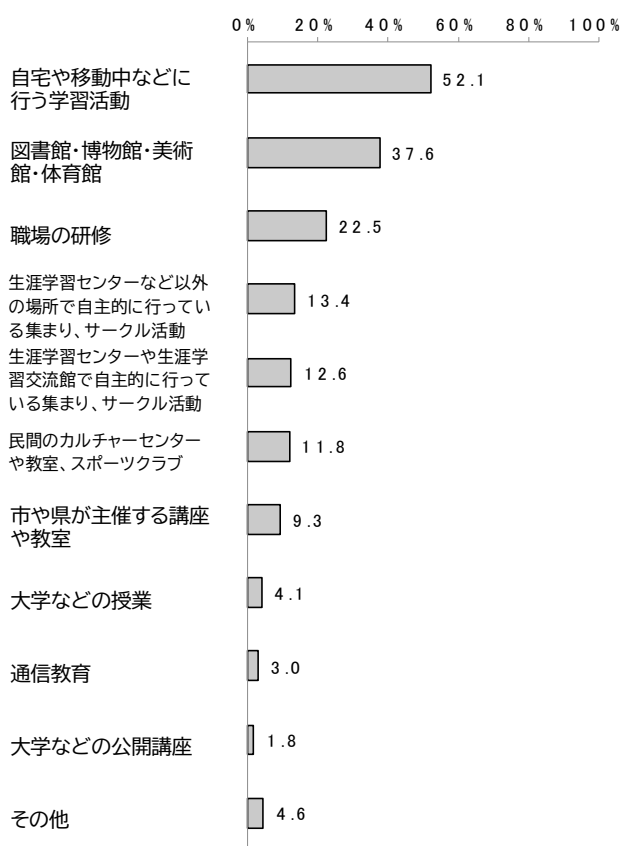


この1年間の生涯学習状況では、「生涯学習をした」が54.2%、「生涯学習をしなかった」が40.1%となった。

前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

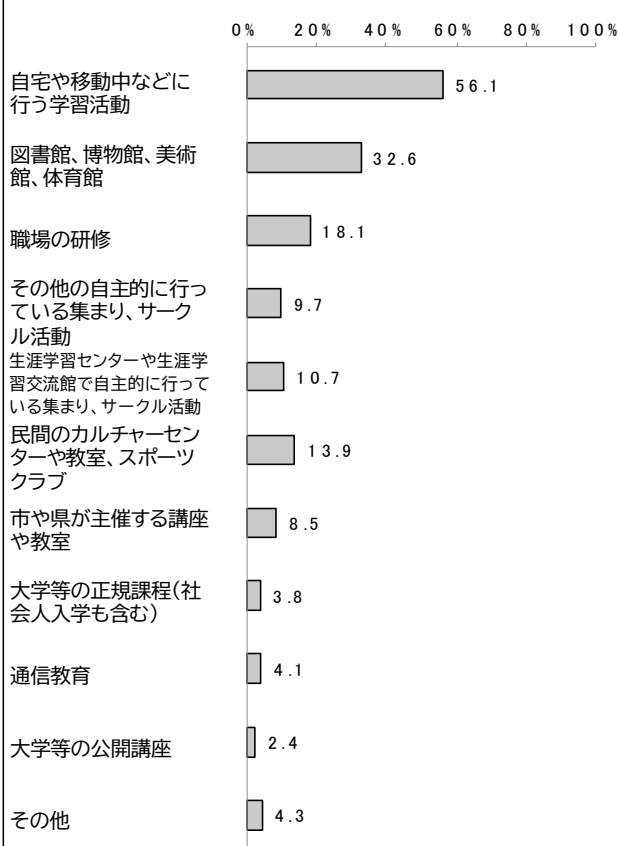
今回

N = 828



前回(令和3年)

N = 785



この1年間の生涯学習の場では、「自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど)」(52.1%)が最も高く、次いで「図書館・博物館・美術館・体育館」(37.6%)、「職場の研修」(22.5%)となった。

前回調査と比較すると、「自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど)」(52.1%)が4.0ポイント低く、「図書館・博物館・美術館・体育館」(37.6%)が5.0ポイント高くなった。

《 年代別 》

単位: %

全体 (N=1,528)	28.2	20.4	12.2	7.3	6.8	6.4	5.0	2.2	1.6	1.0	2.5	40.1	5.8
10代 (n=38)	34.2	23.7	2.6	7.9	7.9	5.3	2.6	13.2	5.3	10.5	0.0	26.3	2.6
20代 (n=114)	32.5	25.4	21.9	10.5	3.5	0.9	3.5	14.9	4.4	3.5	2.6	35.1	0.9
30代 (n=134)	29.1	25.4	20.9	3.0	5.2	3.7	4.5	1.5	1.5	0.7	1.5	44.0	0.7
40代 (n=174)	35.1	25.3	17.8	6.9	2.9	4.0	6.3	1.1	2.9	1.7	3.4	40.8	0.0
50代 (n=272)	30.9	21.7	20.2	8.8	3.7	7.7	4.4	1.5	1.8	0.4	1.8	39.7	2.9
60代 (n=292)	34.6	24.3	13.0	8.2	9.6	9.9	5.1	1.0	2.1	0.0	3.4	37.0	1.4
70代 (n=304)	19.7	14.1	2.0	5.6	7.2	7.9	4.9	0.3	0.0	0.3	1.6	46.4	10.9
80代以上 (n=193)	18.7	11.4	1.0	7.8	13.0	4.7	6.2	0.0	0.0	0.5	3.6	37.3	19.2

習 自
活 宅
動 や
中
に
行
う
学

図 体
書 育
館 館
・ 博
物
館
・ 美
術
館
・

職
場
の
研
修

ま 場 生
り 所 で 涯
、自 学
サ 主 セ
ー ク ン
ル ル タ
活 ー
動 ー
に 等
行 外
っ の
て 集

集 交 生
まり 流 涯
、館 で 学
サ 自 セ
ー ク ン
ル ル タ
活 ー
動 ー
に 等
行 外
っ の
て 集

や 民
教 間
室 の
、カ
ス ル
ポ チ
ー ヤ
ツ セ
ク ン
ラ タ
ー

室 市
や 県
が
主
催
す
る
講
座
や
教

大
学
な
ど
の
授
業

通
信
教
育

大
学
な
ど
の
公
開
講
座

そ
の
他

生
涯
学
習
を
し
な
か
つ
た

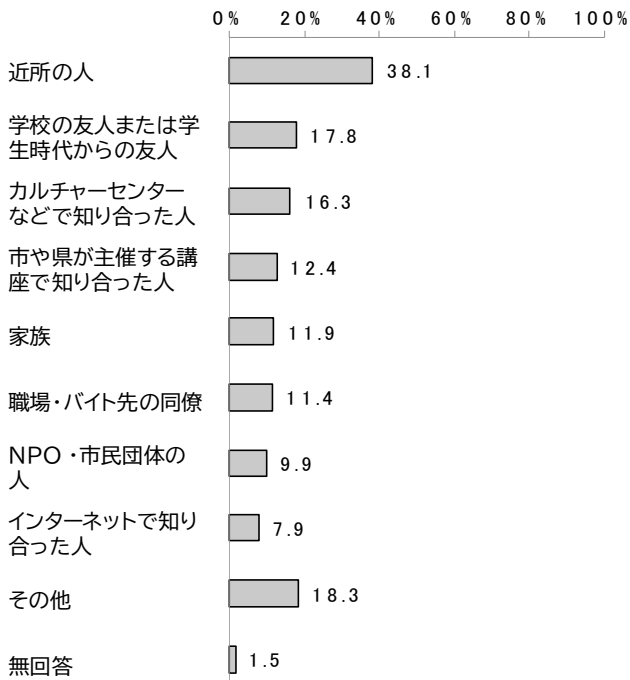
無
回
答

この1年間の生涯学習状況を年代別でみると、「生涯学習をしなかった」は、10代26.3%が最も低く、70代46.4%が最も高くなった。

問22-1は、問22で「1～2」（集まりやサークル活動に参加している）と回答した方にお聞きします。
 問22-1 あなたが参加している集まりやサークルでは、主にどのような人たちと活動していますか。（〇はいくつでも）

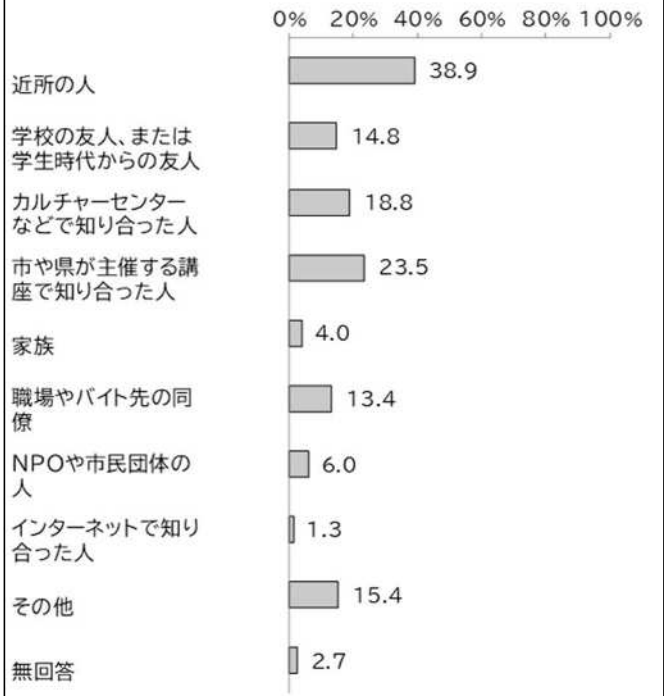
今回

N = 202



前回(令和3年)

N = 149



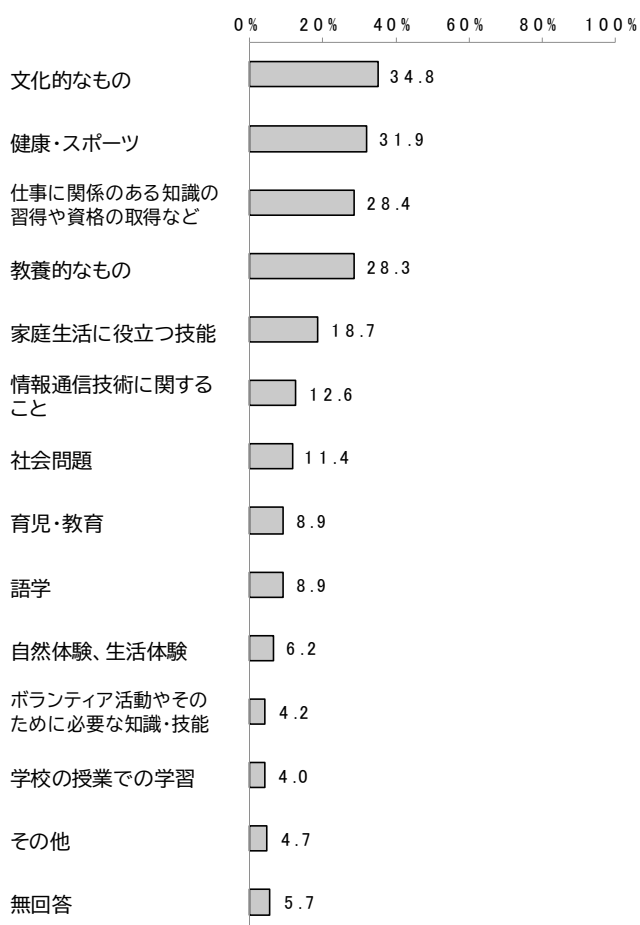
生涯学習のメンバーでは、「近所の人」(38.1%)が最も高く、次いで「学校の友人または学生時代からの友人」(17.8%)、「カルチャーセンターなどで知り合った人」(16.3%)となった。

前回調査と比較すると、「市や県が主催する講座で知り合った人」(12.4%)が11.1ポイント低く、「家族」(11.9%)が7.9ポイント、「インターネットで知り合った人」(7.9%)が6.6ポイント高くなった。

問23～24は、問22で「1～11」（この1年間で生涯学習をした）と回答した方にお聞きします。
 問23 あなたが、この1年間に学んだ分野は何ですか。（〇はいくつでも）

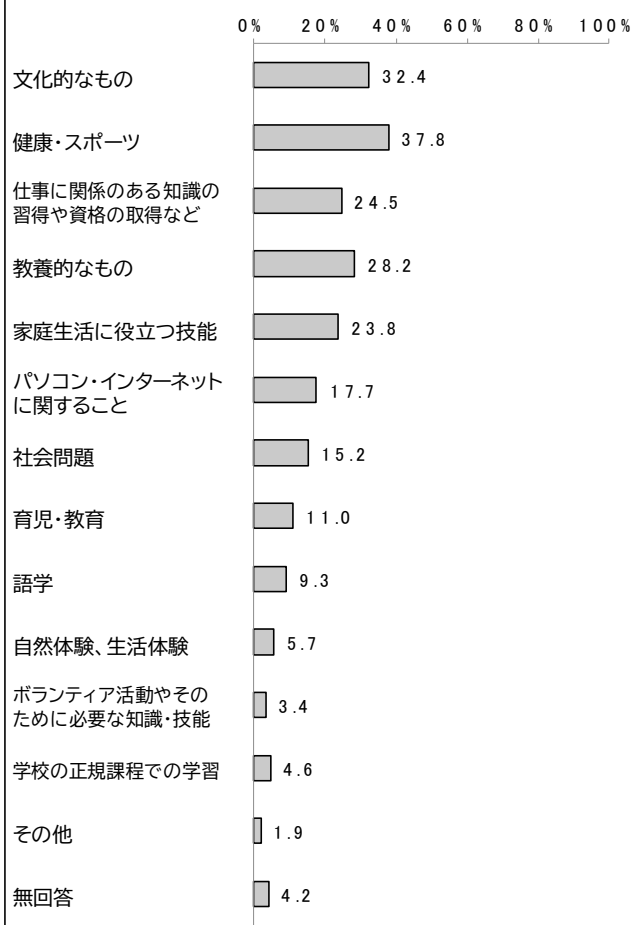
今回

N = 828



前回(令和3年)

N = 785

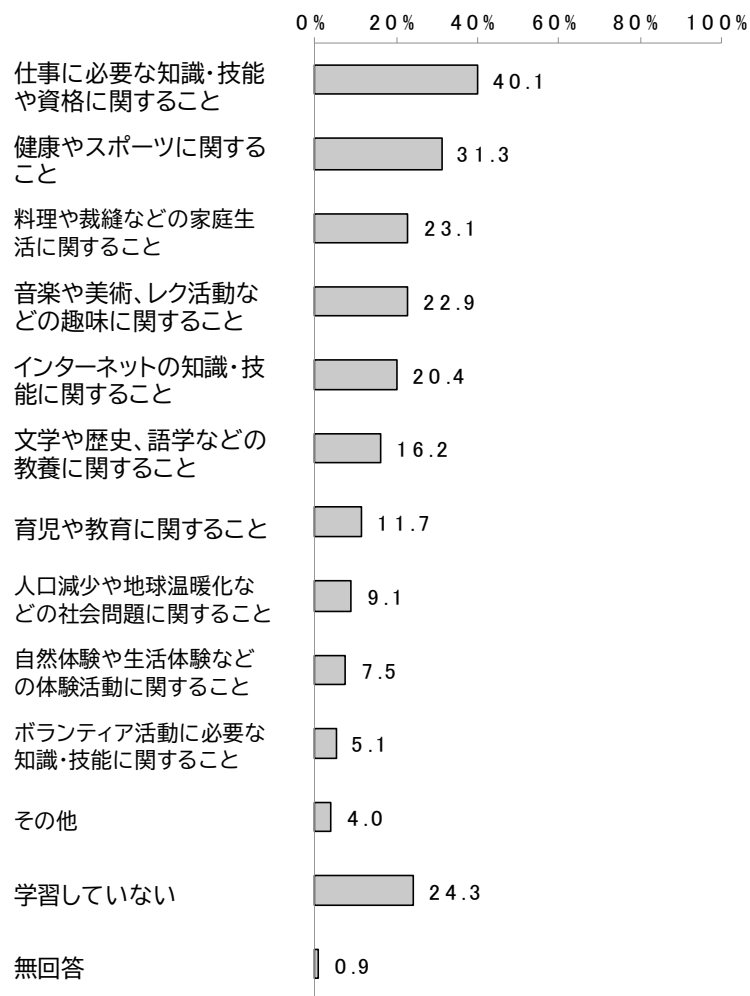


この1年間に学んだ分野では、「文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など）」（34.8%）が最も高く、次いで「健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など）」（31.9%）、「仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など」（28.4%）となった。

前回調査と比較すると、「健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など）」（31.9%）が5.9ポイント、「家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）」（18.7%）が5.1ポイント低くなった。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

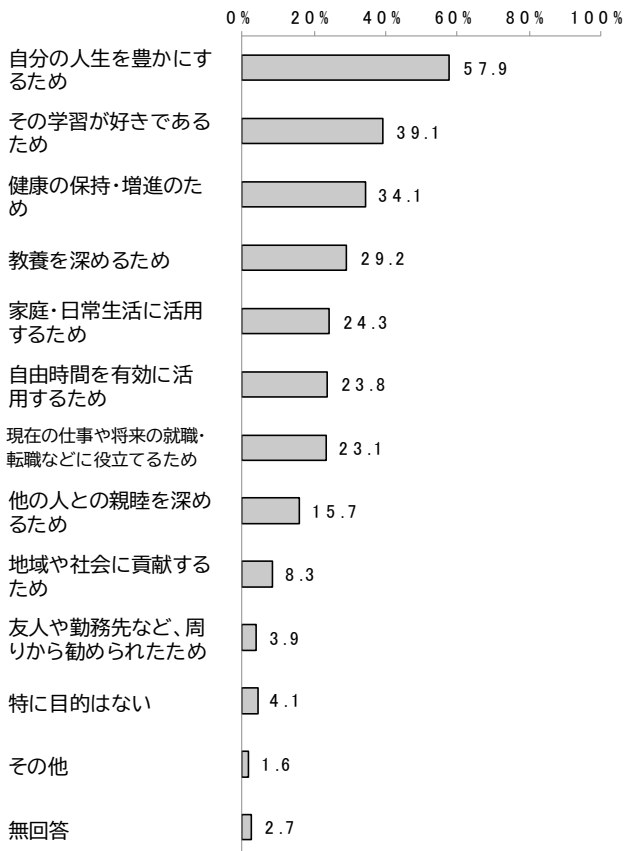
N = 1,557



問24 あなたの生涯学習の目的は何ですか。（〇はいくつでも）

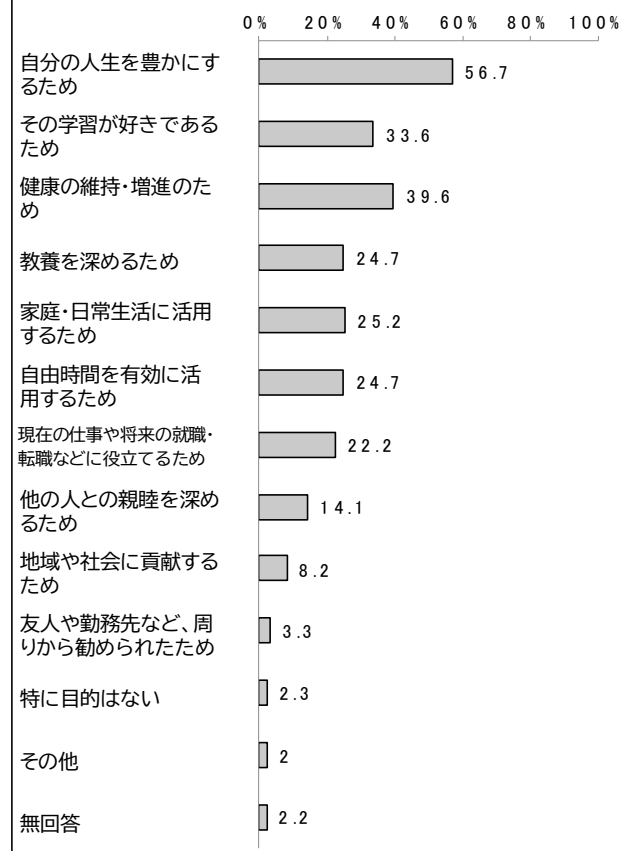
今回

N = 828



前回(令和3年)

N = 785

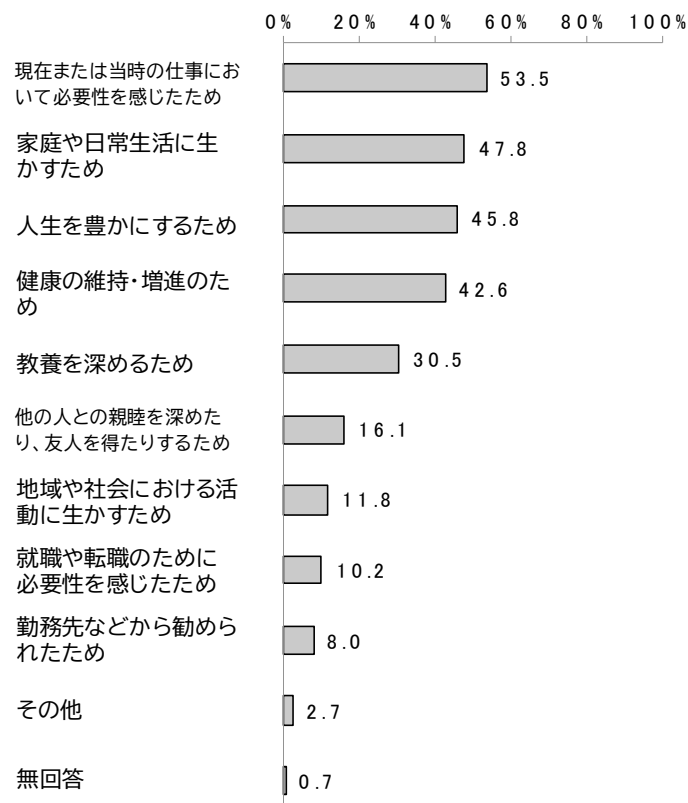


生涯学習を行う目的では、「自分の人生を豊かにするため」(57.9%)が最も高く、次いで「その学習が好きであるため」(39.1%)、「健康の保持・増進のため」(34.1%)となった。

前回調査と比較すると、「その学習が好きであるため」(39.1%)が5.5ポイント高く、「健康の保持・増進のため」(34.1%)が5.5ポイント低くなった。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

N = 1,165

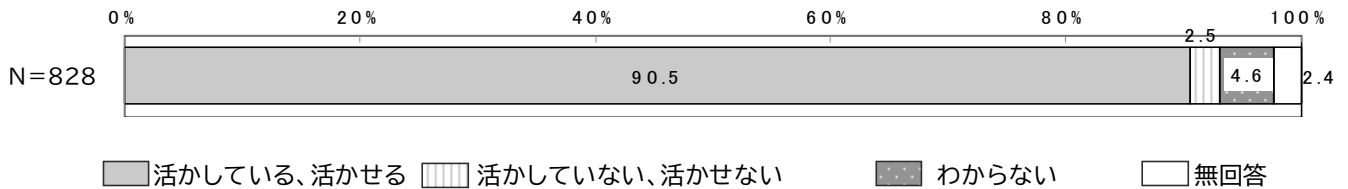


■ 生涯学習活動の学習成果について ■

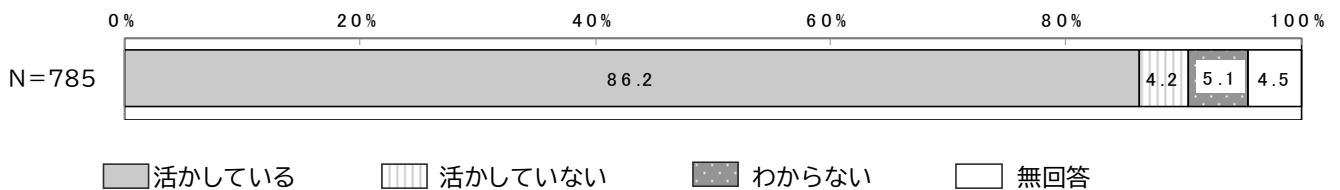
問25は、問22で「1～11」（この1年間で生涯学習をした）と回答した方にお聞きします。

問25 あなたは、生涯学習を通じて身につけたことを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。（〇はいくつでも）

今回



【参考】前回(令和3年)

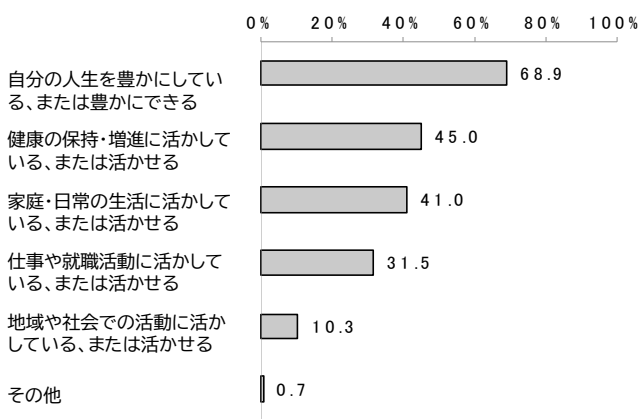


生涯学習を通じて身につけたことの活用状況では、「活かしている、活かせる」が90.5%、「活かしていない、活かせない」が2.5%となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

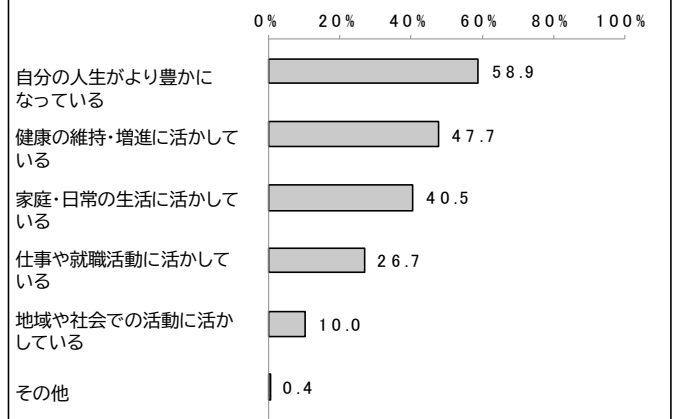
今回

N = 749



【参考】前回(令和3年)

N = 677

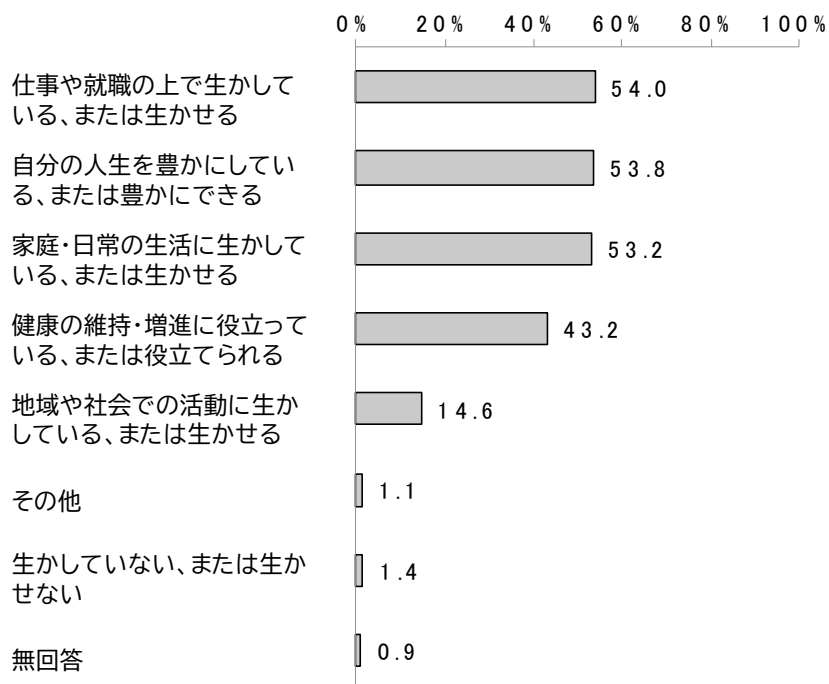


生涯学習を通じて身につけたことの活用方法では、「自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる」(68.9%)が最も高く、次いで「健康の保持・増進に活かしている、または活かせる」(45.0%)、「家庭・日常の生活に活かしている、または活かせる」(41.0%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

N =1,165



《 年代別 》

単位:%

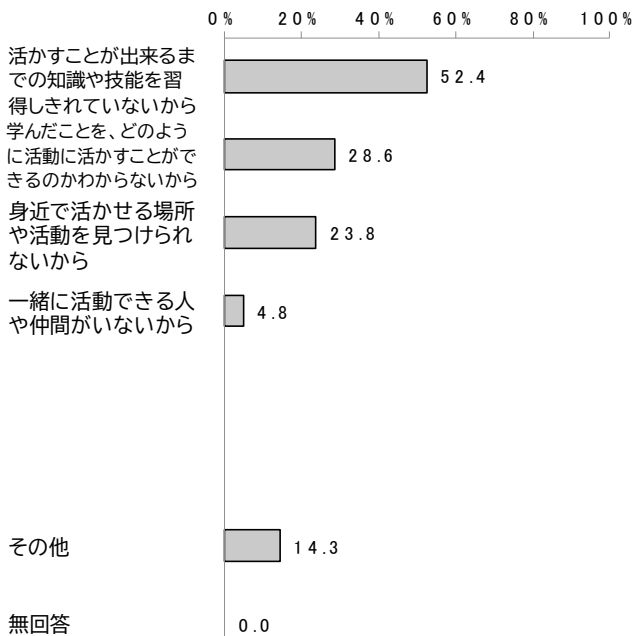
年代	仕事や就職の上で生かしている、または生かせる	自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる	家庭・日常の生活に生かしている、または生かせる	健康の維持・増進に役立っている、または役立てられる	地域や社会での活動に生かしている、または生かせる	わからない	生かしていない、または生かせない	その他	無回答
全体 (N=828)	62.3	40.7	37.1	28.5	9.3	4.6	2.5	0.6	2.4
10代 (n=27)	70.4	25.9	37.0	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
20代 (n=73)	65.8	15.1	13.7	47.9	2.7	11.0	4.1	0.0	0.0
30代 (n=74)	48.6	20.3	33.8	47.3	4.1	10.8	1.4	1.4	1.4
40代 (n=103)	64.1	37.9	46.6	42.7	6.8	3.9	2.9	0.0	0.0
50代 (n=156)	63.5	39.1	37.8	39.1	10.9	1.9	1.3	0.6	1.9
60代 (n=180)	62.8	45.0	38.3	20.6	10.6	3.3	3.3	0.6	2.8
70代 (n=130)	64.6	61.5	38.5	8.5	10.0	3.1	2.3	0.8	3.1
80代以上 (n=84)	60.7	50.0	42.9	4.8	15.5	6.0	3.6	1.2	8.3

問25-1は、問25で「7」（活かしていない、活かさない）と回答した方にお聞きます。

問25-1 あなたが、身につけたことを活かしていない、または活かさない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

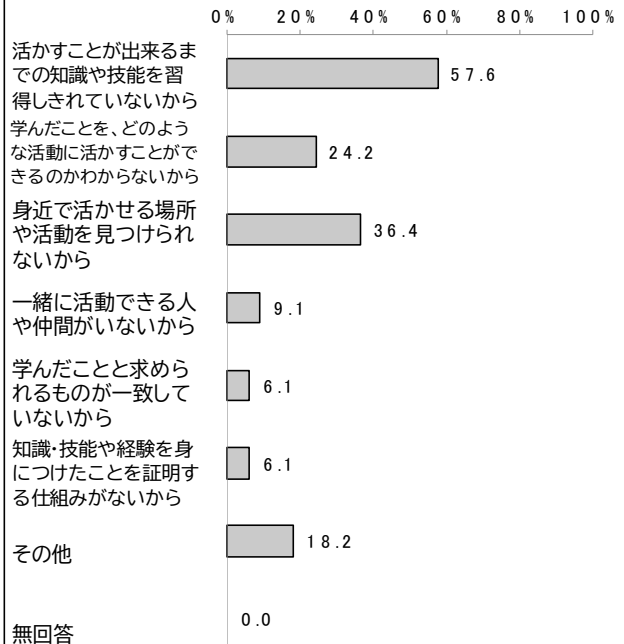
今回

N = 21



【参考】前回(令和3年)

N = 33



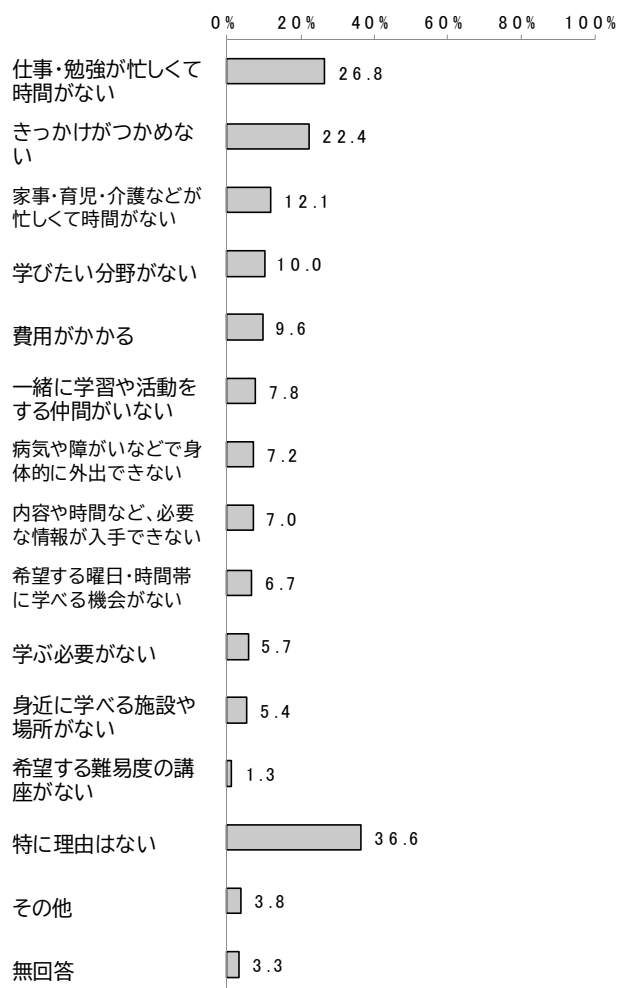
生涯学習を通じて身につけたことを活かしていない理由では、「活かすことが出来るまでの知識や技能を習得しきれていないから」(52.4%)が最も高く、次いで「学んだことを、どのような活動に活かすことができるのかわからないから」(28.6%)、「身近で活かせる場所や活動を見つけられないから」(23.8%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問26は、問22で「12 生涯学習をしなかった」と回答した方にお聞きします。
問26 あなたが生涯学習をしていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

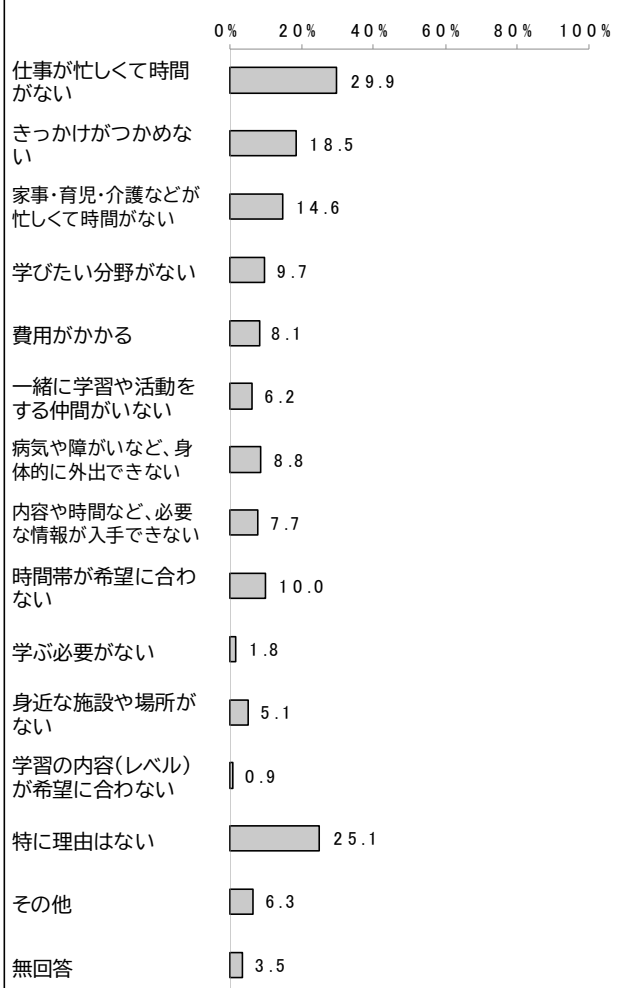
今回

N = 612



前回(令和3年)

N = 569

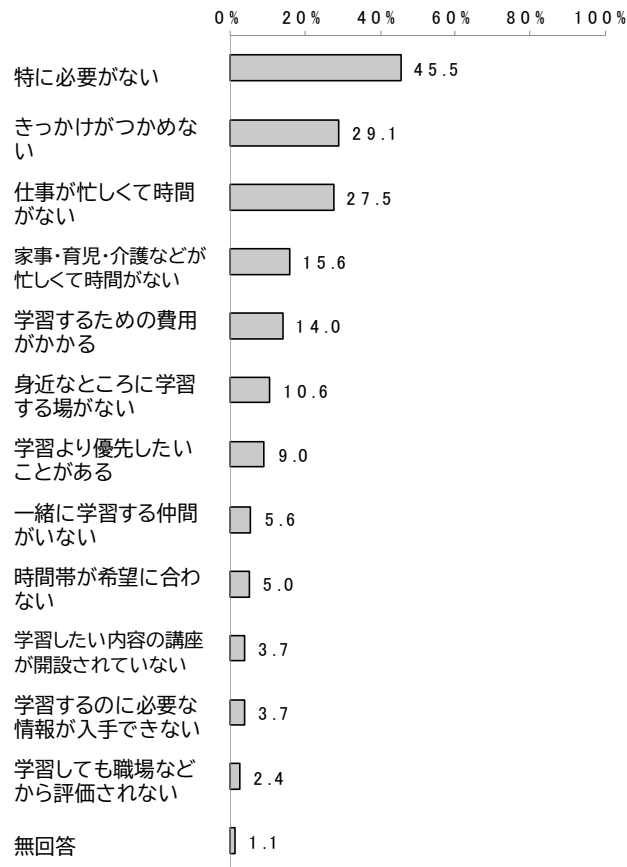


生涯学習をしていない理由では、「仕事・勉強が忙しくて時間がない」(26.8%)が最も高く、次いで「きっかけがつかめない」(22.4%)、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」(12.1%)となった。また「特に理由はない」が36.6%となった。

前回調査と比較すると、「特に理由はない」(36.6%)が11.5ポイント高くなった。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

N = 378



《年代別》

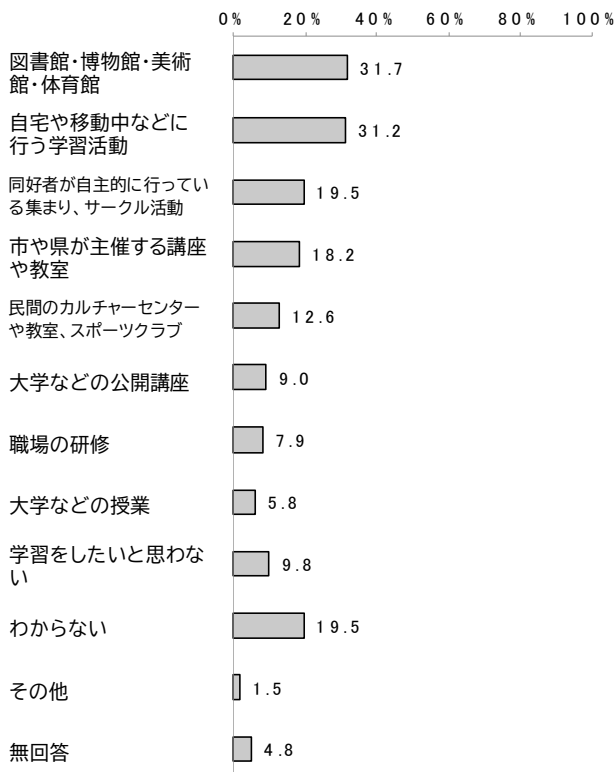
単位: %															
全体 (n=612)	26.8	22.4	12.1	10.0	9.6	7.8	7.2	7.0	6.7	5.7	5.4	1.3	36.6	3.8	3.3
10代 (n=10)	50.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
20代 (n=40)	37.5	27.5	7.5	12.5	10.0	7.5	0.0	0.0	0.0	7.5	5.0	0.0	30.0	2.5	5.0
30代 (n=59)	32.2	27.1	40.7	15.3	13.6	10.2	1.7	5.1	3.4	6.8	8.5	1.7	32.2	0.0	1.7
40代 (n=71)	47.9	23.9	25.4	15.5	18.3	8.5	1.4	11.3	12.7	0.0	8.5	2.8	29.6	2.8	1.4
50代 (n=108)	38.9	19.4	9.3	7.4	13.9	10.2	0.9	5.6	4.6	5.6	5.6	0.9	37.0	1.9	0.0
60代 (n=108)	31.5	26.9	8.3	13.9	13.0	3.7	5.6	10.2	11.1	7.4	4.6	0.9	35.2	2.8	2.8
70代 (n=141)	8.5	22.7	5.7	7.8	2.1	9.2	11.3	6.4	6.4	4.3	5.7	1.4	44.7	5.7	5.7
80代以上 (n=72)	4.2	12.5	2.8	1.4	1.4	6.9	25.0	6.9	4.2	9.7	1.4	1.4	38.9	9.7	5.6
	仕事・勉強が忙しくて時間がない	きつかけがつかめない	家事・育児・介護などが忙しくて時間が足りない	学びたい分野がない	費用がかかる	一緒に学習や活動をする仲間がいない	病的に外出ができない	内容や時間など、必要な情報が入手できない	希望する曜日・時間帯に学べる機会がない	学が必要がない	身近に学べる施設や場所がない	希望する難易度の講座がない	特に理由はない	その他	無回答

生涯学習をしていない理由を年代別でみると、30代は、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」(40.7%)が最も高くなった。

問27 あなたは今後、どのような場所や形態で生涯学習をしてみたいですか。(〇はいくつでも)

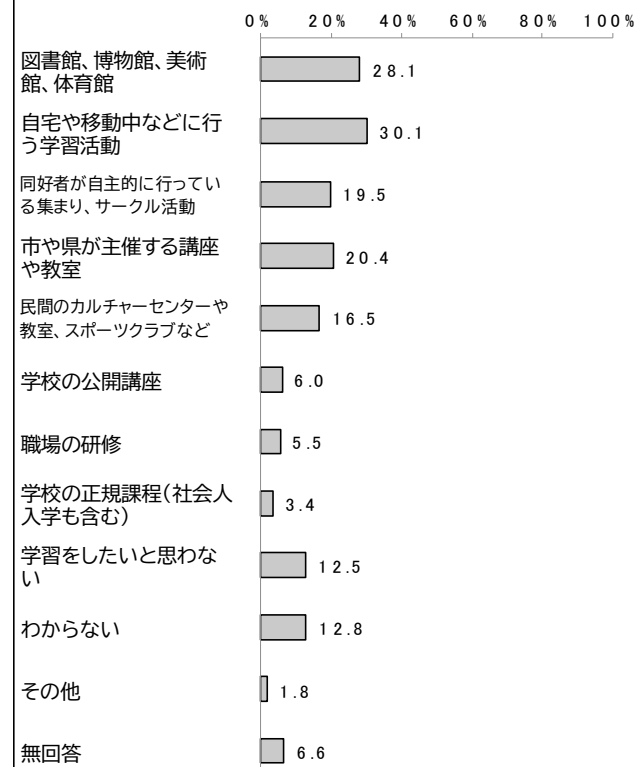
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463

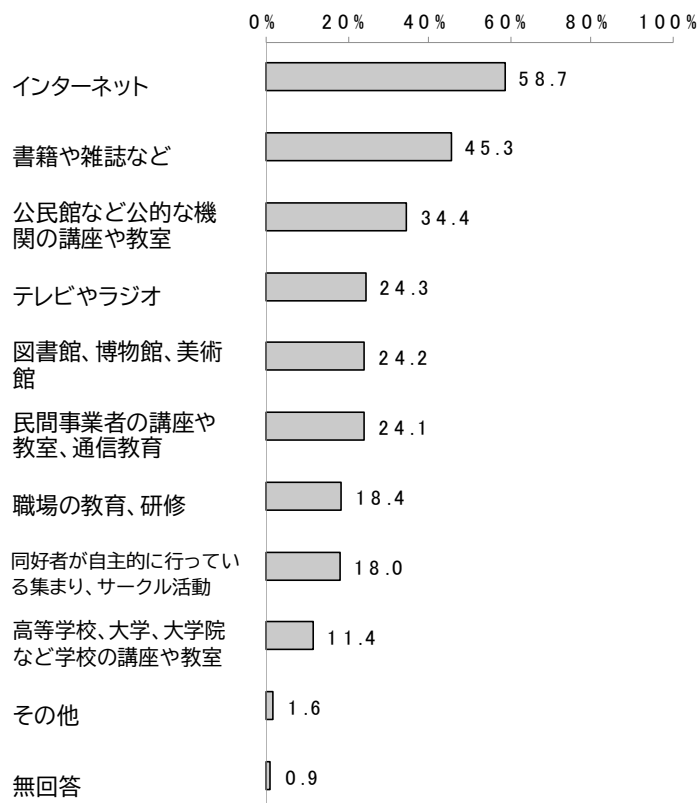


生涯学習をしてみたい場所・形態では、「図書館・博物館・美術館・体育館」(31.7%)が最も高く、次いで「自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど)」(31.2%)、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」(19.5%)となった。

前回調査と比較すると、「図書館・博物館・美術館・体育館」(31.7%)が3.6ポイント高くなった。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

N = 1,397



《 年代別 》

単位: %

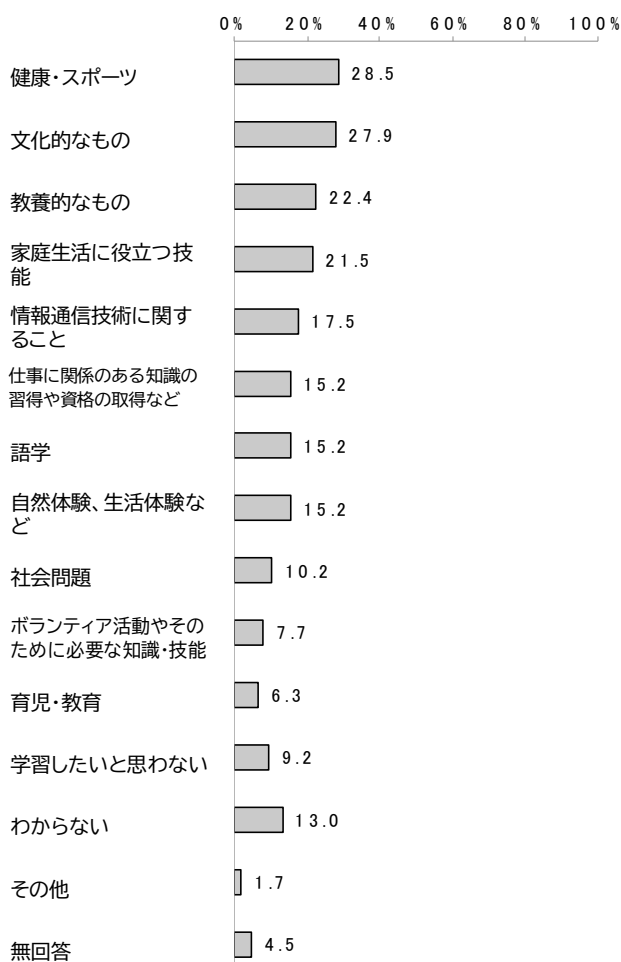
全体 (N=1,528)	31.7	31.2	19.5	18.2	12.6	9.0	7.9	5.8	9.8	19.5	1.5	4.8
10代 (n=38)	36.8	31.6	31.6	13.2	2.6	13.2	10.5	28.9	2.6	10.5	2.6	0.0
20代 (n=114)	28.9	33.3	25.4	7.9	5.3	7.9	21.1	11.4	11.4	12.3	0.0	0.0
30代 (n=134)	35.1	37.3	14.2	16.4	12.7	4.5	13.4	4.5	9.0	20.9	1.5	0.0
40代 (n=174)	34.5	38.5	14.9	17.8	13.8	10.9	15.5	8.0	10.3	20.1	0.6	0.6
50代 (n=272)	34.9	35.7	19.9	23.2	18.0	9.6	9.6	6.6	9.6	15.8	0.7	1.5
60代 (n=292)	43.2	37.0	21.6	26.4	19.5	13.4	6.5	4.1	7.9	15.8	1.7	1.4
70代 (n=304)	26.0	22.4	18.4	13.5	9.2	8.2	1.0	4.3	9.5	26.0	1.6	9.5
80代以上 (n=193)	15.5	18.7	20.2	15.5	5.2	4.1	0.0	1.0	13.5	24.4	3.6	16.6
	図書館・博物館・美術館・体育館	自宅や移動中などに行う学習活動	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	市や県が主催する講座や教室	民間のカルチャーセンターや教室、スポーツクラブ	大学などの公開講座	職場の研修	大学などの授業	学習をしたいと思わない	わからない	その他	無回答

生涯学習をしてみたい場所・形態を年代別でみると、20代・30代・40代・50代は、「自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど)」が最も高くなった。

問28 あなたが、これから新しく学んでみたい分野はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

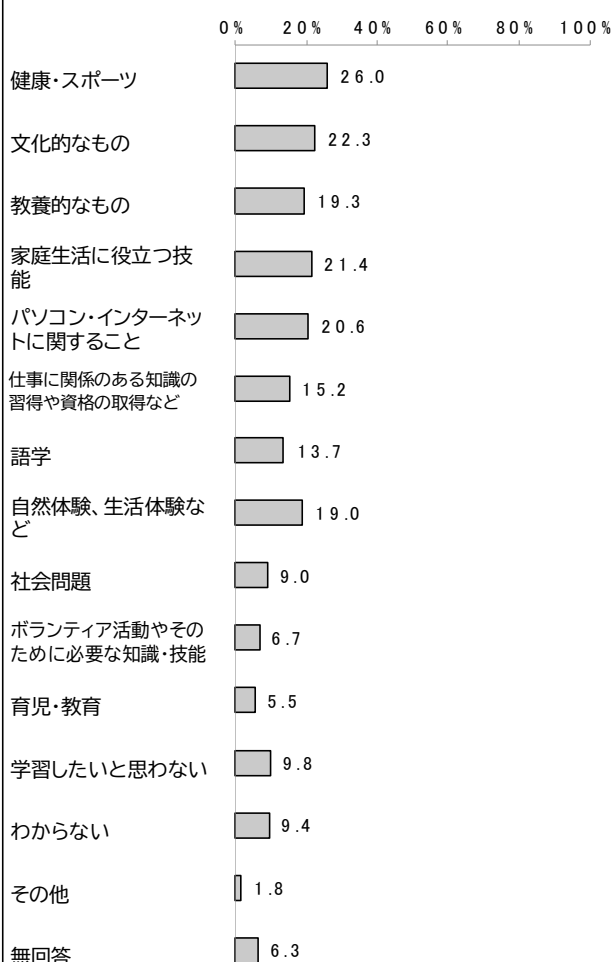
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463

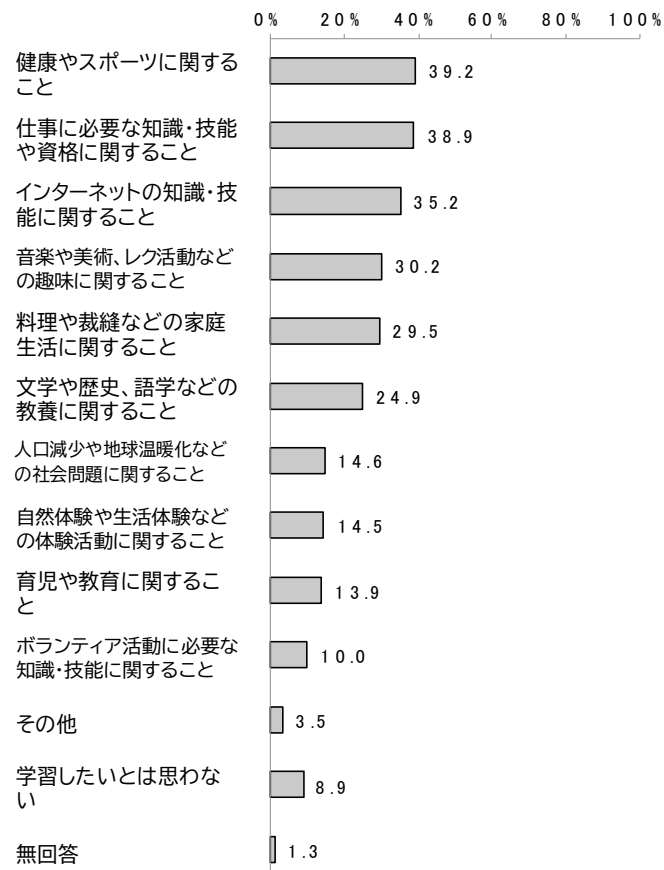


新しく学んでみたい分野では、「健康・スポーツ(健康法・ジョギング・水泳など)」(28.5%)が最も高く、次いで「文化的なもの(音楽・美術・華道・書道など)」(27.9%)、「教養的なもの(文学・歴史・科学など)」(22.4%)となった。

前回調査と比較すると、「文化的なもの(音楽・美術・華道・書道など)」(27.9%)が5.6ポイント高くなった。

【参考】内閣府「生涯学習に関する世論調査(令和4年)」

N = 1,557

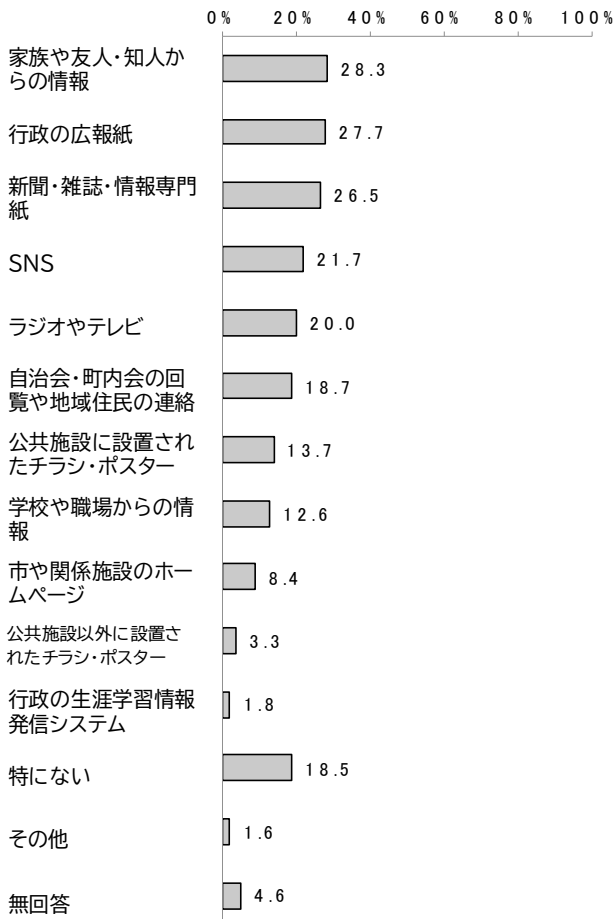


■ 生涯学習の場の提供について ■

問29 あなたは、普段、生涯学習に関して知りたい情報を、どのような方法で得ていますか。
(〇はいくつでも)

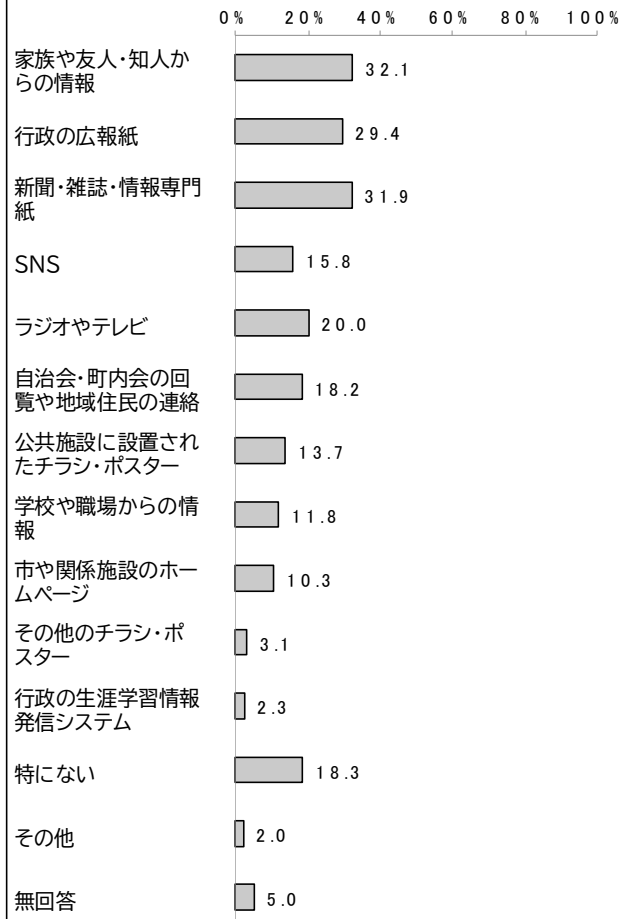
今回

N = 1,528



前回(令和3年)

N = 1,463



生涯学習に関する情報の入手媒体では、「家族や友人・知人からの情報」(28.3%)が最も高く、次いで「行政の広報紙(「静岡気分」など)」(27.7%)、「新聞・雑誌・情報専門紙」(26.5%)となった。

前回調査と比較すると、「新聞・雑誌・情報専門紙」(26.5%)が5.4ポイント低く、「SNS(X・LINEなど)」(21.7%)が5.9ポイント高くなった。

《 年代別 》

単位: %

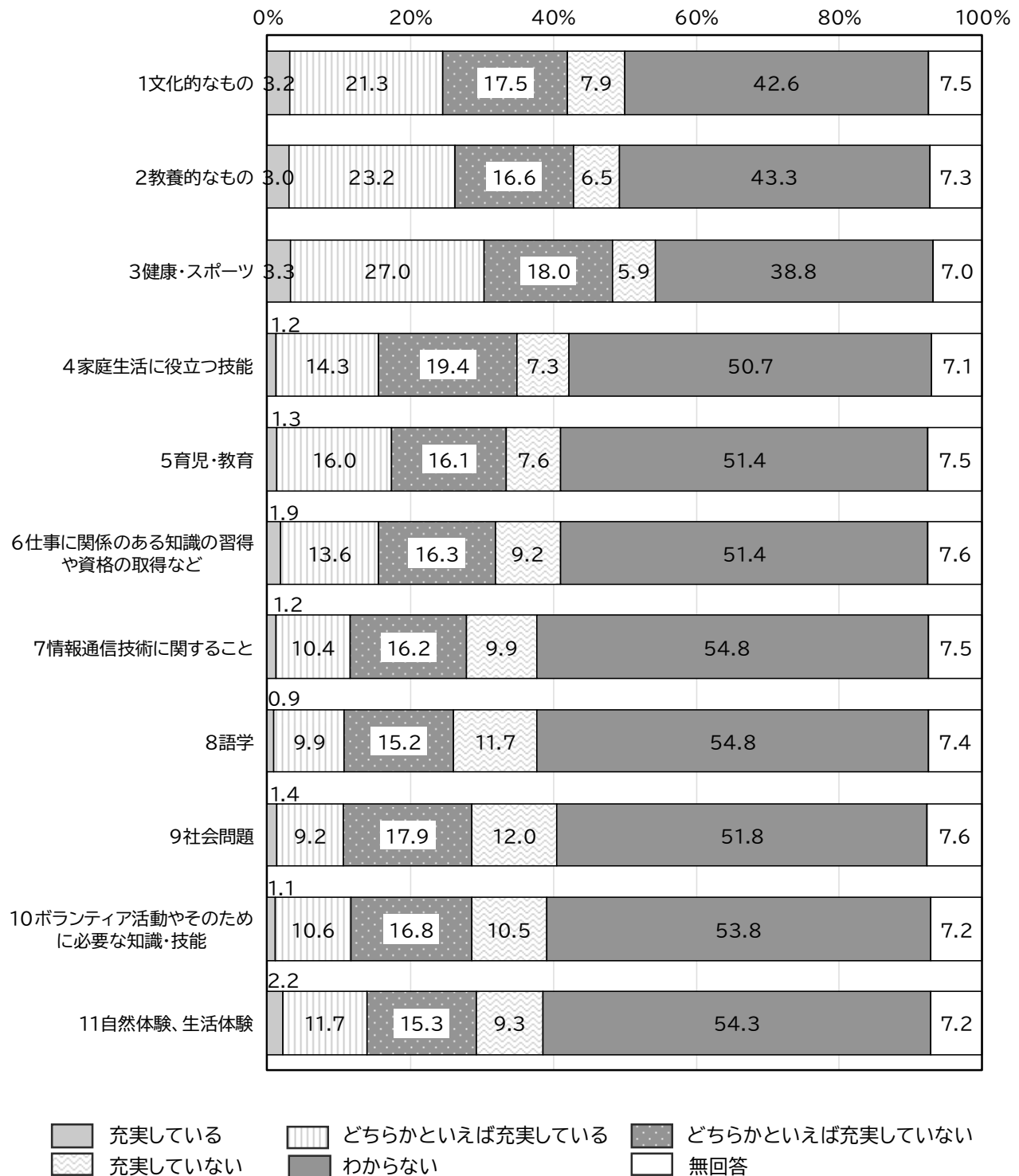
全体 (N=1,528)	28.3	27.7	26.5	21.7	20.0	18.7	13.7	12.6	8.4	3.3	1.8	18.5	1.6	4.6
10代 (n=38)	47.4	5.3	15.8	18.4	21.1	10.5	2.6	47.4	7.9	2.6	0.0	23.7	0.0	0.0
20代 (n=114)	24.6	5.3	5.3	49.1	8.8	0.0	7.9	30.7	7.9	0.9	0.0	27.2	1.8	0.0
30代 (n=134)	29.9	14.2	12.7	45.5	12.7	6.7	10.4	18.7	6.7	3.7	0.7	24.6	3.0	0.0
40代 (n=174)	32.8	29.9	23.6	31.6	19.5	9.2	12.1	24.7	6.9	1.7	2.3	16.1	4.0	0.0
50代 (n=272)	32.0	27.6	27.6	30.1	18.8	10.7	12.5	15.8	12.1	3.3	1.8	18.0	0.7	2.6
60代 (n=292)	27.1	35.6	39.7	18.2	26.4	25.7	22.3	8.9	10.6	4.5	2.4	17.5	2.1	2.1
70代 (n=304)	24.3	34.9	29.3	4.6	21.4	28.9	13.5	0.7	6.9	4.6	1.6	16.1	0.7	7.2
80代以上 (n=193)	24.9	29.5	28.0	1.6	21.8	32.1	11.4	0.0	5.7	2.1	2.6	16.1	1.0	17.6
	の家族や友人・知人から	行政の広報紙	新聞・雑誌・情報専門紙	SNS	ラジオやテレビ	自治会・町内会の連絡や地域住民の回覧	公共施設に設置されたチラシ・ポスター	学校や職場からの情報	市や関係施設のホームページ	公共施設以外に設置されたチラシ・ポスター	行政の生涯学習情報発信システム	特になし	その他	無回答

生涯学習に関する情報の入手媒体を年代別でみると、20代・30代は、「SNS(X・LINEなど)」が、60代は、「新聞・雑誌・情報専門紙」が、70代は、「行政の広報紙(「静岡気分」など)」が、80代以上は、「自治会・町内会の回覧や地域住民の連絡」が最も高くなった。

問30 あなたは、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか（公共施設や民間施設などすべて含む）。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。（○は1つずつ）

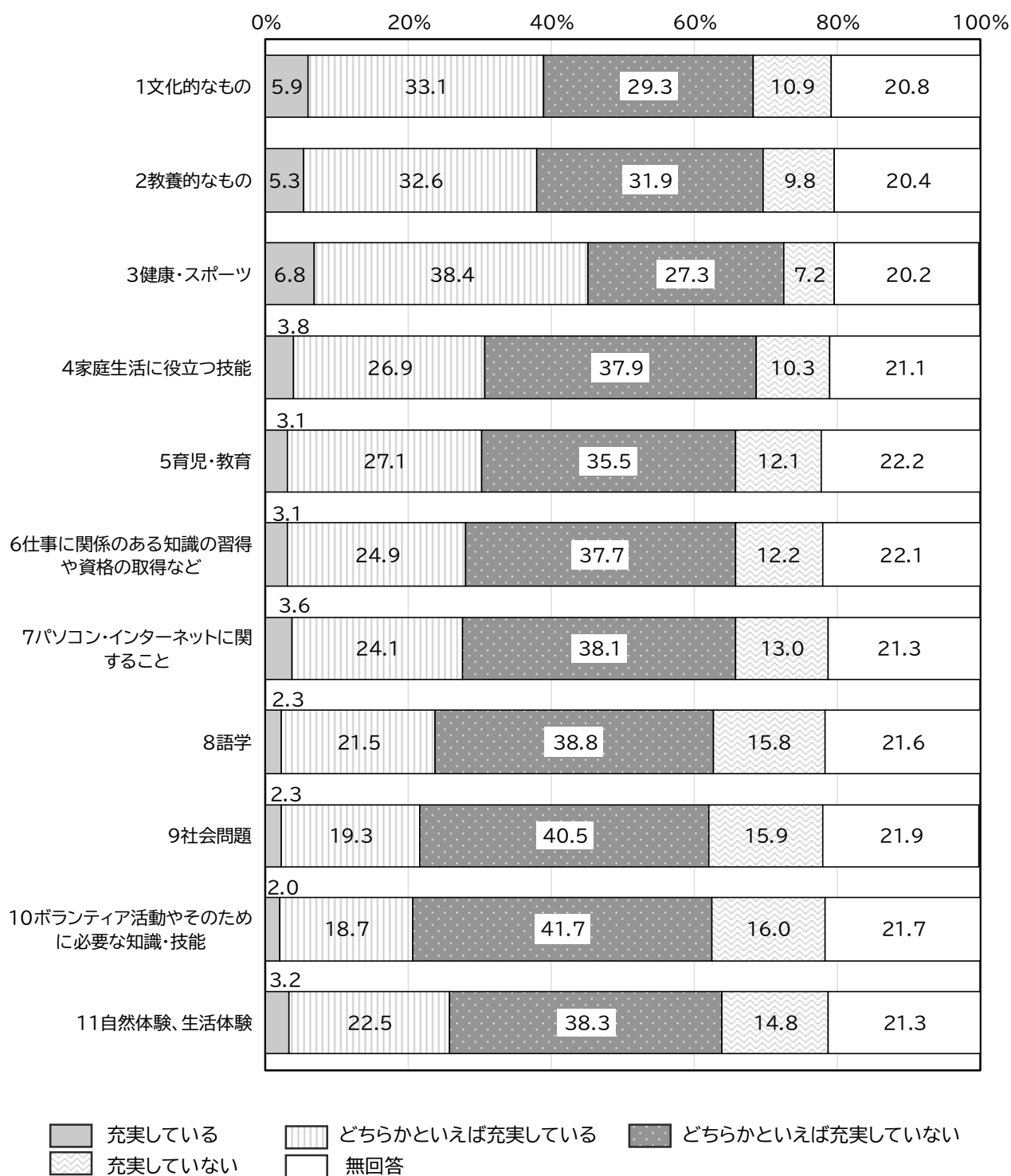
今回

N=1,528



【参考】前回(令和3年)

N=1,463

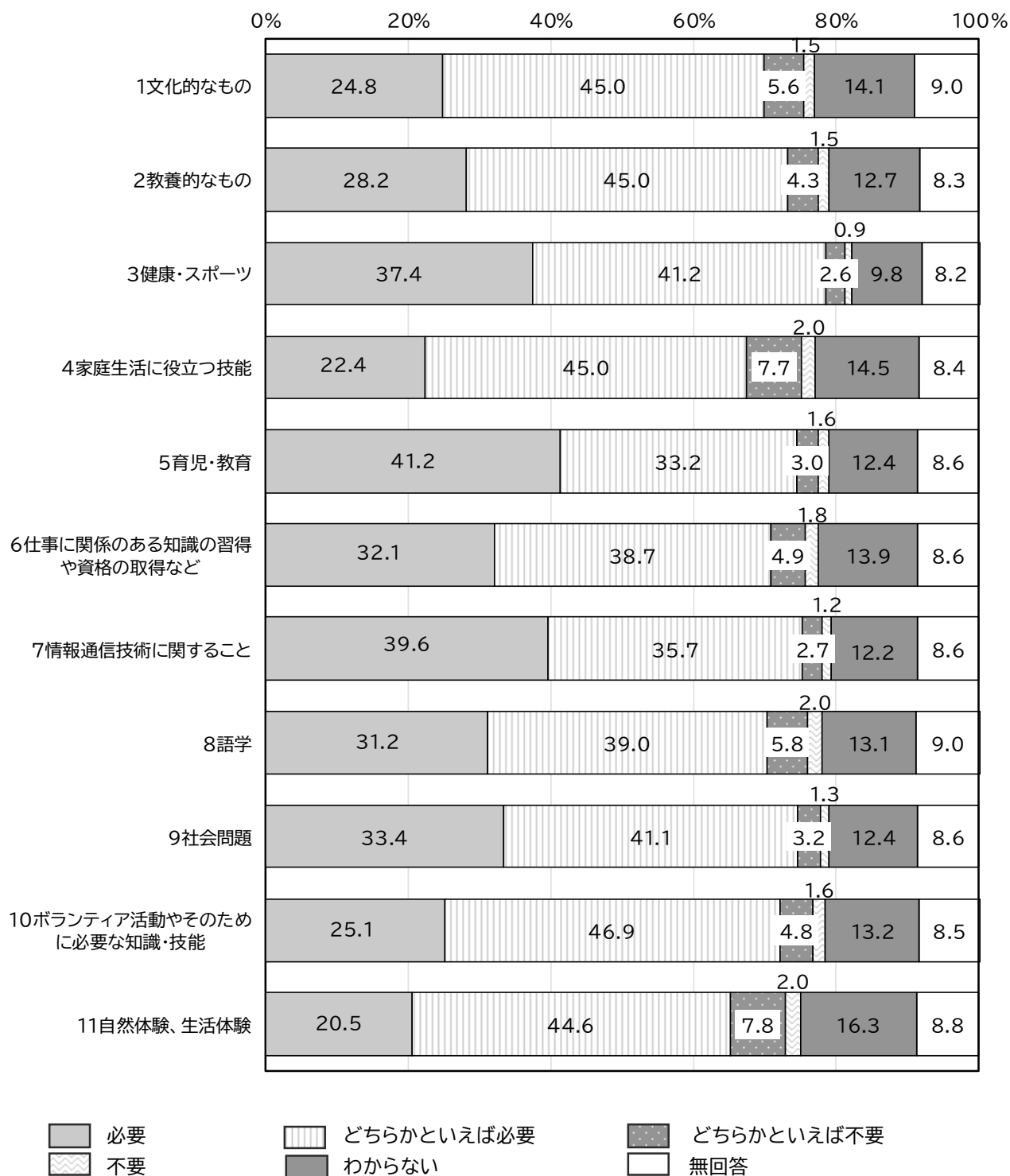


前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問31 これからの時代において、次の1～11の分野について学習する機会が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つずつ)

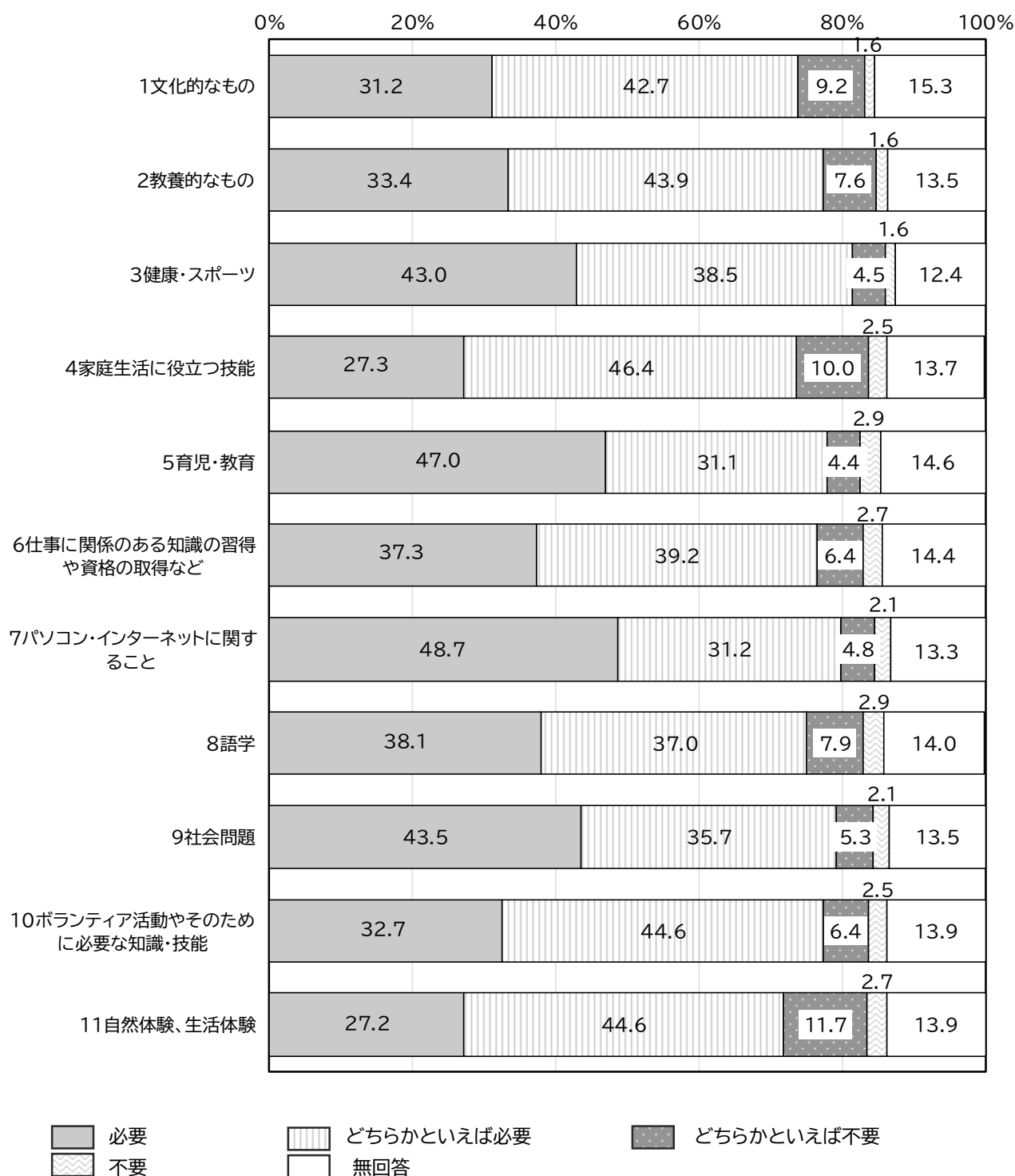
今回

N=1,528



【参考】前回(令和3年)

N=1,463



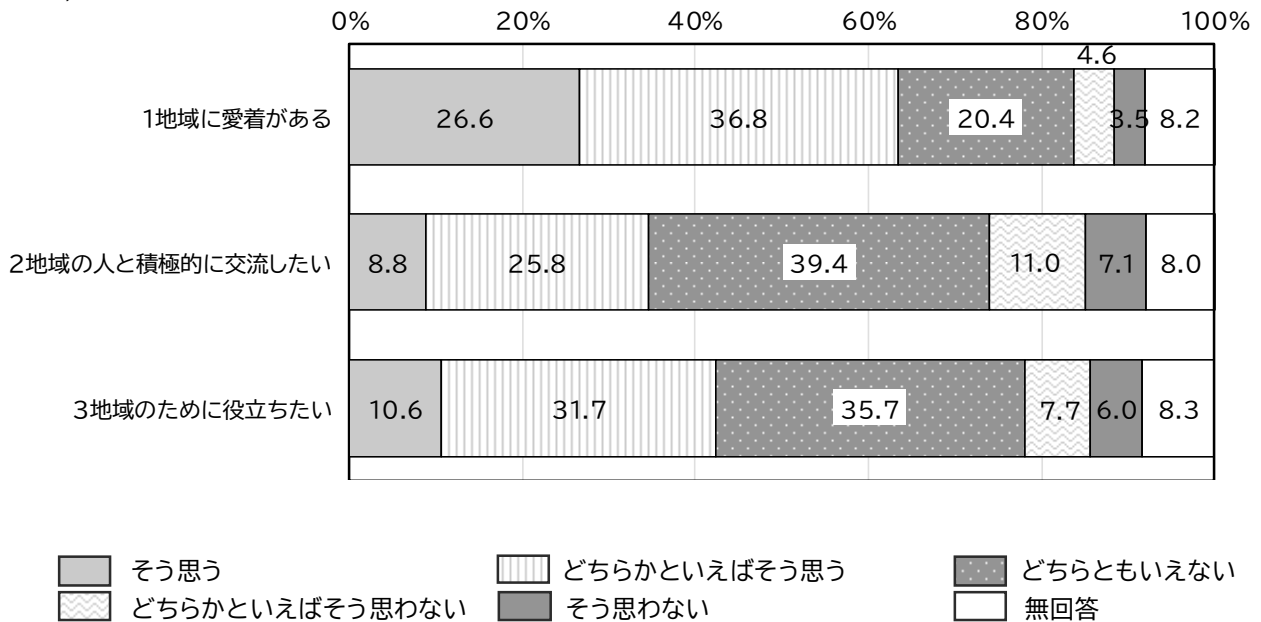
前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

■ 地域とのかかわりについて ■

問32 あなたは、お住まいの地域に対して、どのように感じていますか。1～3のそれぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを教えてください。(〇は1つずつ)

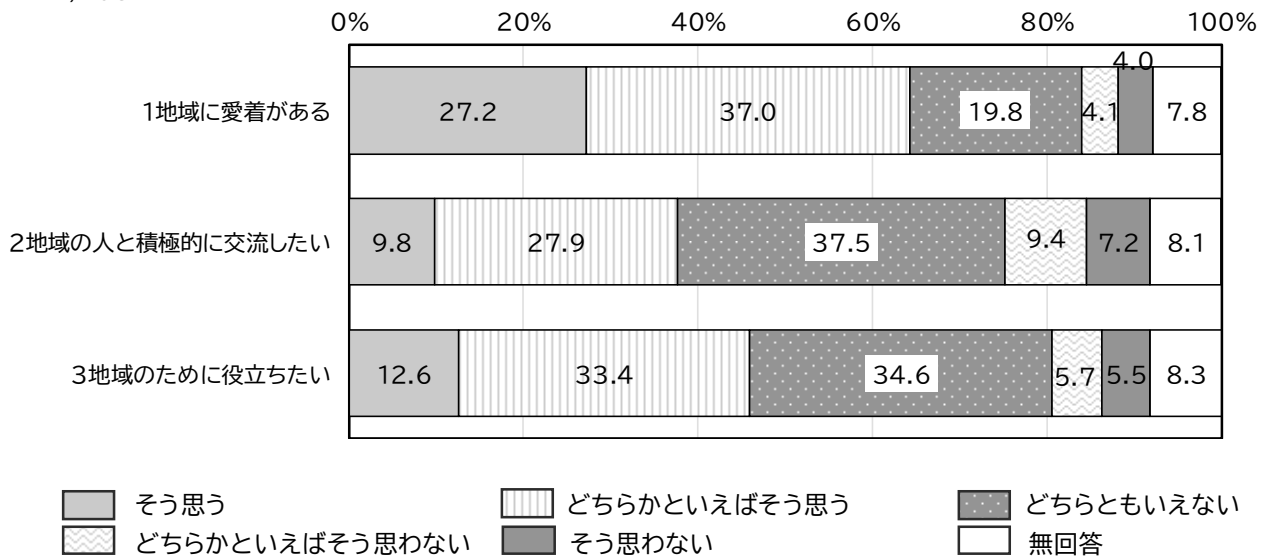
今回

N=1,528



前回(令和3年)

N=1,463



1地域に愛着があるでは、「どちらかといえばそう思う」(36.8%)が最も高く、次いで「そう思う」(26.6%)、「どちらともいえない」(20.4%)となった。

2地域の人と積極的に交流したいでは、「どちらともいえない」(39.4%)が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」(25.8%)、「どちらかといえばそう思わない」(11.0%)となった。

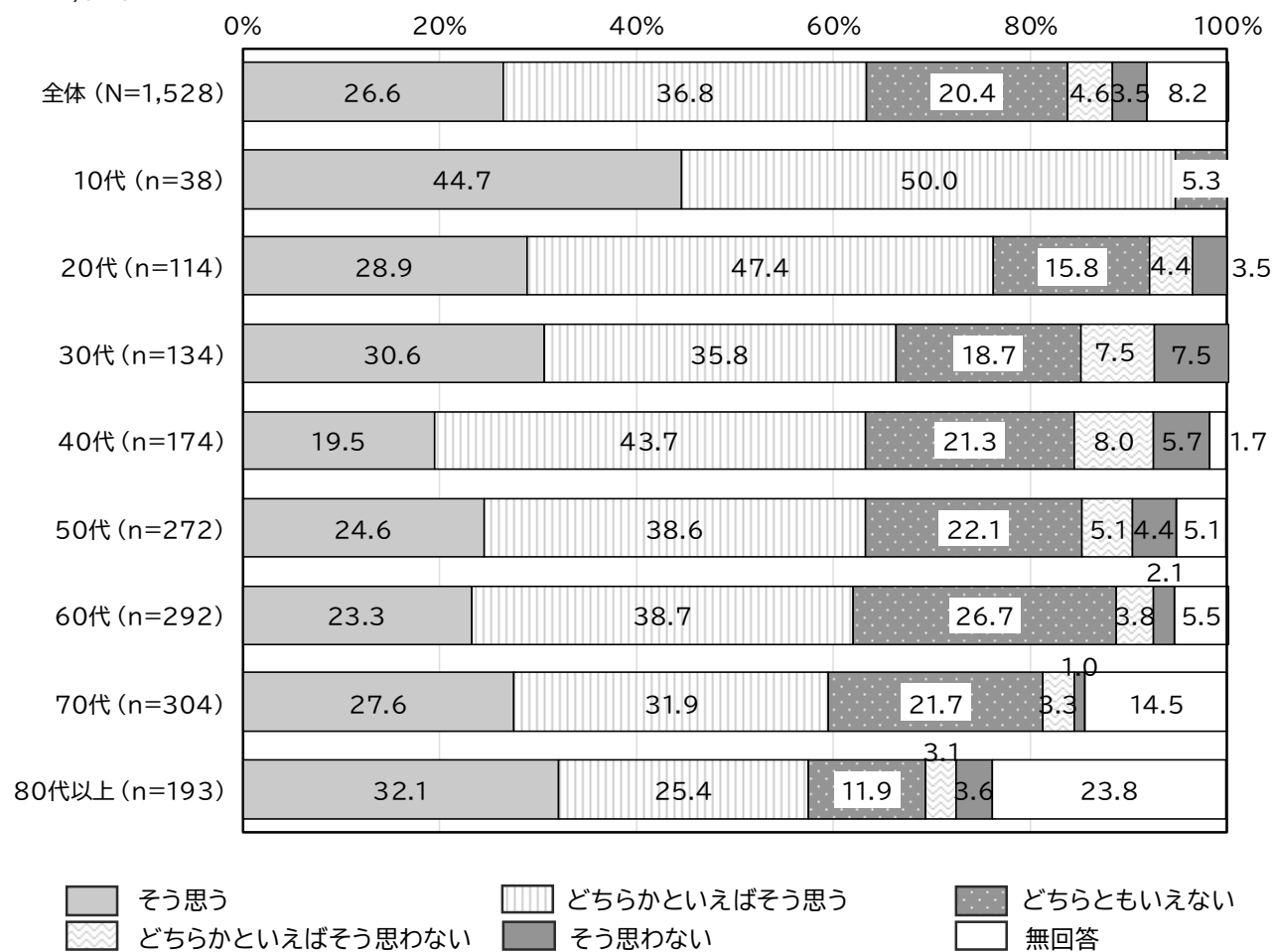
3地域のために役立ちたいでは、「どちらともいえない」(35.7%)が最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」(31.7%)、「そう思う」(10.6%)となった。

前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

《 年代別 》

1 地域に愛着がある

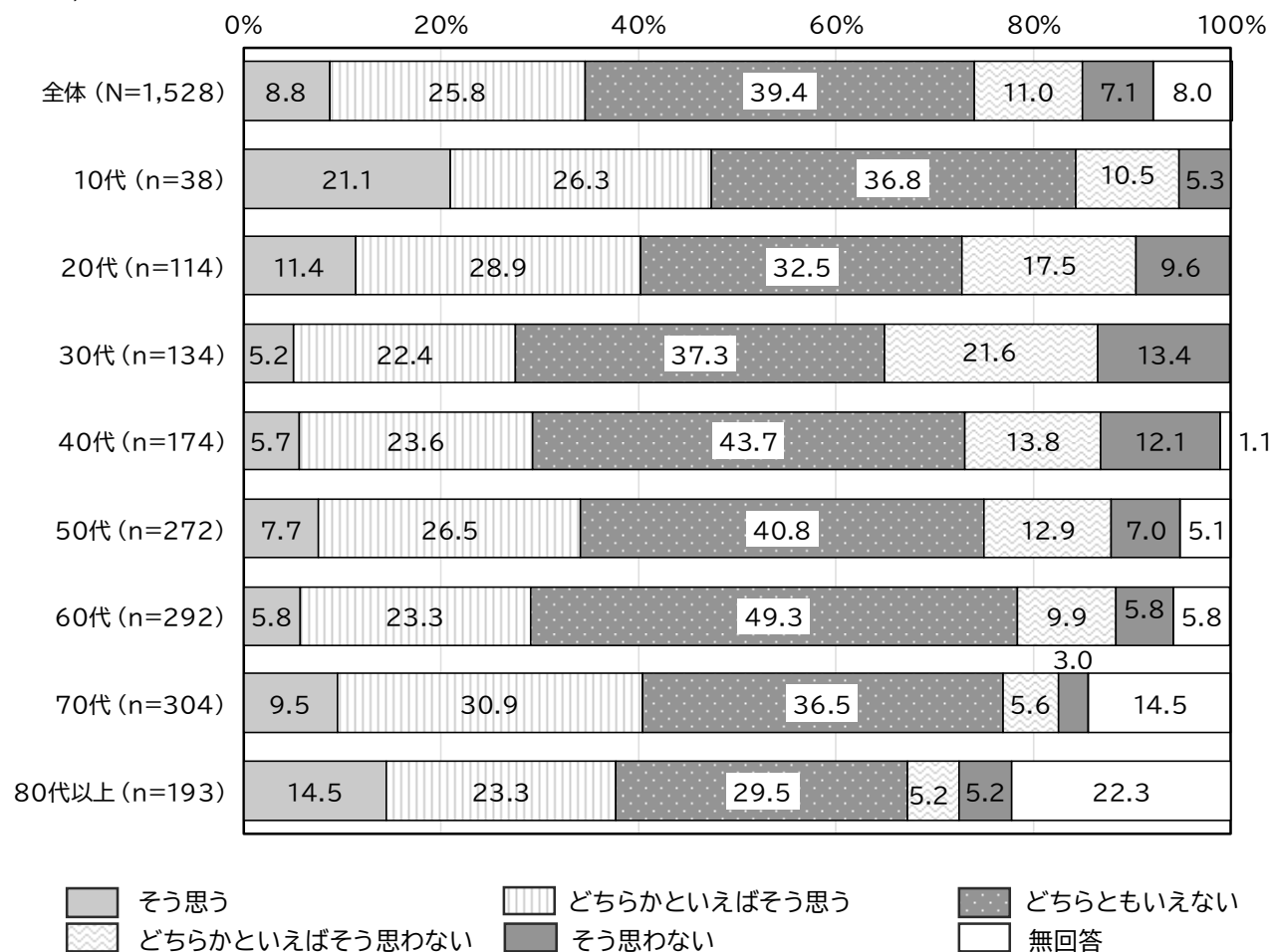
N=1,528



地域に愛着があるについて年代別でみると、10代の「そう思う」(44.7%)が他の年代に比べ高くなった。

2 地域の人と積極的に交流したい

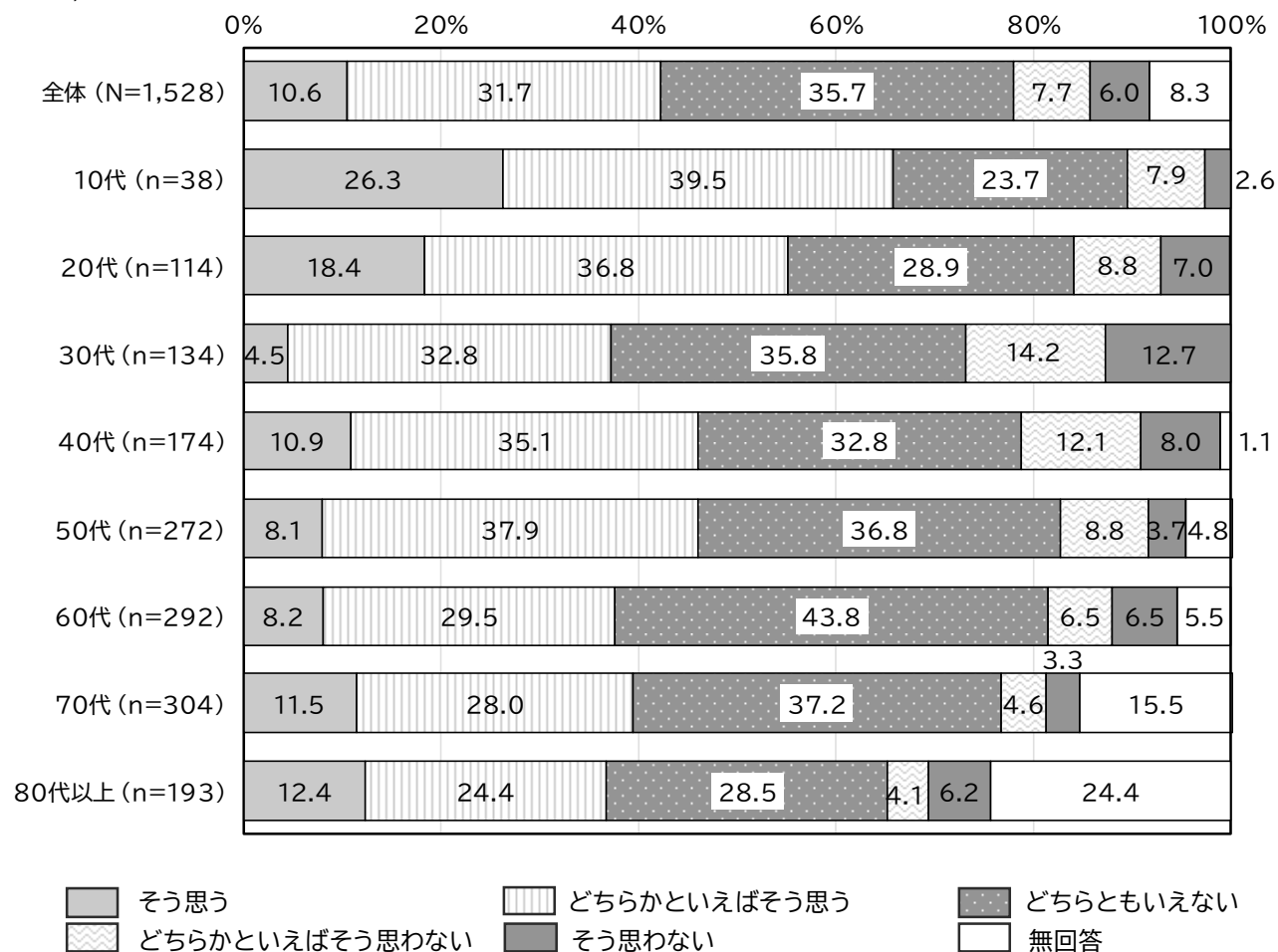
N=1,528



地域の人と積極的に交流したいについて年代別でみると、10代の「そう思う」(21.1%)が他の年代に比べ高くなった。

3 地域のために役立ちたい

N=1,528

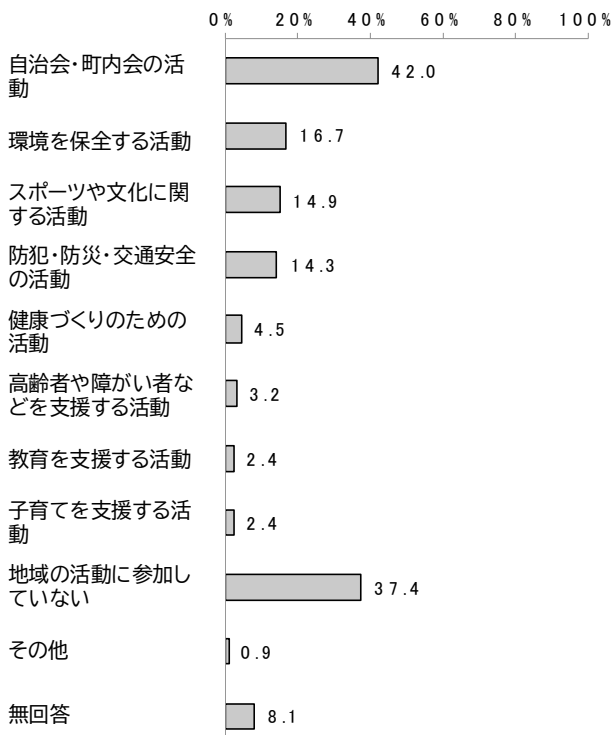


地域のために役立ちたいについて年代別でみると、10代・20代・40代・50代は、「どちらかといえばそう思う」が最も高くなった。

問33 あなたは、この1年間にお住まいの地域で、次のような活動に参加したことがありますか。
(〇はいくつでも)

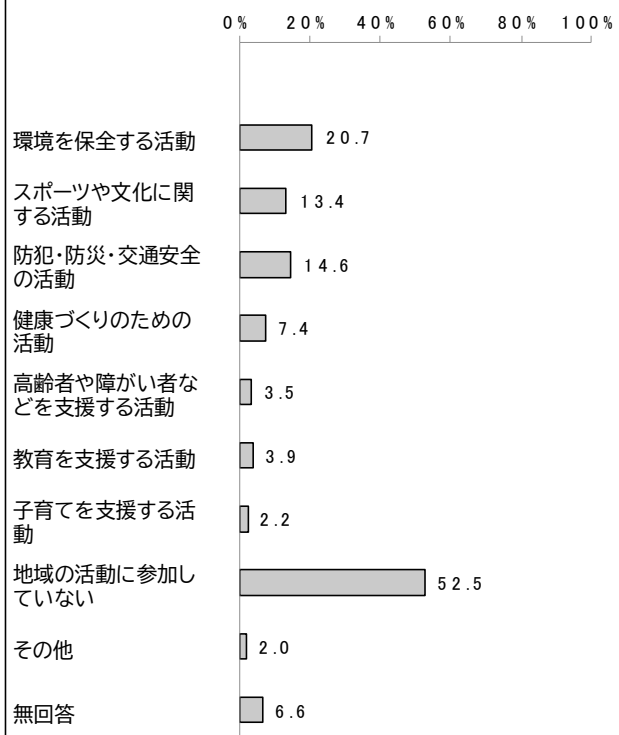
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



この1年間の地域の活動への参加状況では、「自治会・町内会の活動」(42.0%)が最も高く、次いで「環境を保全する活動(清掃やリサイクル活動など)」(16.7%)、「スポーツや文化に関する活動(地域の行事や祭りを含む)」(14.9%)となった。また「地域の活動に参加していない」が37.4%となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

《 性年代別 》

単位:%

全体 (N=1,528)	42.0	16.7	14.9	14.3	4.5	3.2	2.4	2.4	37.4	0.9	8.1
男性10代 (n=22)	18.2	13.6	13.6	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5	0.0	0.0
男性20代 (n=53)	11.3	0.0	11.3	5.7	11.3	1.9	3.8	1.9	69.8	1.9	5.7
男性30代 (n=58)	34.5	6.9	15.5	5.2	5.2	1.7	1.7	5.2	48.3	0.0	0.0
男性40代 (n=83)	36.1	3.6	12.0	9.6	0.0	0.0	1.2	2.4	50.6	1.2	2.4
男性50代 (n=130)	44.6	13.1	11.5	13.1	2.3	0.8	0.8	0.8	40.8	0.8	6.2
男性60代 (n=152)	45.4	23.7	16.4	23.7	3.9	1.3	3.9	1.3	38.2	0.0	5.9
男性70代 (n=140)	57.1	25.7	22.1	21.4	3.6	7.1	1.4	2.1	22.9	2.1	9.3
男性80代以上 (n=83)	45.8	21.7	18.1	16.9	3.6	6.0	1.2	0.0	25.3	2.4	18.1
女性10代 (n=16)	37.5	12.5	18.8	43.8	6.3	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
女性20代 (n=60)	8.3	0.0	10.0	3.3	3.3	0.0	3.3	1.7	78.3	0.0	1.7
女性30代 (n=75)	38.7	4.0	13.3	10.7	4.0	1.3	1.3	9.3	49.3	0.0	0.0
女性40代 (n=88)	36.4	14.8	14.8	17.0	3.4	0.0	8.0	8.0	43.2	0.0	3.4
女性50代 (n=137)	48.9	16.8	11.7	13.1	2.2	1.5	5.1	1.5	37.2	0.7	4.4
女性60代 (n=140)	47.9	25.0	17.9	12.9	5.0	6.4	2.1	2.9	31.4	0.0	6.4
女性70代 (n=164)	52.4	20.1	15.2	14.0	5.5	5.5	0.6	0.6	21.3	1.2	14.6
女性80代以上 (n=110)	34.5	22.7	11.8	7.3	12.7	7.3	0.9	0.9	25.5	1.8	24.5
	自治会・町内会の活動	環境を保全する活動	スポーツや文化に関する活動	防犯・防災・交通安全の活動	健康づくりのための活動	高齢者や障がい者などを支援する活動	教育を支援する活動	子育てを支援する活動	地域の活動に参加していない	その他	無回答

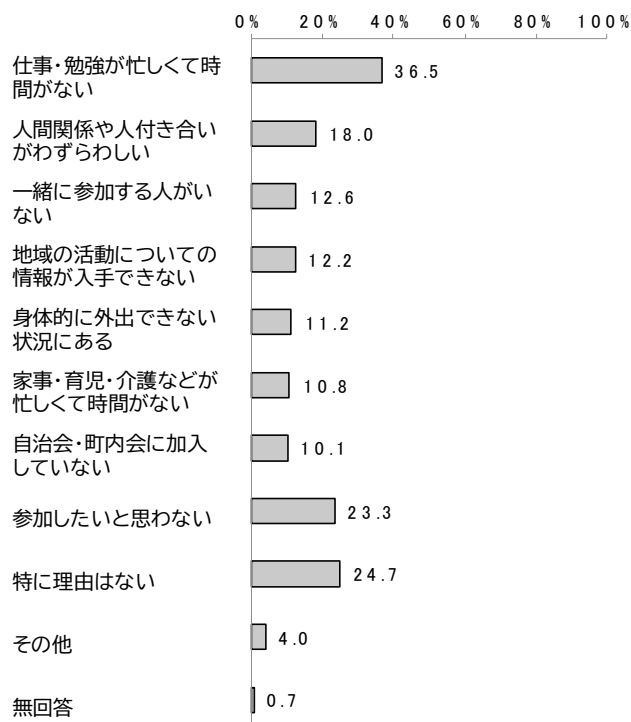
この1年間の地域の活動への参加状況を性年代別でみると、女性10代は、「防犯・防災・交通安全の活動」が最も高くなった。また「地域の活動に参加していない」は、男女とも20代が最も高くなった。

問33-1は、問33で「9」（参加していない）と回答した方にお聞きします。

問33-1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

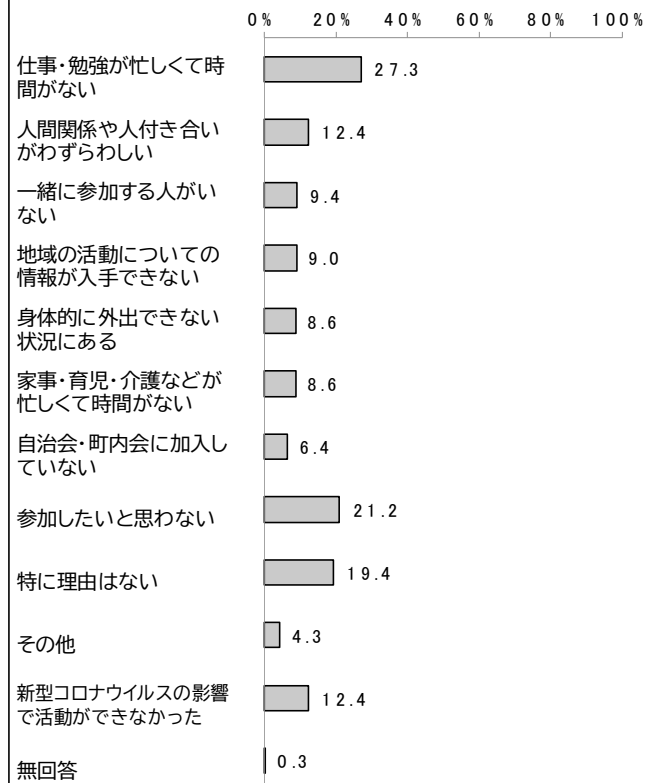
今回

N = 572



前回(令和3年)

N = 768



地域の活動に参加していない理由では、「仕事・勉強が忙しくて時間がない」(36.5%)が最も高く、次いで「人間関係や人付き合いがわずらわしい」(18.0%)、「一緒に参加する人がいない」(12.6%)となった。また「参加したいと思わない」が23.3%、「特に理由はない」が24.7%となった。

前回調査と比較すると、「仕事・勉強が忙しくて時間がない」(36.5%)が9.2ポイント高くなった。

《 年代別 》

単位: %

年代	仕事・勉強が忙しくて 時間がない	人間関係や人付き合い がわづらわしい	一緒に参加する人が ない	地域の活動に関する 情報が入手できない	身体的に外出できない 状況にある	家事・育児・介護など が忙しい	自治会・町内会に加入 していない	参加したいと思わない	特に理由はない	その他	無回答
全体 (N=572)	36.5	18.0	12.6	12.2	11.2	10.8	10.1	23.3	24.7	4.0	0.7
10代 (n=16)	62.5	6.3	25.0	0.0	6.3	0.0	6.3	25.0	6.3	0.0	6.3
20代 (n=85)	57.6	21.2	18.8	17.6	1.2	9.4	9.4	22.4	12.9	3.5	1.2
30代 (n=66)	37.9	18.2	16.7	12.1	1.5	24.2	16.7	28.8	24.2	4.5	0.0
40代 (n=80)	48.8	23.8	13.8	15.0	3.8	22.5	13.8	28.8	20.0	5.0	0.0
50代 (n=106)	37.7	16.0	9.4	14.2	3.8	7.5	9.4	23.6	20.8	5.7	0.9
60代 (n=102)	33.3	21.6	11.8	11.8	8.8	7.8	9.8	24.5	32.4	2.9	0.0
70代 (n=67)	14.9	16.4	6.0	7.5	31.3	4.5	6.0	17.9	37.3	3.0	0.0
80代以上 (n=49)	4.1	6.1	8.2	6.1	46.9	2.0	6.1	10.2	34.7	4.1	2.0

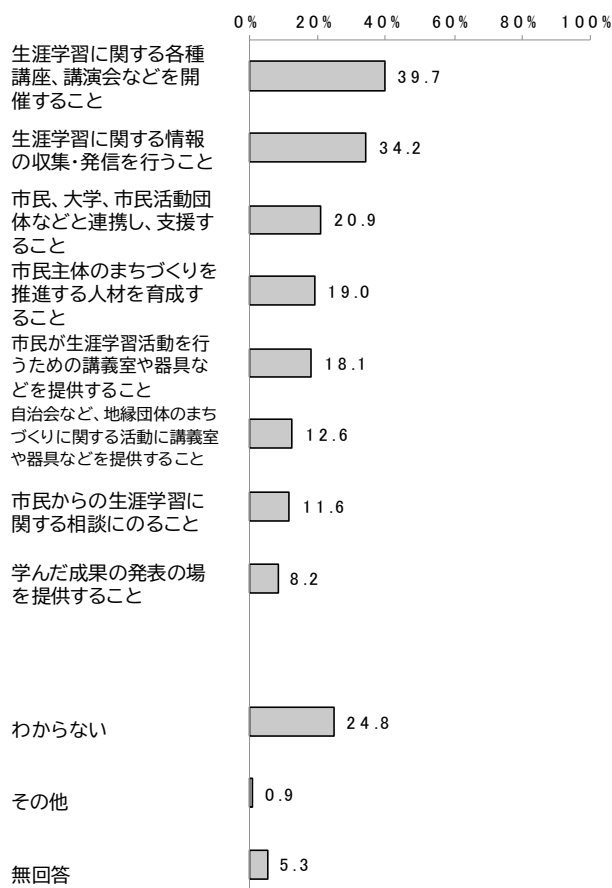
地域の活動に参加していない理由を年代別でみると、70代は、「特に理由はない」(37.3%)、80代以上は、「身体的に外出できない状況にある(体力低下・病気・障がいなど)」(46.9%)が最も高くなった。

■ 生涯学習施設のあり方について ■

問34 生涯学習施設の役割について、重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

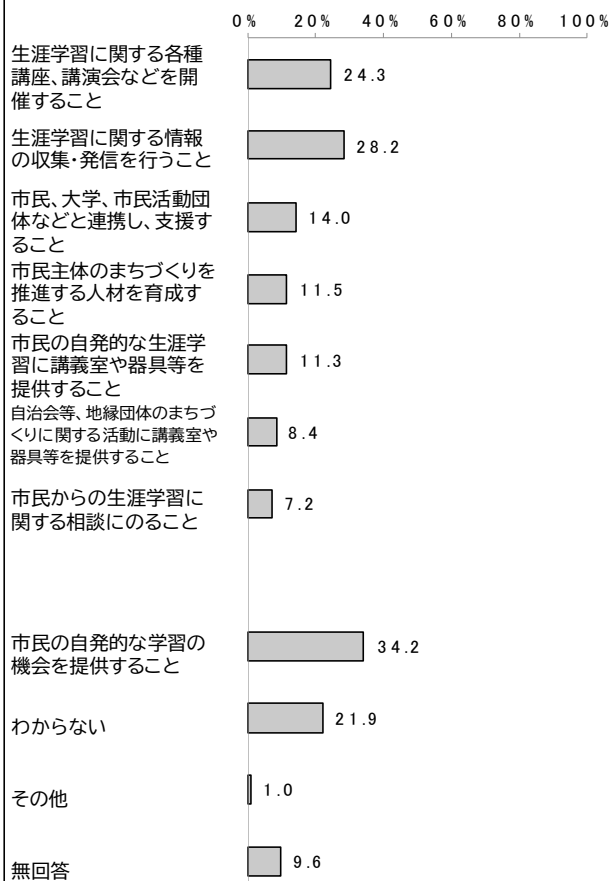
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



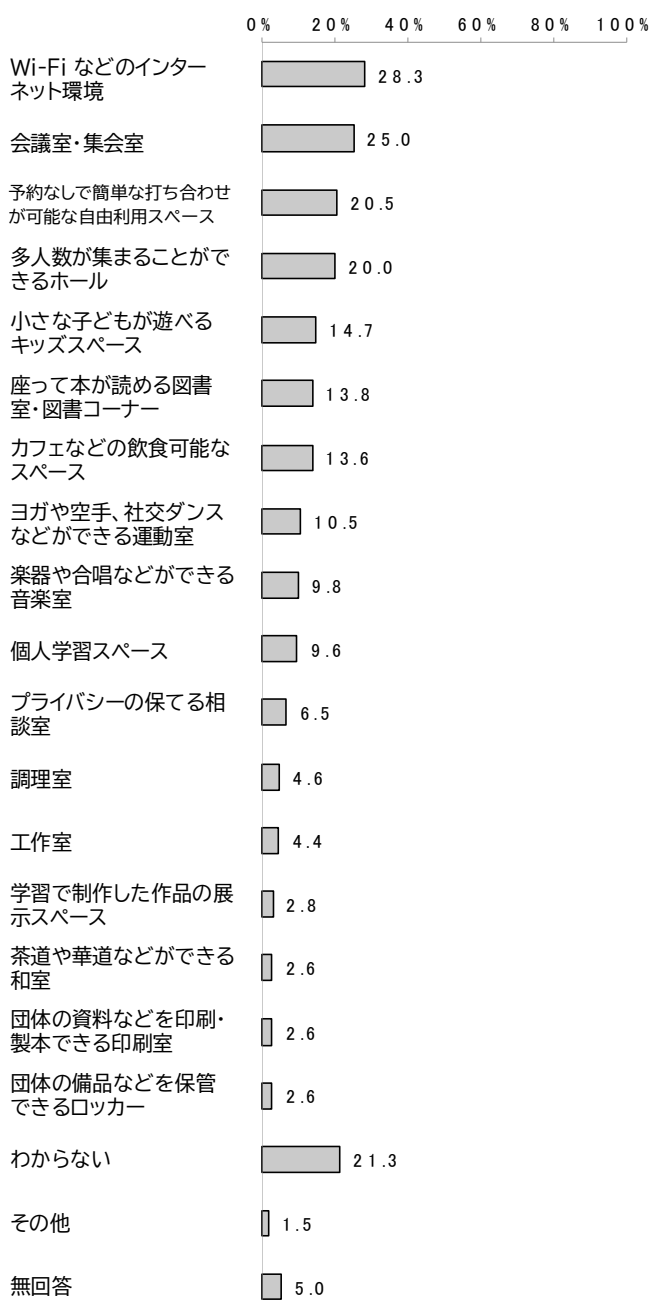
生涯学習施設の役割において重要だと思うものでは、「生涯学習に関する各種講座、講演会など開催すること」(39.7%)が最も高く、次いで「生涯学習に関する情報の収集・発信を行うこと」(34.2%)、「市民、大学、市民活動団体などと連携し、支援すること」(20.9%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問35 生涯学習施設の講義室や設備などについて、あなたが重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

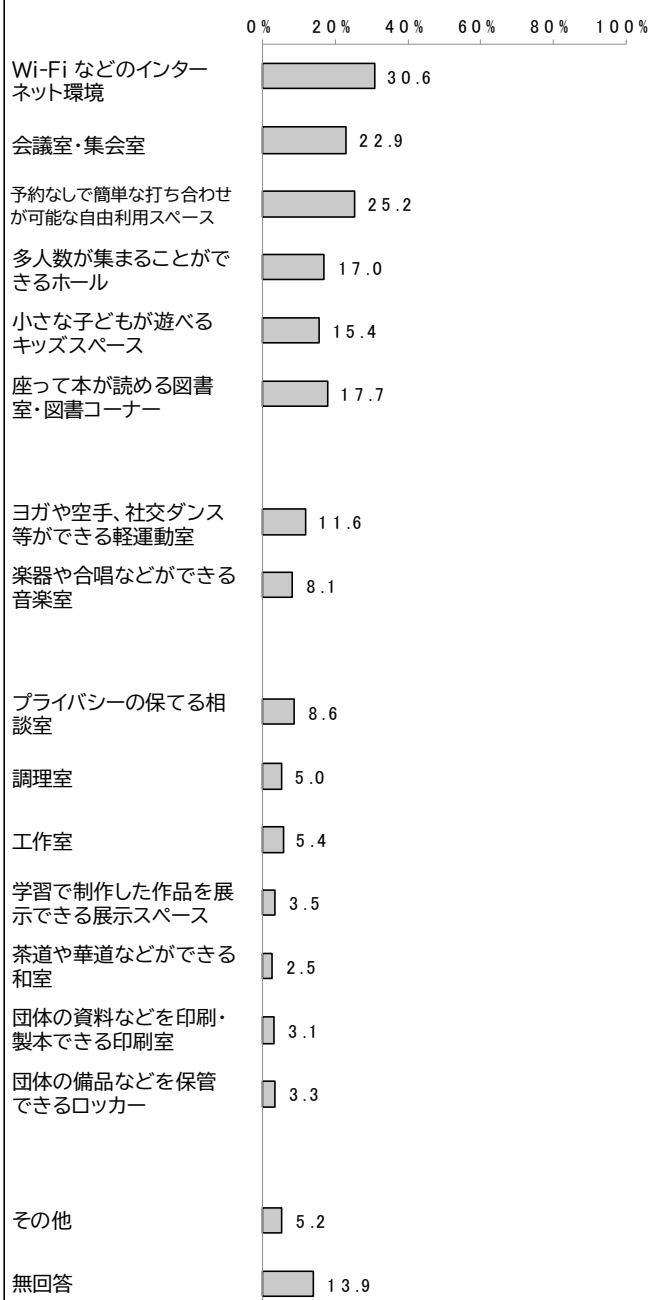
今回

N = 1,528



【参考】前回(令和3年)

N = 1,463



生涯学習施設の講義室や設備などにおいて重要だと思うものでは、「Wi-Fiなどのインターネット環境」(28.3%)が最も高く、次いで「会議室・集会室」(25.0%)、「予約なしで簡単な打ち合わせが可能な自由利用スペース」(20.5%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

2 スポーツ活動に関するアンケート調査

I 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、「第2期静岡市スポーツ推進計画」の改定の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ・回答者の属性
- ・運動やスポーツの実施について
- ・スポーツの観戦について
- ・静岡市のホームタウンチームについて

(3) 調査の設計

- ・調査対象：静岡市内の小学校及び中学校に在学する児童及び生徒2,821人
- ・調査方法：調査票については学校を通じて配布、回答についてはWeb回答
- ・調査期間：令和7年10月6日～令和7年10月27日

(4) 発送・回収状況

対象者数	有効回収数	有効回収率
2,821人	2,189人	77.6%

*有効回収数：回収票から全く回答がないもの（白票）を除いた数

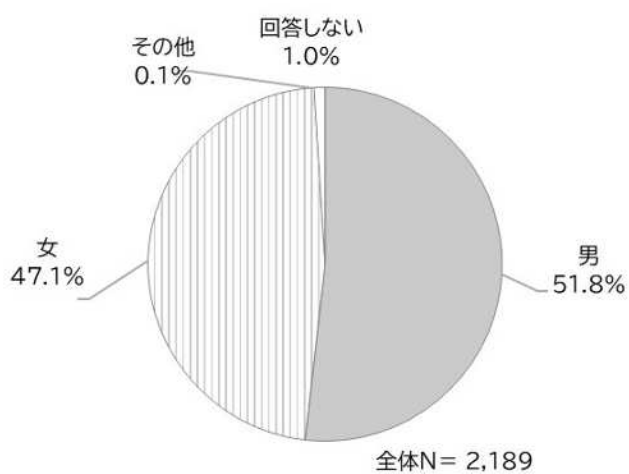
◎ 報告書を見る際の注意事項

- (1) 回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してある。
- (2) 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (3) 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合がある。
- (5) グラフにおいて、0.0%を非表示としている場合がある。
- (6) 本調査の比較対象として、「スポーツ活動に関するアンケート」(静岡市 令和3年)から引用した設問を含めた。比較にあたり、本調査にのみ設けられている選択肢や、比較対象の調査にのみ設けられている選択肢は、グラフにおいては該当箇所を空白にして掲載している。

Ⅱ 調査結果

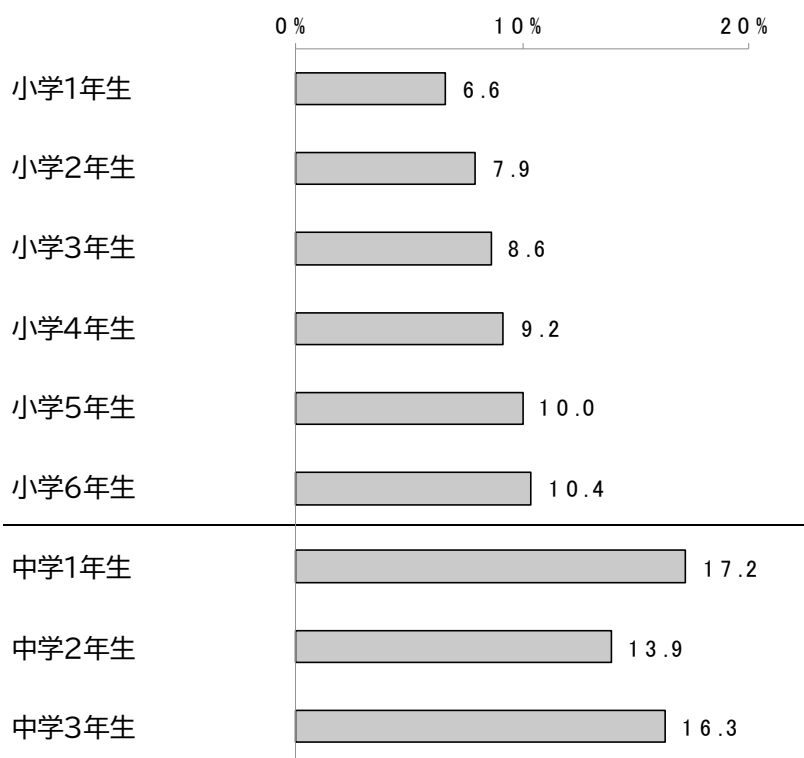
■ 属性 ■

1 性別



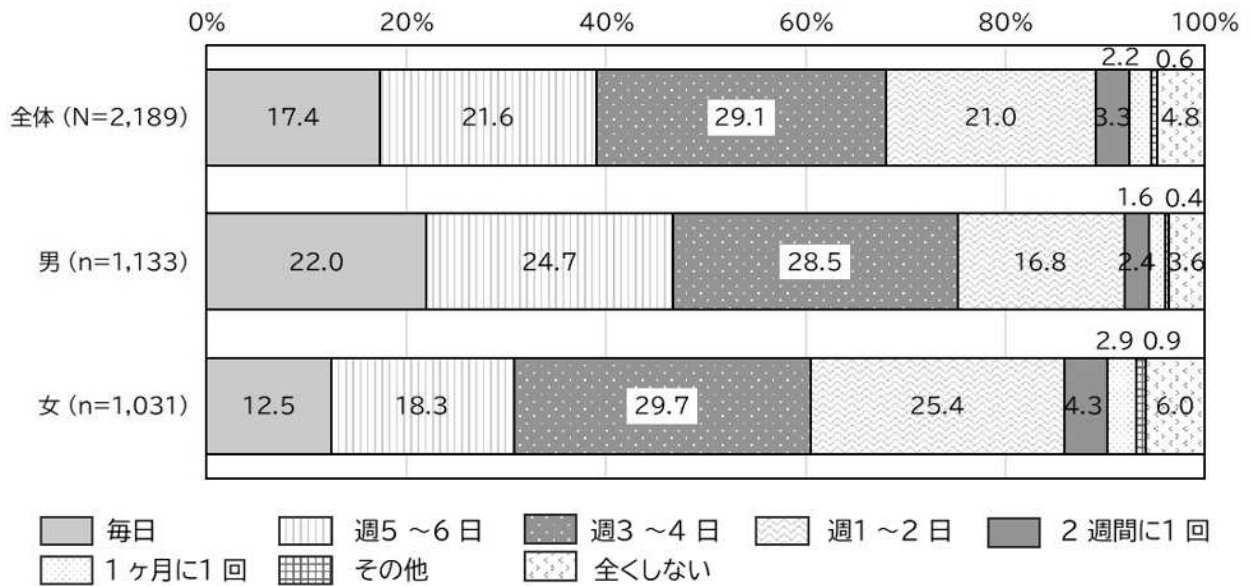
2 学年別

N = 2,189



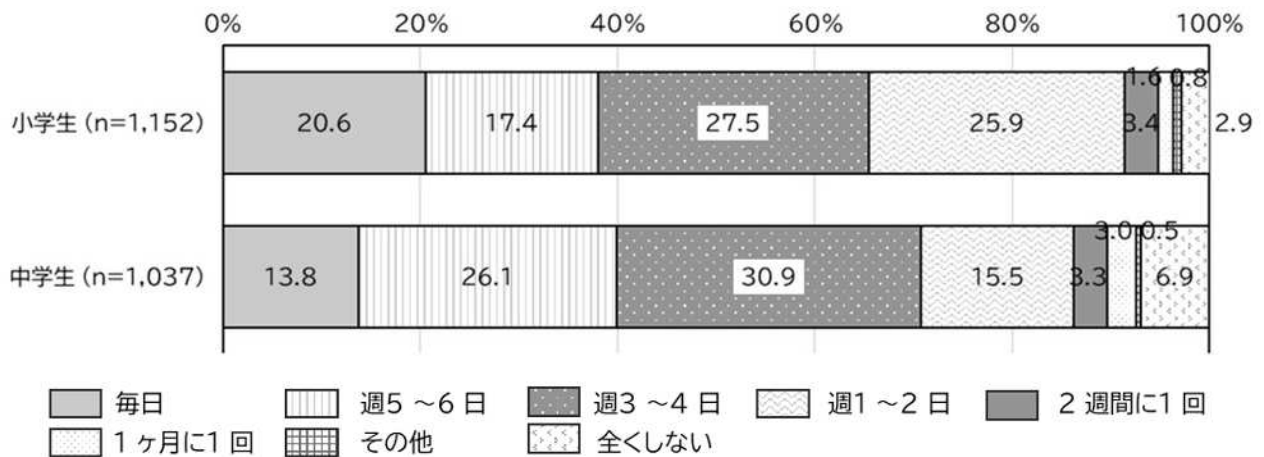
■ 運動やスポーツをすることについて ■

問1 この1年間で、運動・スポーツをどのくらい行っていますか。(回答：ひとつだけ)



この1年間の運動・スポーツの頻度では、「週3～4日」(29.1%)が最も高く、次いで「週5～6日」(21.6%)、「週1～2日」(21.0%)となった。

《 学校期別 》



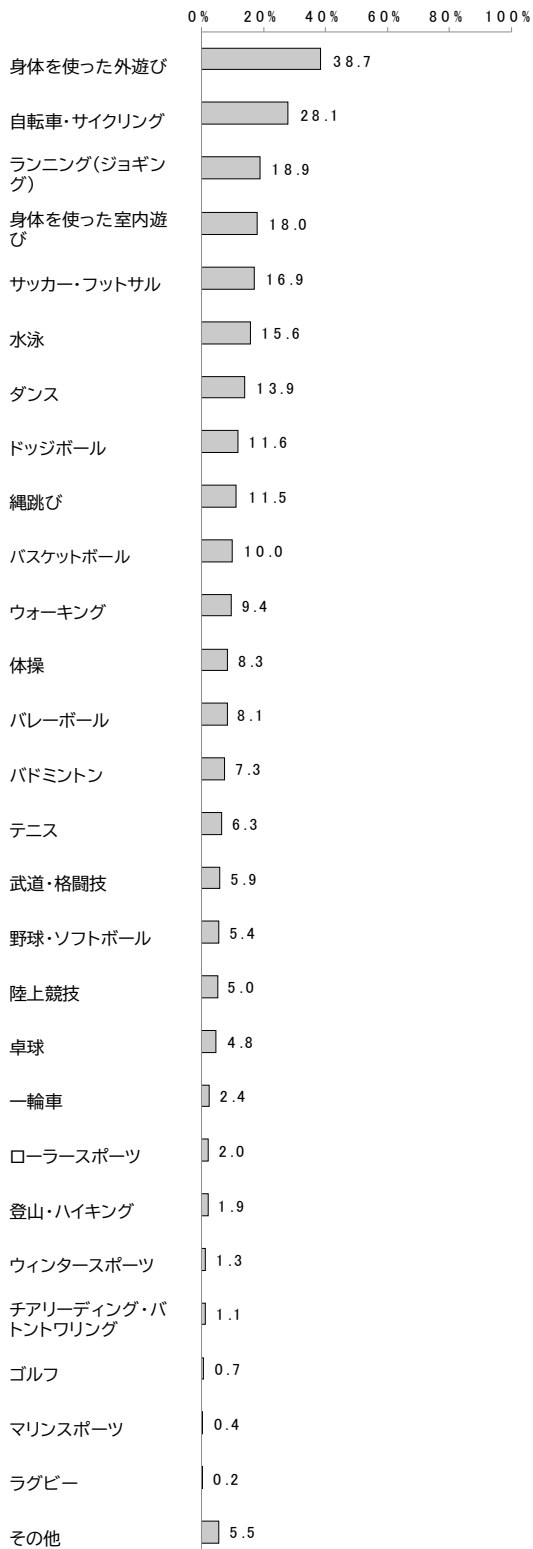
この1年間の運動・スポーツの頻度を学校期別でみると、中学生の「全くしない」(6.9%)は、小学生より4.0ポイント高かった。

問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。

問1-1 あなたがいつも行っている運動・スポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

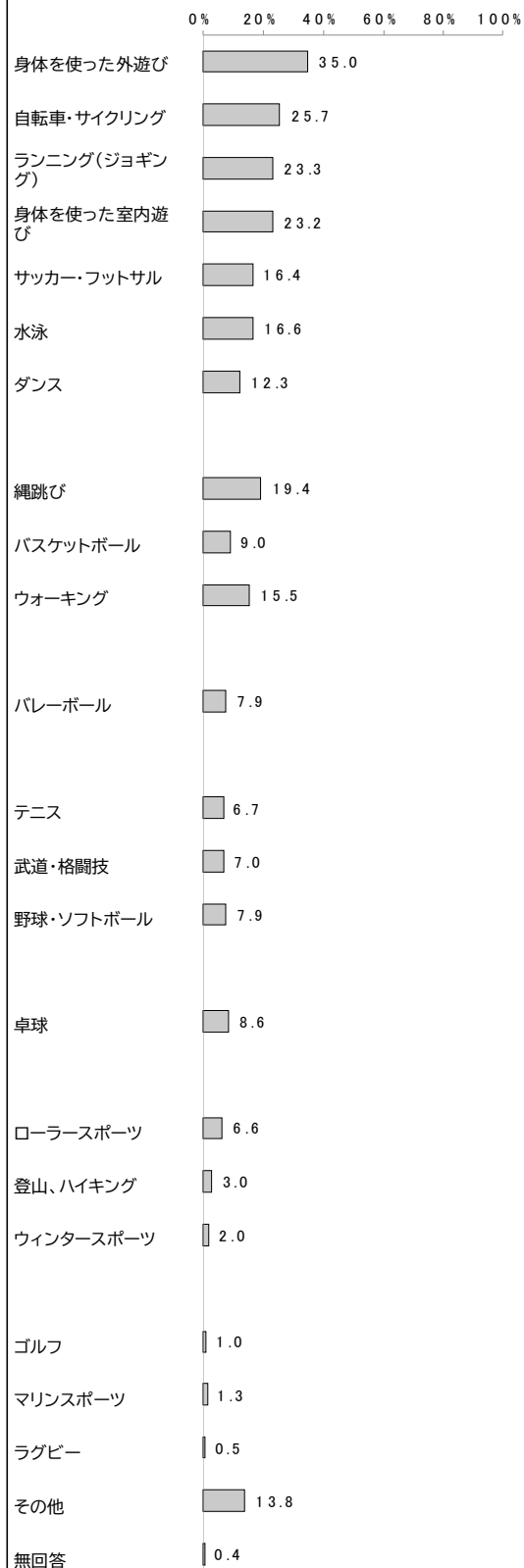
今回

N = 2,084



【参考】前回(令和3年)

N = 1,719



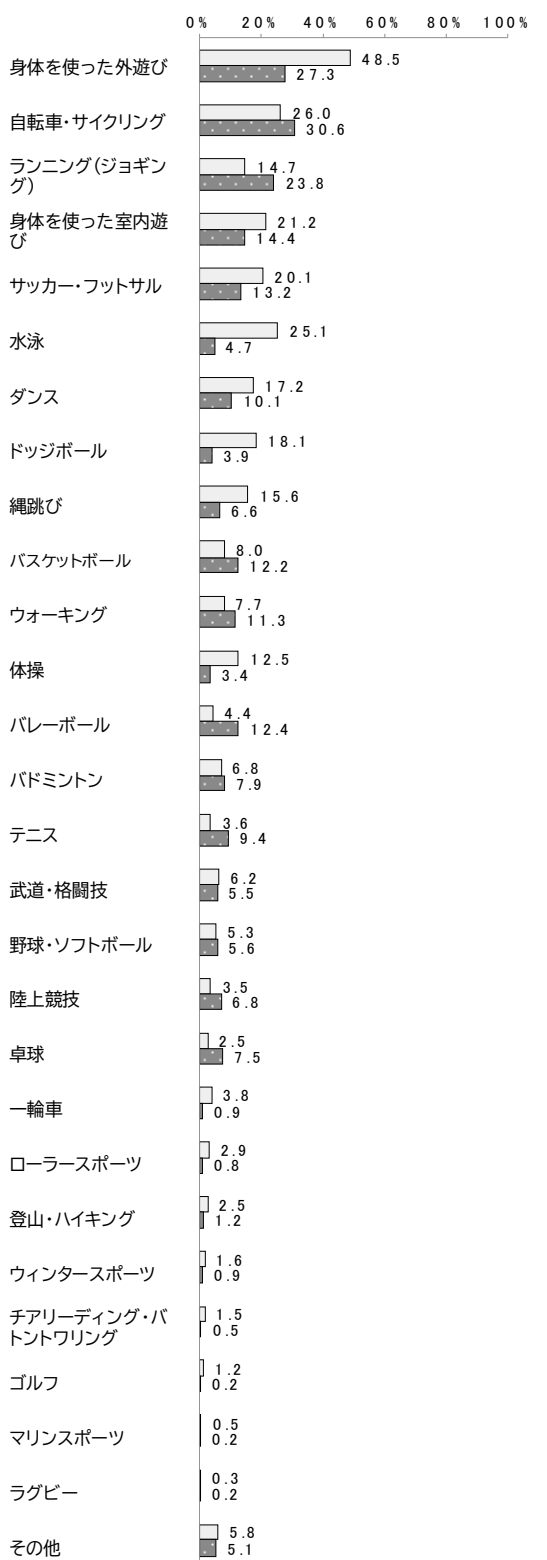
いつも行う運動・スポーツでは、「身体を使った外遊び」(38.7%)が最も高く、次いで「自転車・サイクリング」(28.1%)、「ランニング(ジョギング)」(18.9%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

《 学校期別 》

今回

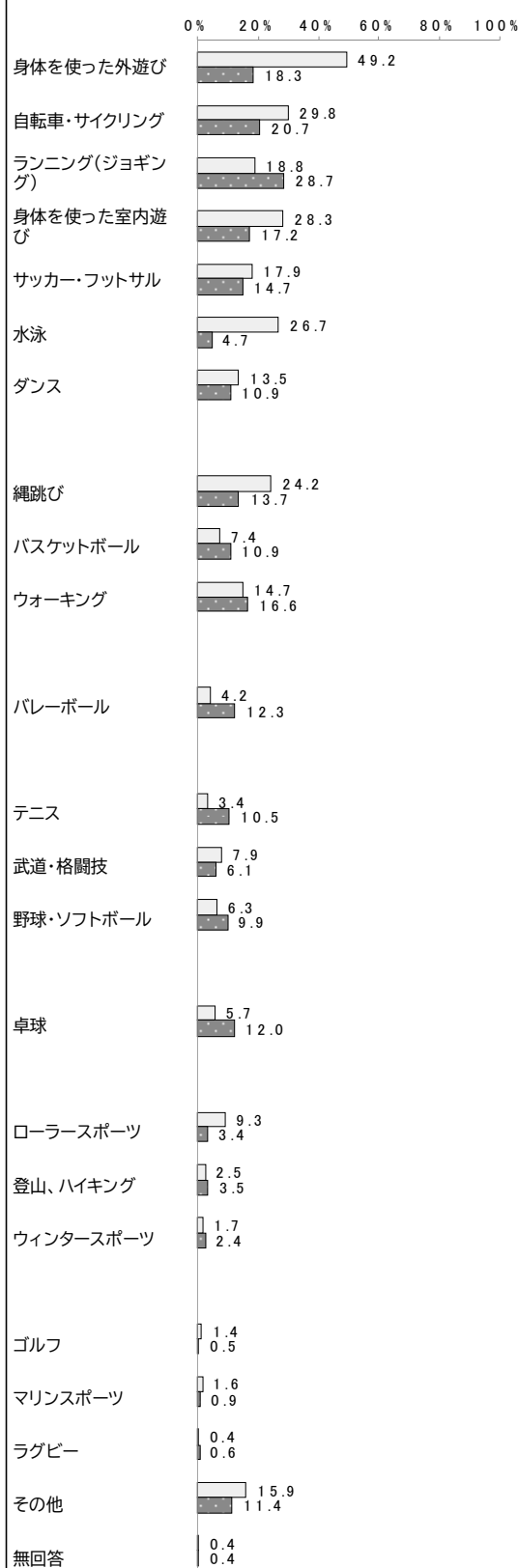
N = 2,084



□ 小学生(N=1,119) ■ 中学生(N=965)

【参考】前回(令和3年)

N = 1,719



いつも行う運動・スポーツを学校期別に見ると、小学生は「身体を使った外遊び」(48.5%)が、中学生は「自転車・サイクリング」(30.6%)が最も高かった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

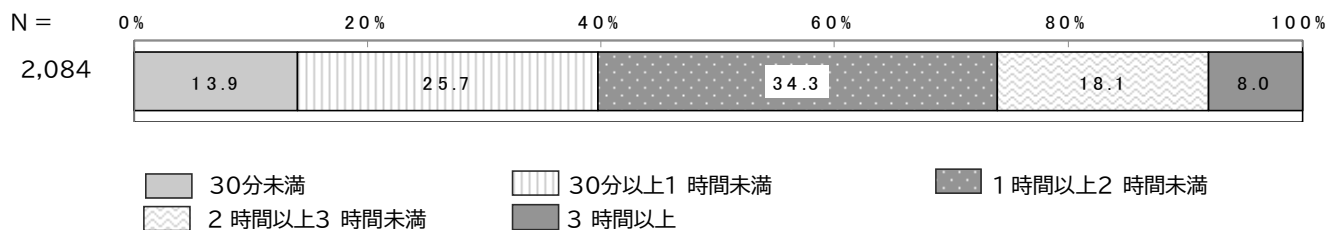
問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。

問1-2 運動・スポーツをするとき、1回でどのくらいの時間を行いますか。

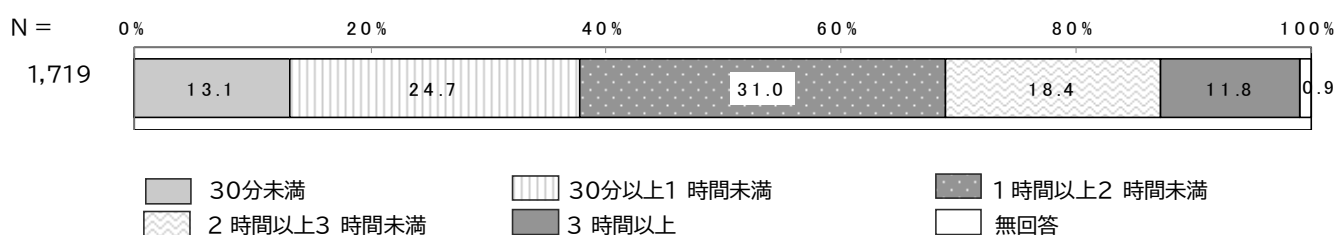
※1回でいくつかの運動をする人は、全部を合わせた時間で教えてください。

(回答：ひとつだけ)

今回



前回(令和3年)



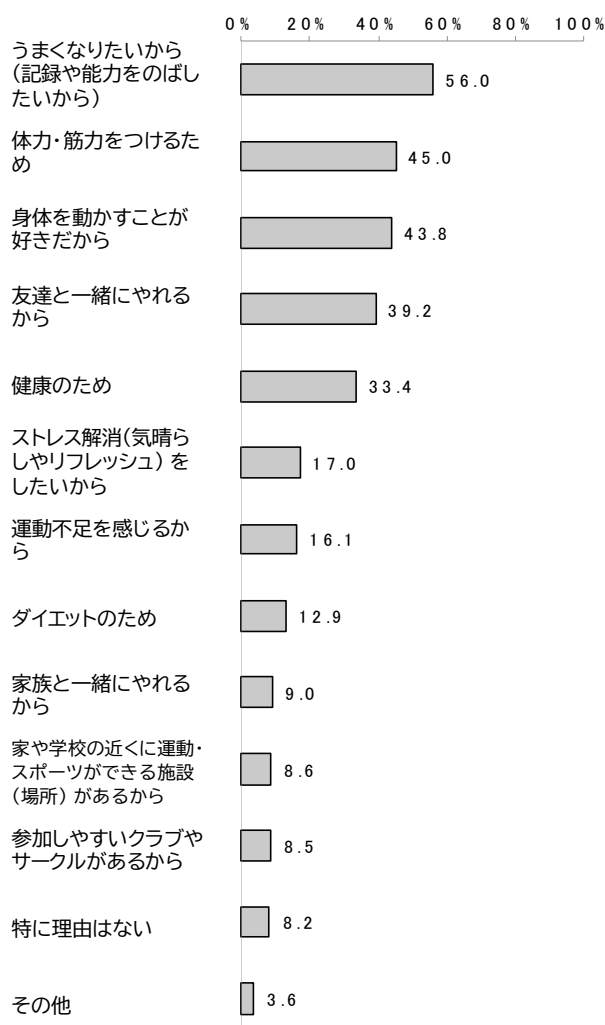
1回あたりの運動・スポーツの時間では、「1時間以上2時間未満」(34.3%)が最も高く、次いで「30分以上1時間未満」(25.7%)、「2時間以上3時間未満」(18.1%)となった。

前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。
 問1－3 運動・スポーツを行うのはなぜですか。(回答：いくつでも)

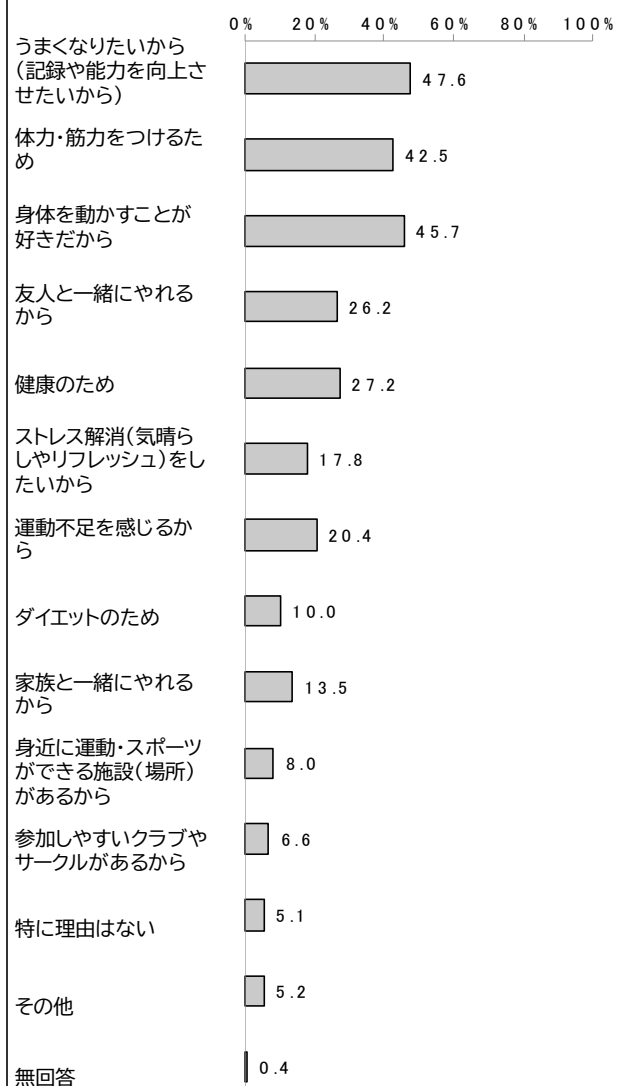
今回

N = 2,084



前回(令和3年)

N = 1,719

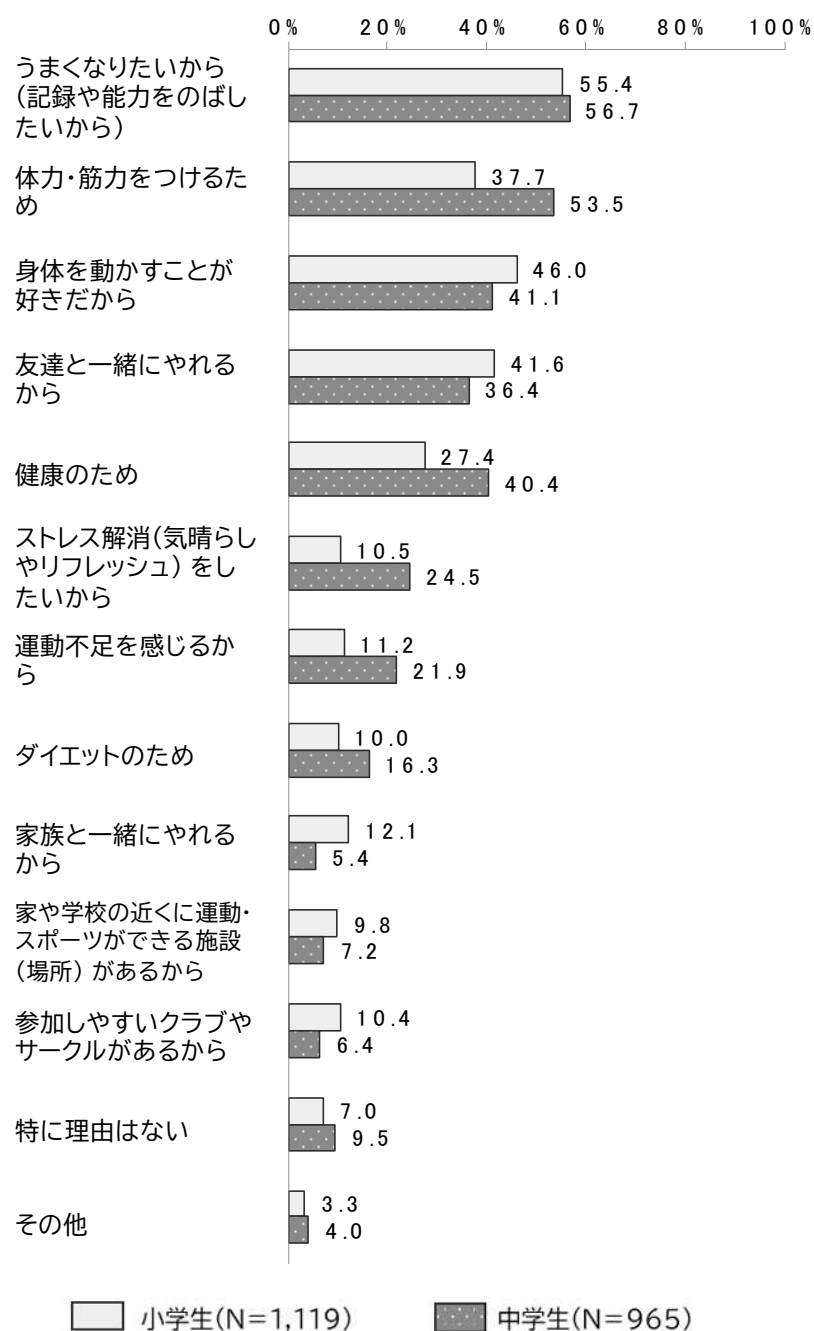


運動・スポーツを行う理由・目的では、「うまくなりたいから(記録や能力をのばしたいから)」(56.0%)が最も高く、次いで「体力・筋力をつけるため」(45.0%)、「身体を動かすことが好きだから」(43.8%)となった。

前回調査と比較すると、「うまくなりたいから(記録や能力をのばしたいから)」(56.0%)が8.4ポイント、「友達と一緒にやれるから」(39.2%)が13.0ポイント高くなった。

《 学校期別 》

N = 2,084



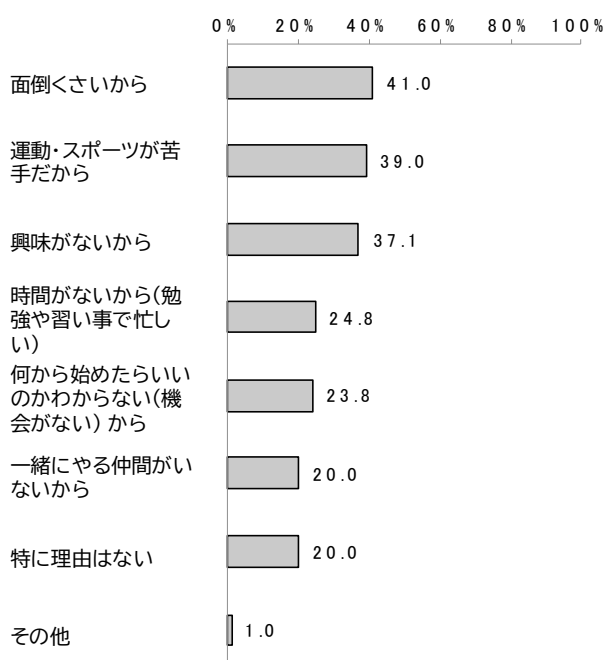
運動・スポーツを行う理由・目的を学校期別でみると、中学生の「体力・筋力をつけるため」(53.5%)は、小学生より15.8ポイント高かった。

問1で「8」(全くしない)を選んだ人にお聞きします。

問1－4 運動・スポーツをしないのはなぜですか。(回答：いくつでも)

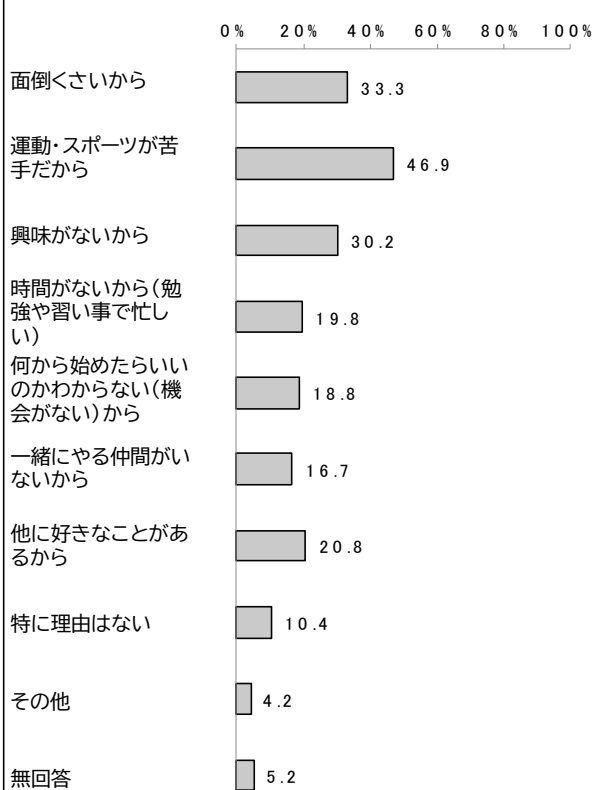
今回

N = 105



前回(令和3年)

N = 96

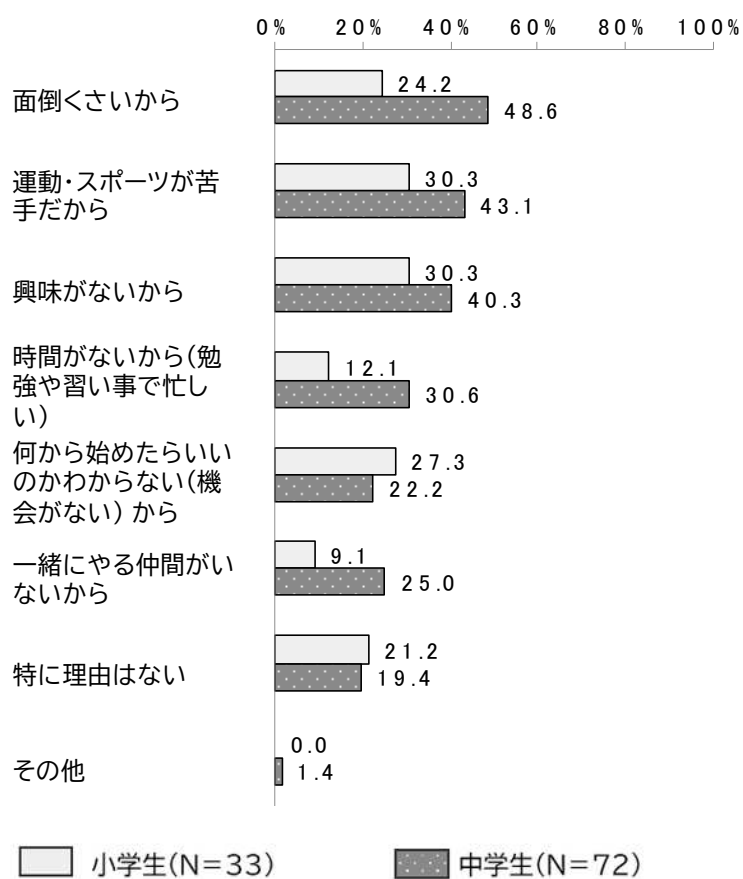


運動・スポーツを行わない理由では、「面倒くさいから」(41.0%)、が最も高く、次いで「運動・スポーツが苦手(好きではない)だから」(39.0%)、「興味がないから」(37.1%)となった。

前回調査と比較すると、「面倒くさいから」(41.0%)が7.7ポイント高く、「運動・スポーツが苦手(好きではない)だから」(39.0%)が7.9ポイント低くなった。

《 学校期別 》

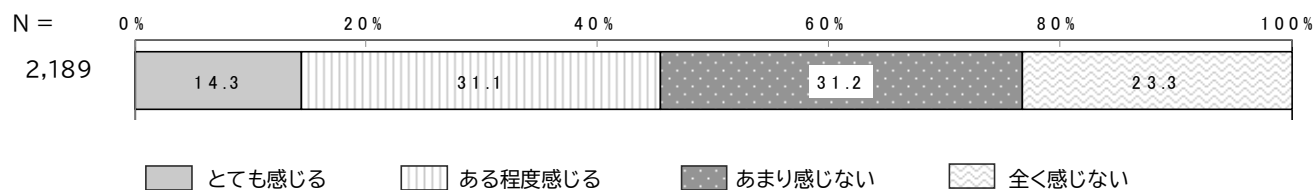
N = 105



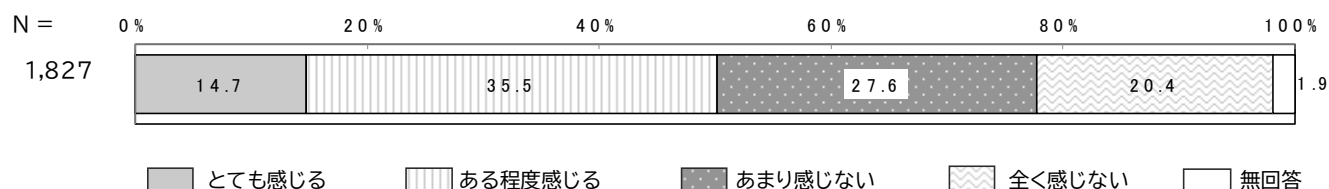
運動・スポーツを行わない理由を学校期別でみると、中学生の「面倒くさいから」(48.6%)は、小学生より24.4ポイント高かった。

問2 あなたは、自分が運動不足だと感じますか。(回答：ひとつだけ)

今回



前回(令和3年)

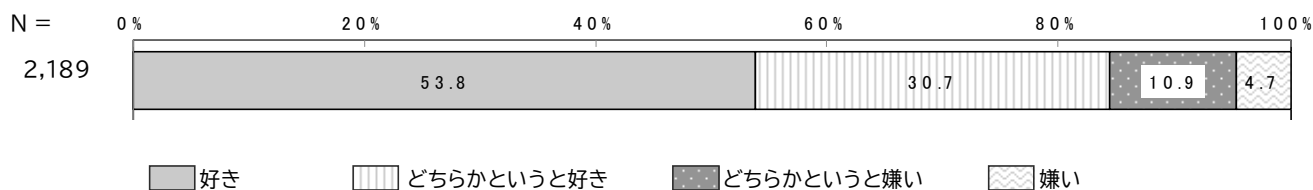


運動不足だと感じるかでは、「とても感じる」が14.3%、「ある程度感じる」が31.1%、「あまり感じない」が31.2%、「全く感じない」が23.3%となった。

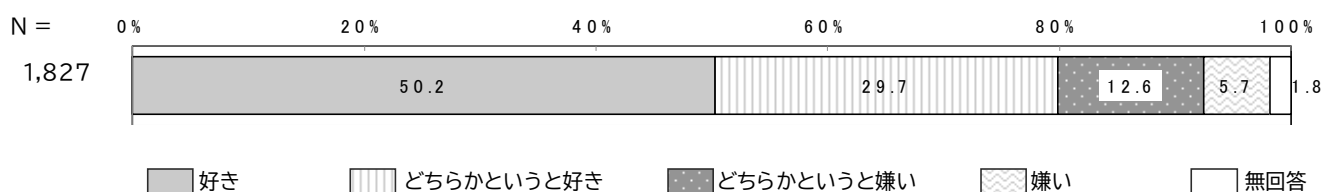
前回調査と比較すると、「とても感じる」(14.3%)と「ある程度感じる」(31.1%)を合わせた自分が運動不足と感じている人が4.8ポイント低くなった。

問3 あなたは、運動・スポーツをすることが好きですか。(回答：ひとつだけ)

今回



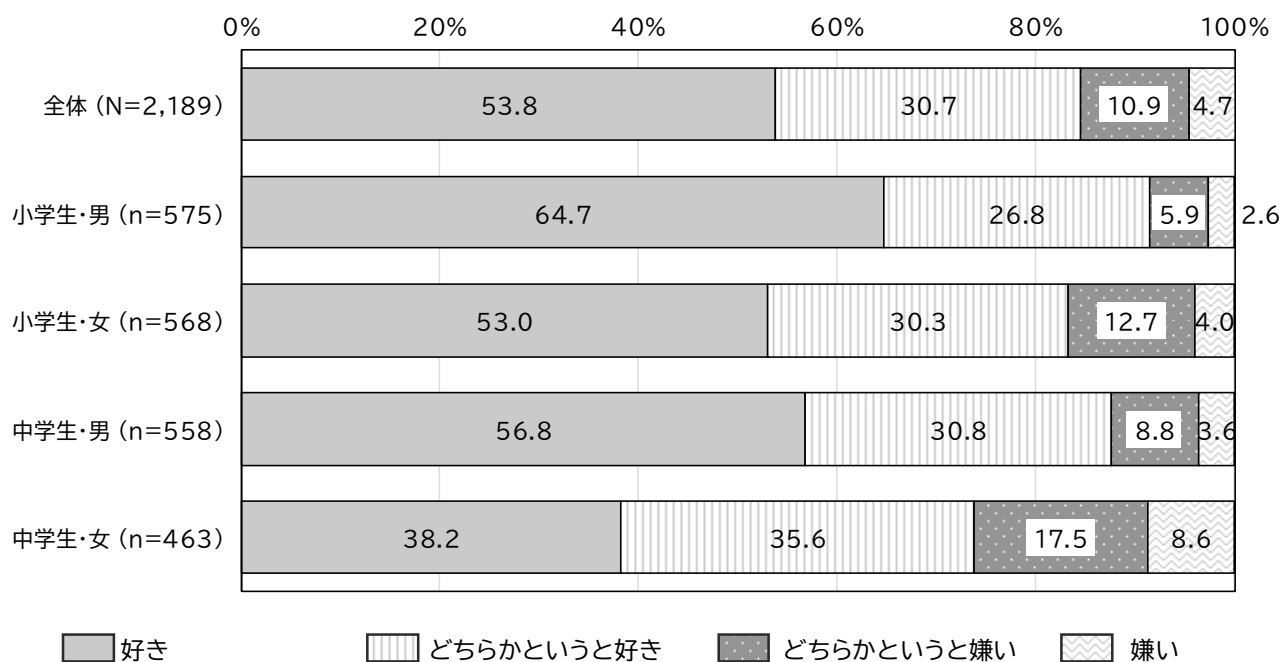
前回(令和3年)



運動・スポーツをすることが好きかでは、「好き」が53.8%、「どちらかという好き」が30.7%、「どちらかという嫌い」が10.9%、「嫌い」が4.7%となった。

前回調査と比較すると、「好き」(53.8%)と「どちらかという好き」(30.7%)を合わせた運動・スポーツをすることが好きと回答した人が4.6ポイント高くなった。

《 性別・学校期別 》

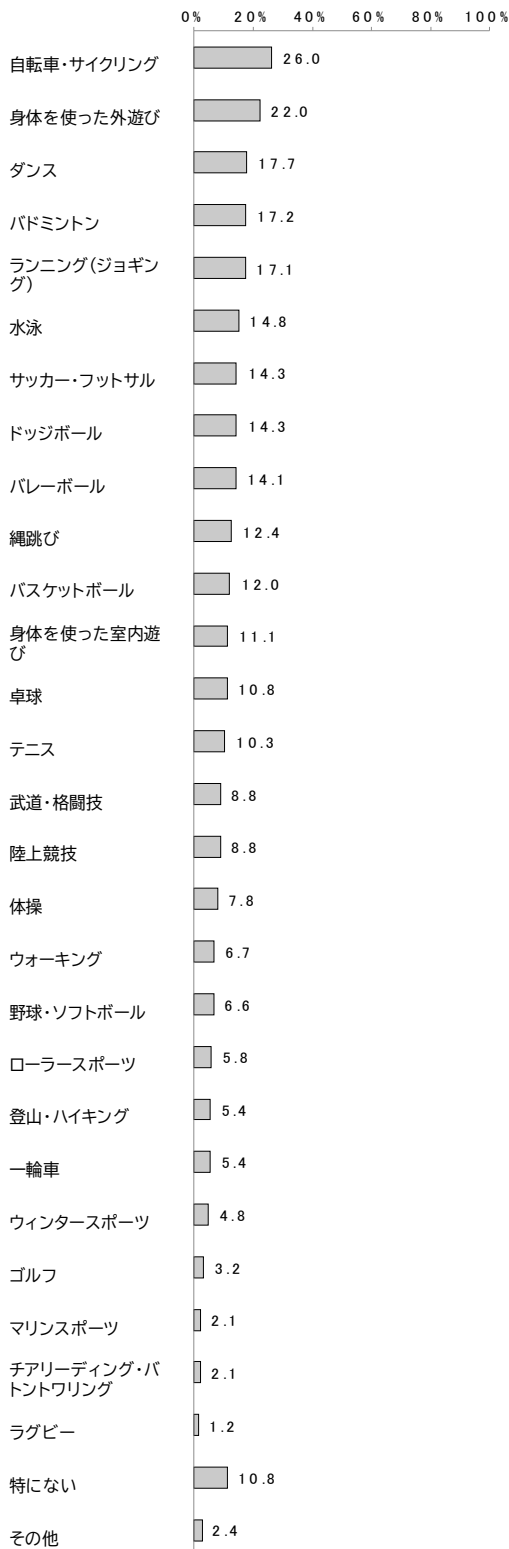


運動・スポーツをすることが好きかを性別・学校期別でみると、「好き」は、小学生・男(64.7%)が最も高く、中学生・女(38.2%)が最も低かった。

問4 あなたは、これからも続けたい、または新しく始めてみたいと思う運動・スポーツがありますか。(回答：いくつでも)

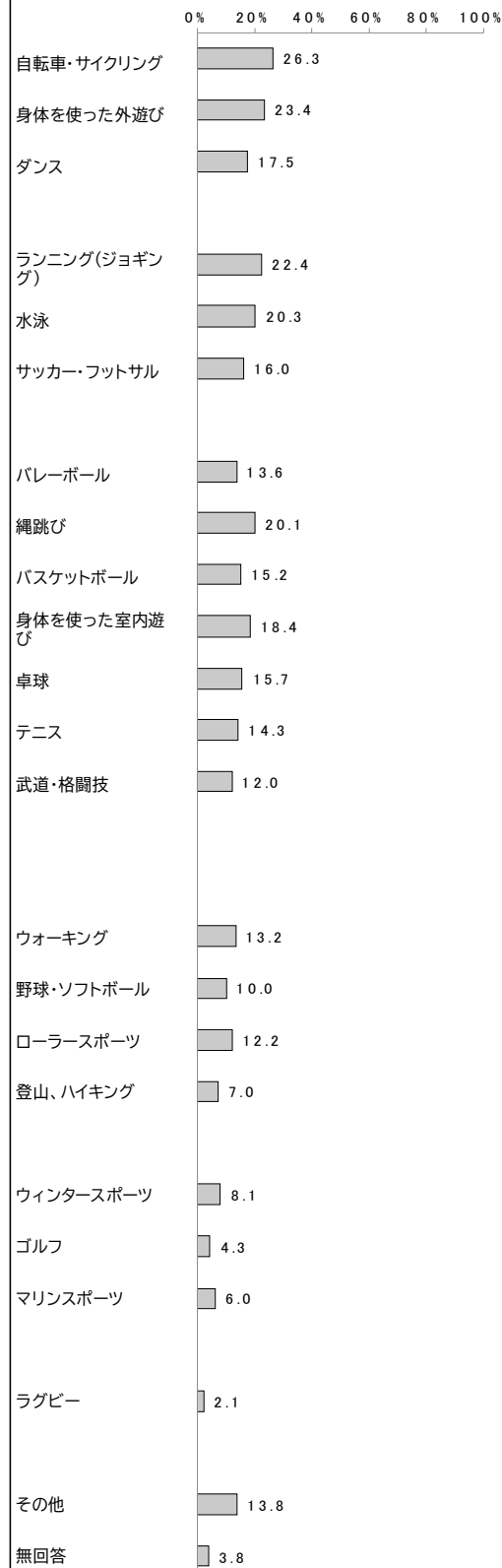
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



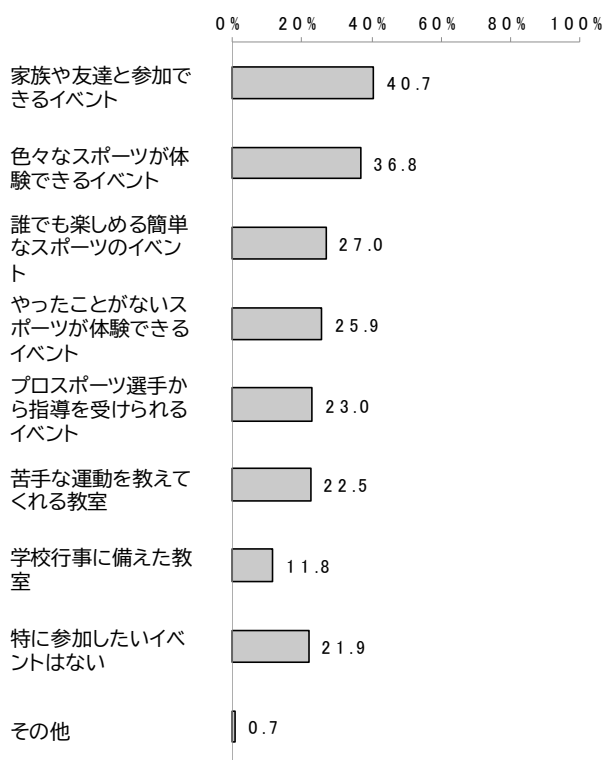
今後も継続、または開始したいと思う運動・スポーツでは、「自転車・サイクリング」(26.0%)が最も高く、次いで「身体を使った外遊び」(22.0%)、「ダンス」(17.7%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問5 どのようなスポーツイベント・教室があれば参加したいですか。(回答：いくつでも)

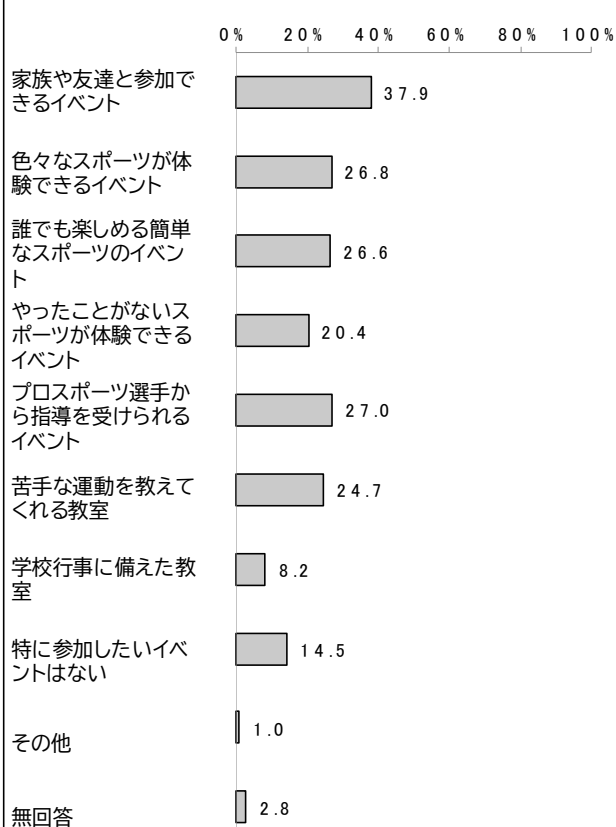
今回

N = 2,189



前回(令和3年)

N = 1,827

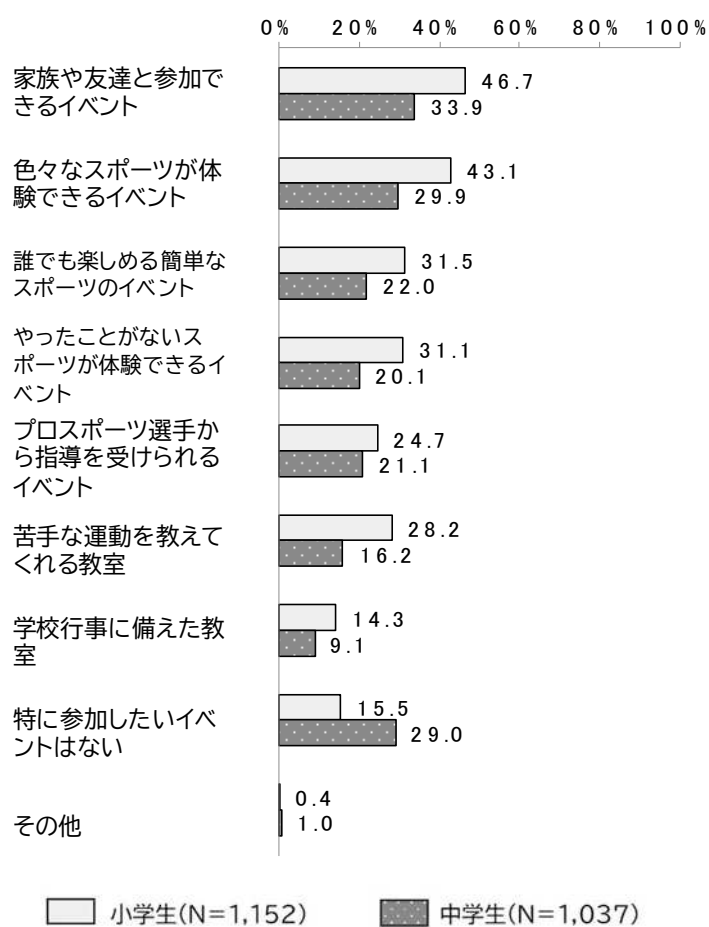


参加したいスポーツイベント・教室では、「家族や友達と参加できるイベント」(40.7%)が最も高く、次いで「色々なスポーツが体験できるイベント」(36.8%)、「誰でも楽しめる簡単なスポーツ(レクリエーション)のイベント」(27.0%)となった。

前回調査と比較すると、「色々なスポーツが体験できるイベント」(36.8%)が10.0ポイント高くなった。

《 学校期別 》

N = 2,189



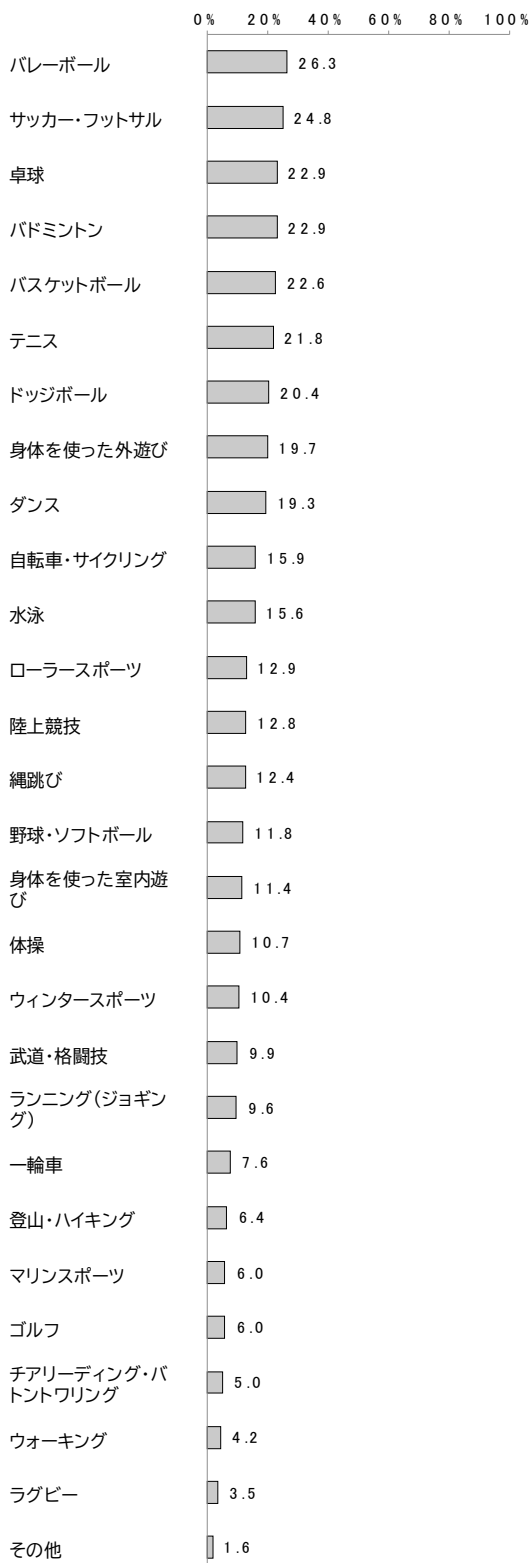
参加したいスポーツイベント・教室を学校期別でみると、小学生は、参加を希望する項目全てにおいて中学生よりも割合が高かった。

問5で「1～4」（やったことがないスポーツが体験できるイベントなど）を選んだ人にお聞きします。

問5－1 それは、どんなスポーツですか。（回答：いくつでも）

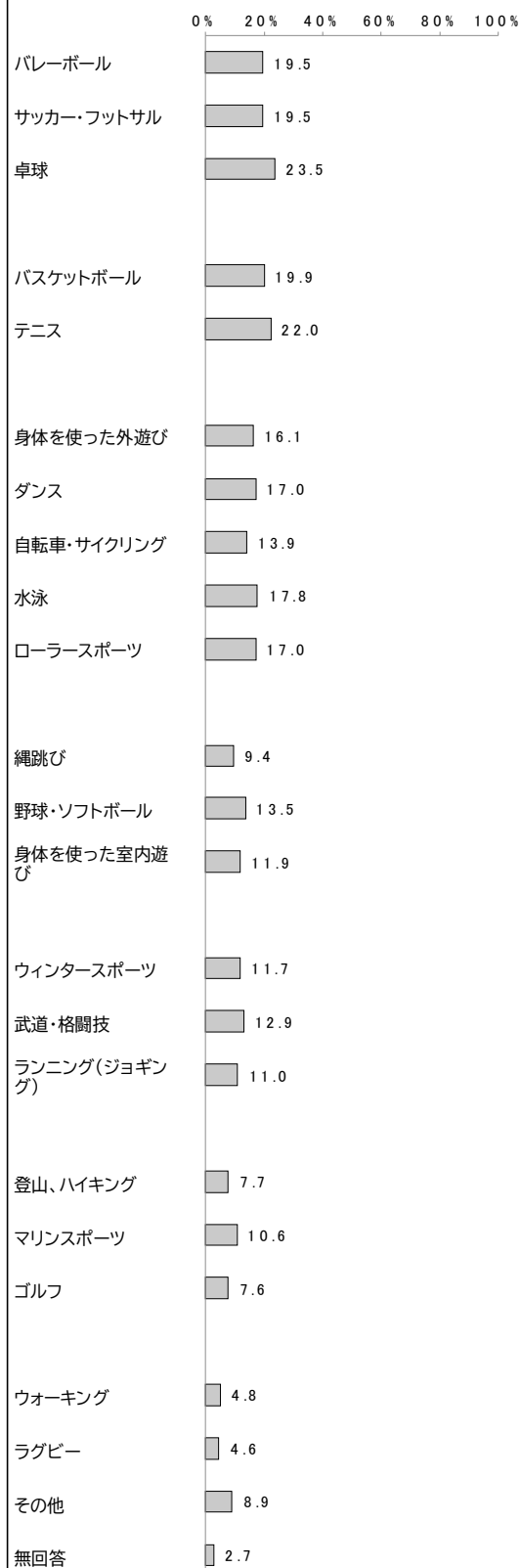
今回

N = 1,506



【参考】前回(令和3年)

N = 1,239



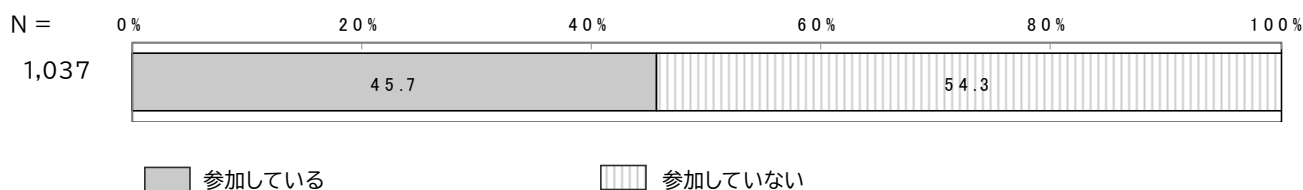
参加したいスポーツの種目では、「バレーボール」(26.3%)が最も高く、次いで「サッカー・フットサル」(24.8%)、「卓球」(22.9%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

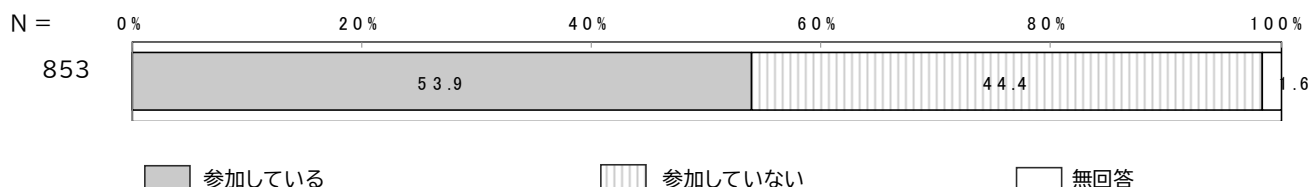
F2で「7～9 中学生」を選んだ人にお聞きします。

問6 あなたは学校の運動部活動に参加していますか。（回答：ひとつだけ）

今回



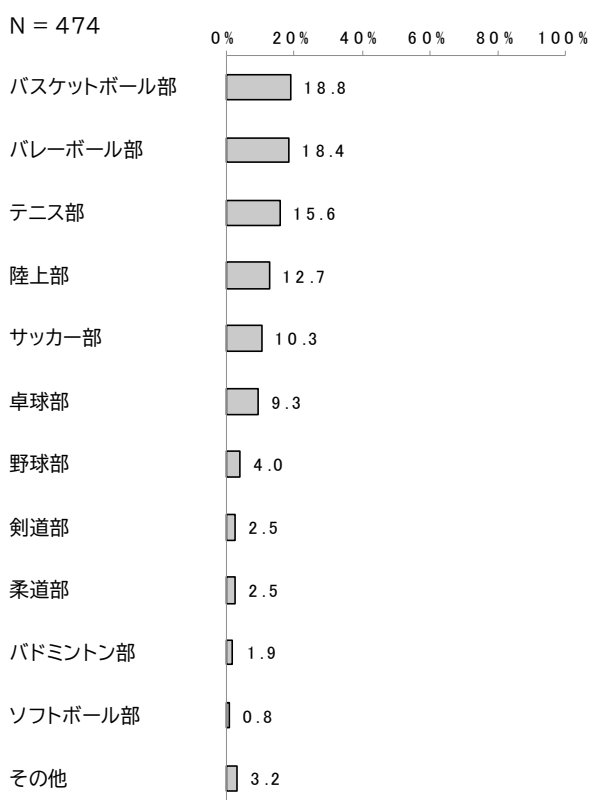
前回(令和3年)



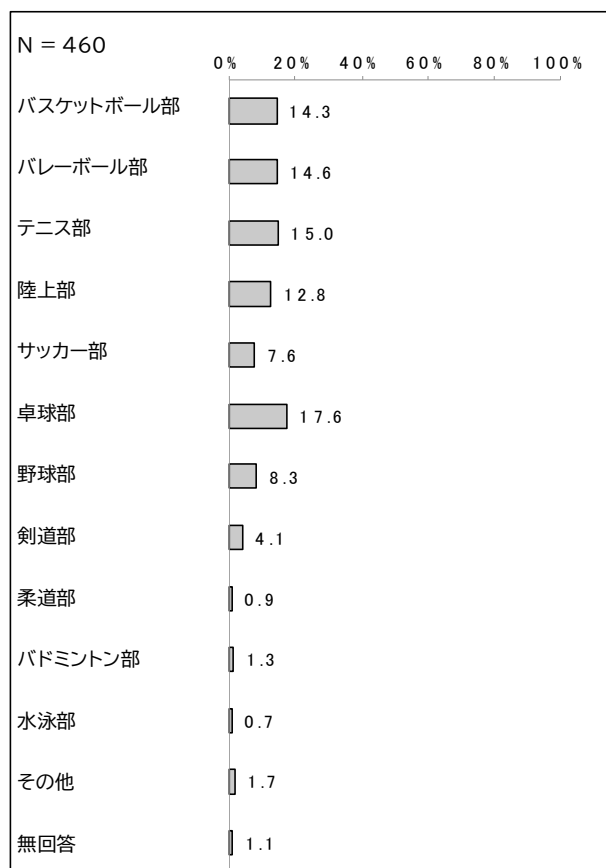
学校の運動部活動への参加の有無では、「参加している」が45.7%、「参加していない」が54.3%となった。

前回調査と比較すると、「参加している」(45.7%)が8.2ポイント低く、「参加していない」(54.3%)が9.9ポイント高くなった。

今回



前回(令和3年)



「参加している」の内訳は、「バスケットボール部」(18.8%)が最も高く、次いで「バレーボール部」(18.4%)、「テニス部」(15.6%)となった。

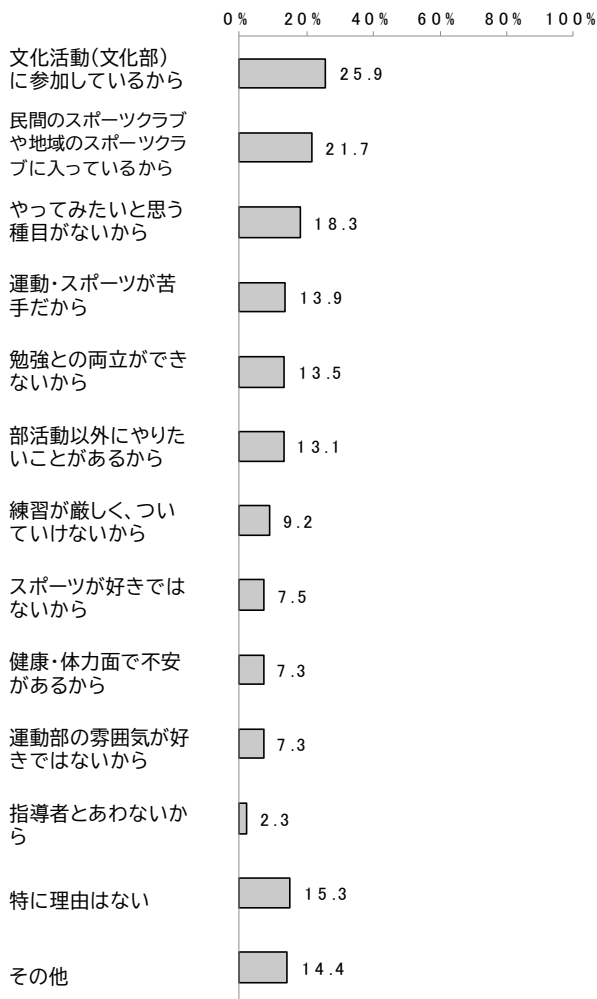
前回調査と比較すると、「卓球部」(9.3%)が8.3ポイント低く、「バスケットボール部」(18.8%)が4.5ポイント高くなった。

問6で「2」（参加していない）を選んだ人にお聞きます。

問6-1 あなたが、運動部活動に参加しないのはなぜですか。（回答：いくつでも）

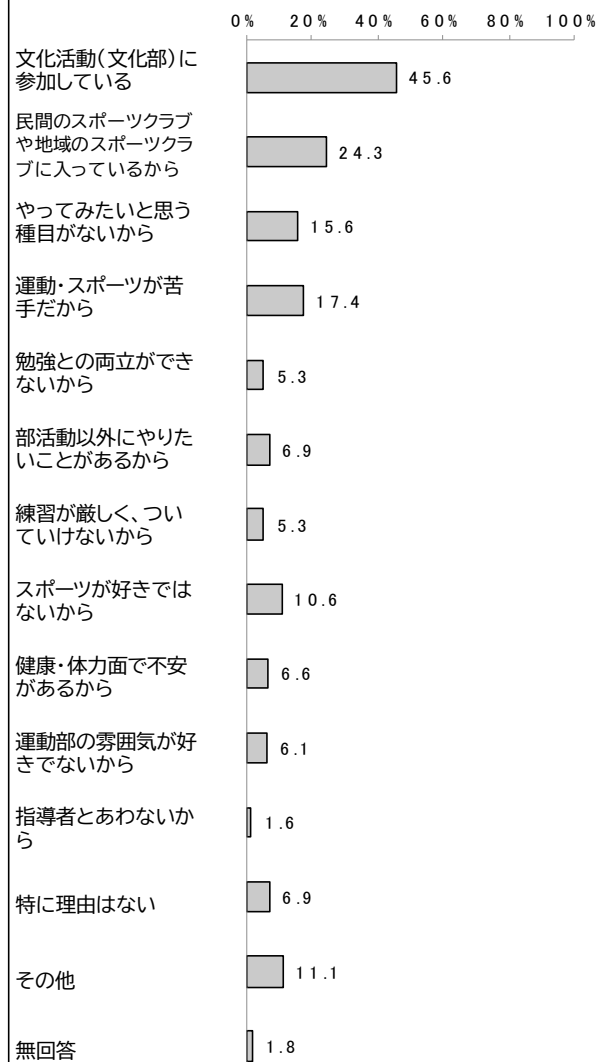
今回

N = 563



前回(令和3年)

N = 379

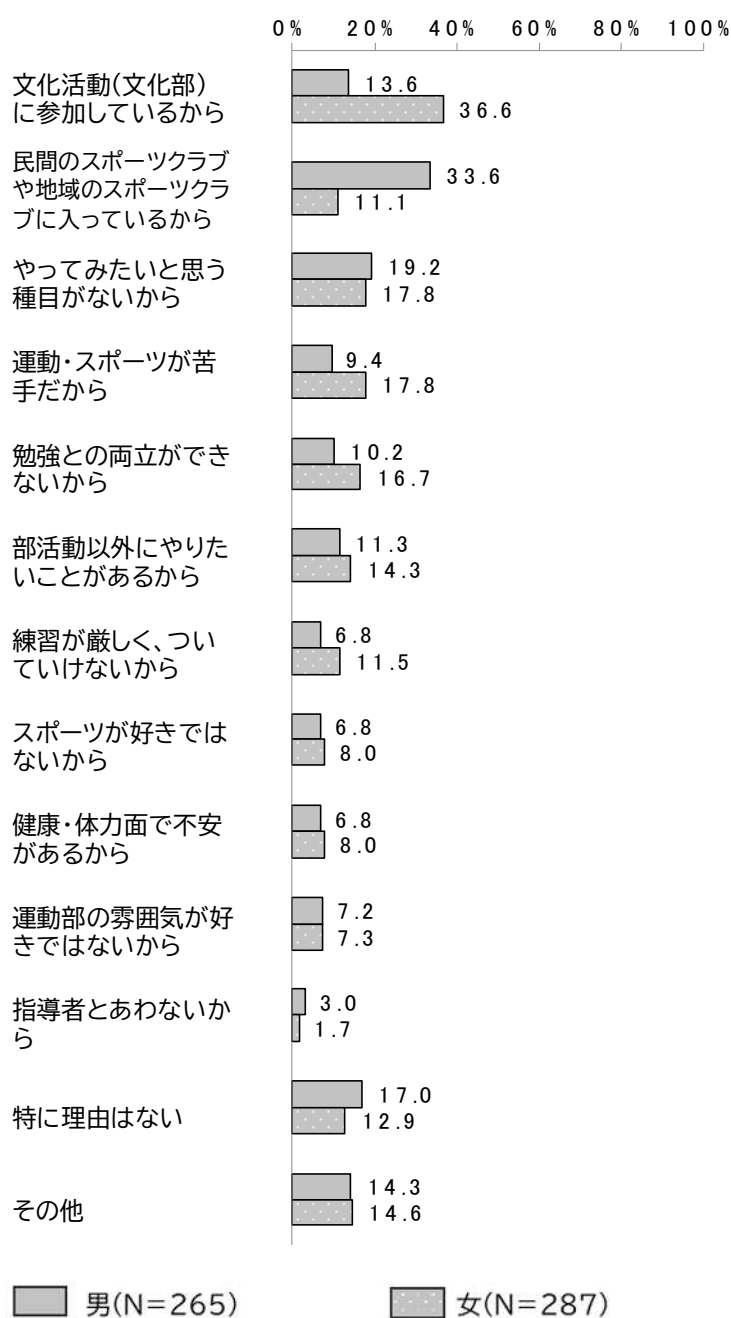


運動部活動に参加しない理由では、「文化活動(文化部)に参加している」(25.9%)が最も高く、次いで「民間のスポーツクラブや地域のスポーツクラブに入っているから」(21.7%)、「やってみたいと思う種目がないから」(18.3%)となった。

前回調査と比較すると、「文化活動(文化部)に参加している」(25.9%)が19.7ポイント低く、「特に理由はない」(15.3%)が8.4ポイント高くなった。

《 性別 》

N = 563



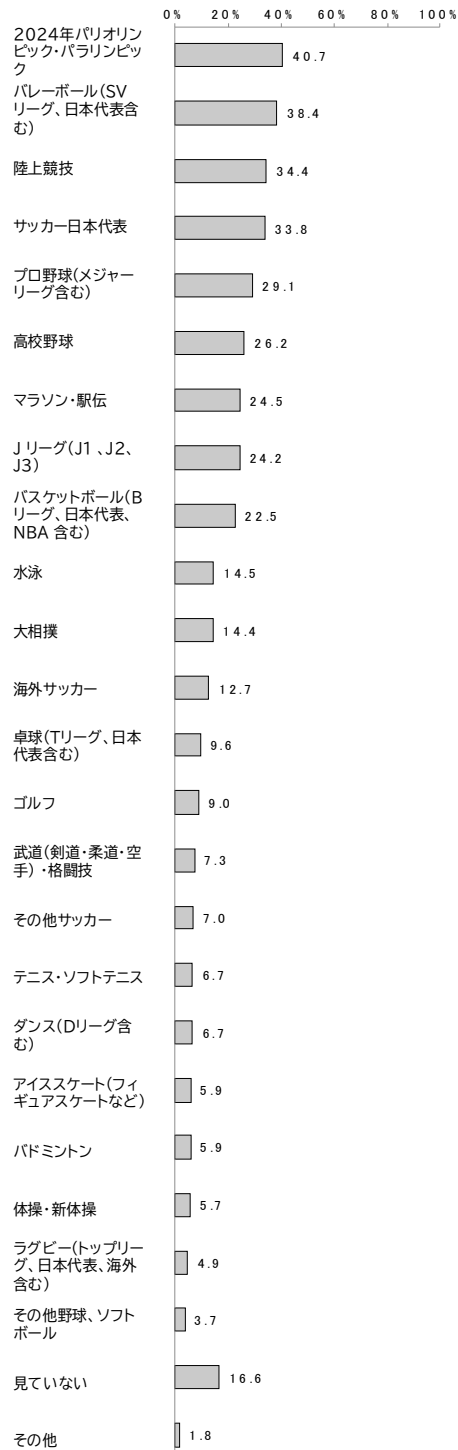
運動部活動に参加しない理由を性別でみると、男は「民間のスポーツクラブや地域のスポーツクラブに入っているから」(33.6%)が、女は「文化活動(文化部)に参加している」(36.6%)が最も高くなった。

■ スポーツをみることについて ■

問7 あなたがこの1年間に試合を見た(テレビやインターネットで見たものを含む)スポーツはなんですか。試合を見た時間は長くても短くてもかまいません。ただし、ニュースなどで試合の結果だけを知ったのは「見たこと」には入りません。
(回答: いくつでも)

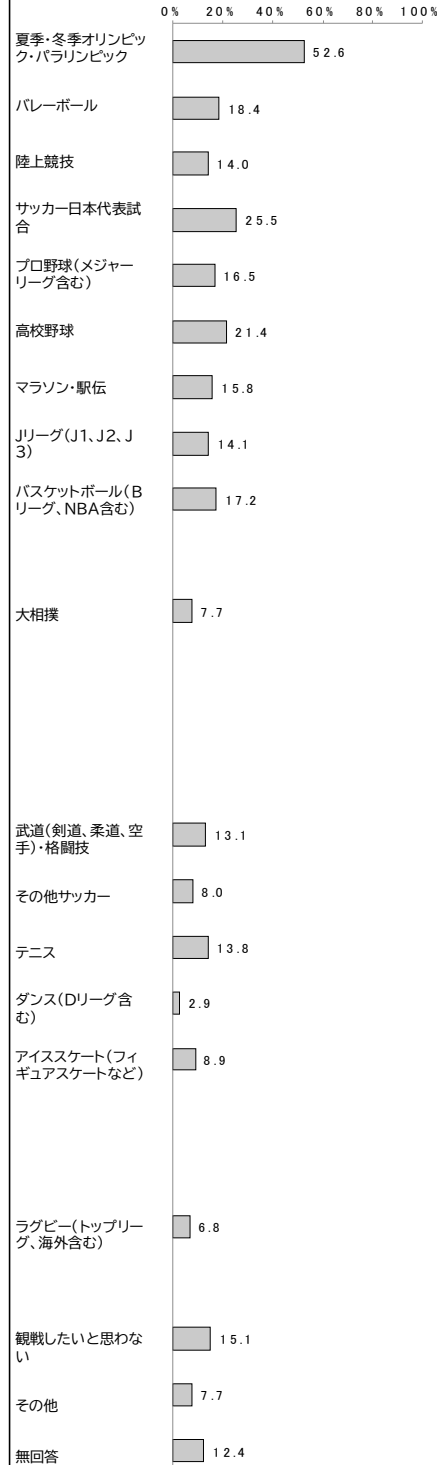
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



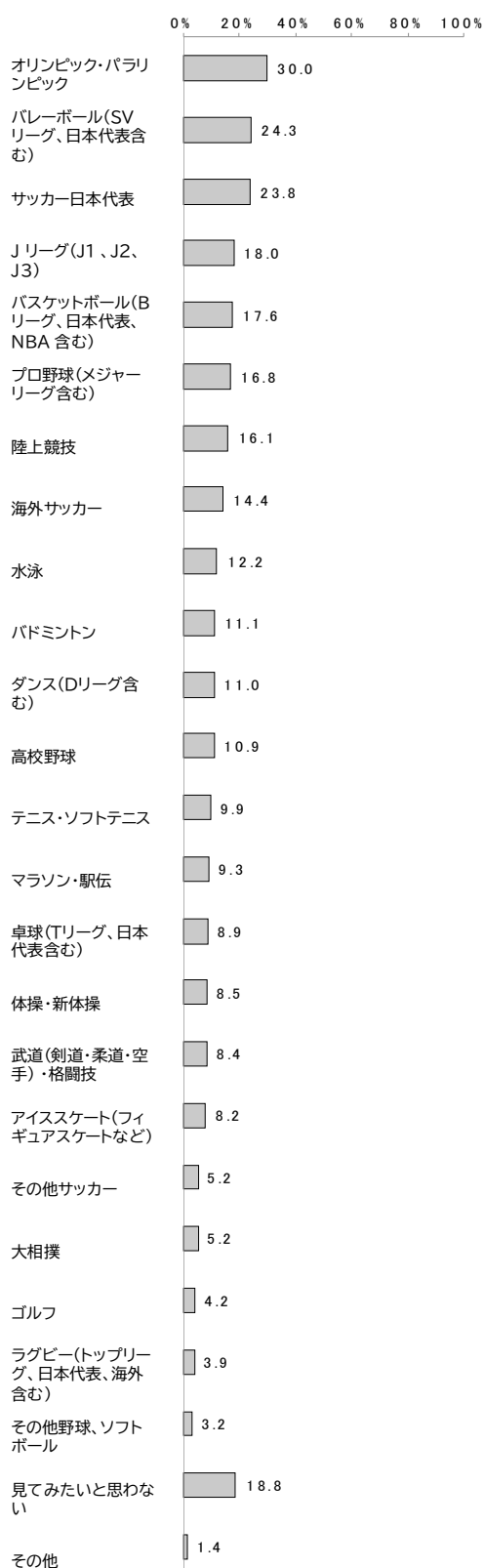
この1年間、観戦をした種目では、「2024年パリオリンピック・パラリンピック」(40.7%)が最も高く、次いで「バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)」(38.4%)、「陸上競技」(34.4%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問8 今後、スポーツ会場で試合を見てみたいスポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

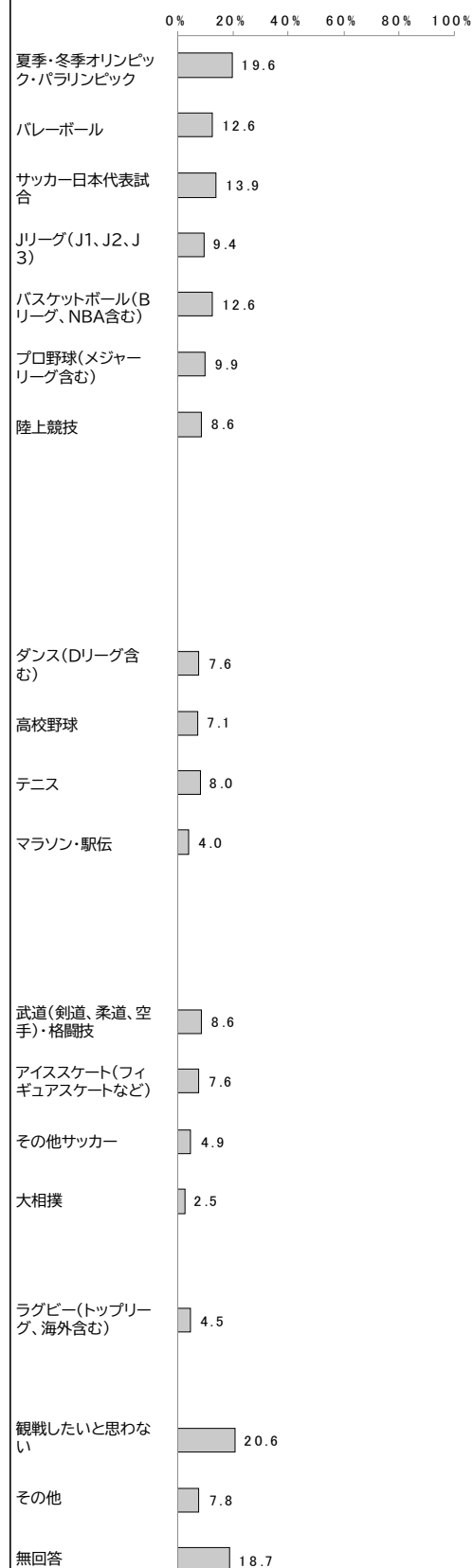
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



今後、競技会場で直接観戦したい種目では、「オリンピック・パラリンピック」(30.0%)が最も高く、次いで「バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)」(24.3%)、「サッカー日本代表」(23.8%)となった。

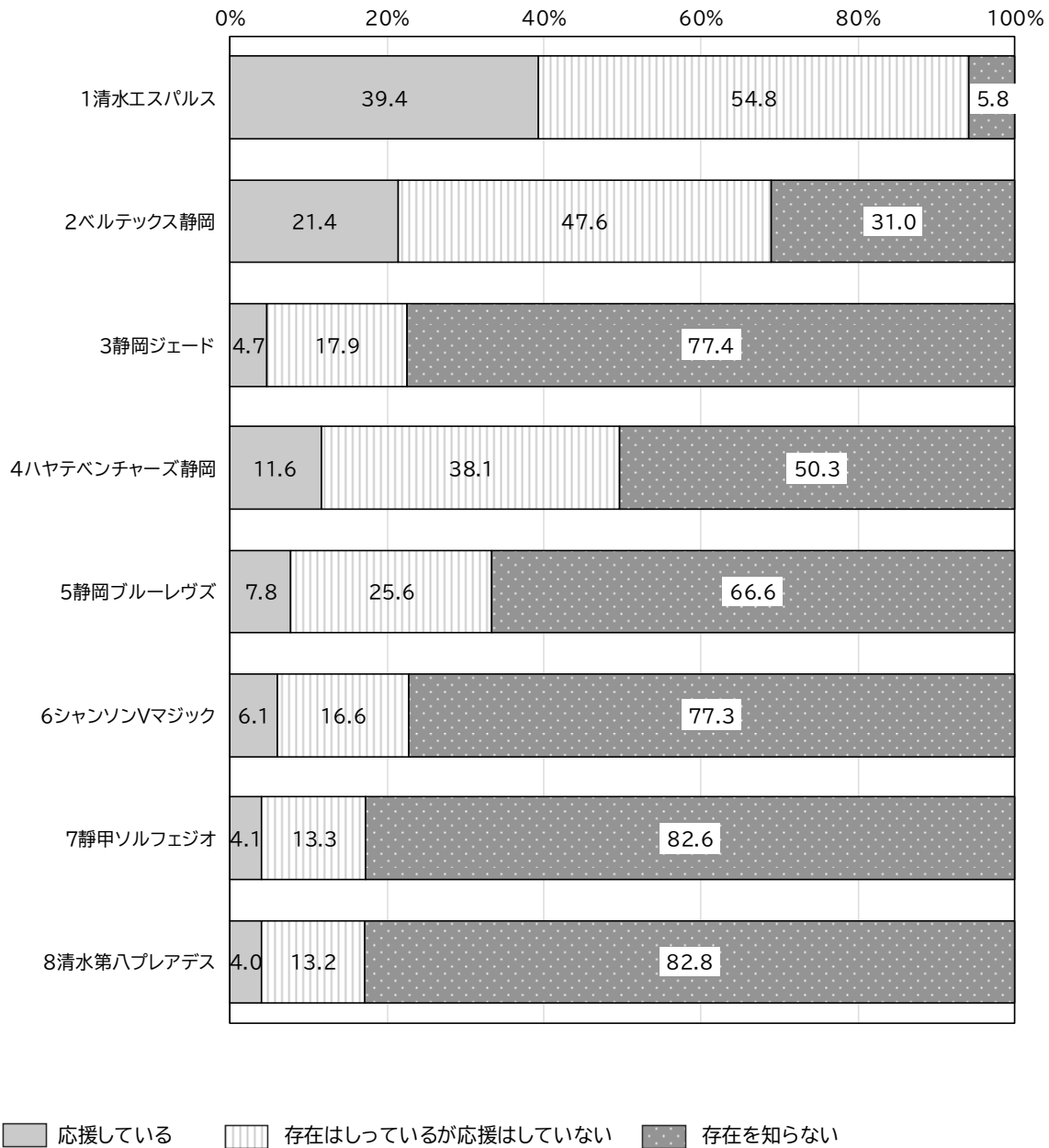
前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

■ 静岡市のホームタウンチームについて ■

問9 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン（本拠地）として活動しています。8チームそれぞれについて、あなたの気持ちや思いを教えてください。
（回答：ひとつずつ）

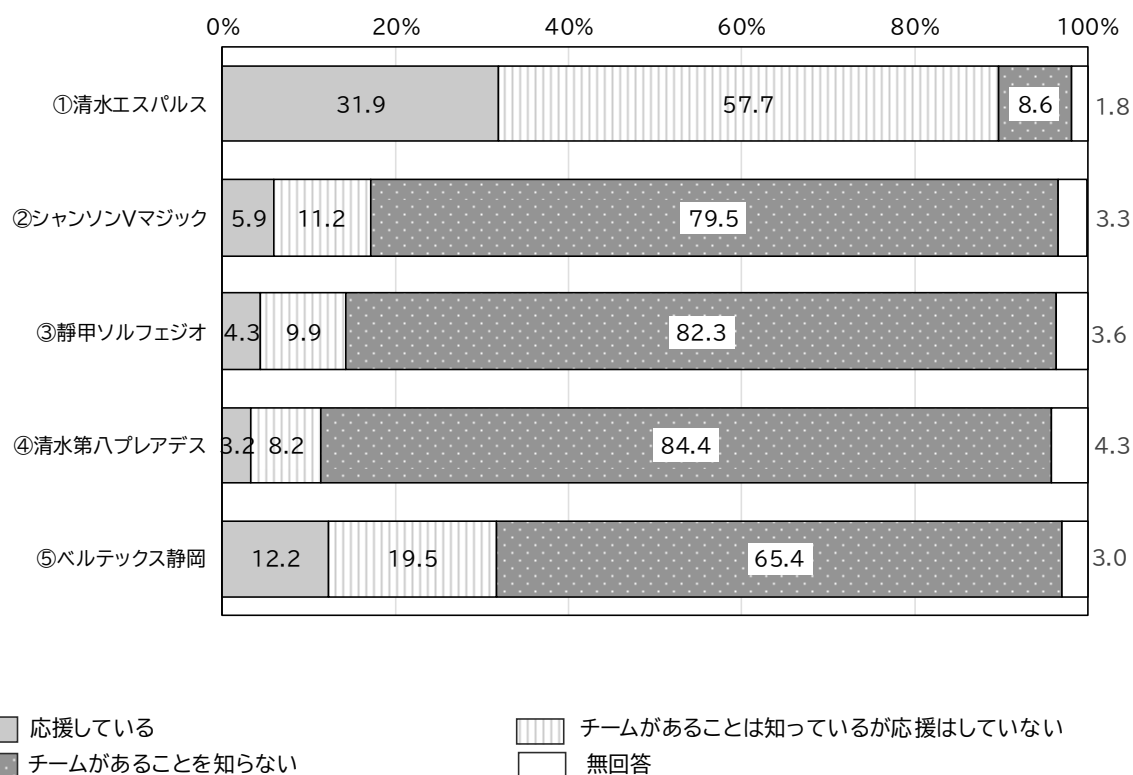
今回

N=2,189



前回(令和3年)

N=1,827



前回と比較すると、清水エスパルスを「応援している」(39.4%)が7.5ポイント、ベルテックス静岡を「応援している」(21.4%)が9.2ポイント高くなった。

3 生涯学習に関するアンケート調査

I 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、「第3次静岡市生涯学習推進大綱」の策定の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ・団体の属性
- ・生涯学習の実施について
- ・地域貢献活動について
- ・生涯学習の場の提供について
- ・生涯学習施設のあり方について
- ・自由意見

(3) 調査の設計

- ・調査対象：調査期間中に施設利用した生涯学習団体1,350団体
- ・調査方法：各生涯学習施設において、1,350団体に達するまで窓口で配布し、窓口で回収
- ・調査期間：令和7年10月6日から令和7年10月27日

(4) 発送・回収状況

対象者数	郵送回答数	Web回答数	有効回収数	有効回収率
1,350団体	964団体	212団体	1,176団体	87.1%

*有効回収数：回収票から全く回答がないもの(白票)を除いた数

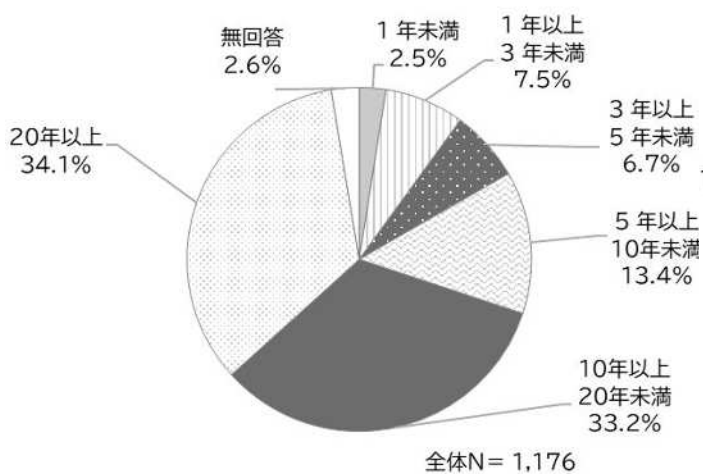
◎ 報告書を見る際の注意事項

- (1)回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してある。
- (2)百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (3)1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4)グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合がある。
- (5)グラフにおいて、0.0%を非表示としている場合がある。
- (6)本調査の比較対象として、「スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査」(静岡市 令和3年)から引用した設問を含めた。比較にあたり、本調査にのみ設けられている選択肢や、比較対象の調査にのみ設けられている選択肢は、グラフにおいては該当箇所を空白にして掲載している。

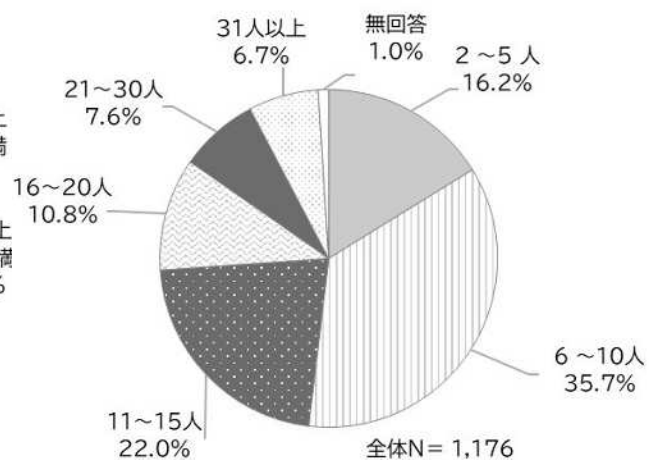
Ⅱ 調査結果

■ 属性 ■

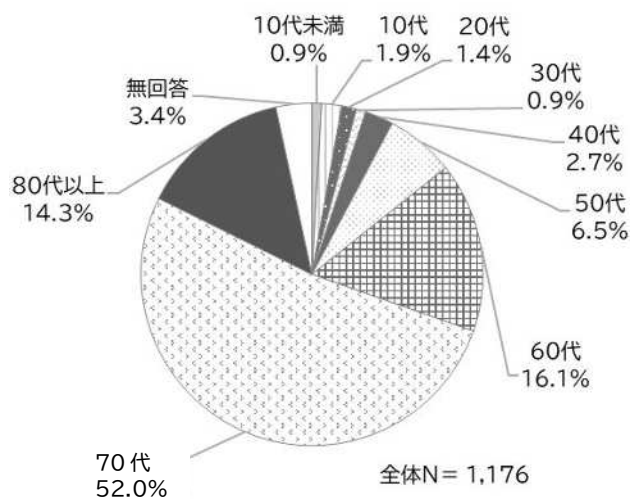
1 設立年数



2 会員数

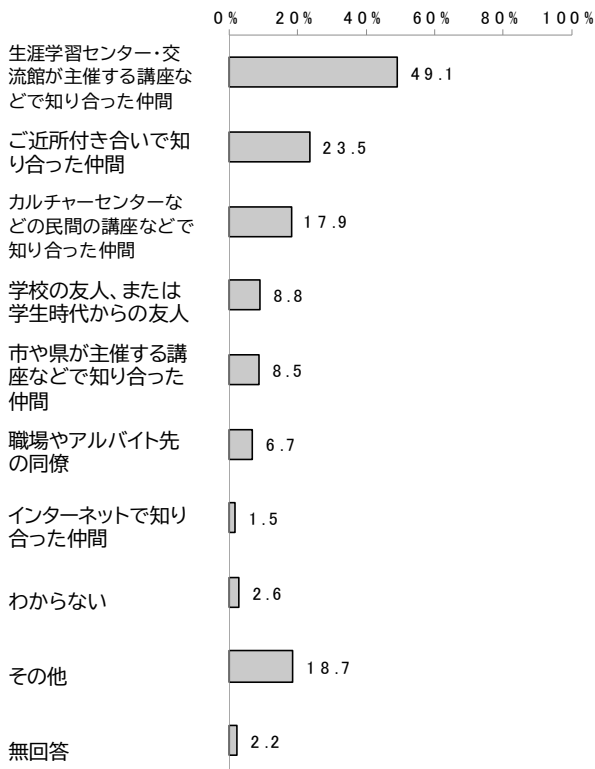


3 メンバーの年代



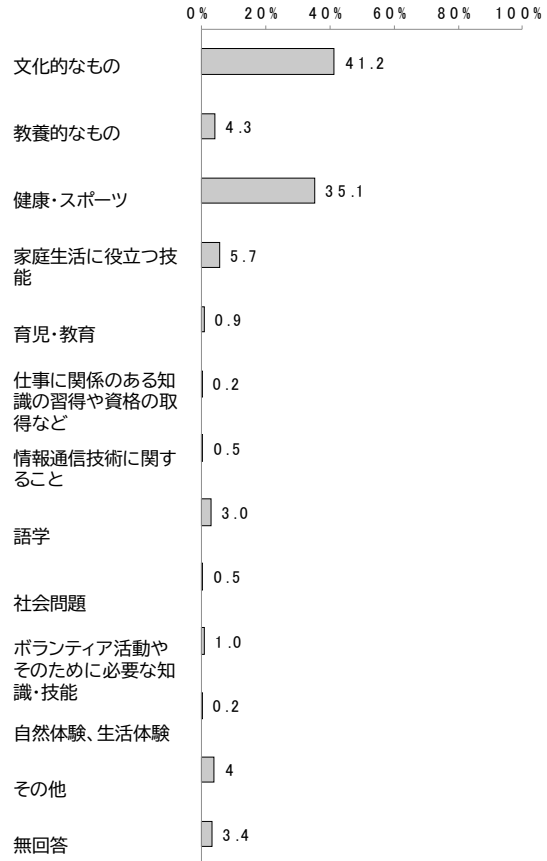
4 団体のメンバー（複数回答）

N = 1,176



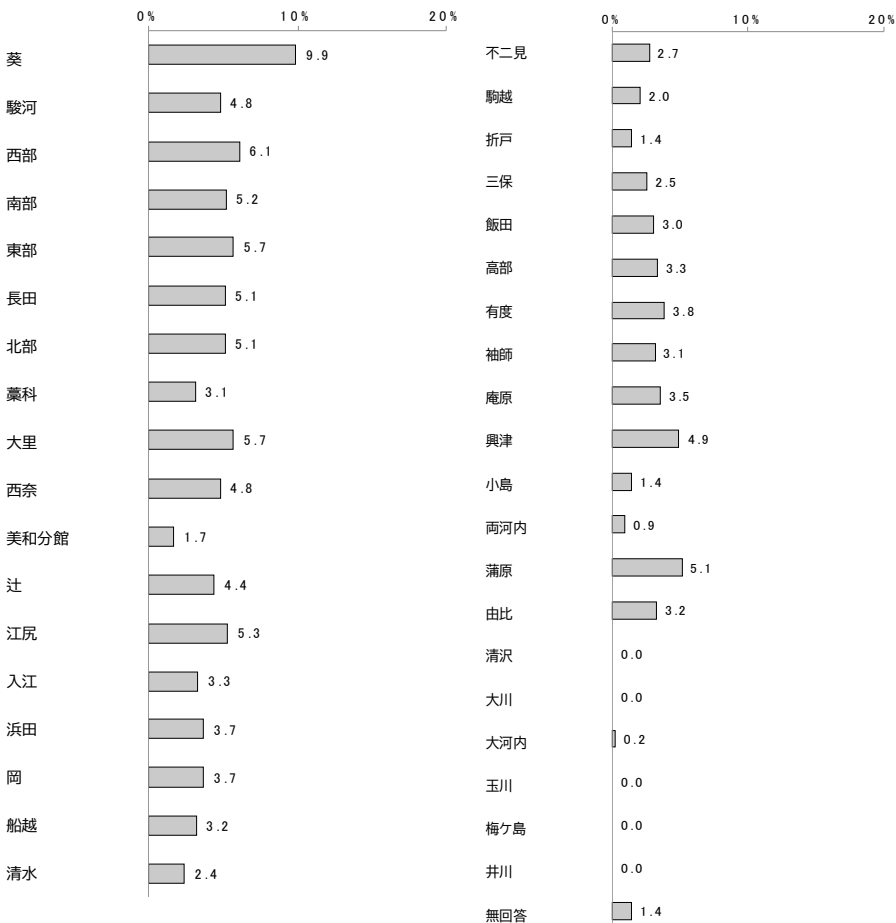
5 学習活動の分野

N = 1,176



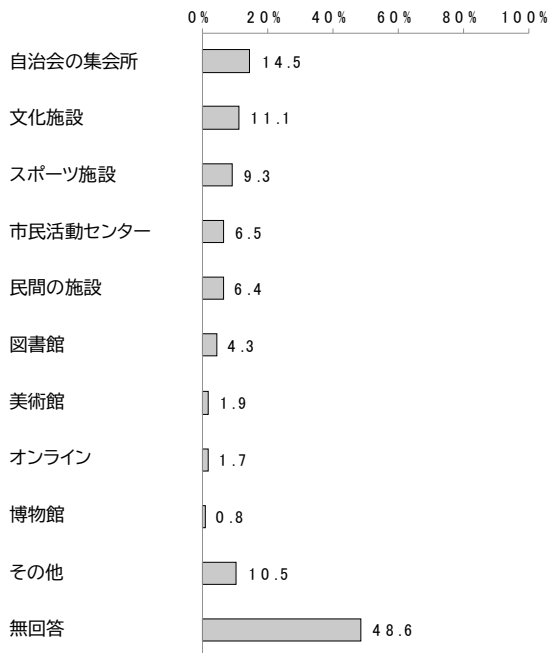
6 利用している生涯学習施設（複数回答）

N = 1,176

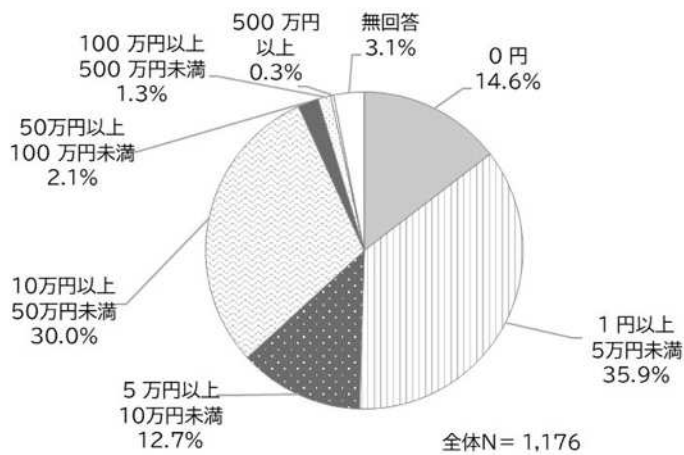


7 生涯学習施設以外で利用している場所（複数回答）

N = 1,176

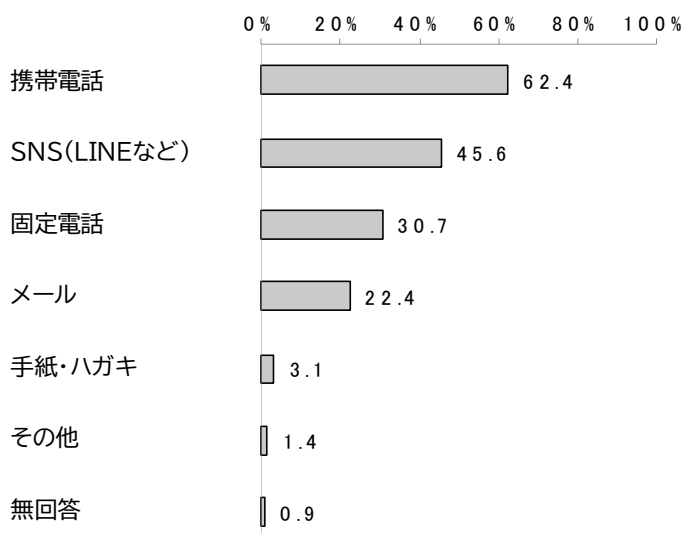


8 団体の予算規模



9 主な連絡手段（複数回答）

N = 1,176

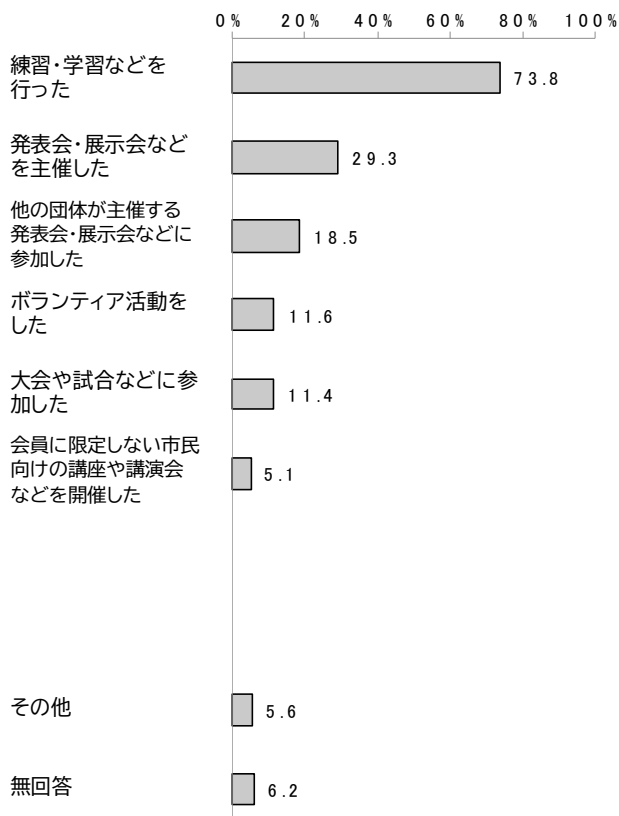


■ 生涯学習の実施について ■

問1 あなた方の団体がこの1年間に1回以上、実施した学習活動を教えてください。
(〇はいくつでも)

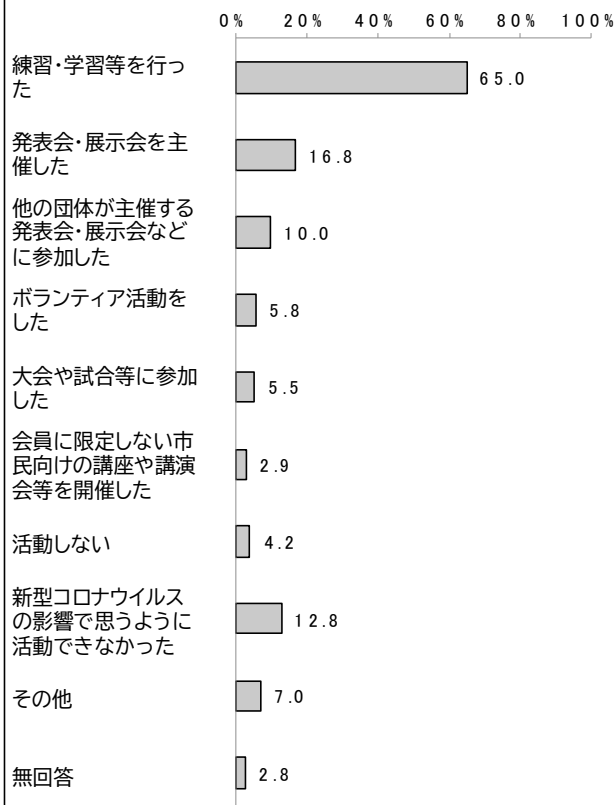
今回

N = 1,176



【参考】前回(令和3年)

N = 1,199



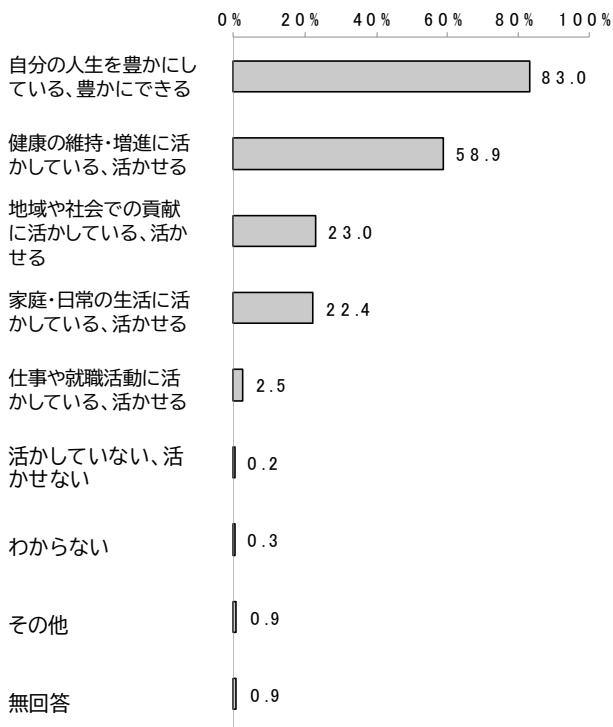
この1年間に1回以上、実施した学習活動では、「練習・学習など行った」(73.8%)が最も高く、次いで「発表会・展示会などを主催した」(29.3%)、「他の団体が主催する発表会・展示会などに参加した」(18.5%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問2 あなた方の団体のメンバーは、団体の学習活動を通じて得たものを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。(〇はいくつでも)

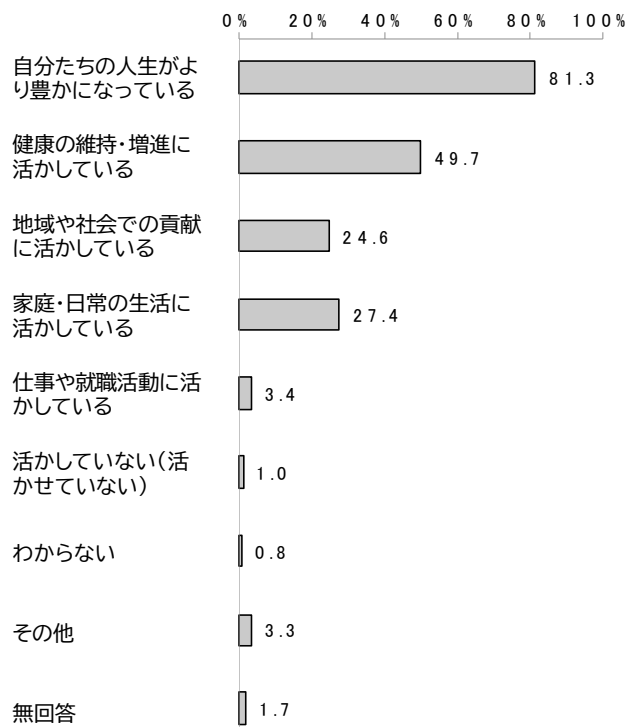
今回

N = 1,176



前回(令和3年)

N = 1,199



団体の学習活動を通じて得たものの活用状況では、「自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる」(83.0%)が最も高く、次いで「健康維持・増進に活かしている、または活かせる」(58.9%)、「地域や社会での貢献に活かしている、または活かせる」(23.0%)となった。

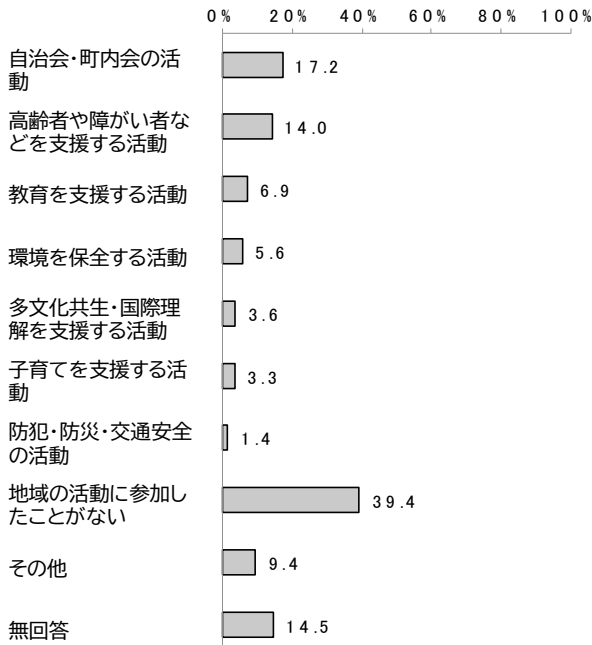
前回調査と比較すると、「健康維持・増進に活かしている、または活かせる」(58.9%)が9.2ポイント高くなった。

■ 地域貢献活動について ■

問3 あなた方の団体は、この1年間に団体の活動として、どのような地域貢献活動に参加しましたか。(〇はいくつでも)

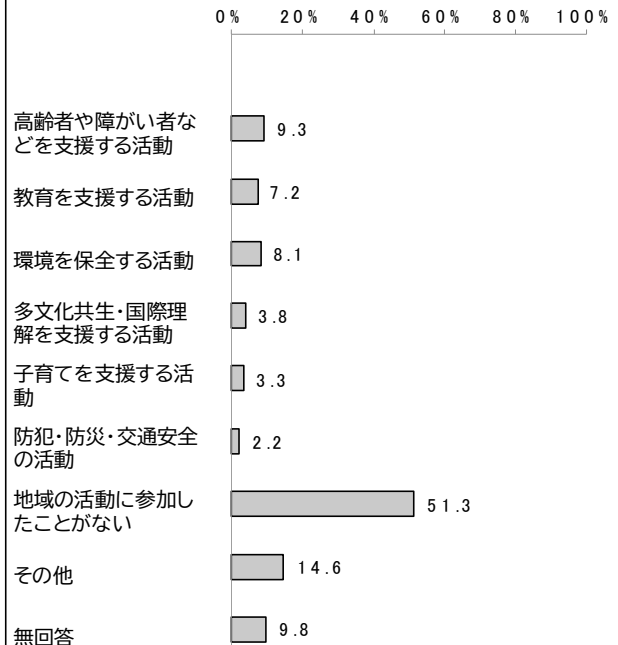
今回

N = 1,176



【参考】前回(令和3年)

N = 1,199



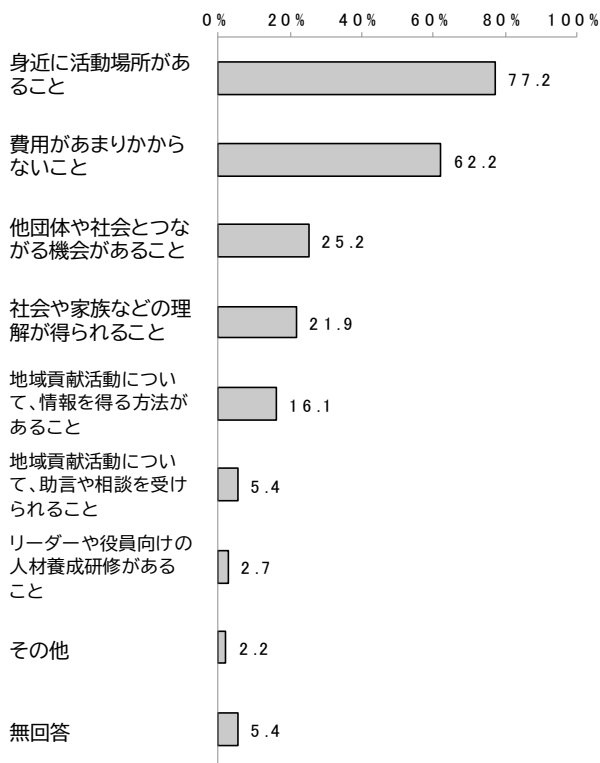
この1年間に参加した地域貢献活動では、「自治会・町内会の活動」(17.2%)が最も高く、次いで「高齢者や障がい者などを支援する活動」(14.0%)、「教育を支援する活動(学校支援ボランティア、部活動の支援など)」(6.9%)となった。また「地域の活動に参加したことがない」が39.4%となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問4 あなた方の団体が、地域や社会でより活動しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

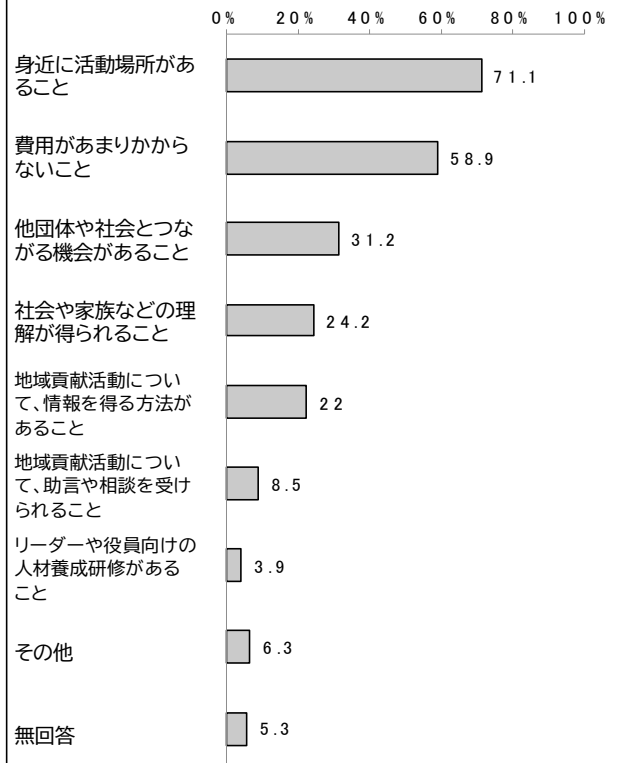
今回

N = 1,176



前回(令和3年)

N = 1,199



団体が地域や社会でより活動しやすくなるために必要だと思うことでは、「身近に活動場所があること」(77.2%)が最も高く、次いで「費用があまりかからないこと」(62.2%)、「他団体や社会とつながる機会があること」(25.2%)となった。

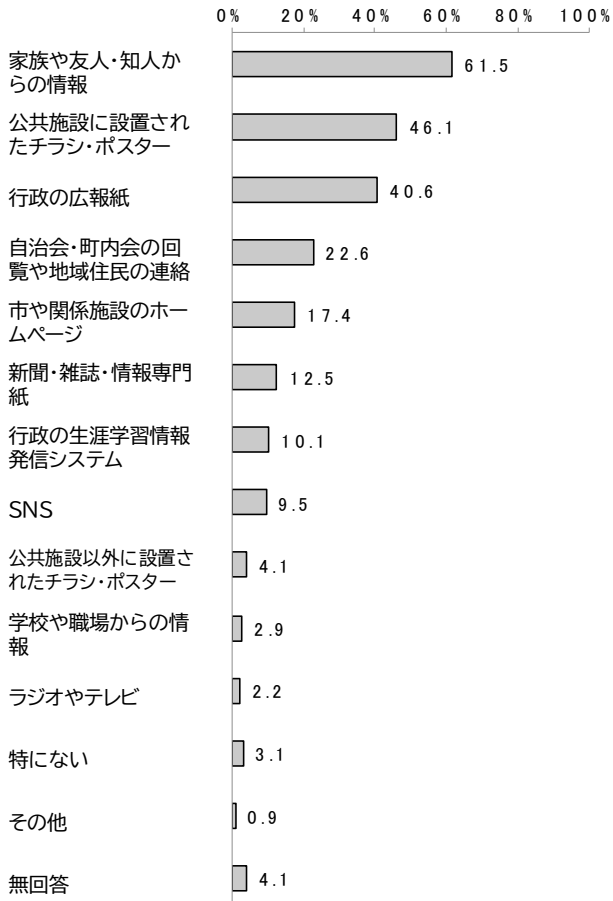
前回調査と比較すると、「身近に活動場所があること」(77.2%)が6.1ポイント高くなった。

■ 生涯学習の場の提供について ■

問5 あなた方の団体は、市民や生涯学習施設利用者が生涯学習に関する情報を主にどのような方法で得ていると思いますか。(〇はいくつでも)

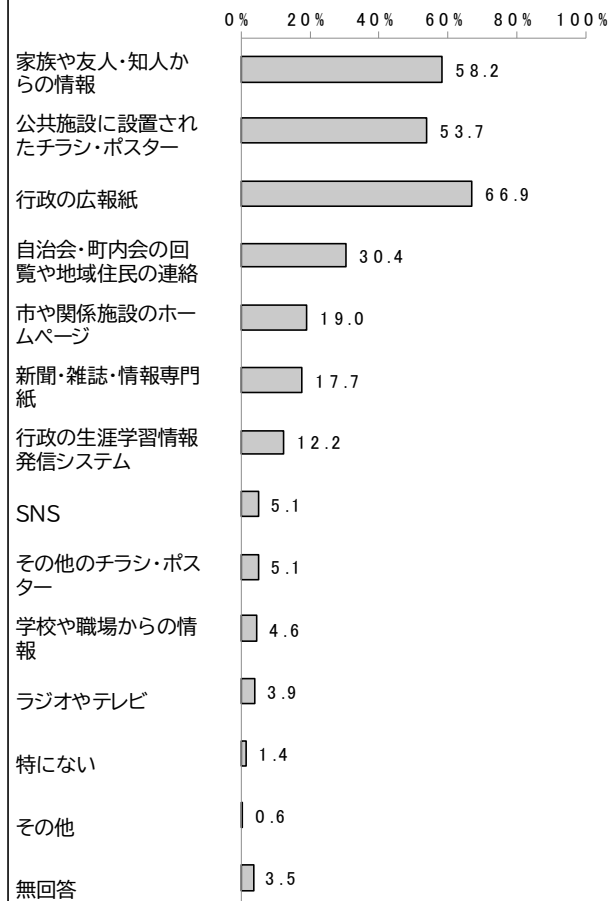
今回

N = 1,176



前回(令和3年)

N = 1,199



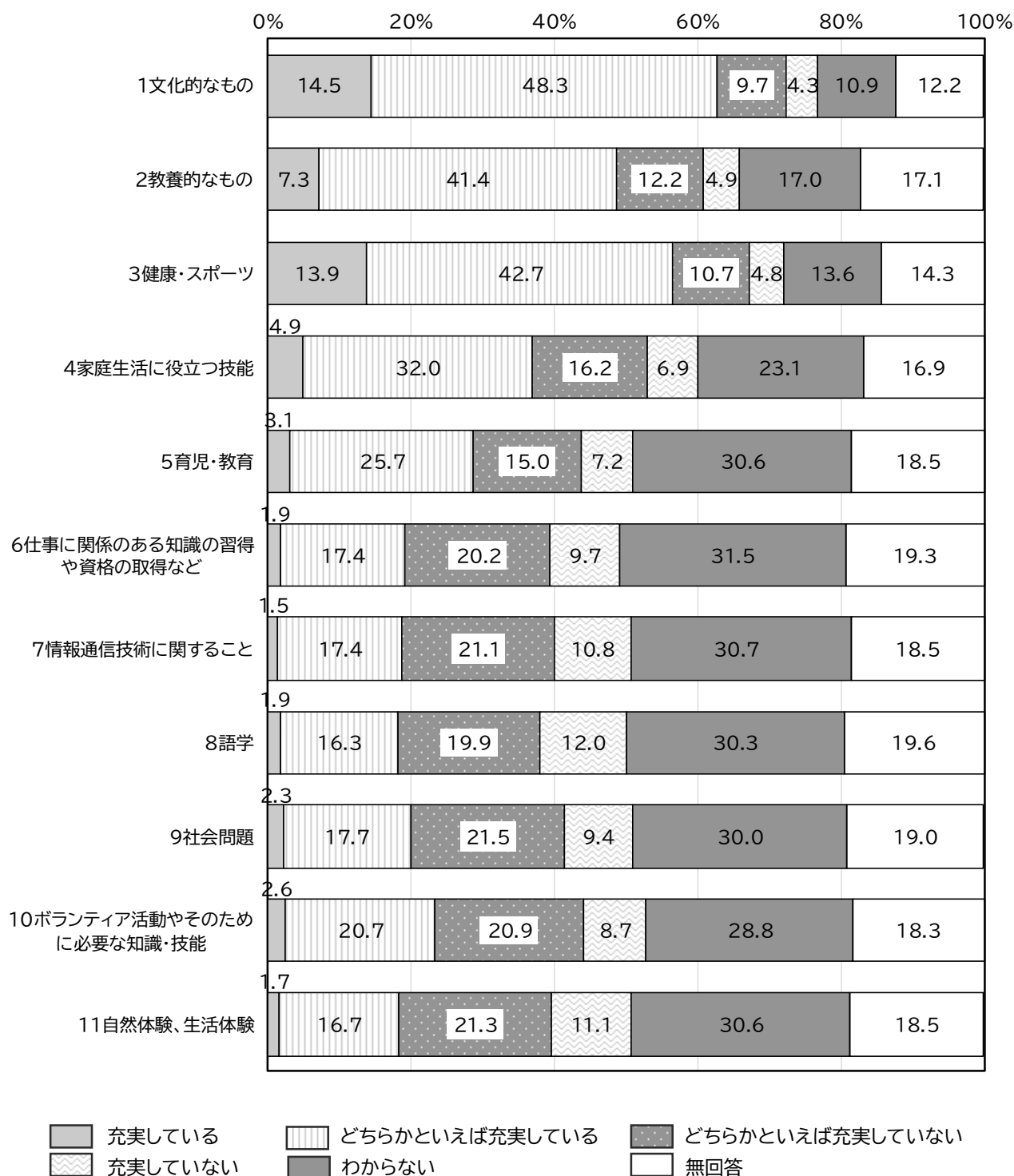
生涯学習に関する情報の入手媒体では、「家族や友人・知人からの情報」(61.5%)が最も高く、次いで「公共施設に設置されたチラシ・ポスター」(46.1%)、「行政の広報紙(「静岡気分」など)」(40.6%)となった。

前回調査と比較すると、「行政の広報紙(「静岡気分」など)」(40.6%)は26.3ポイント低くなった。

問6 あなた方の団体は、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか（公共施設や民間施設などすべて含む）。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。（○は1つずつ）

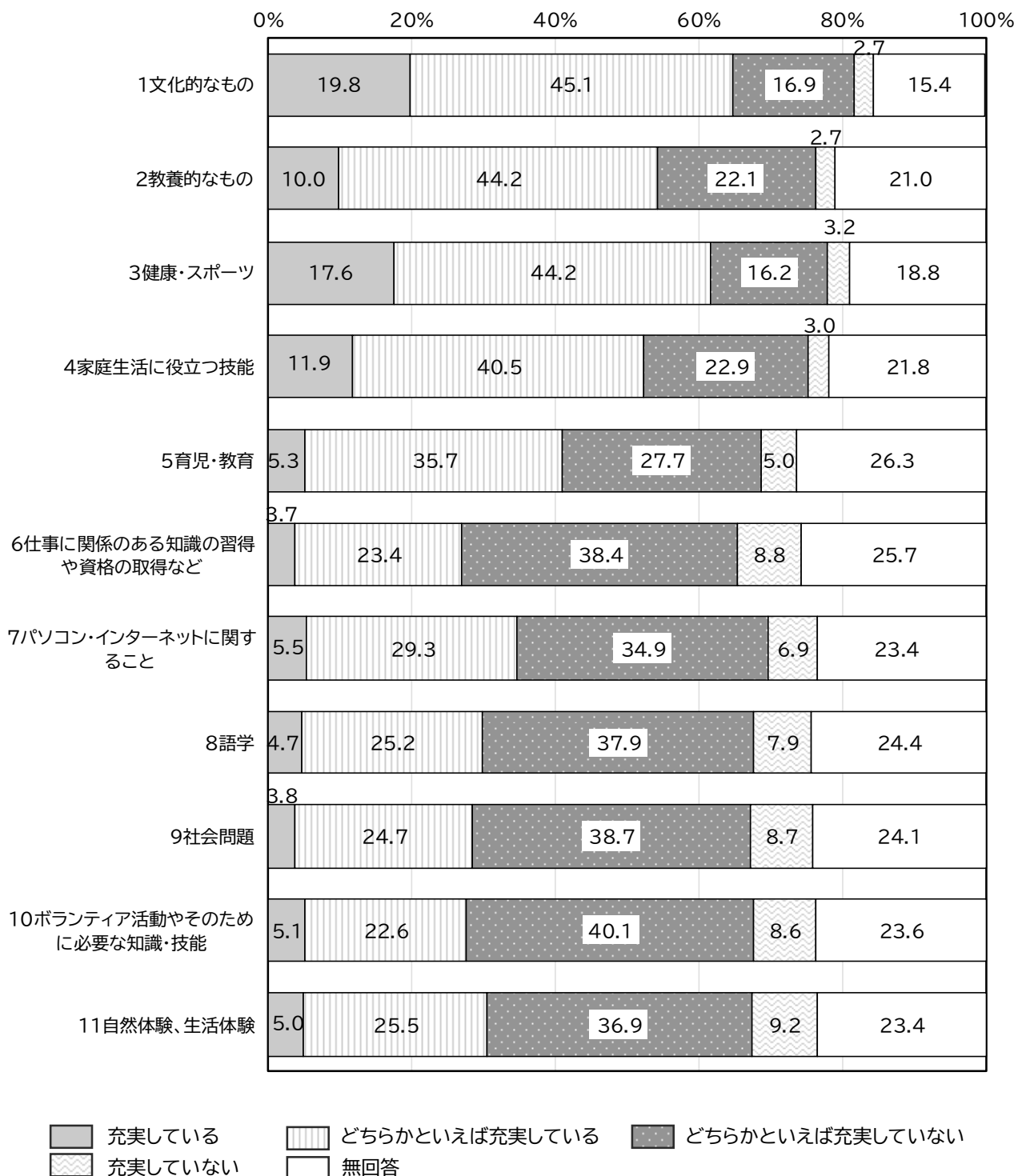
今回

N=1,176



【参考】前回(令和3年)

N=1,199

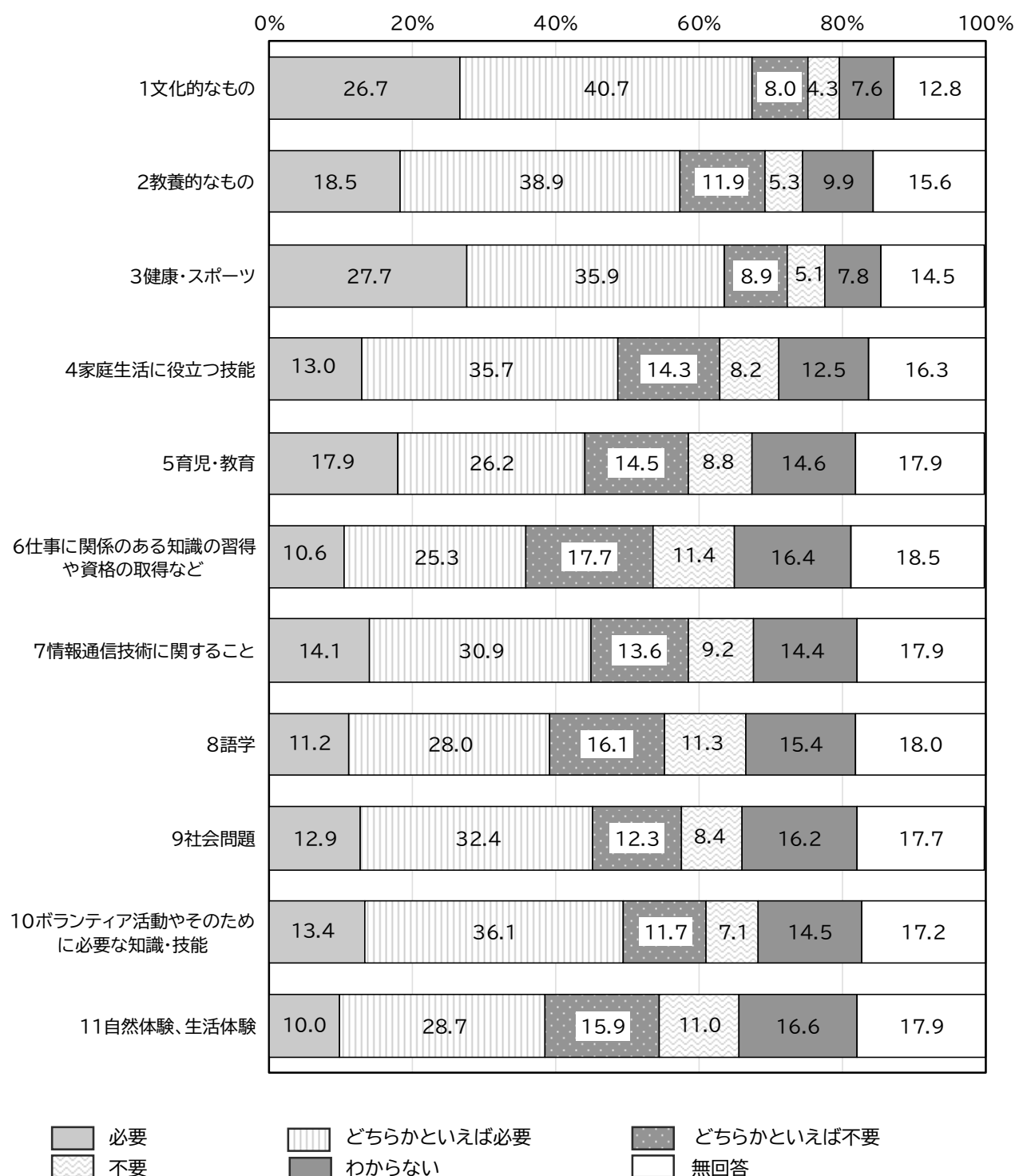


前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問7 あなた方の団体は、次の1～11の分野について、学習する機会の充実が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つつ)

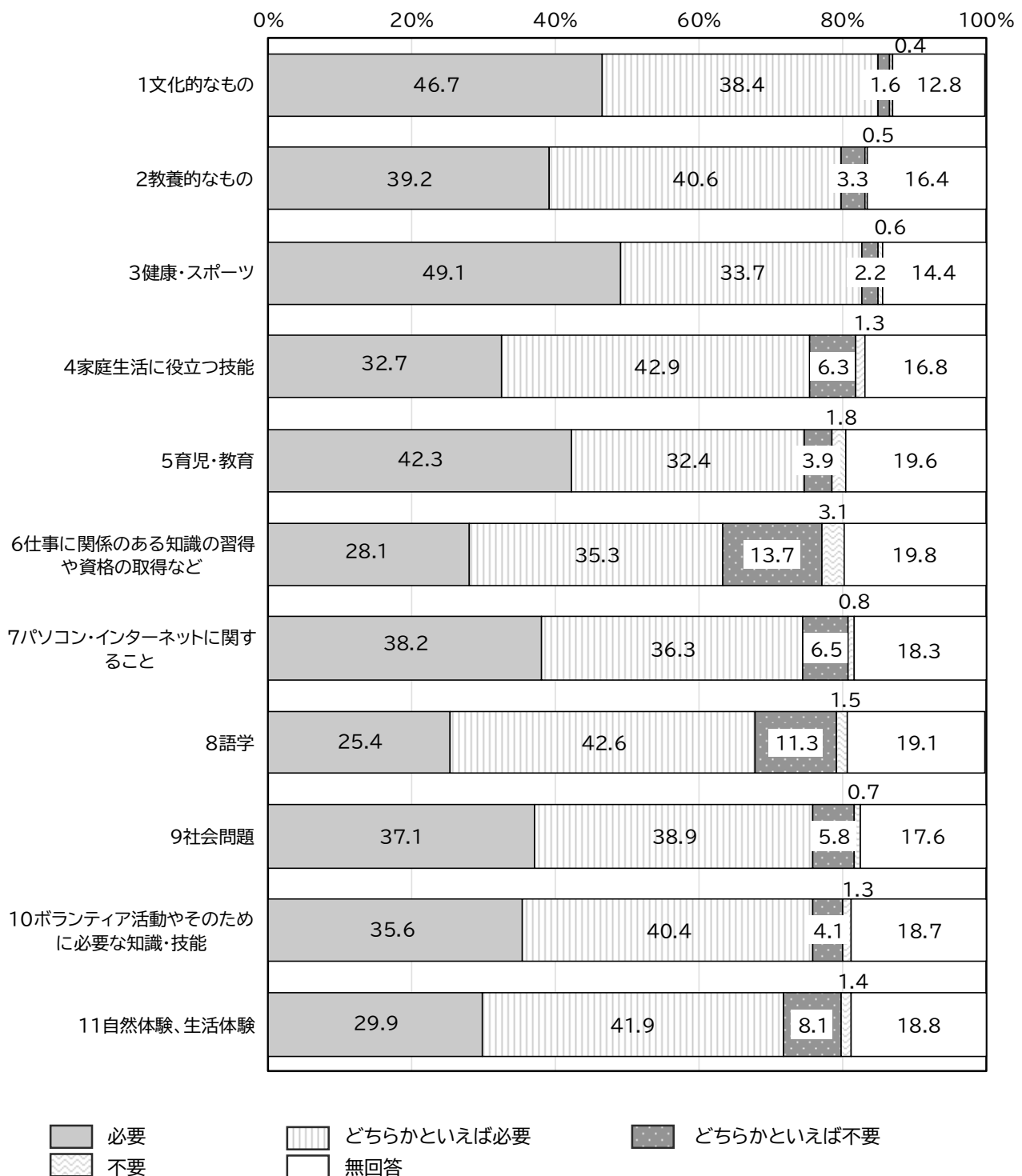
今回

N=1,176



【参考】前回(令和3年)

N=1,199



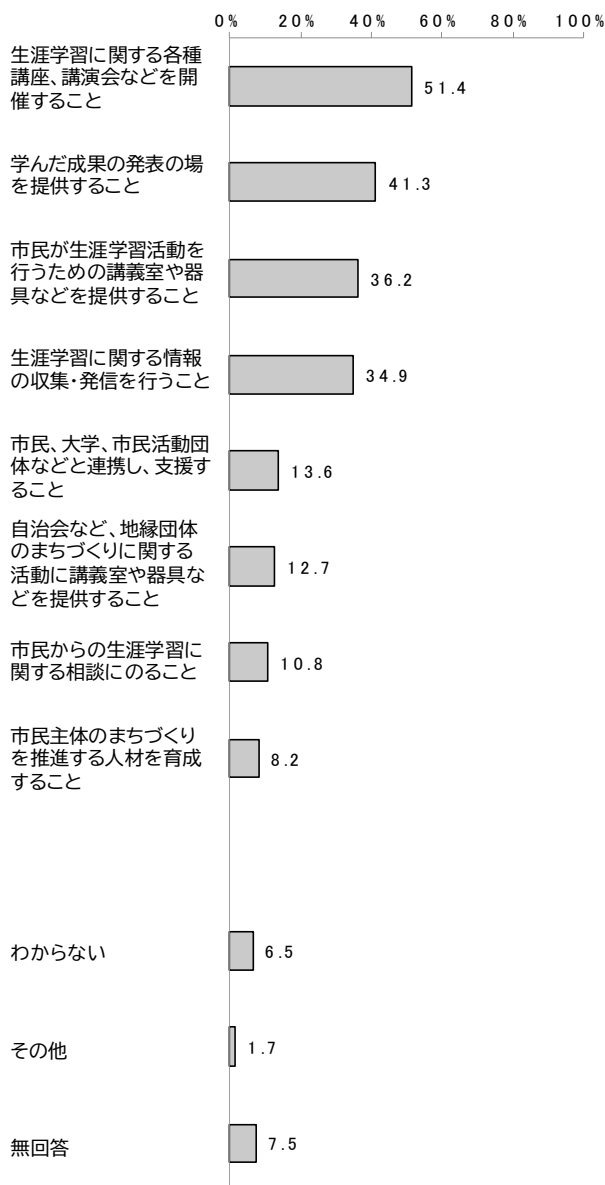
前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

■ 生涯学習施設のあり方について ■

問8 生涯学習施設の役割について、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

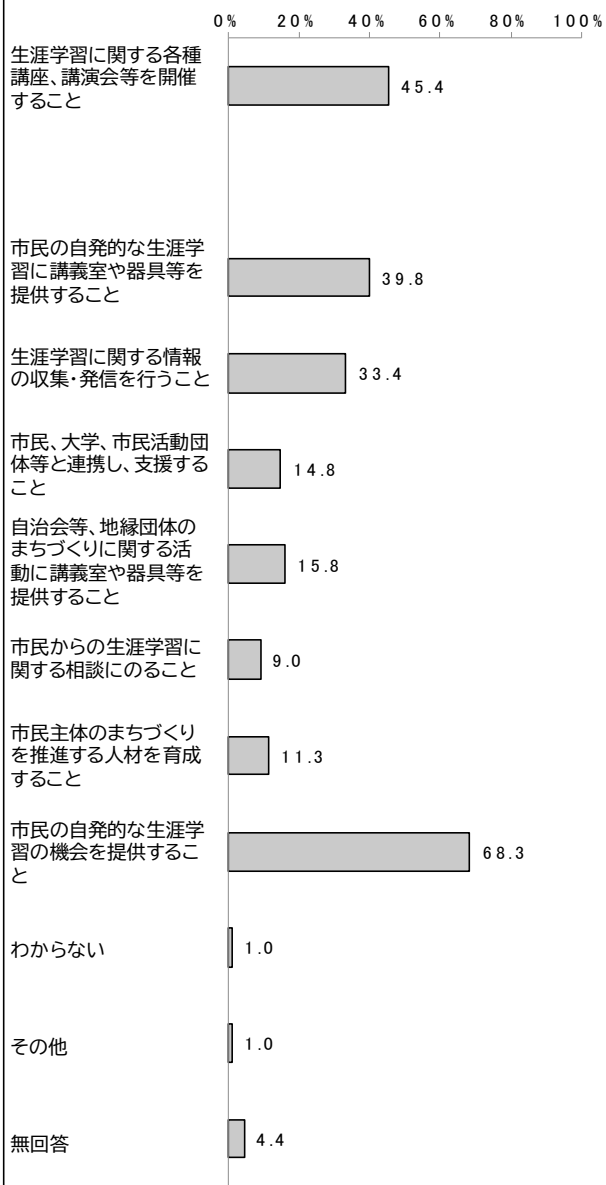
今回

N = 1,176



【参考】前回(令和3年)

N = 1,199



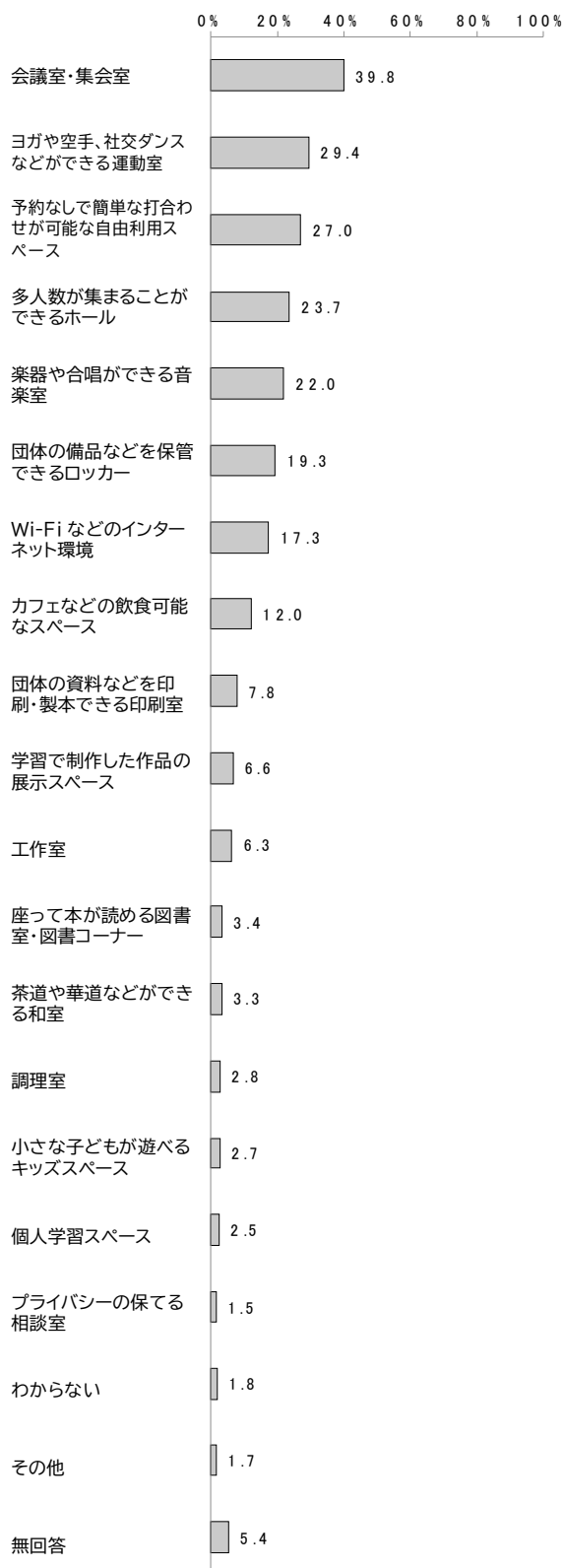
生涯学習施設の役割において重要だと思うものでは、「生涯学習に関する各種講座、講演会などを開催すること」(51.4%)が最も高く、次いで、「学んだ成果の発表の場を提供すること」(41.3%)、「市民が生涯学習を行うための講義室や器具などを提供すること」(36.2%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問9 生涯学習施設に備える講義室や設備などについて、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

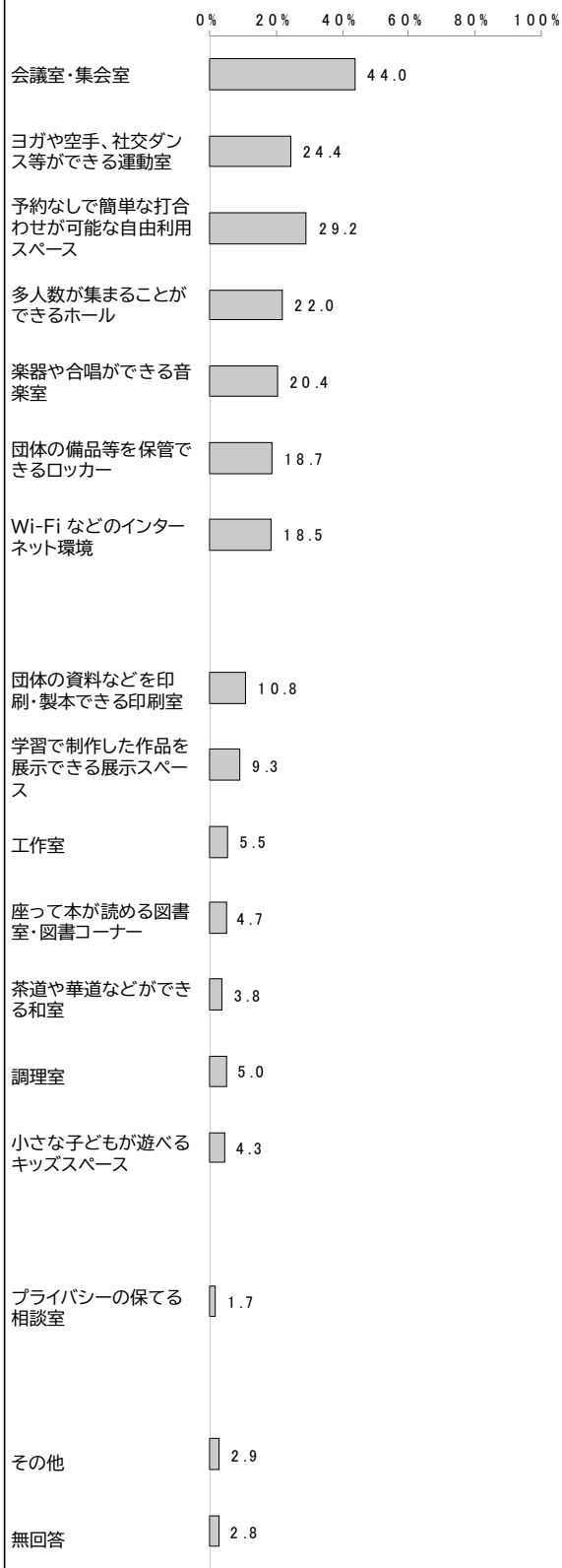
今回

N = 1,176



【参考】前回(令和3年)

N = 1,199



生涯学習施設の講義室や設備などにおいて重要だと思うものでは、「会議室・集会室」(39.8%)が最も高く、次いで、「ヨガや空手、社交ダンスなどができる運動室」(29.4%)、「予約なしで簡単な打合わせが可能な自由利用スペース」(27.0%)となった。

資料編

I 調査票（スポーツ活動・生涯学習）

スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査

～アンケートへのご協力をお願い～

日ごろから、静岡市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、スポーツの推進による市民の皆様の健康で豊かな生活の実現を目指すとともに、行動を起こしていく人が活躍できる生涯学習社会を目指して、様々な事業に取り組んでおります。

このアンケートは、計画及び大綱の改定の基礎資料とするため、スポーツ活動や生涯学習に関する市民の皆様の取り組みや考え方などをお伺いするものです。

アンケート調査の実施にあたっては、16歳以上の市民の皆様から、3,000人を無作為抽出し送付させていただきました。調査結果につきましては市のホームページなどで公表いたします。なお、頂いたご意見などについては統計的な処理を行い、個人の回答が公表されることや、他の目的に使用されることは一切ありません。

ご多用の折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方の声をお聞かせくださいますよう、調査へのご協力をお願いいたします。

令和7年10月 静岡市長 難波 喬司

..... ご回答にあたってのお願い

令和7年10月27日(月)までに、ご回答をお願いします。

恐れ入りますが、封筒の宛名の方がご回答くださいますようお願いいたします。

あなた自身の考え方を、ありのままにご回答ください。

回答は、当てはまるものを用意された項目の中から、指定されている数だけ選んでください。

「その他」を選ぶ場合は、その具体的内容をガッコ内などにご記入ください。

以下のいずれかの方法でご回答ください。

回答手段	①インターネットで回答 (パソコン、タブレット、スマートフォン)	②この用紙に直接記入し郵送
回答方法	以下のURLまたは二次元コードから回答ページにアクセスし回答 URL: https://logoform.jp/f/2TNDy ※回答には下にある回答IDの入力が必要です。 回答ID:	この用紙に回答を直接記入 同封の返信用封筒(切手不要)に入れて ポストに投函 返送先(受託調査機関) 〒424-8790 静岡市清水区富士見町 2-1 (株)清水地域経済研究センター

この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

静岡市役所 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

スポーツ振興課 企画係

電話: 054-221-1183 (直通) F A X: 054-221-1453

生涯学習推進課 生涯学習推進係

電話: 054-221-1150 (直通) F A X: 054-221-1758

■ あなたのことについて

F 1 性別を教えてください。(○は1つ)

1 男性	2 女性	3 その他	4 回答しない
------	------	-------	---------

F 2 年代を教えてください。(○は1つ)

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上

F 3 お住まいの区を教えてください。(○は1つ)

1 葵区	2 駿河区	3 清水区
------	-------	-------

F 4 職業を教えてください。(○は主なもの1つ)

1	会社員・公務員(役員、団体職員を含む)	2	自営業	
3	パート・アルバイト・派遣社員など	4	専業主婦(夫)	5 学生
6	無職・年金生活者	7	その他()	

F 5 同居しているご家族の構成を教えてください。(○はいくつでも)

1 一人暮らし	2 配偶者(パートナー)	3 子
4 父母	5 配偶者(パートナー)の父母	6 子の配偶者(パートナー)
7 きょうだい	8 孫	9 祖父母
10 その他()		

この調査における「運動・スポーツ」とは、健康・体力の保持増進や自身の趣味・楽しみなどのために、「意識的に身体を動かすこと」とイメージしてください。

サッカー、野球などの競技スポーツはもちろんですが、次のような日常生活における活動も「運動・スポーツ」と捉えてください。

- ・通勤などで交通機関の使用を控え、徒歩や自転車を利用している
- ・エレベーターやエスカレーターの使用を控え、階段を利用している
- ・家族やペットと散歩している
- ・身体を使って子どもと一緒に汗をかく程度に遊んでいる
- ・家事をしながら足や腰のストレッチをしている

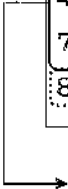
※学生の方は、学校の部活動や、クラブチームの活動も含んでください。

(ただし、学校の授業や行事は除いてください)

運動やスポーツの実施について

問1 この1年間において、運動・スポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。(〇は1つ)

1 毎日	2 週5～6日	3 週3～4日
4 週1～2日	5 2週間に1回	6 1ヶ月に1回
7 その他 ()		
8 全くしない▶ P3 問1-5へ		



問1-1～問1-4は、問1で「1～7」と回答した方にお聞きします。

問1-1 あなたが普段行っている運動・スポーツは何ですか。(〇はいくつでも)

1 ウォーキング	2 筋力トレーニング
3 体操 (ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど)	4 自転車・サイクリング
5 ランニング (ジョギング)	6 ヨガ・ピラティス
7 ゴルフ	8 登山・ハイキング
9 水泳	10 ダンス
11 野球・ソフトボール	12 サッカー・フットサル
13 テニス・ソフトテニス	14 卓球
15 グラウンドゴルフ	16 ウィンタースポーツ (スキー・スノーボードなど)
17 バスケットボール	18 バレーボール
19 武道 (剣道・柔道・空手)・格闘技	20 エアロビクス (ボクササイズ含む)
21 マリンスポーツ (サーフィン・サップなど)	22 ロ-ラ-スポーツ (スケートボード・BMX・インラインスケートなど)
23 ラグビー	24 バドミントン
25 ボウリング	26 アクアエクササイズ・水中ウォーキング
27 日常生活で意識的に身体を動かすこと (徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など)	
28 その他 ()	

問1-2 運動・スポーツを1回につき、行っている時間はどのくらいですか。

※複数の運動・スポーツを行っている方は、合計時間でお答えください。(〇は1つ)

1 30分未満	2 30分以上1時間未満	3 1時間以上2時間未満
4 2時間以上3時間未満	5 3時間以上	

問1-3 運動・スポーツを行う理由（目的）は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 健康のため | 2 運動不足を感じるから |
| 3 体力・筋力をつけるため | 4 ストレス解消（気持ちしやリフレッシュ）をしたいから |
| 5 身体を動かすことが好きだから | 6 友人・仲間との交流のため |
| 7 美容のため（ダイエットなど） | 8 うまくなりたいから（記録や能力を向上させたいから） |
| 9 身近に運動・スポーツができる施設（場所）があるから | 10 参加しやすいクラブやサークルがあるから |
| 11 家族との交流のため | 12 特に理由はない |
| 13 その他（ ） | |

問1-4 運動・スポーツを行う施設や場所はどこですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|----------------------------|
| 1 公共スポーツ施設 | 2 学校の体育施設 |
| 3 民間アウトドア施設（レジャープール・スキー場・ゴルフ場など） | 4 民間インドア施設（フィットネスクラブ・ジムなど） |
| 5 生涯学習センター・生涯学習交流館 | 6 公園・スポーツ広場 |
| 7 山岳・森林・海・湖・川などの自然環境 | 8 自宅（屋内・屋外含む） |
| 9 職場（屋内・屋外含む） | 10 路上 |
| 11 その他（ ） | |

問1-5は、問1で「8. 全くしない」と回答した方にお聞きます。

問1-5 運動・スポーツを行わない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1 時間がないから（仕事・家事・育児・勉強などで忙しい） | 2 何から始めたらいいのかわからない（機会がない）から |
| 3 苦手（好きではない）だから | 4 面倒くさいから |
| 5 一緒にやる仲間がいないから | 6 お金をかけたくないから |
| 7 特に理由はない | |
| 8 その他（ ） | |

問2 あなたは、「スポーツ・イン・ライフ※」という言葉を知っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことがある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

※「スポーツ・イン・ライフ（Sport in Life）」とは

日常において意識的に行う生活活動のことで、通勤時の階段昇降やウォーキングなどの軽運動もスポーツであると定義され、スポーツが特別なものではなく、それぞれのライフスタイルに応じて日常生活の中にとけ込み、親しまれている状態を目指すものです。

問3 あなたの生活において、運動・スポーツは大切なものですか。(○は1つ)

1 大切	2 どちらかといえば大切
3 あまり大切ではない	4 大切ではない
5 わからない	

問4 運動・スポーツは、個人や社会にどのような効果をもたらすと思いますか。
(○はいくつでも)

1 健康・体力の保持増進	2 人と人との交流の促進
3 リラックス・癒し・爽快感が得られる	4 健康長寿社会の実現
5 精神的な充足感(達成感)が得られる	6 思考力・判断力の発達
7 青少年の健全な発育	8 豊かな人間性や他者との協調性を育む
9 夢と感動を与える	10 フェアプレイ精神(公正・規律の順守)の醸成
11 リーダーシップ・コミュニケーション能力の醸成	12 地域の一体感や活力を生み出す
13 生産性の向上、仕事・学業の能率アップ	14 克己心(自分の欲望を抑える力)・自制心を養う
15 経済の活性化	16 共生社会*の実現
17 どれも当たらない	18 その他()

※「共生社会」とは

年齢や性別、障がいの有無、国籍や文化などの違いにかかわらず、すべての人が互いを尊重し支え合いながら安心して暮らせる社会のことです。

問5 あなたは、日常生活の中で、どの程度、充実感や幸福感がありますか。「十分ある」を5点、「ほとんど(全く)ない」を1点とすると何点くらいになると思いますか。
あてはまる点数に○をつけてください。(○は1つ)

5点	4点	3点	2点	1点
----	----	----	----	----

問6 あなたは、この先、運動・スポーツをどのくらいの頻度で実施したいと思いますか。
(○は1つ)

1 毎日	2 週5～6日	3 週3～4日	4 週1～2日
5 2週間に1回	6 1ヶ月に1回	7 全くしない	8 その他()

問7 今後あなたが始めてみたい運動・スポーツは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 ウォーキング | 2 登山、ハイキング |
| 3 筋力トレーニング | 4 ヨガ・ピラティス |
| 5 自転車・サイクリング | 6 体操(ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど) |
| 7 ランニング(ジョギング) | 8 水泳 |
| 9 ダンス | 10 卓球 |
| 11 ゴルフ | 12 マリンスポーツ(サーフィン・サップなど) |
| 13 テニス・ソフトテニス | 14 ウィンタースポーツ(スキー・スノーボードなど) |
| 15 野球・ソフトボール | 16 武道(剣道・柔道・空手)・格闘技 |
| 17 エアロビクス(ボクササイズ含む) | 18 グラウンドゴルフ |
| 19 サッカー・フットサル | 20 バスケットボール |
| 21 バレーボール | 22 ホーリースポーツ(スケートボード・BMX・インラインスケートなど) |
| 23 ラグビー | 24 バドミントン |
| 25 ボウリング | 26 アクアエクササイズ・水中ウォーキング |
| 27 日常生活で意識的に身体を動かすこと(徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など) | |
| 28 特になし | 29 その他() |

問8 あなたは、どのようなスポーツイベントであれば、参加してみたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1 気軽に参加できるイベント(ウォーキング、ランニングなど) | 2 スポーツと他の要素(観光・食など)を組み合わせたイベント |
| 3 健康や美容をテーマにしたイベント | 4 仲間や出会いの場づくりを目的としたイベント |
| 5 親子で参加できるイベント | 6 プロスポーツ選手(現・元)やスポーツタレントと一緒に参加できるイベント |
| 7 年齢、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるイベント | 8 託児サービスがあるイベント |
| 9 全国から注目が集まるイベント | 10 会社や団体対抗のイベント |
| 11 参加してみたいと思わない | 12 その他() |

問9 あなたは、これまでお住い(または、勤務先・通学先)の地区・学区のスポーツイベントに参加したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 定期的に参加している | 2 不定期だが参加したことがある |
| 3 参加したことがない | |

→ 問9-1は、問9で「3」と回答した場合に問われます。

問9-1 参加しない理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 イベントの存在を知らないから | 2 イベント内容に興味が無いから |
| 3 参加方法がわからないから | 4 その他() |

問10 静岡市では、毎年「区民スポーツ（体育）大会」※を開催しています。

あなたは、これまで区民スポーツ（体育）大会に参加したことがありますか。（○は1つ）

※区民スポーツ大会は、小・中学校などのグラウンドを会場として開催される学区・地区の運動会ではありません。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 自らの意思で参加したことがある | 2 頼まれて参加したことがある |
| 3 大会を知っているが、参加したことがない | 4 大会を知らない |

→ 問10-1は、問10-2は、問10で「1～2」と回答した方にお聞かせします。

問10-1 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが市民のスポーツ実施率の向上（週1～2日スポーツを実施する人の増加）につながると感じますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問10-2 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが学区・地区コミュニティの活性化につながると感じますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問11は、P1の「あなたのことについて」のF4で「1～3」（就業している）と回答した方にお聞かせします。

問11 あなたの職場では、運動・スポーツをする機会や場所がありますか。（○はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 始業前や休憩中に軽運動（ラジオ体操など）をする時間がある |
| 2 職場内に加入できるスポーツサークルなどがある |
| 3 職場のスポーツイベントや運動会がある |
| 4 会社所有のスポーツ施設（体育館、グラウンド、テニスコートなど）がある |
| 5 その他（ ） |
| 6 運動・スポーツをする機会や場所はない |

→ 問11-1は、問11で「1～5」と回答した方にお聞かせします。

問11-1 この1年間で、実際に職場で運動・スポーツを行いましたか。（○はいくつでも）

- | |
|---------------------------------------|
| 1 始業前や休憩中に軽運動（ラジオ体操など）を行った |
| 2 会社所有のスポーツ施設（体育館、グラウンド、テニスコートなど）で行った |
| 3 職場内のスポーツサークルで活動した |
| 4 職場のスポーツイベントや運動会に参加した |
| 5 職場で運動・スポーツは行っていない |
| 6 その他（ ） |

■ 運動・スポーツをささえる活動について

問12 あなたがこの1年間に行った「運動・スポーツをささえる活動」は何ですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------|
| 1 運動・スポーツの指導(コーチ) | 2 トレーナー |
| 3 スポーツの審判 | 4 スポーツクラブ・団体の運営や補助 |
| 5 スポーツ施設の管理の手伝い | 6 大会・イベントの運営や補助 |
| 7 自身やお子様が所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動(参加者の送迎、飲料・弁当の準備、場所や施設の予約・手配、指導や審判の補助、役員就任、サイトの作成など) | |
| 8 スポーツ団体・選手への寄付・クラウドファンディングなどへの参加(募金やオークションなどのチャリティ活動含む) | |
| 9 その他() | |
| 10 わからない | 11 行っていない |

問12-1は、問12を「1～9」と回答した方にお聞きします。

問12-1 あなたがこの1年間で、「運動・スポーツをささえる活動」はどの程度行いましたか。
(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-----------|---------|
| 1 日常的・定期的に行った | 2 不定期に行った | 3 わからない |
|---------------|-----------|---------|

問13 あなたは、どんなきっかけや動機付け(モチベーション)があれば、「運動・スポーツをささえる活動」を行ったり続けたりすると思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1 好きなスポーツの普及・支援 | 2 地域での居場所・役割・生きがい |
| 3 出会い・交流の場 | 4 指導・大会運営スキルの取得・活用 |
| 5 社会貢献 | 6 顕彰や表彰 |
| 7 大会やクラブなどへの家族・友人の参加 | 8 実費程度の報酬 |
| 9 特に動機付けは必要ない | 10 わからない |
| 11 どんなきっかけや動機付けがあったとしても、しない・できない | |
| 12 その他() | |

■ スポーツの観戦について

問14 あなたがこの1年間に観戦（テレビ・インターネットでの観戦を含む）をしたことのあるスポーツ種目は何ですか。観戦に要した時間は問いません。
ただし、ニュースなどで試合結果を見ることは観戦に含みません。（○はいくつでも）

観戦したスポーツ

1 2024年パリオリンピック・パラリンピック	2 プロ野球（メジャーリーグ含む）
3 高校野球	4 その他野球、ソフトボール
5 Jリーグ（J1、J2、J3）	6 サッカー日本代表試合
7 海外サッカー	8 その他サッカー
9 マラソン・駅伝	10 陸上競技
11 アイススケート（フィギュアスケートなど）	12 テニス
13 バレーボール（SVリーグ、日本代表含む）	14 大相撲
15 ラグビー（トップリーグ、海外含む）	16 武道（剣道、柔道、空手）・格闘技
17 バスケットボール（Bリーグ、日本代表、NBA含む）	18 ダンス（Dリーグ含む）
19 卓球（Tリーグ、日本代表含む）	20 ゴルフ
21 体操・新体操	22 水泳
23 バドミントン	24 観戦しなかった
25 その他（	）

問15 今後、競技会場で直接観戦してみたいスポーツ種目は何ですか。（○はいくつでも）

1 夏季・冬季オリンピック・パラリンピック	2 プロ野球（メジャーリーグ含む）
3 高校野球	4 その他野球、ソフトボール
5 Jリーグ（J1、J2、J3）	6 サッカー日本代表試合
7 海外サッカー	8 その他サッカー
9 マラソン・駅伝	10 陸上競技
11 アイススケート（フィギュアスケートなど）	12 テニス
13 バレーボール（SVリーグ、日本代表含む）	14 大相撲
15 ラグビー（トップリーグ、海外含む）	16 武道（剣道、柔道、空手）・格闘技
17 バスケットボール（Bリーグ、日本代表、NBA含む）	18 ダンス（Dリーグ含む）
19 卓球（Tリーグ、日本代表含む）	20 ゴルフ
21 体操・新体操	22 水泳
23 バドミントン	24 観戦したいと思わない
25 その他（	）

■ 静岡市のホームタウンチームについて

問16 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン（本拠地）として活動しています。
8チームそれぞれについて、あなたの気持ち・認識を教えてください。（○は1つずつ）

	応援している	存在は知っているが 応援はしていない	存在を知らない
【記入例】8 清水第ハブレアデス 〔静岡県女子サッカーリーグ〕	①	2	3
1 清水エスパルス 〔Jリーグ／サッカー〕	1	2	3
2 ベルテックス静岡 〔Bリーグ／バスケットボール〕	1	2	3
3 静岡ジェード 〔Tリーグ／卓球〕	1	2	3
4 くふうハヤテベンチャーズ静岡 〔ウエスタン・リーグ／野球〕	1	2	3
5 静岡ブルーレヴズ 〔リーグワン／ラグビー〕	1	2	3
6 シャンソンVマジック 〔Wリーグ／バスケットボール〕	1	2	3
7 静甲ソフトボール部 〔日本女子ソフトボールリーグ〕	1	2	3
8 清水第ハブレアデス 〔静岡県女子サッカーリーグ〕	1	2	3

【注】

本調査票は令和7年10月時点のチーム名称を記載して配布したものです。
調査後に名称変更があったチームについては、本報告書本文では新名称を用いています。

■ 公共スポーツ施設について

問17 あなたは、この1年間に、静岡市にある公共スポーツ施設（学校体育施設は除く）を利用したことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 利用したことがある | 2 利用したことがない |
|-------------|-------------|

問18 公共スポーツ施設を利用する上で、特に要望することは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 利用手続きを簡便にして欲しい | 2 利用料金を安くして欲しい |
| 3 駐車場を広くして欲しい | 4 施設の設定（空調など）を充実させて欲しい |
| 5 交通の利便性（公共交通機関など）を良くして欲しい | 6 レストラン、カフェなどを整備して欲しい |
| 7 施設を大きく・広くして欲しい | 8 利用時間を延ばして欲しい |
| 9 託児施設（授乳室など）を整備して欲しい | 10 スポーツ教室を充実させて欲しい |
| 11 特にない | 12 その他（ ） |

問19 あなたは、今後どのような公共スポーツ施設を静岡市が整備・充実させていくことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1 市民向けの多目的スポーツ広場 | 2 音楽イベントなども実施できる多目的アリーナ |
| 3 ランニング（ジョギング）コース、ウォーキングコース | 4 室内（温水）プール（幼児プールを含む） |
| 5 室内トレーニング施設（筋力トレーニング、エアロビクスなど） | 6 ハイキングコース、登山コース |
| 7 キャンプ場 | 8 体育館（バレーボール、バスケットボールなど） |
| 9 トップアスリート向けの専用競技場（野球、サッカーなど） | 10 屋外プール（流水プールも含む） |
| 11 ローラースポーツを楽しめる施設 | 12 武道場（剣道、柔道、空手など） |
| 13 必要はない | 14 その他（ ） |

■ 学校体育施設について

問20 あなたは、この1年間に、静岡市にある学校体育施設（小・中・高の体育館や運動場）をスポーツ活動で利用したことがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|-----------------------|-------------|
| 1 利用したことがある | 2 利用したいと思ったが、利用できなかった | 3 利用したことがない |
|-------------|-----------------------|-------------|

→ 問20-1は、問20で「2または3」と回答した方にお聞きします。

問20-1 その理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 利用できることを知らなかったから | 2 他施設を利用しているため必要ないから |
| 3 利用方法がわからなかったから | 4 個人利用ができなかったから |
| 5 希望する施設が空いていなかったから | 6 運動・スポーツをしないため必要ないから |
| 7 その他（ ） | |

■ スポーツに関して静岡市に求めるものについて

問21 あなたは、今後、静岡市のスポーツに対する取り組みにおいて何が重要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1 スポーツツーリズム※の推進 | 2 スポーツ教室、イベントなどの充実 |
| 3 ホームタウン事業の推進 | 4 子どもの体力を向上させる取り組み |
| 5 ライフステージに応じたスポーツ事業の推進(女性、障がいがある人、高齢者など) | 6 学校体育施設の活用 |
| 7 スポーツ指導者の養成 | 8 運動・スポーツをささえる活動の普及促進 |
| 9 スポーツに関する情報の発信と充実 | 10 体力相談などの健康増進対策の充実 |
| 11 民間企業との協働(民間のノウハウを取り入れたイベント開催など) | 12 地域経済の活性化 |
| 13 ユニバーサルスポーツ※の推進 | 14 特にない |
| 15 その他() | |

※「スポーツツーリズム」とは

スポーツ大会・合宿・イベントなどへの参加や観戦を目的として地域を訪れ、地域資源とスポーツが融合した観光を楽しむことです。

※「ユニバーサルスポーツ」とは

明確な定義はありませんが、年齢や性別、障がいの有無、スポーツの得意・不得意などに関わらず、すべての人が一緒に楽しめるスポーツや運動を一般的に指します。

静岡市では、清水区庵原地区を「年齢、性別、障がいの有無、競技レベルに関係なく、誰もがスポーツを通じて学び、挑戦し、交流できる『ユニバーサルスポーツの聖地』」とするため、施設の整備や改修(いわゆるハード面)、市民教室や教育・福祉との連携イベント、パラアスリートの合宿や競技会の誘致(いわゆるソフト面)などを実施していきたいと考えています。

この調査における「生涯学習」とは「広い分野での日常的な学び」をいいます。

日々の学校の授業や、資格取得のための勉強、料理教室などの習い事はもちろん、

次のような活動も「生涯学習」に含みます。

- ・健康のために体を動かす、スポーツをする
- ・コンサートや展覧会に行く
- ・興味のある分野に関する本を読む
- ・新聞で読んだ時事用語をインターネットで調べる
- ・職場で開催される研修や講習会に参加する
- ・地域のためにボランティア活動をする

■ 生涯学習の実施について

問22 あなたはこの1年間に、どのような場で生涯学習をしましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 生涯学習センターや生涯学習交流館で自主的に行っている集まり、サークル活動 | |
| 2 1以外の場所で自主的に行っている集まり、サークル活動 | |
| 3 自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど) | |
| 4 職場の研修 | 5 大学などの授業(社会人入学も含む) |
| 6 大学などの公開講座 | 7 市や県が主催する講座や教室 |
| 8 図書館・博物館・美術館・体育館 | 9 通信教育 |
| 10 民間のカルチャーセンターや教室、スポーツクラブ | |
| 11 その他() | |
| 12 生涯学習をしなかった ⇒ P14 問26へ | |

問22-1は、問22で「1～2」と回答した方にお聞きします。

問22-1 あなたが参加している集まりやサークルでは、主にどのような人たちと活動していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 近所の人 | 2 職場・バイト先の同僚 |
| 3 学校の友人または学生時代からの友人 | 4 市や県が主催する講座で知り合った人 |
| 5 カルチャーセンターなどで知り合った人 | 6 インターネットで知り合った人 |
| 7 家族 | 8 NPO・市民団体の人 |
| 9 その他() | |

問23～24は、問22で「1～11」（この1年間で生涯学習をした）と回答した方にお聞きします。

問23 あなたが、この1年間に学んだ分野は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など） | 2 教養的なもの（文学・歴史・科学など） |
| 3 健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など） | 4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋服・編み物など） |
| 5 育児・教育（子育て・教育問題など） | 6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など |
| 7 情報通信技術に関すること（インターネット・AI・DXなど） | 8 語学（英会話など） |
| 9 社会問題（地域の問題、環境問題など） | 10 学校の授業での学習 |
| 11 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話、介護など） | |
| 12 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど） | |
| 13 その他（ | ） |

問24 あなたの生涯学習の目的は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 その学習が好きであるため | 2 自分の人生を豊かにするため |
| 3 自由時間を有効に活用するため | 4 健康の保持・増進のため |
| 5 他の人との親睦を深めるため | 6 家庭・日常生活に活用するため |
| 7 現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため | 8 地域や社会に貢献するため |
| 9 教養を深めるため | 10 友人や勤務先など、周りから勧められたため |
| 11 特に目的はない | 12 その他（ |
| | ） |

■ 生涯学習活動の学習成果について

問25は、問22で「1～11」（この1年間で生涯学習をした）と回答した方にお聞きします。

問25 あなたは、生涯学習を通じて身につけたことを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる
- 2 健康の保持・増進に活かしている、または活かせる
- 3 家庭・日常生活に活かしている、または活かせる
- 4 仕事や就職活動に活かしている、または活かせる
（仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動に役立ったなど）
- 5 地域や社会での活動に活かしている、または活かせる
（学習・スポーツ・文化活動などの指導やボランティア活動など）
- 6 わからない
- 7 活かしていない、または活かせない
- 8 その他（ ）

→ 問25-1は、問25で「7」と回答した方にお聞きします。

問25-1 あなたが、身につけたことを活かしていない、または活かせない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 活かすことが出来るまでの知識や技能を習得しきれていないから
- 2 身近で活かせる場所や活動を見つけられないから
- 3 一緒に活動できる人や仲間がいないから
- 4 学んだことを、どのような活動に活かすことができるのかわからないから
- 5 その他（ ）

問26は、問22で「12 生涯学習をしなかった」と回答した方にお聞きします。

問26 あなたが生涯学習をしていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 仕事・勉強が忙しくて時間がない | 2 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない |
| 3 費用がかかる | 4 一緒に学習や活動をする仲間がいない |
| 5 学びたい分野（内容）がない | 6 内容や時間など、必要な情報が入手できない |
| 7 身近に学べる施設や場所がない | 8 希望する曜日・時間帯に学べる機会がない |
| 9 希望する難易度の講座がない | 10 病気や障がいなどで身体的に外出できない |
| 11 きっかけがつかめない | 12 学ぶ必要がない |
| 13 特に理由はない | 14 その他（ ） |

問27 あなたは今後、どのような場所や形態で生涯学習をしてみたいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1 同好者が自主的に行っている集まり、
サークル活動 | 2 自宅や移動中などに行う学習活動
(テレビやラジオ、読書、インターネットなど) |
| 3 職場の研修 | 4 大学などの授業(社会人入学も含む) |
| 5 大学などの公開講座 | 6 市や県が主催する講座や教室 |
| 7 民間のカルチャーセンターや教室、スポーツ
クラブなど | 8 図書館・博物館・美術館・体育館 |
| 9 学習をしたいと思わない | 10 わからない |
| 11 その他() | |

問28 あなたが、これから新しく学んでみたい分野はどのようなものですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1 文化的なもの(音楽・美術・華道・書道など) | 2 教養的なもの(文学・歴史・科学など) |
| 3 健康・スポーツ(健康法・ジョギング・水泳など) | 4 家庭生活に役立つ技能(料理・洋裁・編み物など) |
| 5 育児・教育(子育て・教育問題など) | 6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など |
| 7 情報通信技術に関すること(インターネット・AI・DXなど) | 8 語学(英会話など) |
| 9 社会問題(地域の問題、環境問題など) | |
| 10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話・介護など) | |
| 11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど) など | |
| 12 学習したいと思わない | 13 わからない |
| 14 その他() | |

生涯学習の場の提供について

問29 あなたは、普段、生涯学習に関して知りたい情報を、どのような方法で得ていますか。
(○はいくつでも)

1 家族や友人・知人からの情報	2 学校や職場からの情報
3 新聞・雑誌・情報専門紙	4 行政の広報紙(「静岡気分」など)
5 行政の生涯学習情報発信システム(「まなぼと(県)」「ここからネット(市)」など)	6 ラジオやテレビ
7 市や関係施設のホームページ	8 SNS(X・LINEなど)
9 公共施設に設置されたチラシ・ポスター	10 9以外のチラシ・ポスター
11 自治会・町内会の回覧や地域住民の連絡	12 特になし
13 その他()	

問30 あなたは、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか(公共施設や民間施設などすべて含む)。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1つずつ)

	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない	わからない
【記入例】					
4 家庭生活に役立つ技能(料理・洋裁・編み物など)	1	2	3	4	5
1 文化的なもの(音楽・美術・華道・書道など)	1	2	3	4	5
2 教養的なもの(文学・歴史・科学など)	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ(健康法・ジョギング・水泳など)	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能(料理・洋裁・編み物など)	1	2	3	4	5
5 育児・教育(子育て・教育問題など)	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること(インターネット・AI・DXなど)	1	2	3	4	5
8 語学(英会話など)	1	2	3	4	5
9 社会問題(地域の問題、環境問題など)	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話・介護など)	1	2	3	4	5
11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)	1	2	3	4	5

問31 これからの時代において、次の1～11の分野について学習する機会が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。
(○は1つずつ)

	必要	どちらか といえば 必要	どちらか といえば 不要	不要	わから ない
【記入例】					
4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
1 文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など）	1	2	3	4	5
2 教養的なもの（文学・歴史・科学など）	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など）	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
5 育児・教育（子育て・教育問題など）	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること（インターネット・AI・DX など）	1	2	3	4	5
8 語学（英会話など）	1	2	3	4	5
9 社会問題（地域の問題・環境問題など）	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話・介護など）	1	2	3	4	5
11 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど）	1	2	3	4	5

■ 地域とのかかわりについて

問32 あなたは、お住まいの地域に対して、どのように感じていますか。1～3のそれぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを教えてください。(○は1つずつ)

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらとも いえない	どちらか といえば そう思わない	そう 思わない
【記入例】3地域のために役立ちたい	1	2	3	4	5
1 地域に愛着がある	1	2	3	4	5
2 地域の人と積極的に交流したい	1	2	3	4	5
3 地域のために役立ちたい	1	2	3	4	5

問33 あなたは、この1年間にお住まいの地域で、次のような活動に参加したことがありますか。(○はいくつでも)

1 自治会・町内会の活動	2 健康づくりのための活動(地域で行われるラジオ体操など)
3 スポーツや文化に関する活動(地域の行事や祭りを含む)	4 防犯・防災・交通安全の活動
5 環境を保全する活動(清掃やリサイクル活動など)	6 教育を支援する活動(学校支援ボランティアや部活動の支援など)
7 子育てを支援する活動	8 高齢者や障がい者などを支援する活動
9 地域の活動に参加していない	10 その他 ()

問33-1は、問33で「9」と回答した方にお聞きます。

問33-1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 仕事・勉強が忙しくて時間がない	2 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
3 自治会・町内会に加入していない	4 一緒に参加する人がいない
5 地域の活動についての情報が入手できない	6 人間関係や人付き合いがわずらわしい
7 身体的に外出できない状況にある(体力低下・病気・障がいなど)	8 参加したいと思わない
9 特に理由はない	10 その他 ()

問34 生涯学習施設の役割について、重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|--|
| 1 | 生涯学習に関する各種講座、講演会などを開催すること | 2 | 市民、大学、市民活動団体などと連携し、支援すること |
| 3 | 学んだ成果の発表の場を提供すること | 4 | 市民主体のまちづくりを推進する人材を育成すること |
| 5 | 生涯学習に関する情報の収集・発信を行うこと | 6 | 市民からの生涯学習に関する相談にのること |
| 7 | 市民が生涯学習活動を行うための講義室や器具などを提供すること | 8 | 自治会など、地縁団体のまちづくりに関する活動に講義室や器具などを提供すること |
| 9 | わからない | 10 | その他（ ） |

問35 生涯学習施設の講義室や設備などについて、あなたが重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

- | | | | |
|----|----------------------|----|-------------------------|
| 1 | 会議室・集会室 | 2 | 茶道や華道などができる和室 |
| 3 | ヨガや空手、社交ダンスなどができる運動室 | 4 | 楽器や合唱ができる音楽室 |
| 5 | 多人数が集まることのできるホール | 6 | 調理室 |
| 7 | 工作室 | 8 | 予約なしで簡単な打合せが可能な自由利用スペース |
| 9 | Wi-Fiなどのインターネット環境 | 10 | プライバシーの保てる相談室 |
| 11 | 団体の資料などを印刷・製本できる印刷室 | 12 | 団体の備品などを保管できるロッカー |
| 13 | 学習で制作した作品の展示スペース | 14 | 座って本が読める図書室・図書コーナー |
| 15 | 小さな子どもが遊べるキッズスペース | 16 | 個人学習スペース |
| 17 | カフェなどの飲食可能なスペース | 18 | わからない |
| 19 | その他（ ） | | |

問36 スポーツや運動、生涯学習に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

[illegible]

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
記入した調査票は返信用封筒（切手不要）に入れ、10月27日（月）までに投函してください。

Ⅱ 調査票（スポーツ活動）

スポーツ活動に関するアンケート調査

～アンケートへのご協力をお願い～

静岡市では、令和5年に「第2期静岡市スポーツ推進計画」を作り、市民のみなさんが運動やスポーツをしたり、みたり、ささえたりすることによって、健康で豊かな生活ができるよう、取組を進めてきました。

このアンケートは、現在の計画を変更するための資料とするため、小学生・中学生のみなさんの運動やスポーツへの取組状況や意見を聞くものです。

みなさんの意見をこれからの取組に活かすため、アンケートへのご協力を願います。

令和7年10月 静岡市長 難波 喬司

～お願い～

- ◎ 令和7年10月27日（月）までに、ご回答をお願いします。
 - ◎ このアンケートは小・中学生の方を対象としています。
難しい言葉もありますので、わからない言葉は保護者の方に確認して回答をお願いします。
 - ◎ このアンケートへの回答の受付は、インターネットの回答フォームのみとなります。（紙で提出する必要はありません）
回答フォームは、以下のURLまたは二次元コードからアクセスできます。
URL : <https://logoform.jp/f/5kwBN>
※回答には、下にある回答IDの入力が必要です。
- 回答ID：※※※**
- 静岡市の小学校・中学校に通っている約3,000人にアンケートを行っています。
 - アンケートは名前を入力しないため、個人が特定されることはありません。
 - あなたの考えをありのままに教えてください。
 - 「その他」を選んだ場合は、内容を具体的に教えてください。

この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所 スポーツ振興課 企画係 電話：054-221-1183

この後の質問は回答フォームの内容を一覧にしたものです。
そのため、この紙を提出する必要はありません。



スポーツ活動に関するアンケート調査

<あなたのことについて>

F1 性別を教えてください。(回答：ひとつだけ)

- 1 男
- 2 女
- 3 その他
- 4 回答しない

F2 学年を教えてください。(回答：ひとつだけ)

- 1 小学1年生
- 2 小学2年生
- 3 小学3年生
- 4 小学4年生
- 5 小学5年生
- 6 小学6年生
- 7 中学1年生
- 8 中学2年生
- 9 中学3年生

● このアンケートでの「運動・スポーツ」とは ●

「学校の授業や行事以外で、身体を使って元気に遊ぶこと」です。

例えば、

- ・部活動や、習い事で運動やスポーツを行うこと
- ・家族や友達と、身体を使って元気に遊ぶこと
- ・休み時間に、友達とドッジボールや鬼ごっこをすること など です。

<運動やスポーツをすることについて>

問1 この1年間で、運動・スポーツをどのくらい行っていますか。

(回答：ひとつだけ)

- 1 毎日
- 2 週5～6日
- 3 週3～4日
- 4 週1～2日
- 5 2週間に1回
- 6 1ヶ月に1回
- 7 その他 ()
- 8 全くしない

(問1で「1～7」を選んだ人にお聞きします。)

問1-1 あなたがいつも行っている運動・スポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

- 1 身体を使った外遊び
- 2 自転車・サイクリング
- 3 ランニング(ジョギング)
- 4 身体を使った室内遊び
- 5 縄跳び
- 6 水泳
- 7 サッカー・フットサル
- 8 ウォーキング
- 9 ダンス
- 10 バスケットボール
- 11 卓球
- 12 野球・ソフトボール
- 13 バレーボール
- 14 武道(剣道・柔道・空手)・格闘技
- 15 テニス
- 16 ローラースポーツ(スケートボード・BMX・インラインスケートなど)
- 17 登山、ハイキング
- 18 ウィンタースポーツ(スキー、スノーボードなど)
- 19 マリンスポーツ(サーフィン、サップなど)
- 20 ゴルフ
- 21 ラグビー(タグラグビー含む)
- 22 陸上競技
- 23 体操(ラジオ体操・器械体操・新体操)

- 24 チアリーディング・バトントワリング
- 25 バドミントン
- 26 ドッジボール
- 27 一輪車
- 28 その他 ()

(問1で「1～7」を選んだ人にお聞きします。)

問1-2 運動・スポーツをするとき、1回でどのくらいの時間を行いますか。

※1回でいくつかの運動をする人は、全部を合わせた時間で答えてください。

(回答：ひとつだけ)

- 1 30分未満
- 2 30分以上1時間未満
- 3 1時間以上2時間未満
- 4 2時間以上3時間未満
- 5 3時間以上

(問1で「1～7」を選んだ人にお聞きします。)

問1-3 運動・スポーツを行うのはなぜですか。(回答：いくつでも)

- 1 うまくなりたいから(記録や能力をのばしたいから)
- 2 身体を動かすことが好きだから
- 3 体力・筋力をつけるため
- 4 健康のため
- 5 友達と一緒にやれるから
- 6 運動不足を感じるから
- 7 ストレス解消(気晴らしやリフレッシュ)をしたいから
- 8 家族と一緒にやれるから
- 9 ダイエットのため
- 10 家や学校の近くに運動・スポーツができる施設(場所)があるから
- 11 参加しやすいクラブやサークルがあるから
- 12 特に理由はない
- 13 その他 ()

(問1で「8」を選んだ人にお聞きします。)

問1-4 運動・スポーツをしないのはなぜですか。(回答：いくつでも)

- 1 運動・スポーツが苦手(好きではない)だから
- 2 面倒くさいから
- 3 興味がないから

- 4 時間がないから（勉強や習い事で忙しい）
- 5 何から始めたらいいいのかわからない（機会がない）から
- 6 一緒にやる仲間がいないから
- 7 特に理由はない
- 8 その他（ ）

問2 あなたは、自分が運動不足だと感じますか。（回答：ひとつだけ）

- 1 とても感じる
- 2 ある程度感じる
- 3 あまり感じない
- 4 全く感じない

問3 あなたは、運動・スポーツをすることが好きですか。（回答：ひとつだけ）

- 1 好き
- 2 どちらかという好き
- 3 どちらかという嫌い
- 4 嫌い

問4 あなたは、これからも続けたい、または新しく始めてみたいと思う運動・スポーツがありますか。（回答：いくつでも）

- 1 自転車・サイクリング
- 2 身体を使った外遊び
- 3 ランニング（ジョギング）
- 4 水泳
- 5 縄跳び
- 6 身体を使った室内遊び
- 7 ダンス
- 8 サッカー・フットサル
- 9 卓球
- 10 バasketボール
- 11 テニス
- 12 バレーボール
- 13 ウォーキング
- 14 ローラースポーツ（スケートボード・BMX・インラインスケートなど）
- 15 武道（剣道・柔道・空手）・格闘技
- 16 野球・ソフトボール
- 17 ウィンタースポーツ（スキー、スノーボードなど）

- 18 登山、ハイキング
- 19 マリンスポーツ（サーフィン、サップなど）
- 20 ゴルフ
- 21 ラグビー（タグラグビー含む）
- 22 陸上競技
- 23 体操（ラジオ体操・器械体操・新体操）
- 24 チアリーディング・バトントワリング
- 25 バドミントン
- 26 ドッジボール
- 27 一輪車
- 28 特にない
- 29 その他（ ）

問5 どのようなスポーツイベント・教室があれば参加したいですか。（回答：いくつでも）

- 1 やったことがないスポーツが体験できるイベント
- 2 色々なスポーツが体験できるイベント
- 3 家族や友達と参加できるイベント
- 4 プロスポーツ選手から指導を受けられるイベント
- 5 誰でも楽しめる簡単なスポーツ（レクリエーション）のイベント
- 6 学校行事に備えた教室（マラソン大会や運動会などに向けての教室）
- 7 苦手な運動を教えてくれる教室（走るのが速くなるコツ、跳び箱を跳ぶコツなど）
- 8 特に参加したいイベントはない
- 9 その他（ ）

（問5で「1～4」を選んだ人にお聞きします。）

問5-1 それは、どんなスポーツですか。（回答：いくつでも）

- 1 卓球
- 2 テニス
- 3 バスケットボール
- 4 サッカー・フットサル
- 5 バレーボール
- 6 水泳
- 7 ダンス
- 8 ローラースポーツ（スケートボード・BMX・インラインスケートなど）
- 9 身体を使った外遊び
- 10 自転車・サイクリング
- 11 野球・ソフトボール

- 12 武道（剣道・柔道・空手）・格闘技
- 13 身体を使った室内遊び
- 14 ウィンタースポーツ（スキー、スノーボードなど）
- 15 ランニング（ジョギング）
- 16 マリンスポーツ（サーフィン、サップなど）
- 17 縄跳び
- 18 登山、ハイキング
- 19 ゴルフ
- 20 ウォーキング
- 21 ラグビー（タグラグビー含む）
- 22 陸上競技
- 23 体操（ラジオ体操・器械体操・新体操）
- 24 チアリーディング・バトントワリング
- 25 バドミントン
- 26 ドッジボール
- 27 一輪車
- 28 その他（ ）

（F2で「7～9 中学生」を選んだ人にお聞きします。）

問6 あなたは学校の運動部活動に参加していますか。（回答：ひとつだけ）

- 1 参加している（運動・スポーツ名： ）
- 2 参加していない

（問6で「2」を選んだ人にお聞きします。）

問6-1 あなたが、運動部活動に参加しないのはなぜですか。（回答：いくつでも）

- 1 文化活動（文化部）に参加しているから
- 2 民間のスポーツクラブや地域のスポーツクラブに入っているから
- 3 運動・スポーツが苦手だから
- 4 やってみたいと思う種目がないから
- 5 スポーツが好きではないから
- 6 部活動以外にやりたいことがあるから
- 7 健康・体力面で不安があるから
- 8 運動部の雰囲気が好きでないから
- 9 練習が厳しく、ついていけないから
- 10 勉強との両立ができないから
- 11 指導者と合わないから
- 12 特に理由はない

13 その他 ()

<スポーツをみることについて>

問7 あなたがこの1年間に試合を見た(テレビやインターネットで見たものを含む)スポーツは
なんですか。試合を見た時間は長くても短くてもかまいません。ただし、ニュースなどで
試合の結果だけを知ったのは「見たこと」には入りません。

(回答: いくつでも)

- 1 2024年パリオリンピック・パラリンピック
- 2 Jリーグ(J1、J2、J3)
- 3 サッカー日本代表
- 4 海外サッカー
- 5 その他サッカー
- 6 プロ野球(メジャーリーグ含む)
- 7 高校野球
- 8 その他野球、ソフトボール
- 9 バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)
- 10 バスケットボール(Bリーグ、日本代表、NBA含む)
- 11 マラソン・駅伝
- 12 陸上競技
- 13 テニス・ソフトテニス
- 14 アイススケート(フィギュアスケートなど)
- 15 大相撲
- 16 武道(剣道・柔道・空手)・格闘技
- 17 ラグビー(トップリーグ、日本代表、海外含む)
- 18 ダンス(Dリーグ含む)
- 19 卓球(Tリーグ、日本代表含む)
- 20 ゴルフ
- 21 体操・新体操
- 22 水泳
- 23 バドミントン
- 24 見ていない
- 25 その他 ()

問8 今後、スポーツ会場で試合を見てみたいスポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

- 1 オリンピック・パラリンピック
- 2 Jリーグ(J1、J2、J3)
- 3 サッカー日本代表
- 4 海外サッカー
- 5 その他サッカー
- 6 プロ野球(メジャーリーグ含む)
- 7 高校野球
- 8 その他野球、ソフトボール
- 9 バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)
- 10 バスケットボール(Bリーグ、日本代表、NBA含む)
- 11 マラソン・駅伝
- 12 陸上競技
- 13 テニス・ソフトテニス
- 14 アイススケート(フィギュアスケートなど)
- 15 大相撲
- 16 武道(剣道・柔道・空手)・格闘技
- 17 ラグビー(トップリーグ、日本代表、海外含む)
- 18 ダンス(Dリーグ含む)
- 19 卓球(Tリーグ、日本代表含む)
- 20 ゴルフ
- 21 体操・新体操
- 22 水泳
- 23 バドミントン
- 24 見てみたいと思わない
- 25 その他()

<静岡市のホームタウンチームについて>

問9 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン(本拠地)として活動しています。

8チームそれぞれについて、あなたの気持ちや思いを教えてください。

(回答：ひとつずつ)

- (1) 清水エスパルス〔Jリーグ／サッカー〕
- 1 応援している
 - 2 存在は知っているが応援はしていない
 - 3 存在を知らない

- (2) ベルテックス静岡しずおか〔Bリーグ／バスケットボール〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (3) 静岡ジェードしずおか〔Tリーグ／卓球〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (4) くふうハヤテベンチャーズ静岡しずおか〔ウエスタン・リーグ／野球〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (5) 静岡ブルーレヴズしずおか〔リーグワン／ラグビー〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (6) シャンソンVマジック〔Wリーグ／バスケットボール〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (7) 静甲ソフトボール部せいこう ぶ にほんじょし〔日本女子ソフトボールリーグ〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない
- (8) 清水第ハブレアデスしみずだい しずおかけんじょし〔静岡県女子サッカーリーグ〕
- 1 おうえん 応援している
 - 2 そんざい 存在は知っているがおうえん 応援はしていない
 - 3 そんざい 存在を知らない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

【注】

本調査票は令和7年10月時点のチーム名称を記載して配布したものです。
調査後に名称変更があったチームについては、本報告書本文では新名称を用いています。

Ⅲ 調 査 票（生涯学習）

生涯学習に関するアンケート調査

ご協力のお願い

日ごろから、静岡市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、学んだことを自分の暮らしや仕事に活かしたり、地域や社会での活動に活かしたりと、行動を起こしていく人が活躍できる生涯学習社会を目指し、様々な取り組みを進めております。

このアンケートは、静岡市が取り組んでいる生涯学習施策に対する評価を行うとともに、今後の施策に繋げるための基礎資料とするため、静岡市の生涯学習施設を利用している市民の皆様の生涯学習に関する取り組みや考え方などをお伺いするものです。

アンケート調査の実施にあたっては、令和7年度生涯学習団体に認定されている団体に調査をお願いいたします。調査結果につきましては市のホームページなどで公表いたします。なお、頂いたご意見などについては統計的な処理を行い、個人の回答が公表されることや、他の目的に使用されることは一切ありません。

ご多用の折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方の声をお聞かせくださいますよう、調査へのご協力をお願いいたします。

令和7年10月 静岡市長 難波 喬司

..... ご回答にあたってのお願い

令和7年10月27日(月)までに、ご回答をお願いします。

- あなたの方の団体についてお聞きますが、あなた自身の考え方をありのままご回答ください。
- 回答は、当てはまるものを用意された項目の中から、指定されている数だけ選んでください。
「その他」を選ぶ場合は、その具体的内容をカッコ内などにご記入ください。
- 以下のいずれかの方法でご回答ください。

回答手段	① インターネットで回答 (パソコン、タブレット、スマートフォン)	② 施設窓口へ提出
回答方法	以下の URL または二次元コードから回答ページにアクセスし回答 URL: https://logoform.jp/form/79j2/1202768 ※回答には下にある回答 ID の入力が必要です。 回答 ID: ※※※	この用紙に回答を直接記入 配布された施設の窓口へ提出 ※休館日にご注意ください。

この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

静岡市役所 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

生涯学習推進課 生涯学習推進係 電話：054-221-1150（直通）FAX：054-221-1758

この調査における「生涯学習」とは「**広い分野での日常的な学び**」をいいます。

日々の学校の授業や、資格取得のための勉強、料理教室などの習い事はもちろん、

次のような活動も「生涯学習」に含みます。

- ・ 健康のために体を動かす、スポーツをする
- ・ コンサートや展覧会に行く
- ・ 興味のある分野に関する本を読む
- ・ 新聞で読んだ時事用語をインターネットで調べる
- ・ 職場で開催される研修や講習会に参加する
- ・ 地域のためにボランティア活動をする

■ 団体のことについて

F 1 あなた方の団体は設立して何年ですか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|----------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1年以上3年未満 | 3 | 3年以上5年未満 |
| 4 | 5年以上10年未満 | 5 | 10年以上20年未満 | 6 | 20年以上 |

F 2 あなた方の団体の会員数を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 2～5人 | 2 | 6～10人 | 3 | 11～15人 |
| 4 | 16～20人 | 5 | 21～30人 | 6 | 31人以上 |

F 3 あなた方の団体メンバーで最も多い年代を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|-----|---|-------|---|-----|
| 1 | 10代未満 | 2 | 10代 | 3 | 20代 | 4 | 30代 | 5 | 40代 |
| 6 | 50代 | 7 | 60代 | 8 | 70代 | 9 | 80代以上 | | |

F 4 あなた方の団体は、主にどのような人たちの集まりですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 生涯学習センター・交流館が主催する講座などで知り合った仲間 |
| 2 | 市や県が主催する講座などで知り合った仲間 |
| 3 | カルチャーセンターなどの民間の講座などで知り合った仲間 |
| 4 | ご近所付き合いで知り合った仲間 |
| 5 | 職場やアルバイト先の同僚 |
| 6 | 学校の友人、または学生時代からの友人 |
| 7 | インターネットで知り合った仲間 |
| 8 | わからない |
| 9 | その他(具体的に: _____) |

F 5 あなた方の団体の主な学習活動の分野を教えてください。(○は1つ)

1	文化的なもの(音楽、美術、華道、書道など)
2	教養的なもの(文学、歴史、科学など)
3	健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)
4	家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)
5	育児・教育(子育て、教育問題など)
6	仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など
7	情報通信技術に関すること(インターネット、AI、DXなど)
8	語学(英会話など)
9	社会問題(地域の問題、環境問題など)
10	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話、介護など)
11	自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)
12	その他(具体的に: _____)

F 6 あなた方の団体が利用している生涯学習施設を教えてください。(○はいくつでも)

生涯学習センター	1 葵	2 駿河	3 西部	4 南部	5 東部
	6 長田	7 北部	8 藁科	9 大里	10 西奈
	11 美和分館				
清水区 生涯学習交流館	12 辻	13 江尻	14 入江	15 浜田	16 岡
	17 船越	18 清水	19 不二見	20 駒越	21 折戸
	22 三保	23 飯田	24 高部	25 有度	26 袖師
	27 庵原	28 興津	29 小島	30 両河内	31 蒲原
	32 由比				
葵区 生涯学習交流館	33 清沢	34 大川	35 大河内	36 玉川	37 梅ヶ島
	38 井川				

F 7 あなた方の団体は、F 6の生涯学習施設以外にどのような場所を利用していますか。
(○はいくつでも)

1 文化施設	2 スポーツ施設	3 図書館	4 美術館	5 博物館
6 市民活動センター	7 自治会の集会所(自治会館、公民館)		8 民間の施設	
9 オンライン	10 その他(具体的に: _____)			

F 8 あなた方の団体の年間予算規模を教えてください。おおよそで結構です。(○は1つ)

1 0円	2 1円以上5万円未満	3 5万円以上10万円未満
4 10万円以上50万円未満	5 50万円以上100万円未満	6 100万円以上500万円未満
7 500万円以上		

F 9 あなた方の団体内での主な連絡手段を教えてください。(○はいくつでも)

1 固定電話	2 携帯電話	3 メール
4 SNS(LINEなど)	5 手紙・ハガキ	6 その他(_____)

■ 生涯学習の実施について

問1 あなた方の団体がこの1年間に1回以上、実施した学習活動を教えてください。
(○はいくつでも)

- 1 練習・学習などを行った
- 2 大会や試合などに参加した
- 3 発表会・展示会などを主催した
- 4 他の団体が主催する発表会・展示会などに参加した
- 5 会員に限定しない市民向けの講座や講演会などを開催した
- 6 ボランティア活動をした
- 7 その他(具体的に: _____)

問2 あなた方の団体のメンバーは、団体の学習活動を通じて得たものを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる
- 2 健康の維持・増進に活かしている、または活かせる
- 3 家庭・日常生活に活かしている、または活かせる
- 4 仕事や就職活動に活かしている、または活かせる
- 5 地域や社会での貢献に活かしている、または活かせる
- 6 活かしていない、または活かせない
- 7 わからない
- 8 その他(具体的に: _____)

問2-1は、問2で「6 活かしていない、または活かせない」と回答した方にお聞きします。

問2-1 あなた方の団体が、活かしていない、または活かせない理由は何ですか。

■ 地域貢献活動について

問3 あなた方の団体は、この1年間に団体の活動として、どのような地域貢献活動に参加しましたか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 自治会・町内会の活動 |
| 2 | 防犯・防災・交通安全の活動 |
| 3 | 環境を保全する活動（清掃やリサイクル活動など） |
| 4 | 教育を支援する活動（学校支援ボランティア、部活動の支援など） |
| 5 | 子育てを支援する活動 |
| 6 | 高齢者や障がい者などを支援する活動 |
| 7 | 多文化共生・国際理解を支援する活動 |
| 8 | 地域の活動に参加したことがない |
| 9 | その他（具体的に：_____） |

問4 あなた方の団体が、地域や社会でより活動しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 身近に活動場所があること |
| 2 | 費用があまりかからないこと |
| 3 | 他団体や社会とつながる機会があること |
| 4 | 地域貢献活動について、情報を得る方法があること |
| 5 | 地域貢献活動について、助言や相談を受けられること |
| 6 | リーダーや役員向けの人材養成研修があること |
| 7 | 社会や家族などの理解が得られること |
| 8 | その他（具体的に：_____） |

■ 生涯学習の場の提供について

問5 あなた方の団体は、市民や生涯学習施設利用者が生涯学習に関する情報を主にどのような方法で得ていると思いますか。(〇はいくつでも)

1 家族や友人・知人からの情報	2 学校や職場からの情報
3 新聞・雑誌・情報専門紙	4 行政の広報紙(「静岡気分」など)
5 行政の生涯学習情報発信システム(「まなぼっと(県)」「ここからネット(市)」など)	6 ラジオやテレビ
7 市や関係施設のホームページ	8 SNS(X、LINEなど)
9 公共施設に設置されたチラシ・ポスター	10 9以外のチラシ・ポスター
11 自治会・町内会の回覧や地域住民の連絡	12 特にない
13 その他(具体的に: _____)	

問6 あなた方の団体は、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか(公共施設や民間施設などすべて含む)。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つずつ)

	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない	わからない
【記入例】 4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
1 文化的なもの(音楽、美術、華道、書道など)	1	2	3	4	5
2 教養的なもの(文学、歴史、科学など)	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
5 育児・教育(子育て、教育問題など)	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること(インターネット、AI、DXなど)	1	2	3	4	5
8 語学(英会話など)	1	2	3	4	5
9 社会問題(地域の問題、環境問題など)	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話、介護など)	1	2	3	4	5
11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)	1	2	3	4	5

問7 あなた方の団体は、次の1～11の分野について、学習する機会の充実が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1つつ)

	必要	どちらか といえば 必要	どちらか といえば 不要	不要	わからな い
【記入例】 4 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、編み物など）	1	2	3	4	5
1 文化的なもの（音楽、美術、華道、書道など）	1	2	3	4	5
2 教養的なもの（文学、歴史、科学など）	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ（健康法、ジョギング、水泳など）	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、編み物など）	1	2	3	4	5
5 育児・教育（子育て、教育問題など）	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること（インターネット、AI、DX など）	1	2	3	4	5
8 語学（英会話など）	1	2	3	4	5
9 社会問題（地域の問題、環境問題など）	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話、介護など）	1	2	3	4	5
11 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど）	1	2	3	4	5

生涯学習施設のあり方について

問8 生涯学習施設の役割について、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

1 生涯学習に関する各種講座、講演会などを開催すること	2 市民、大学、市民活動団体などと連携し、支援すること
3 学んだ成果の発表の場を提供すること	4 市民主体のまちづくりを推進する人材を育成すること
5 生涯学習に関する情報の収集・発信を行うこと	6 市民からの生涯学習に関する相談にのること
7 市民が生涯学習活動を行うための講義室や器具などを提供すること	8 自治会など、地縁団体のまちづくりに関する活動に講義室や器具などを提供すること
9 わからない	10 その他（具体的に：_____）

問9 生涯学習施設に備える講義室や設備などについて、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

1 会議室・集会室	2 茶道や華道などができる和室
3 ヨガや空手、社交ダンスなどができる運動室	4 楽器や合唱ができる音楽室
5 多人数が集まることができるホール	6 調理室
7 工作室	8 予約なしで簡単な打合せが可能な自由利用スペース
9 Wi-Fiなどのインターネット環境	10 プライバシーの保てる相談室
11 団体の資料などを印刷・製本できる印刷室	12 団体の備品などを保管できるロッカー
13 学習で制作した作品の展示スペース	14 座って本が読める図書室・図書コーナー
15 小さな子どもが遊べるキッズスペース	16 個人学習スペース
17 カフェなどの飲食可能なスペース	18 わからない
19 その他（具体的に：_____）	

問10 静岡市の生涯学習に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は10月27日（月）までに配布された生涯学習施設へ提出してください。

※休館日にご注意ください。

令和 7 年度
静岡市
スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査
報 告 書

令和8年2月

静岡市 スポーツ振興課 企画係

電 話：054-221-1183

F A X：054-221-1453

静岡市 生涯学習推進課 生涯学習推進係

電 話：054-221-1150

F A X：054-221-1758

1. 第3次生涯学習推進大綱 推進期間



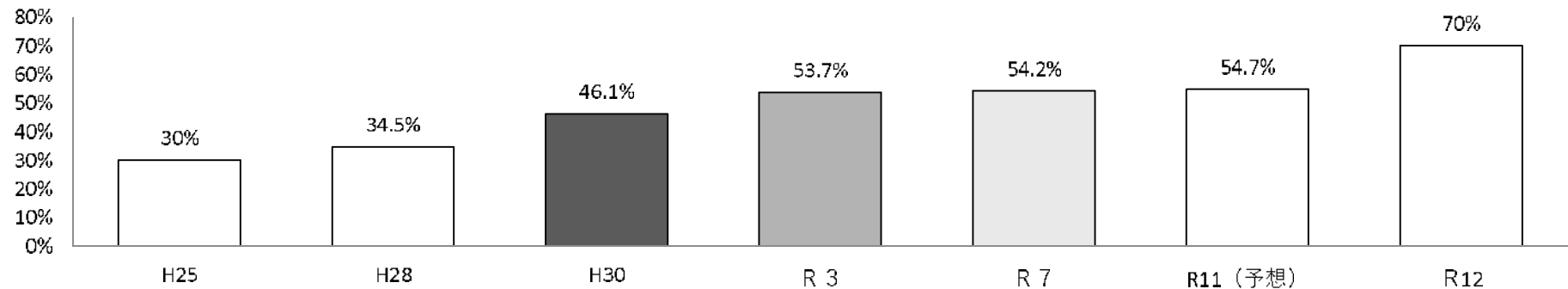
2. 各施策の成果指標

成果指標①：生涯学習を行っている人の割合

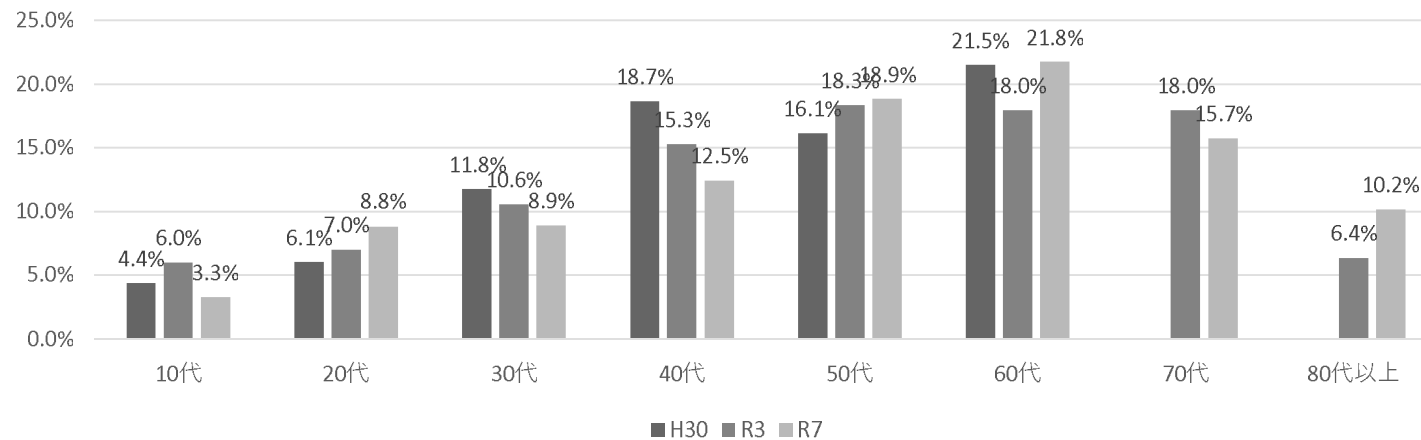
設 問：あなたは1年の間に生涯学習をしたことがありますか

回 答：したことがある

年度	H25年度	H28年度	H30年度	R3年度	R7年度	R11年度	R12年度
割合	30% (実績値)	34.5% (実績値)	46.1% (実績値)	53.7% (実績値)	54.2% (実績値)	54.7% (予想値)	70% (目標値)
計画期間	第1次 (H17～H26)		第2次 (H27～R4)		第3次 (R5～R12)		

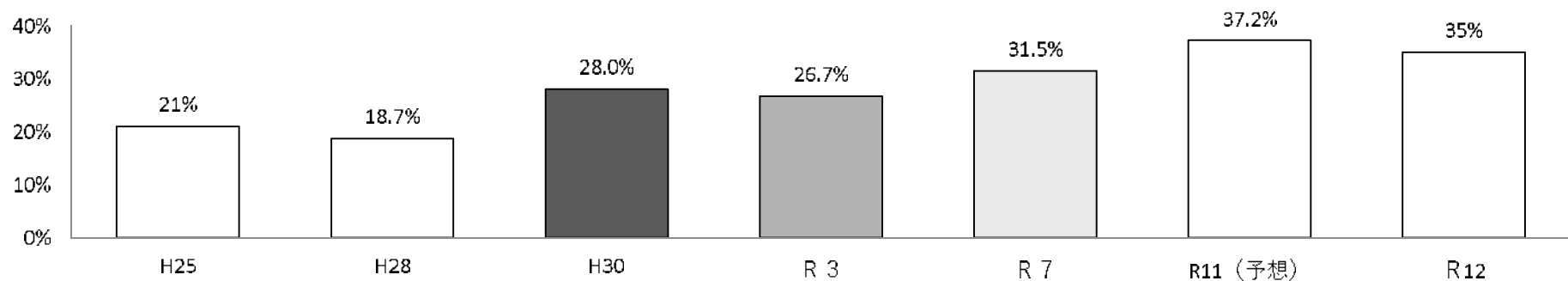


年代別推移

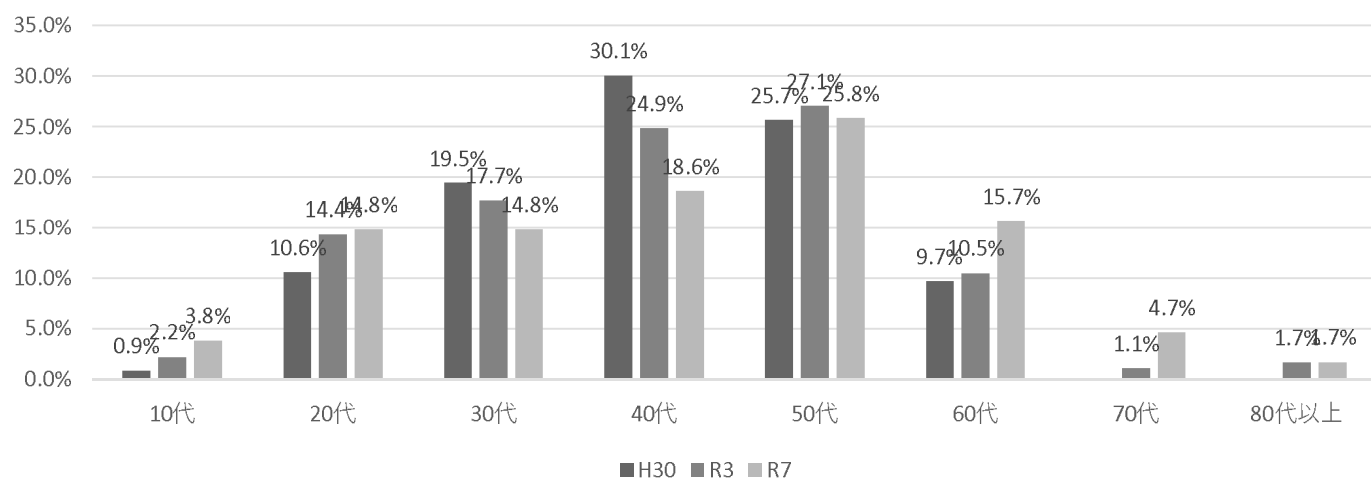


成果指標②：学んだことを仕事や就職活動に活かしている市民の割合（第3次大綱より設定）
 設 問：あなたは生涯学習を通じて身につけたことをどのように活かしていますか
 回 答：仕事や就職活動に活かしている

年度	H25年度	H28年度	H30年度	R3年度	R7年度	R11年度	R12年度
割合	21% (実績値)	18.7% (実績値)	28% (実績値)	26.7% (実績値)	28.6% (実績値)	37.2% (予想値)	35% (目標値)
計画期間	第1次	第2次			第3次		



年代別推移

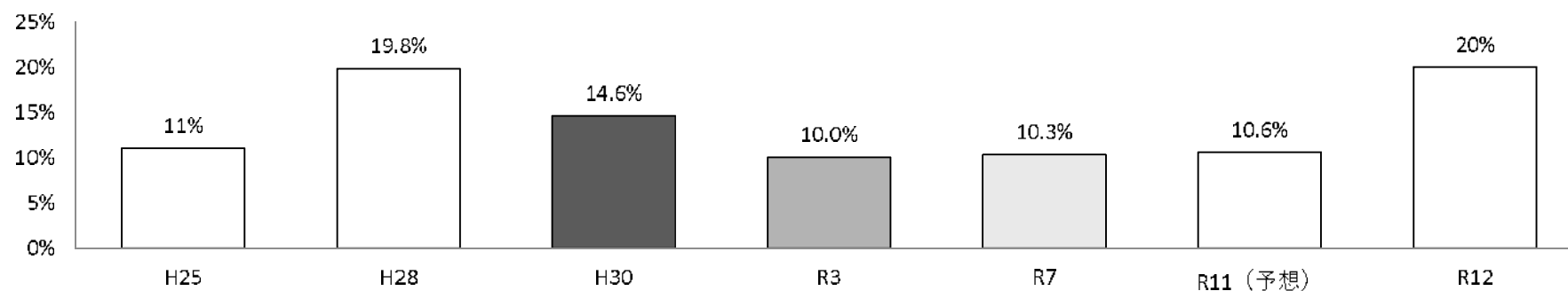


成果指標③：学んだことを地域や社会での活動に活かしている市民の割合

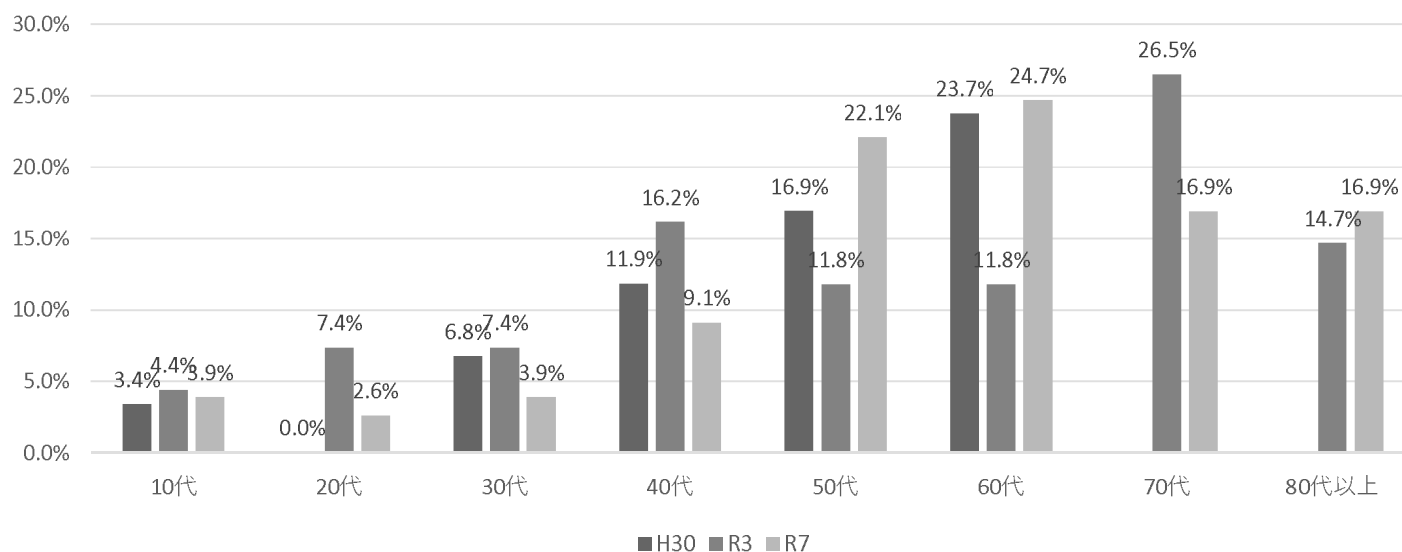
設 問：あなたは生涯学習を通じて身につけたことをどのように活かしていますか

回 答：地域や社会での活動に活かしている

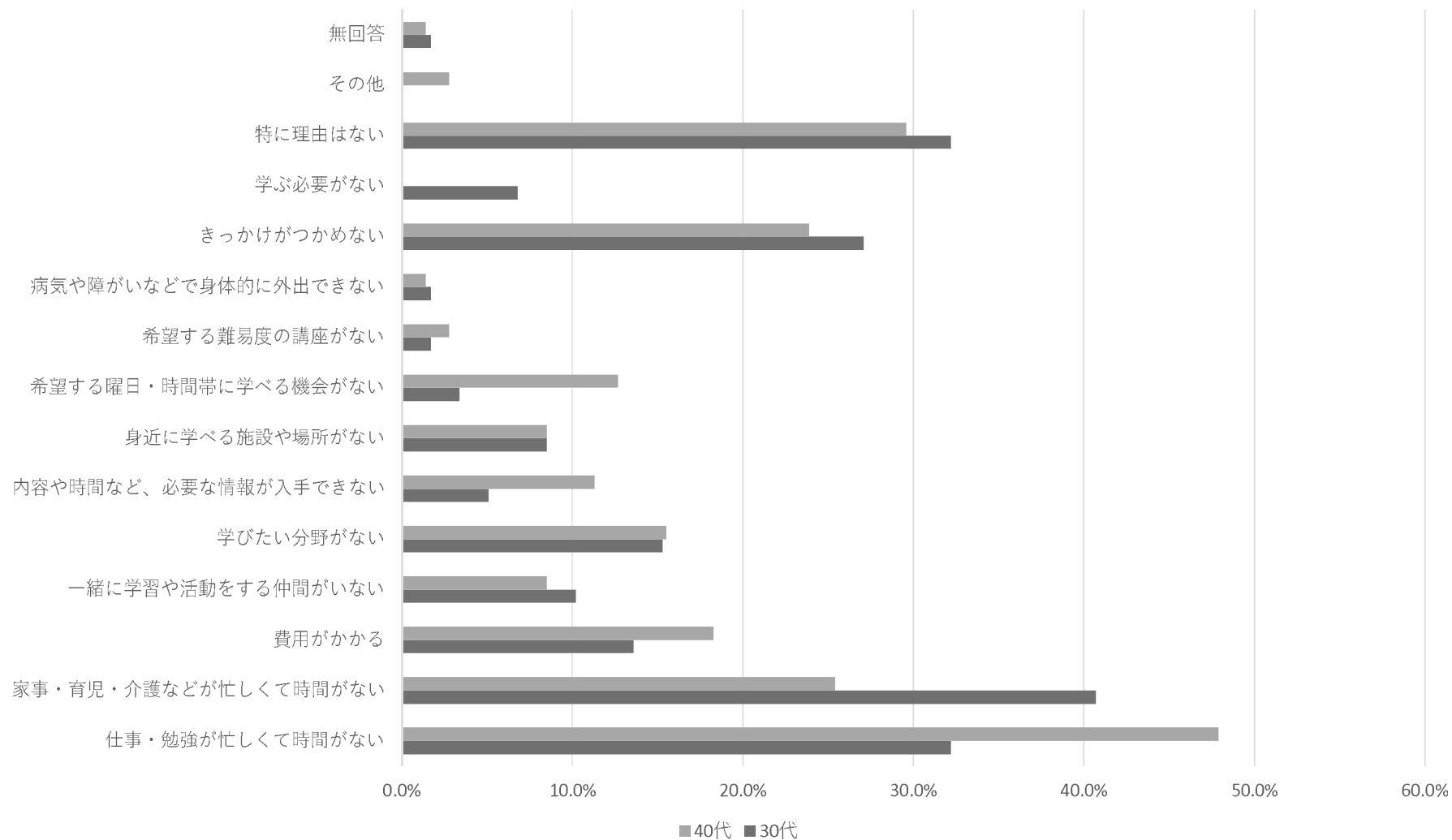
年度	H25年度	H28年度	H30年度	R3年度	R7年度	R11年度	R12年度
割合	11% (実績値)	19.8% (実績値)	14.6% (実績値)	10.0% (実績値)	10.3% (実績値)	10.6% (予想値)	20% (目標値)
計画期間	第1次	第2次			第3次		



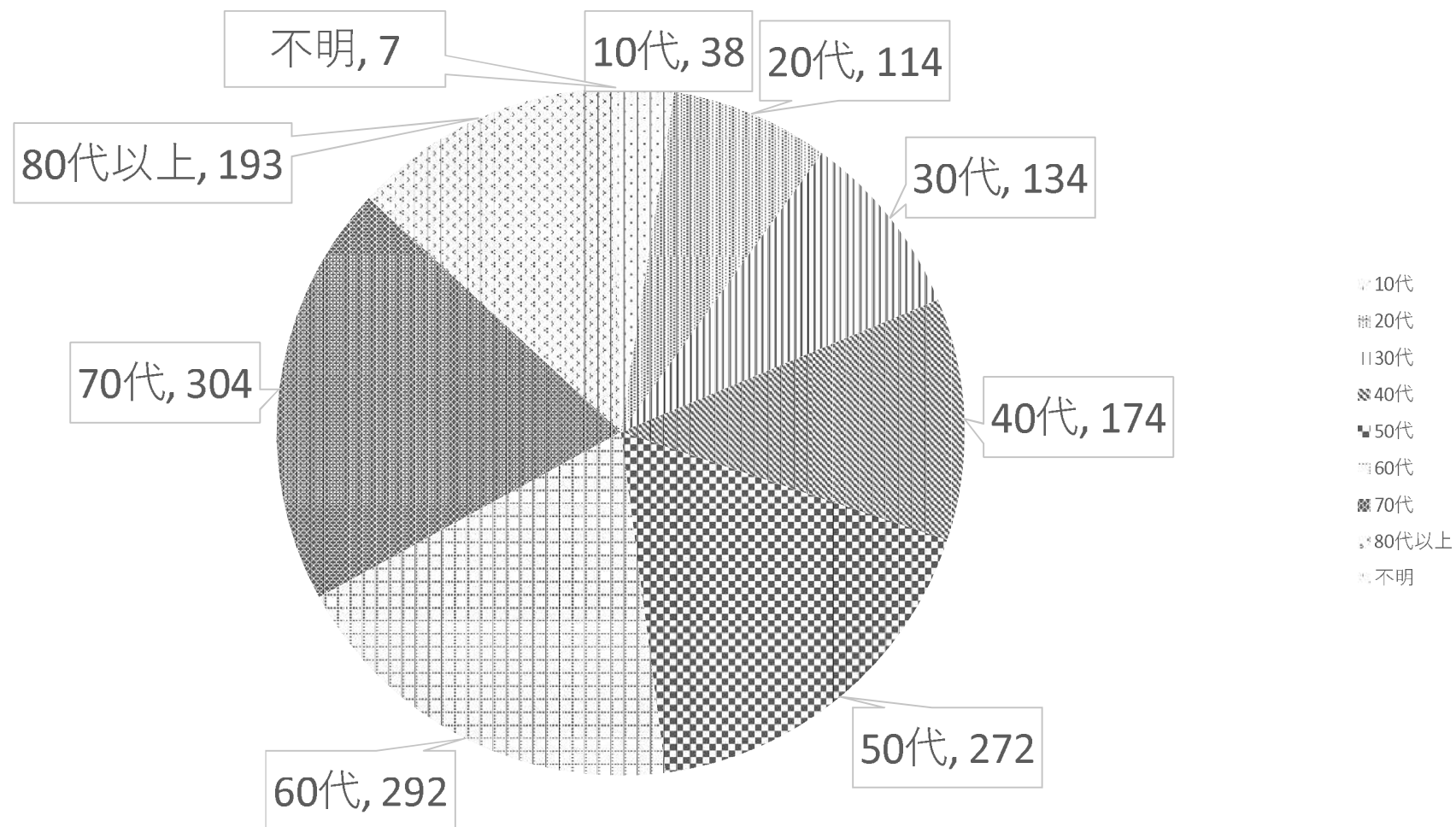
年代別推移



3. 生涯学習を行っていないを選択した30代・40代の理由



4. 令和7年度 市民意識調査 年代別人数

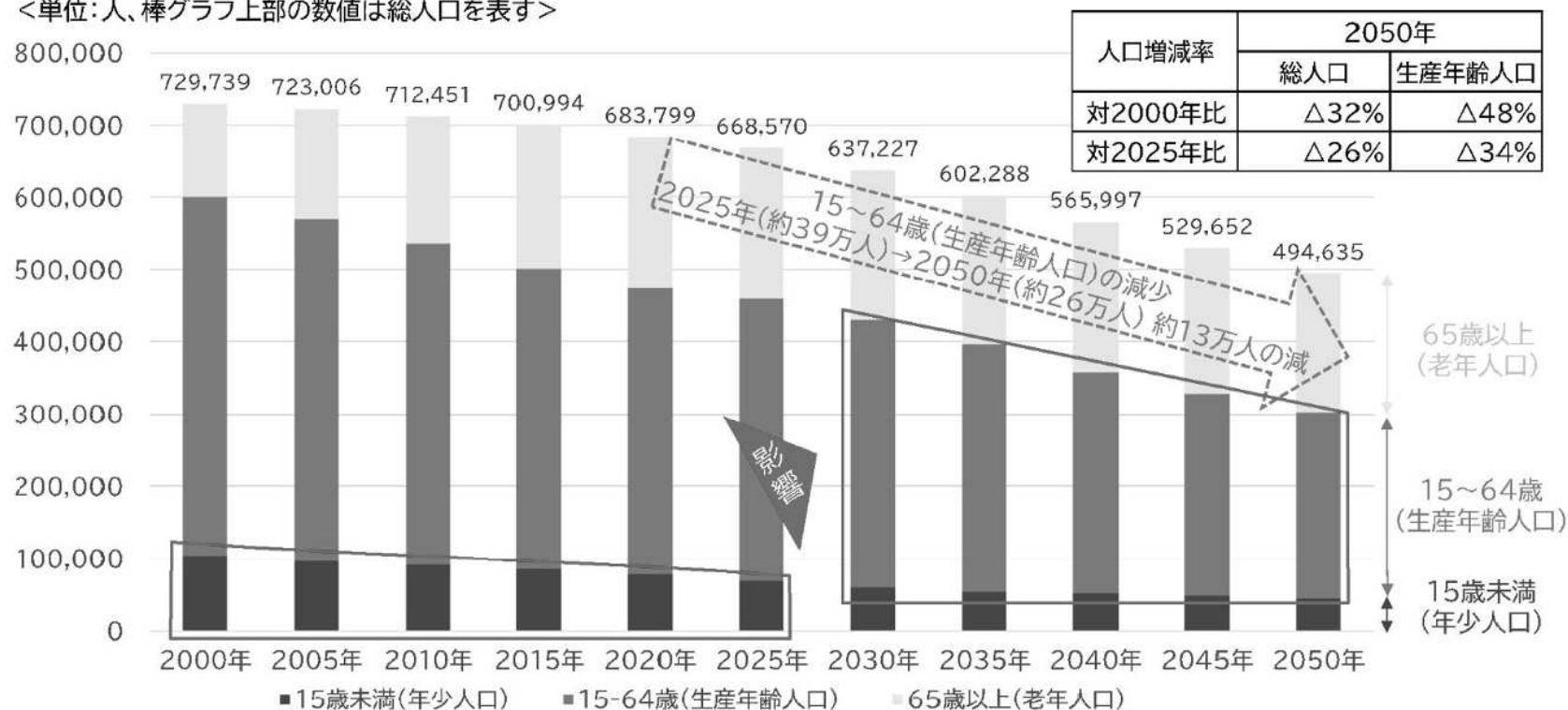


5. 生産年齢人口の減少

(参考)総人口の減少よりもさらに深刻な「生産年齢人口の減少」

- ・静岡市の独自推計によれば、このまま何も対策をとらなければ、働き手である15～64歳(生産年齢人口)は減少し続け、今後も継続する。
- ・総人口の減少よりも、生産年齢人口の減少はさらに深刻(2050年は2025年に比べ、34%減少する)。

<単位:人、棒グラフ上部の数値は総人口を表す>



【出典】2000年～2020年:総務省「国勢調査」、2025年:住民基本台帳、2030年～2050年:将来推計人口

注:国勢調査における人口は年齢不詳を除く

第5次静岡市総合計画 基本構想・基本計画 策定議案の内容(案)



静岡市 総合政策局 企画課

1 静岡市の魅力と人口減少の現状

静岡市には、温暖な気候と豊かな自然環境、温かい人の心と社会の絆、交通の要衝、魅力ある中心市街地、多様で深みのある産業、大学等の多くの教育機関といった多彩な魅力があります。これらの魅力を最大限に活かすことで、多くの人や企業をひきつけ、経済成長を通じて市民一人ひとりが暮らしの豊かさと幸せを実感できるまちへと発展していくことができます。

しかし、現在の静岡市は、こうした魅力を十分に活かしていない状況にあります。日本の総人口のピークは2008年、それに対して、静岡市は、旧2市2町が合併していたとして、1990年が人口のピークです。

多彩な魅力がある静岡市の人口減少が、日本全体よりも、他の多くの都市よりも厳しい状況にあるという現実を直視し、これからの静岡市の市政運営を考えていく必要があります。

2 人口減少がもたらす影響

静岡市の人口は、ピーク時である1990年の73万人から35年が経過した2025年でも、およそ7万人、9%の減少にとどまっています。このように人口減少は減り始めは緩やかです。

しかし、問題はこれからです。すでに人口減少に加速がかかりはじめ、このままではさらに加速していきます。人口減少が進行すれば、地域経済の縮小や生活関連産業の衰退、雇用の縮小など、日常生活への直接的な影響は避けられません。特に、若年層の流出や高齢化の進行は地域の活力を損ない、市民一人ひとりの暮らしの質や幸福度の低下につながるおそれがあります。

また、静岡市の公共施設は、ピーク人口の73万人にもサービスを提供できるように造られています。人口が減少すると、これらへの需要が減り、稼働率が低下します。総人口の減少率に比べて、少子化による小・中学生の減少率は大きいので、これからは学校施設の維持費が重荷になってきます。この結果、市民サービスを縮小せざるを得なくなるおそれがあります。

(注)昭和・平成・令和という元号で表記すると、例えば2005年が平成何年であるかが分かりにくいので、本計画では西暦表記に統一しています。

3 市政運営の転換の必要性

深刻な人口減少や知能革命の進展、地球環境の危機など、静岡市を取り巻く状況は大きく変化しており、これからも大きな変化が予想されます。そのため、これからどのような時代になるのかという時代認識を持って、とるべき方策を考える必要があります。

こうした時代においては、目の前の課題に対し、現状を起点として、その延長上で解決策を考えるという、従来のフォアキャスティング型の市政運営では、急速な時代の変化に適切に対応できなくなってしまうです。市政運営の転換が必要な時です。

市政運営の転換にあたっては、バックキャスティング型の考え方へ移行します。具体的には、まず「目指すべき未来像」を描き、未来像と現状を比べて「現状と課題」を明らかにし、「現状から未来像へ到達するための道筋」を考え、「具体的に何を行うか」を決め、実行に移すという方法により、社会変化に的確に対応していきます。

また、市政運営は、市民が将来にわたって静岡市で幸せに暮らせるようにするために行うものです。このため、未来像を描く際には、行政が何をするかという「アウトプット」に重点を置くのではなく、市民にどのような幸せや暮らしの豊かさがもたらされるかという「アウトカム」を重視する必要があります。

さらに、気候変動による災害の激甚化・頻発化や、地域の稼ぐ力の停滞など、静岡市が直面している問題は、ますます複雑化・深刻化・多様化していきます。こうした多種多様な課題の解決のためには、行政の力だけでなく、市民・地域社会・企業・教育機関・行政など、社会全体の力による「共働・共創」が不可欠です。行政は、社会の力がうまく働き、共働・共創の輪が広がるよう下支えし、結果が出るよう伴走することが必要です。

4 新たな総合計画の策定と「目指すまちと暮らしの姿」

このような新たな市政運営に転換するため、静岡市は新たな総合計画を策定します。

新たな総合計画は、単に行政が行う施策や取組を示すものではありません。市民一人ひとりに暮らしの豊かさや幸せをもたらすことができるよう、市民にとって望ましい社会の姿を「目指すまちと暮らしの姿」として示し、その実現に向けて何を行うべきかを明らかにするとともに、市民・地域社会・企業・教育機関・行政などが協力して、みんなで「目指すまちと暮らしの姿」を共に創っていくこと（共創）により進めていく計画です。

そこで、静岡市が描く「目指すまちと暮らしの姿」を次のとおり定めます。

- 誰もが安心して暮らし、幸せを実感し、
住み続けたいと感じられるまち —

人々が安心して暮らし、幸せを実感し、このまちに住み続けたいと感じられるよう、共創の市政運営を行えば、このまちは、人々が住み続けたい、移住して住みたいまちになります。その結果、「世界に輝く静岡の実現」へとつながっていきます。

区分	令和7年度												令和8年度																	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
審議会			R7年7月15日 第1回審議会	●			R7年12月25日 第2回審議会	●			R8年3月 第3回審議会	●		令和8年度中に4回程度の審議会を実施予定															・パブリックコメント報告 ・大綱完成の報告	★
	・生涯学習推進大綱の概要説明 ・中間見直しスケジュール提示 ・市民意識調査実施報告					・R6推進事業の進捗報告 ・市民意識調査速報値報告 ・推進事業の進捗報告					・市民意識調査結果報告 ・見直しの方向性の検討			・R7前期推進計画の進捗報告 ・事業中間評価 ・見直し骨子案の審議			★		★		後期計画案の最終調整			★						
係推進計画見直しに 係るスケジュール						R7年10月 市民意識調査実施	←→	R7.11月～R8.1月30日 市民意識調査集計・報告書作成	←→	市民意識調査完了 ●	←→	見直し骨了案の作成		←→ 後期推進計画及び推進事業の作成 →								★ ←→	中間見直し(案)完成	←→ ★	パブリックコメント反映大綱の完成					

生涯学習施設の運用改善について

資料3

概要

生涯学習施設の利用方法について、条例・規則等の範囲の中で、利用者の立場に立ち、より利用しやすくなるよう、運用面の改善を進めている（令和元年度～）。
生涯学習推進課及び各生涯学習施設の指定管理者によるワーキンググループを設置し、内容の検討を行っている。

これまでの経緯	検討・実施内容
令和元年度	・施設利用者等の意見から課題を抽出し、ワーキンググループにおいて運用改善案を検討
令和2年度	・市民講師(私塾及び私塾に準ずるもの)への貸館について検討 ・北部生涯学習センター(葵区)へ自由利用スペースの設置
令和3年度	・浜田生涯学習交流館(清水区)に自由利用スペースを設置 ・優先利用団体(公共的団体)の見直しの検討 ・葵生涯学習センターホール早期優先利用の運用ルールを検討
令和4年度	・玉川生涯学習交流館(葵区)、有度生涯学習交流館(清水区)に自由利用スペースを設置 ・優先利用団体(公共的団体)の見直しの検討 ・葵生涯学習センターホール早期優先利用の試行実施 ・生涯学習センターのキャンセル制度の弾力化の検討
令和5年度	・優先利用団体(公共的団体)の見直しの検討 ・葵生涯学習センターホール早期優先利用の実施 ・営利活動や音楽利用の範囲についての検討
令和6年度	・優先利用団体(公共的団体)を見直し、要綱改正を実施 ・藁科生涯学習センター(葵区)に自由利用スペースを設置
主な取り組み	内容
公共的団体の整理 令和6年度完了	・公共的団体とは、「厚生社会事業団体、教育文化スポーツ団体、地縁団体その他公益の実現を目的とし、国、静岡県又は静岡市の所管する事業に関する公益事業を行う団体」のこと。 ・公共的団体として優先利用している団体の一部について、その認定や公益事業であるか否かの判定が適切に行われていない例が見られるため、公共的団体として認定されている団体の定期的な認定の更新や認定範囲の厳格化などを行い、利用の公平化を図るよう運用する。
葵生涯学習センターホールにおける優先予約 令和5年度完了	・長期の準備期間が必要な行事・イベントに対する早期予約の要望や、活動を定期的・継続的に行うことができるよう要望がある。 ・多数の集客を伴うイベントや講演会等での利用を想定し整備された葵生涯学習センターのホールについて、広報や講師依頼等一定の準備期間を確保し、そのねらいに沿った利用の促進を図るため、7か月前からの予約を行えるよう運用する。
自由利用スペースの整備・利用促進 令和7年度実施	・生涯学習施設の既存のスペースを活用し、テーブルやイスを設置し、休憩や打合せなどに利用しやすい「自由利用スペース」を整備し、利用を促進する。

生涯学習施設の運用改善について

資料3

R7年度実施内容

テーマ

R7年度の取組み

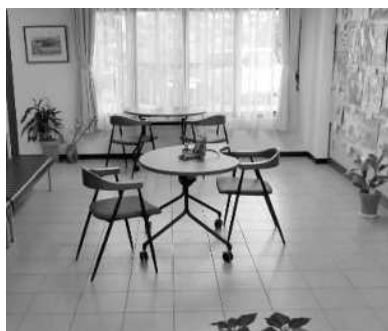
自由利用スペースの 整備・利用促進

- ・消防法上において居室以外の空間に備品を置くことに限りがあるため、新規設置は5施設となった。他の施設については、既存のスペースを活用した自由利用スペースに準ずる運用を実施した。
- ・打合せや飲食、休憩等に使用できるスペースを全施設に設置できたことから、事業完了。
- ・事業の成果として、施設予約システムの施設情報欄(※)に「自由利用スペース」を直感的に理解しやすい「簡易休憩スペース」と表記し、設置状況を掲載した。

これまでの実績



R2 北部生涯学習センター



R3 浜田生涯学習交流館



R4 有度生涯学習交流館



R4 玉川生涯学習交流館



R6 葵科生涯学習センター

※施設予約システムの施設情報欄

施設予約システムにおける各施設の施設情報欄に、「簡易休憩スペース(机・椅子)」の有無を掲載

